

C9P4 V6 650

ナビゲーション&オーディオブック

目次 4ページ

● ナビゲーション編 11ページ～

● オーディオ編 125ページ～

はじめに

ナビゲーション
基本操作

オーディオ
基本操作

検
索

放送受信

ル
ー
ト

音楽ディスク

登録
編集
操作

映像ディスク

設定
操作

ミ
ニ
マ
ー
リ
ン
グ

各種
情報
表示

その他の機器

通
信

AV
初期設定

その他の操作

音声
操作

付
録

安全にお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



絵表示の例：この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

安全上のご注意



警告

自動車の運転中に地点登録・地点検索などの操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



注意

ナビゲーションによるルート案内時は、実際の交通規則に従って走行してください。



安全走行のために



走行中に運転者がナビゲーションの画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると、大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。

走行中はナビゲーションの操作をしない

走行中に運転者が操作するのは、絶対におやめください。

■走行中に制限される機能の操作は

安全な場所に車を止めてパーキングブレーキをかけてから操作してください。

ルート探索の設定などの複雑な操作は、安全のため、走行中にはできないように設計されています。（操作しようとすると、「走行中は操作できません」とメッセージが表示されます。）

■操作はエンジンをかけたままで

エンジンを止めて本機を操作すると、バッテリー消耗の原因になります。本機の操作はエンジンをかけたままで行ってください。

交通規則に従って走行する

ルート探索をすると、自動的にルート／音声案内が設定されます。曜日、時刻規制などの交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。

なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。

画面に表示される情報は実際と異なる場合があります。

ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。

目次

安全にお使いいただくために	2
安全走行のために	3
本書の見かた	9
本書の表記のしかた	9

ナビゲーション基本操作

ナビゲーションの基本操作	12
基本操作	12
メニューを表示する	12
リスト操作	14
ヒントポップアップについて	16
地図画面の見かた	17
現在地画面	17
スクロール画面	18
走行中表示される画面	18
走行中の音声案内	20
サイドマップ表示	20
地図の操作	22
現在地画面を表示させる	22
地図を動かす	22
地図のスケールを変える	23
オートフリーズームについて	23
地図画面の表示方法を変える	24
ハイウェイモードの情報を見る	27

検索

場所を探す	32
地図で探す	32
名称で探す	32
ジャンルワードで探す	33
ジャンルリストで探す	34
観光エリアから探す	35
住所で探す	36
電話番号で探す	37
緯度経度で探す	37
登録した場所から探す	37
最近探した場所から探す	38
周辺施設を探す	38
お好み周辺検索で探す	39
通信で探す	40
詳細情報を見る	41

マップクリップ [®] (2次元バーコード)を使う	42
---	----

ルート

行き先までのルートを探索させる ...	46
案内開始画面の見かた	47
他のルートを選ぶ	47
ルート地図を表示する	48
学習ルート探索	48
渋滞情報を考慮したルート探索 (渋滞考慮ルート探索)	48
ボトルネック踏切を考慮した ルート探索	48
素早くルートを探索させる (クイックルート探索)	49
自宅に帰るルートを探索させる	49
過去に探した場所へ ルートを探索させる	49
サイドマップ画面から ルートを探索させる	49
渋滞予測ルートを探索させる	50
渋滞予測ルートの探索のしかた	50
ルートを確認する	52
ルートスクロールで確認する	52
ルートプロフィールで確認する	52
設定地点リストで確認する	53
デモ走行で確認する	53
ルートを再探索させる	54
条件を変えてルートを探索させる ...	54
現在案内中のルートとは 別のルートを探索させる	54
ルートを詳細に設定する	55
立寄地を追加する	55
立寄地を先送りする	56
乗降IC (インターチェンジ) を 指定する	56
出発地を指定する	57
ルート誘導・案内	58
ルート案内中の現在地画面	58
音声による誘導・案内	60
ルート案内中の操作と機能	62

ルートから外れたときに	
自動的にルートを再探索させる	62
次の案内地点が見えるスケールに	
自動的に変更させる	62
状況に応じて	
新しいルートを提案させる	62
次の案内地を確認する	63
ルート上の渋滞情報を案内させる ..	63
ルートを消去する	64

登録・編集操作

地点の登録	66
自宅を登録する	66
場所を登録する	66
登録地の編集	68
登録地の登録内容を変更する	68
登録地を消去する	70
登録地のグループ名を変更する	71
その他のデータの編集	72
携帯電話情報を消去する	72
最近探した場所の履歴を消去する ..	73
ルートの学習内容を消去する	73
走行軌跡を消去する	74

設定操作

機能設定	76
設定を変更する	76
設定内容の詳細	77
メニューをカスタマイズする	83
通信接続設定	86
通信機器を準備する	86
通信接続先の設定を行う	86
通信接続先を切り換える	88
Bluetoothの接続設定を行う	89
携帯電話を切り換える	90
その他の設定	91
コンビニなどの	
ロゴマークを表示させる	91
お好み周辺検索の	
ジャンルを変更する	92
車両情報を設定する	94
ヒントポップアップ集の設定を行う ..	94

設定を初期状態に戻す	95
調整・補正	96
音量を調整する	96
自車位置のずれを修正する	96
取付角度を補正する	97

渋滞情報・各種情報操作

渋滞情報	100
VICS 情報を利用する	101
地図上で VICS 情報を見る	102
ルート上の渋滞情報を案内させる ..	104
VICS の文字・図形情報を見る	105
放送局を選ぶ	105
通信で渋滞情報を取得する	106
通信で受信した渋滞情報の	
提供時刻を確認する	108
各種情報の利用	109
渋滞予測マップを見る	109
FM 文字放送を見る	110
ハードウェア情報を見る	111
ETC 管理機能を使う	113

通信

オンライン	116
オンライン登録	116
ユーザー登録情報を	
確認・変更する	117
リアルタイムプローブ利用期間の	
変更と利用停止を行う	117
退会する	118
プローブ情報の送信および	
渋滞情報の受信の設定を行う	119
携帯電話	120
ハンズフリー通話を使う	120
メモリダイヤルを読み込む	122

オーディオ基本操作

オーディオの基本操作	126
基本操作	126
リスト操作	126
ソースの切り換えかた	128
ソースを切り換える	128

ソースをOFFにする	128
画面の切り換えかた	129
AVソース画面と	
ナビゲーション画面を切り換える	129
AVソース画面を切り換える	129
P side Map画面を表示する	130

放送受信

FM・AM放送を聞く	132
ラジオの放送を受信する	132
いろいろなラジオの操作のしかた ...	133
交通情報を聞く	134
交通情報を受信する	134
ワンセグ放送を見る	135
ワンセグ放送を見る	135
いろいろなワンセグの	
操作のしかた	136
地上デジタルテレビを見る	139
地上デジタル放送を受信する	139
いろいろな地上デジタルテレビの	
操作のしかた	140
データ放送や	
番組表などを操作する	144
地上デジタルテレビの	
機能設定を行う	145
設定内容の詳細	146

音楽ディスク

音楽ディスクの再生	150
再生する	150
いろいろな再生操作のしかた	152

映像ディスク

映像ディスクの再生	156
再生する	156
操作タッチキーの表示のしかた ...	156
ディスクメニューの操作	
(ダイレクトタッチ)(DVD)	157
ディスクの再生操作	158
いろいろな再生操作のしかた	164

DVDビデオの	
機能設定のしかた	166
機能設定をする	166
言語コード表	169

ミュージックサーバー

ミュージックサーバーについて ...	172
ミュージックサーバーとは	172
ミュージックサーバーに	
録音する	173
録音についてのご注意	173
CD録音の制限について	173
タイトル表示について	173
CDを自動的に録音する	174
CDを手動で録音する	174
CDの1曲目だけを	
自動的に録音する	175
録音設定	175

ミュージックサーバーの	
聴きかた	176
グループ、プレイリスト、	
トラックについて	176
再生する	176
いろいろな再生操作	177
表示画面を切り換える	178
お好みプレイリスト	179
マイミックスに	
トラックを追加する	179
お好みプレイリストに	
トラックを追加する	179

プレイリストやトラックを	
編集する	180
詳細・編集画面を表示する	180

タイトル情報を取得する	186
タイトル情報について	186
タイトル情報を取得する	186
No Titleリストの	
タイトル情報を取得する	188
No Titleリストの	
登録を解除する	189

その他の機器

iPodの操作のしかた	192
再生する	192
聴きたい曲を探す	193
見たい映像を探す	193
いろいろな再生操作のしかた	194
エクスターナルユニットの 操作のしかた	195
基本操作	195
外部機器の音声を聞く	197
ビデオなどを見る	198
ビデオなどの入力を設定する	198
ビデオなどの見かた	198

AV 初期設定

AV 初期設定のしかた	200
AV 初期設定画面を表示する	200
オーディオ設定をする	200
システム設定をする	203

その他の操作

フロントカメラ・サイドカメラ+ バックカメラを使う	208
フロントカメラ・サイドカメラ+ バックカメラの入力を設定する ...	208
フロントカメラ・サイドカメラの 切り換えかた	208
バックカメラの切り換えかた	208
バックカメラを使う	209
バックカメラの入力を設定する ...	209
バックカメラの切り換えかた	209
設定内容の初期化と ユーザーデータの消去	210
文字の入力操作	211
文字の入力操作の流れ	211
文字の種類を切り換える	211
全角・半角を切り換える	211
濁点、半濁点、 大文字／小文字を切り換える	211
文字を入力する	212

無変換、変換を行う	212
文字入力を終了する	213
かな漢字変換できる記号	214
画面を設定する	215
画質を調整する	215
ワイド画面の 拡大方法を切り換える	215
リアモニターを組み合わせる	217
リアモニターに 表示される映像について	217
タッチパネルの タッチ位置を調整する	218

音声操作

音声操作のポイント	220
発話を正しく認識させるには	220
キャラクターの案内	221
基本的な音声操作のしかた	221
目的地メニューの音声操作	224
目的地メニューの 音声操作の始めかた	224
名称で探す	224
ジャンルワードで探す	224
ジャンルリストで探す	224
観光エリアで探す	224
住所で探す	224
電話番号で探す	225
通信で探す	225
登録した場所から探す	225
最近探した場所から探す	225
自宅へ立ち寄るルートを探索する ...	225
自宅へ帰るルートを探索する	226
自宅へ電話をかける	226
目的地や自宅の地図を見る	226
ルートを消去する	226
目的地メニューで 発話できる施設のジャンル	226
都道府県名の読みかた	227
施設の名称の読みかた	227
周辺メニューの音声操作	228
周辺メニューの 音声操作の始めかた	228

ジャンル名を発話して		
周辺施設を探す	228	
周辺メニューで		
発話できるジャンルの種類	229	
地図画面からの音声操作	230	
音声操作の始めかた	230	
基本操作の音声認識語	230	
地図操作の音声認識語	230	
ルート操作の音声認識語	230	
VICS 情報の音声認識語	231	
電話の操作の音声認識語	231	
その他の操作の音声認識語	231	
AV 機能の音声操作	232	
AV 共通操作	232	
各ソースの操作	232	
付録		
再生できるディスクの種類	236	
DVD に表示されている		
マークの意味	237	
ディスクの操作について	237	
ディスクの構成について	238	
DVD ビデオ	238	
CD	238	
WMA/MP3/AAC/ DivX ファイルについて	239	
フォルダーと WMA/MP3		
および AAC ファイルについて	239	
WMA とは?	240	
MP3 とは?	240	
AAC とは?	241	
DivX とは?	241	
ナビゲーションのしくみ	242	
現在地がわかるしくみ	242	
測位の精度を高めるためのしくみ	243	
誤差について	244	
故障かな?と思ったら	246	
共通項目	246	
ナビゲーション	246	
オーディオ	246	
エラーメッセージと対処方法	252	
共通項目	252	
ナビゲーション	252	
ETC	253	
オーディオ	254	
センサーメモリーの リセットについて	258	
センサー学習状態の リセットが必要な場合	258	
センサー学習状態の リセットのしかた	258	
Gracenote® について	259	
VICS 情報有料放送サービス 契約約款	260	
その他の情報	262	
検索における		
データベースについて	262	
ルートに関する注意事項	262	
VICS 情報に関する注意事項	264	
シティマップ (詳細市街地図)		
収録エリア	264	
阪神高速道路株式会社からの		
ご連絡	267	
収録データベースについて	268	
索引	272	
メニュー索引	272	
用語索引	274	
記号・マーク一覧	283	

本書の見かた

本書の表記のしかた

表記	意味
	注意マーク 操作を行う状況において注意していただきたいことや、本製品の性能を維持する上で注意していただきたいことについて説明しています。
	メモ 操作する上で注意すべきことやヒント、便利な使いかたなどについて説明します。
	タッチキーを表します。 例：戻る にタッチする
	ナビゲーション本体についているボタンを表します。 例：(現在地) を押す
→斜体	参照していただきたい本文タイトルやページ、または他の説明書を導きます。 例：→「場所を探す」(P32)
	続きマーク 右ページにおいて、操作手順が次ページに続く場合を表します。
長く押す／ 長くタッチする	“ピッ”と音がするまで押す（タッチする）ことを示します。
押し続ける／ タッチし続ける	押している（タッチしている）間だけ動作していることを示します。

 **メモ**

- ・本書で使っているイラストや画面例は、実際の製品と異なることがあります。
- ・実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- ・本書に記載している製品名等の固有名詞は各社の商標または登録商標です。

ナビゲーション基本操作

ナビゲーションの基本操作	12
基本操作	12
メニューを表示する	12
目的地メニューを表示させる	12
情報・通信/設定メニューを表示させる	13
ショートカットメニューを表示させる	14
リスト操作	14
基本的なリストの操作	14
50音タブの操作	14
サイドマップ表示時の50音タブの操作	15
サイドメニューの操作	15
チェックリストの操作	15
サイドマップ画面の操作	15
ヒントポップアップについて	16
地図画面の見かた	17
現在地画面	17
スクロール画面	18
走行中表示される画面	18
交差点に近づくとき	18
有料道路を走行すると	18
有料道路の料金所に近づくとき	19
抜け道があると	19
ボトルネック踏切表示について	19
走行中の音声案内	20
サイドマップ表示	20
地図の操作	22
現在地画面を表示させる	22
地図表示の向き	22
地図を動かす	22
地図のスケールを変える	23
オートフリーズームについて	23
地図画面の表示方法を変える	24
表示方法の種類	24
ターゲットマップのモードを切り換える	26
ターゲットマップの種類	26
ハイウェイモードの情報を見る	27
有料道路の施設情報を見る	27
ハイウェイモードの現在地画面	27
出口情報を表示する	27
料金表示について	28
先の施設情報を見る	28
ジャンクションの分岐先の情報を見るには	28
サービスエリアやパーキングエリアで	
表示される情報	29
施設のイラスト表示について	29
VICS 情報表示について	29
ETCレーン表示について	29

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検
索

ル
ー
ト

登
録
編
集
操
作

設
定
操
作

注
意
事
項
・
各
種
情
報
操
作

通
信

そ
の
他
の
操
作

音
声
操
作

付
録

ナビゲーションの基本操作

ナビゲーションの基本操作について説明します。

基本操作

本機は、タッチパネルや本体のボタンで操作します。

タッチパネルで操作するときは、画面上のタッチキー（マークや項目など）にタッチします。

メモ

- 本書では、タッチキーと本体のボタンでの操作を例に説明しています。

メニューを表示する

目的地メニューを表示させる

目的地 ボタンを押すと、行き先を探すのに便利な目的地メニューを表示することができます。

1 **目的地** を押す



- 名称 (→ P32)
- ジャンルワード (→ P33)
- ジャンルリスト (→ P34)
- 観光エリア (→ P35)
- 通信 (→ P40)
- 住所 (→ P36)
- 電話番号 (→ P37)
- 登録した場所 (→ P37)
- 最近探した場所 (→ P38)
- 自宅 (→ P49, 66)
- ルート消去 (→ P64)
- 情報・通信 / 設定 (→ 次頁)
- よく使う / すべて (→ 後記)

メニューカスタマイズについて

目的地メニューは、よく使う検索方法だけを集めて“よく使う”メニューとして、表示をカスタマイズすることができます。→「メニューをカスタマイズする」(P83)

すべて にタッチするとすべてのタッチキーを、**よく使う** にタッチすると設定したタッチキーのみを表示します。

よく使うにタッチした場合



すべてにタッチした場合



■情報・通信/設定メニューを表示させる

情報の表示やデータの編集、各種設定や調整・補正を行うことができます。

1 目的地を押す

目的地メニューが表示されます。

2 情報・通信/設定にタッチする



3 表示させたい各メニューのタブにタッチする

情報・通信タブ



- 渋滞情報 (→ P100)
- 渋滞予測マップ (→ P109)
- FM文字放送 (→ P110)
- 携帯電話 (→ P120)
- オンライン (→ P116)
- ハードウェア情報 (→ P111)

データ編集タブ



- ルート編集 (→ P50)
- 登録した場所編集 (→ P68)
- 携帯電話編集 (→ P72)
- 最近探した場所消去 (→ P73)
- 学習ルート消去 (→ P73)
- 走行軌跡消去 (→ P74)

各種設定タブ



- ログマーク表示設定 (→ P91)
- お好み周辺設定 (→ P92)
- 通信接続設定 (→ P86)
- 車両情報設定 (→ P94)
- 機能設定 (→ P76)
- ヒントポップアップ設定 (→ P94)
- 設定初期化 (→ P95)

調整・補正タブ



- 音量調整 (→ P96)
- 自車位置修正 (→ P96)
- 取付角度補正 (→ P97)

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

■ショートカットメニューを表示させる

現在地画面や場所を探した後に操作するメニューです。ルート探索や地点登録、詳細情報の表示などを行うことができます。

1 現在地画面またはスクロール画面で にタッチする

十字カーソル位置または現在地に対して、それぞれの状況に応じたメニュー項目が表示されます。

メモ

- ・戻るまたは  にタッチすると、ショートカットメニューを閉じることができます。

現在地画面のとき



- ・クイックルート探索 (→ P49)
- ・別ルート (→ P54)
- ・ルート編集 (→ P50)
- ・ここを登録する (→ P66)
- ・地図スクロール (→ P22)
- ・マップクリップ (→ P42)

スクロール画面のとき

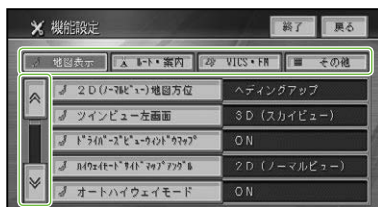


- ・ここへ行く (→ P46)
- ・ここへ立ち寄る (→ P55)
- ・詳細情報を見る (→ P41)
- ・ここを登録する (→ P66)
- ・地図スクロール (→ P22)
- ・マップクリップ (→ P42)

リスト操作

メニュー操作中に表示されるリスト画面の共通操作について説明します。

■基本的なリストの操作



ページ送り

一画面ずつ移動します。

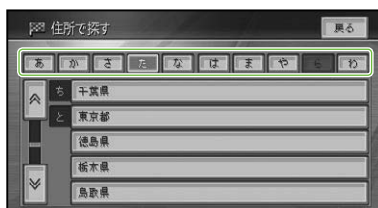
  にタッチする
(タッチし続けると、連続で移動します。)

タブ送り

タブ付きリストでは選んだタブのリストに切り換わります。

タブ (例: **ルート・案内**) にタッチする

■50音タブの操作



行送り

リストを行送りすることができます。
(例: あ→か→さ→た→な)

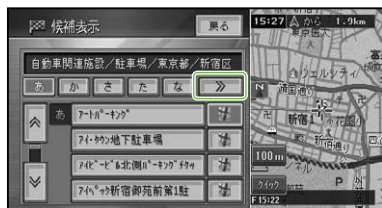
タブ (**あ〜わ**) にタッチする

音送り

リストを音送りすることができます。
(例: あ→い→う→え→お)

タブ (例: **あ**) に繰り返しタッチする

■サイドマップ表示時の50音タブの操作



あかさたな送り
リストを次ページに送ることができます。
➡にタッチする
(例: あかさたな → はまやらわ)

メモ

- 前ページのリストに戻るには、⬅にタッチします。

■サイドメニューの操作



サイドメニュー
➡が表示されているときは、サイドメニューを表示できます。リストの並べ替えや削除などの操作をすることができます。
⬅にタッチする
サイドメニューを開くには、⬅にタッチする

メモ

- サイドメニューに表示される項目(ヨミ順、呼出日時順など)は、リストによって異なります。

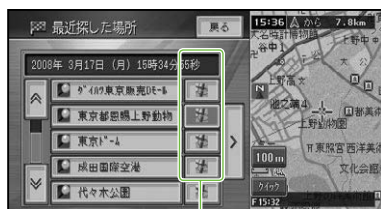
■チェックリストの操作



チェックリストでは、項目にタッチすると✔(チェックマーク)が表示され、選択中であることを示します。もう一度項目にタッチすると✔が消え、選択が解除されます。

また、チェックリストでは、サイドメニュー(→前記)を表示できるものがあり、サイドメニューから**全選択**、**全解除**を操作することもできます。

■サイドマップ画面の操作



情報更新タッチキー

サイドマップ付きリスト画面では、リスト項目の情報更新タッチキーにタッチすると、画面上の情報表示部の情報を書き換えたり、サイドマップ部分に表示される地図を、選んだ項目のものに切り換えることができます。また、地図と文字情報の表示を切り換えることもできます。

リスト項目にタッチすると、選んだ項目の地図や情報を全画面で表示します。

100m	サイドマップのスケール変更ができます。
クイック	選んだ施設までのクイックルート探索を行います。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

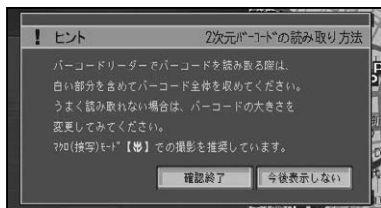
その他の操作

音声操作

付録

ヒントポップアップについて

本機では、操作中にその操作に関するヒントがポップアップ表示されることがあります。



メモ

- ・**今後表示しない**にタッチすると、次回からそのヒントポップアップを表示させなくすることができます。また、表示しなくなったヒントポップアップを表示するように設定を戻すこともできます。(→P94)

地図画面の見かた

ナビゲーションの地図表示には、自分の車(自車)の現在地を表示する「現在地画面」と見たい場所を表示する「スクロール画面」があります。

現在地画面

ノーマルビュー



メモ

- 本機を初めて使うときや、長期間使っていなかったときは、現在地を表示するまでに5分程度かかることがあります。
- 自車マークは、実際の現在地からずれる場合があります。
- 軌跡表示は、今までに通った約250km分の走行軌跡が表示できます。通常は白、車の速度が5km/h未満のときは赤、5km/h以上20km/h未満のときは橙の点で表示されます。
- 現在地情報表示は、地図スケール表示が100m～1kmのときに市区町村名まで表示されます。10m～50mの詳細市街地図を表示中は、市区町村名、住所名、丁目まで表示されます。2km以上の場合は表示されません。場所によっては表示されないところもあります。
- 現在地情報表示は、「市区町村名」以外にも「緯度経度」「走行道路名」の切り換えができます。
- 抜け道表示は、対象エリア内の10m～200mスケールの範囲で表示されます。→「抜け道データについて」(P270)
- 抜け道表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)
- 現在の時刻は、GPS衛星からの情報に基づいて表示しています。時刻の変更はできません。
- ショートカットタッチキーは、に2秒以上タッチすることに表示/非表示を切り換えることができます。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

スクロール画面

ノーマルビュー



スクロール画面は、地図を移動させたときに表示されます。→「地図を動かす」(P22)

メモ

- ・ノーマルビュー、スカイビュー、ツインビューのスクロール中は、画面の上下左右にスクロール方向表示が表示されます。地図の縮尺が200mスケール以下では市区町村が、500m～1kmでは都道府県名が表示されます。(1km以下でも場所によっては表示されない場合があります。)
- ・ドライバーズビューでは、ウィンドウマップ(→P25)がスクロールします。
- ・スクロール画面は、2D(ノーマルビュー)に固定できます。また、スクロール方向表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)

走行中に表示される画面

■交差点に近づく

交差点の手前約300mに近づく、場所により通過する交差点名、レーン情報、方面案内、および信号機のマークが表示されます。



■有料道路を走行すると

自動的にハイウェイモードに切り換わります(オートハイウェイモード)。



メモ

- ・オートハイウェイモードの設定は変更できます。→「設定を変更する」(P76)

■有料道路の料金所に近づく

有料道路を走行中に、料金所の手前1.5km付近より、ETCレーン案内看板が表示されます。



メモ

- ETCレーン案内看板表示は、実際の看板と異なる場合があります。
- ETCレーン案内表示は、ETCユニットが接続されていなくても表示されます。
- ETCレーン案内表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)
- 地点によりイラストデータが収録されていない場合は、表示されません。

■抜け道があると

ハードディスク内に収録されている抜け道情報が紫色に点滅して表示されます。

メモ

- 収録エリア内の地図のスケールが200m以下の場合に表示されます。→「抜け道データについて」(P270)
- 抜け道表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)

■ボトルネック踏切表示について

10m～100mスケールでは、「ボトルネック踏切」および「開かずの踏切」がマークで表示されます。



メモ

- ボトルネック踏切とは、踏切交通遮断量（自動車1日あたりの交通量×1日あたりの踏切遮断時間）が5万台時/日以上のものであること。
- 開かずの踏切とは、ボトルネック踏切のうち、ピーク1時間あたりの遮断時間が40分以上のものであること。
- 開かずの踏切は、赤枠で表示されます。詳しくは、「記号・マーク一覧」(→P283) をご覧ください。
- ボトルネック踏切のマーク表示は、ON/OFFできます。→「地図画面の表示方法を変える」(P24)

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

走行中の音声案内

運転の状況に応じて音声で案内を行います（セーフティインフォメーション）。

有料道路、注意地点、 県境案内	ここからおよそ5キロ先までは、十分運転に注意してください。 この先、左からの合流があります（右からの合流があります）（合流があります）、ご注意ください。 〇〇県に入ります。
踏切案内	この先踏切です。ご注意ください。
右左折専用レーン案内	およそ300m先、右折専用レーンがあります（左折専用レーンがあります）。ご注意ください。 およそ300m先、右折専用および左折専用レーンがあります。ご注意ください。
リフレッシュ案内	そろそろ2時間になります。休憩しませんか？
ライト点灯案内	まもなく日が暮れます。ライトの確認をしてください。

メモ

- 有料道路注意地点・県境案内は、有料道路を走行中のみ行われます。
- 踏切案内は、走行中の道路の先に踏切がない場合でも近くに踏切があれば案内される場合があります。また、全ての踏切で案内されるわけではありません。
- 右左折専用レーン案内は、直進レーンが右折または左折専用レーンに変化する地点を案内します。ルート案内中でなくても案内されます。
- 右左折専用レーン案内では、誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状と合わない場合があります。
- それぞれの案内についてはON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)

サイドマップ表示

ハイウェイモード表示、P side Map表示、および場所を探すリスト画面、情報画面などを表示している場合は、画面右側に地図画面が表示されます（サイドマップ）。

メモ

- リストの基本的な操作については、「基本的なリストの操作」(→P14)をご覧ください。
- サイドマップ画面の操作については、「サイドマップ画面の操作」(→P15)をご覧ください。
- サイドマップのスケールは変更できます。→「地図のスケールを変える」(P23)

ハイウェイモード

ハイウェイモードでは、現在地またはスクロール先の施設の地図がサイドマップに表示されます。



P side Map

P side Mapでは、左側にAVソース画面、右側にナビゲーション画面が表示されます。



メモ

- P side Mapへの切り換えは、AVソース画面表示時に「AUDIO」を押して行います。→「画面の切り換えかた」(P129)
- 右画面（サイドマップ）の地図表示方法は、2D（ノーマルビュー）と3D（スカイビュー）を切り換えることができます。→「設定を変更する」(P76)

リスト画面

場所を探す場合などのリスト画面では、情報更新タッチキーが選択されている施設の周辺の地図がサイドマップに表示されます。サイドマップには、現在地や選んだ場所からの距離が表示されます。



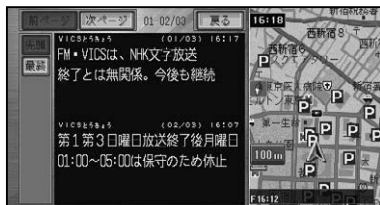
候補表示画面

周辺検索時の候補表示画面では、情報更新タッチキーが選択されている施設に矢印マークが付きます。



情報画面

VICSの図形情報や文字情報画面、FM文字多重放送の受信画面では、情報画面とともに自転車位置周辺の地図がサイドマップに表示されます。



はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

地図の操作

基本的な地図の操作方法を説明します。

現在地画面を表示させる

1 現在地を押す

現在地の地図が表示されます。

地図には、自分の車の現在地と進行方向を示す自車マークが表示されます。



地図表示の向き

ノーマルビューでの地図表示の向きは次の2種類があります。



ヘディングアップ

「進行方向」が常に上になるように、地図が自動的に回転する。



ノースアップ

「北」が常に上になるように表示される。

マークにタッチすることにより向きが切り換わります。工場出荷時は「ヘディングアップ」です。

地図を動かす

地図上の見たい場所に地図を動かします(スクロール)。

1 地図上の見たい方向にタッチする

タッチした場所が中心となるように地図が動きます。



メモ

- 画面中央のカーソルから離れた場所にタッチするほど、スクロールする速度が速くなります。
- 画面にタッチしたまま指を動かし、スクロールすることもできます。ただし、進行中はタッチした場所までしかスクロールできません。
- ドライバーズビューでウィンドウマップ(→P25)を表示しない設定にしている場合も、スクロール中はウィンドウマップが表示されます。

2 位置を微調整したい場合は微調整にタッチしてから、微調整したい方向の矢印にタッチする

矢印にタッチすることにより、地図が少しずつ動きます。



微調整の操作は、ノーマルビューのときだけ行うことができます。

もう一度微調整にタッチすると、8方向の矢印が消えます。

地図のスケールを変える

10m～500kmの範囲で地図のスケールを変えることができます。

1 スケール表示(100m)にタッチする

2 詳細、広域またはダイレクトスケールタッチキーにタッチする



ダイレクトスケールタッチキー

詳細	より詳細な地図が表示され、詳しく見ることができます。
広域	より広域な地図が表示され、広い範囲を見ることができます。

メモ

- 詳細や広域にタッチするごとに、10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、5km、10km、20km、50km、100km、200km、500kmとスケール表示が変わります。
- 詳細や広域にタッチし続けると、スケールが段階的に変わります(フリーズーム)。ただし、走行中は安全のためフリーズームの操作はできません。
- ダイレクトスケールタッチキーは、タッチしたスケールで地図を表示します。

地図を2画面(ツインビュー)で表示している場合

左画面のスケール表示にタッチすると、左画面のスケールのみ変わります。
右画面のスケールを変えたいときは、右画面内のスケール表示にタッチしてから操作します。

オートフリーズームについて

オートフリーズームをONに設定すると、ルート案内中は、次の案内地点が地図に表示されるよう、地図のスケールが自動的に変化します。

メモ

- オートフリーズームは、ON/OFFできます。
→「設定を変更する」(P76)
- オートフリーズームは、500m～50mの範囲内でスケールが自動的に変化します。
- 次の案内地点が遠い場合は、スケールが変更されることがあります。案内地点に近づくと、適切なスケールに変更されます。
- オートフリーズーム中にスケール変更の操作をすると、オートフリーズームは一時停止します。オートフリーズームを再開させるには、現在地画面でスケール表示(100m)にタッチしてからオートフリーズームにタッチします。また上記操作を行わなくても、次の案内地点を通過すると、自動的にオートフリーズームに戻ります。
- ドライバーズビューや、ハイウェイモードのときは動作しません。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

地図画面の表示方法を変える

さまざまな状況に応じて地図の表示方法を変えることができます。

1 ビューにタッチする



2 地図の表示方法にタッチする

ビュー切換メニュー



ターゲットマップ設定メニュー

ビュー切換メニュー	選んだ表示方法で地図を表示します。
ターゲットマップ設定メニュー	選んだターゲットマップで地図を表示します。 (→ P26)
ボトルネック踏切マーク表示	ボトルネック踏切マーク (→ P19) の表示を ON/OFF します。

メモ

- ・ハイウェイモードは、有料道路走行中のみ選択できます。

表示方法の種類

ノーマルビュー

通常の地図 (2Dの地図) で表示されます。



詳細市街地図収録エリアでは、10m～50mスケールのときに詳細な市街地図が表示されます (シティマップ)。



スカイビュー

上空から見ているような地図 (3Dの地図) が表示されます。



詳細市街地図収録エリアでは、10m～50mスケールのときに立体的な市街地図が表示されます (スカイシティマップ)。



メモ

- ・シティマップ、スカイシティマップ表示は、ON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)
- ・スカイシティマップでは、全ての建物が立体表示されるわけではありません。
- ・スカイシティマップではスケールが50mまで、スカイビューでは200mまで登録地点に設定した立体ランドマーク(3Dマーク)(→P69)が表示されます。
- ・シティマップの境界付近では自動的に通常地図に表示が切り換わります。シティマップの境界を表示させることもできます。その場合、境界付近ではシティマップのみ表示され、境界の外側は何も表示されません。

ドライバーズビュー

ドライバーの視線から見たような地図が表示されます。

ウィンドウマップ

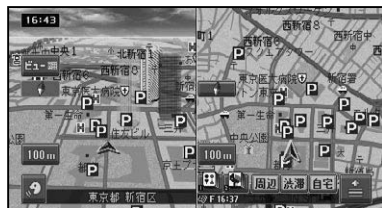


メモ

- ・ドライバーズビューでは、小画面で2Dの地図が表示されます(ウィンドウマップ)。ウィンドウマップの地図は、スケール変更、スクロールができます。
- ・ドライバーズビューでは、ルート案内中に、オートアングルチェンジ機能により、視点が自動的に変化します。変化のしかたは2種類から選ぶことができます。→「設定を変更する」(P76)
- ・ウィンドウマップ、オートアングルチェンジはON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)
- ・一部のエリアで地形や建物が表示されなかったり、実際と異なる場合があります。

ツインビュー(2画面表示)

右画面には現在地を表示したまま、左画面は地図スクロールやスケール変更をすることができます。詳細地図と広域地図を同時に見たいときに便利です。



メモ

- ・左画面の地図は、スクロール、スケール変更、2D/3D設定などができます。
- ・右画面の地図には現在地が表示され、地図のスケールを変更できます。
- ・左画面の2D/3D設定は、「設定を変更する」(→P76)をご覧ください。

ハイウェイモード

有料道路走行時の専用画面です。前方の有料道路施設までの距離や料金、予想到着(通過)時刻、分岐などの情報が表示されます。ハイウェイモードについては、「ハイウェイモードの情報を見る」(→P27)をご覧ください。



はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集
集積
操作設定
操作各種
情報
操作通
信その他の
操作音声
操作付
録

■ターゲットマップのモードを切り換える

ターゲットマップとは、地図に表示されているさまざまな情報のうち、特定の情報を強調して4種類（文字拡大、道路重視、住所重視、施設重視）のモードで表示する機能です。

1 **ビュー** にタッチして、ターゲットマップ設定メニューから表示方法にタッチする



メモ

- 文字拡大は20kmスケール以下、その他のモードは1kmスケール以下で表示されます。
- 通常表示** にタッチすると、ターゲットマップを解除し、通常の地図表示にします。

■ターゲットマップの種類

文字拡大

文字情報を拡大します。



道路重視

道路に関する情報を重視して表示します。



住所重視

住所に関する情報を重視して表示します。



施設重視

施設に関する情報を重視して表示します。



ハイウェイモードの情報を 見る

■有料道路の施設情報を見る

ハイウェイモードでは、現在向かっているインターチェンジやサービスエリアまでの距離、および施設情報などを確認できます。また、車の走行に合わせて、自動的に1つ先の施設情報に切り換わります。本線上や分岐先の施設情報も、見るすることができます。

メモ

- 都市間高速または都市高速を走行すると、自動でハイウェイモードに切り換わります（オートハイウェイモード）。
- 一部表示対象外の有料道路もあります。
- 手動でハイウェイモードに切り換えるには、有料道路走行中にビュー切り換えメニューで「ハイウェイモード」を選びます。→「地図画面の表示方法を変える」(P24)
- オートハイウェイモードは、変更できます。→「設定を変更する」(P76)

■ハイウェイモードの現在地画面



次の施設
その次の施設
さらにその次の施設

メモ

- ハイウェイモードのサイドマップの地図方位はヘディングアップ固定となります。
- ハイウェイモードのサイドマップは、地図のアングルを変更できます。→「設定を変更する」(P76)

- ハイウェイモードでは、それぞれの施設の種類（IC/PA/SA/JCT/ランプ/料金所）と施設名および現在地からの距離と予想到着（通過）時刻が表示されます。
- 次の施設には、施設のサービス情報（→P29）と料金（IC/PA/SA/JCT/料金所の場合）が表示されます。
- 次の施設にタッチすると、次の施設周辺の地図を表示させることができます。
- VICS 情報を取得している場合は、VICS 情報（→P29）が表示されます。
- ルート案内中は、有料道路出口のおおよそ 1km 手前になると有料道路出口の案内が表示され、出口を通過すると自動的にハイウェイモードは解除されます。
- ビュー**にタッチすると、他の地図表示を選んで切り換えることができます。
- 有料道路施設が近接しているときは、施設表示の自動切り換えが間に合わないことがあります。
- 交通情報が受信可能な区間を走行中、**交通情報**にタッチすると、交通情報を受信することができます。

■出口情報を表示する

ルート案内中は、出口の情報（料金や距離、予想到着（通過）時刻）を表示することができます。

1 出口施設 にタッチする



出口施設の情報が表示されます。



はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

メモ

- 出口施設の表示にタッチすると出口周辺の地図を表示させることができます。
- 有料道路上の施設 (SA/PA) を目的地にしたルートの場合、その先の出口施設は、表示することができません。

■料金表示について

- 有料道路上でルートを設定した場合は、料金が表示されない場合があります。
- 料金表示が可能なのは、都市高速、都市間高速、一部の有料道路です。→「**有料道路料金データについて**」(P270)
- 料金表示は、車両設定により、中型車、普通車、軽自動車に切り換えられます。→「**車両情報を設定する**」(P94)

■先の施設情報を見る

ハイウェイモード表示中は、施設を先送りさせて先の施設情報を見ることができません。

1 ▲、▼にタッチして、表示させたい施設を選ぶ



選択中の施設

メモ

- 先の施設にタッチして、その施設を選択することもできます。
- サイドマップ (→P15) には選択中の施設周辺の地図が表示されます。
- ルート案内中は、ルートに沿って施設が送られます。
- 選択中の施設にタッチすると、選択中の施設周辺の地図を表示させることができます。地図表示した施設は、検索履歴 (→P38) に登録されます。
- 100 施設先まで見ることができます。

- **SA/PA送り**にタッチすると、サービスエリアやパーキングエリアだけを順に送ることができます。
- 選んだ施設にジャンクションとSA/PAが併設されている場合は、どちらかを選択する画面が表示されます。
- **現在地**を押すと、ハイウェイモードの現在地画面が表示されます。

■ジャンクションの分岐先の情報を見るには

ルートが設定されていない場合は、走行中の路線に沿った施設情報を見ることができます。ルートの有無に関係なく途中でジャンクションがある場合は、分岐先を選んで先の情報を見ることができます。

1 ジャンクションを選んで施設名にタッチする



2 見たい分岐先にタッチする



メモ

- **地図表示**にタッチすると、ジャンクションがある地点の地図を表示します。

分岐先の路線が表示されます。



■ サービスエリアやパーキングエリアで表示される情報

	店舗情報（ガソリンスタンド、コンビニ、ファストフードなどのロゴが表示されます。）
	スマート IC
	身障者用トイレ
	レストラン
	ショッピングコーナー
	ハイウェイオアシス
	仮眠休憩所
	スナックコーナー
	インフォメーション
	ハイウェイ情報ターミナル
	風呂
	ファクシミリ
	郵便ポスト
	キャッシュサービス
	トイレ

メモ

- ・店舗情報は、施設への到着予想時刻と営業時間が考慮され、利用できる施設（例：）と利用できない施設（例：）が区別されて表示されます。（営業時間考慮表示）
- ・同時に表示される情報は8種類までです。9種類以上の情報がある場合は、上表の並び順に優先表示され、9番目以降は表示されません。

■ 施設のイラスト表示について

SAやPAなどの施設にタッチした時に、施設のイラスト情報が収録されている場合に表示されます。



メモ

- ・**地図表示**にタッチすると、SAやPAがある地点の地図を表示します。

■ VICS 情報表示について

VICS 情報を取得している場合は、自転車位置に最も近い混雑状況（渋滞または混雑）および規制情報がそれぞれ1つずつ画面に表示されます。



メモ

- ・施設間で交通規制があるときは、VICS 情報マーク（→P105）が表示されます。

■ ETC レーン表示について

ETC レーンがある本線上の料金所、または出口料金所に近づく、ETC レーン案内看板が表示されます。（→P19）

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

検索

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検
索

ル
ー
ト

登
録
編
集
操
作

設
定
操
作

渋滞情報・
各種情報操作

通
信

その他の
操作

音声
操作

付
録

場所を探す	32
地図で探す	32
名称で探す	32
ジャンルワードで探す	33
ジャンルリストで探す	34
テーマで探す	35
観光エリアから探す	35
住所で探す	36
電話番号で探す	37
緯度経度で探す	37
登録した場所から探す	37
最近探した場所から探す	38
周辺施設を探す	38
お好み周辺検索で探す	39
通信で探す	40
詳細情報を見る	41
登録地や最近探した場所に合わせたとき	41
建物の形に合わせたとき	41
VICS マークに合わせたとき	41
案内地、目的地、立寄地、 出発地のマークに合わせたとき	41
駐車場満空情報のマークに合わせたとき	41
マップクリップ [®] (2次元バーコード)を使う	42

場所を探す

ナビゲーションの操作は場所(行き先、立寄地などの目的地)を探ることから始まります。目的地の地図を表示させることができれば、そこまでのルートを設定したり、詳細情報を見たりすることができます。

メモ

- 目的地メニューから場所を探すと、探した場所が自動的に「最近探した場所」に100件まで保存されます。保存された履歴は「最近探した場所から探す」(→P38)、「クイックルート探索」(→P49)で使われます。
- 検索した場所によっては、表示された地図が目的地を中心にしたピンポイントの地図ではない場合があります。その場合は、ピンポイントでない旨のメッセージが表示され、代表地点の地図が表示されます。
- 施設を検索した場合、検索後はそのままスクロールせずに目的地に設定してください。例えば高速道路上の施設を検索後にスクロールさせて目的地に設定すると、一般道が目的地になる場合があります。
- 自然を対象とした検索では、周囲に道路がないポイントが表示されることがあります。このような場所では、地図をスクロールして近くの道路上に目的地を設定してください。周囲の道路がない場所を目的地にすると、ルート探索できないことがあります。
- 場所(施設など)を検索したときに、十字カーソルから少し離れた場所に旗のマークが表示されることがあります。そのような施設では、スクロールせずにそのまま目的地に設定すると、表示されている旗のマークの場所が目的地に設定されます。(駐車場ポイントリンク)



以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

名称で探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

- 1** **目的地** を押し、**名称** にタッチする
- 2** 施設の名称をひらがなで入力(→P211)し、**候補表示** にタッチする



地図で探す

地図上で探すことができます。

- 1** 地図をスクロールさせて、目的地の場所に十字カーソルを合わせる
- 2** **📍** にタッチする



AND 検索	2語目のキーワードを入力して検索することができます。
ジャンル	ジャンルによる絞り込みができます。
エリア	都道府県または現在地の都道府県による絞り込みができます。

メモ

- ・ひらがな以外の入力はできません。カタカナ、漢字、ローマ字、数字などを含む施設を探すときも、全てひらがなで入力します。
- ・名称はわかっている部分だけ入力して、検索することができます（キーワード検索）。
- ・AND 検索にタッチすると、関連するキーワードをもう 1 語入力して検索することができます。（施設名 AND 検索）。
例：はねだくこう&ちゅうしゃじょう → 羽田空港××駐車場
- ・濁音（゜）や半濁音（゚）の入力は省略できます。また、促音（よ）などは（よ）などで代用できます。
- ・名前による絞り込みの結果、検索対象が 5 万件以下になると AND 検索が可能になり、1 万件以下になるとジャンルやエリアでの絞り込みが可能になります。
- ・検索方法は、最初に完全一致（入力した文字と完全に一致する施設を検索）で検索され、ある程度絞り込まれると、部分一致（入力した文字が含まれる場所を全て検索）で検索されます。
- ・部分一致、完全一致の区別および絞り込まれている場合の件数は、入力した文字の横に表示されます。
- ・ある程度検索対象が絞り込まれると、自動的にリストが表示されます。

3 目的の施設をリストから探す（→P14）



4 施設名称にタッチする

施設付近の地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作（→P14）を参照してください。

ジャンルワードで探す

ジャンルのキーワードを入力して各種施設を探すことができます。

1 「目的地」を押し、ジャンルワードにタッチする

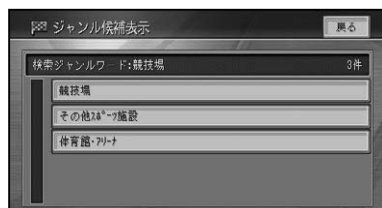
2 探したい施設のジャンルワードをひらがなで入力（→P211）し、「候補表示」にタッチする

例：きょう（競技場を探したいとき）

メモ

- ・ひらがな以外の入力はできません。カタカナ、漢字、ローマ字、数字などを含む施設を探すときも、全てひらがなで入力します。
- ・濁音（゜）や半濁音（゚）の入力は省略できます。また、促音（よ）などは（よ）などで代用できます。
- ・ある程度検索対象が絞り込まれると、自動的にリストが表示されます。
- ・検索方法は、最初は完全一致（入力した文字と完全に一致する施設を検索）で検索され、ある程度絞り込まれると、部分一致（入力した文字が含まれる場所を全て検索）で検索されます。
- ・部分一致、完全一致の区別および絞り込まれている件数は、入力した文字の横に表示されています。

3 「ジャンルワード候補表示」、「ジャンル候補表示」を順に選ぶ



つづく→

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

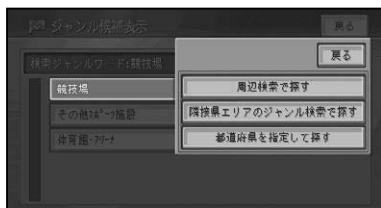
通信

その他の操作

音声操作

付録

4 選んだジャンルの検索方法にタッチする



ルート沿いの周辺検索で探す (ルート案内中のみ)	案内中のルート周辺の施設を検索します。
周辺検索で探す	自車位置またはスクロール位置での周辺検索を行います。
隣接県エリアのジャンル検索で探す	隣接県エリアの施設を検索します。
都道府県を指定して探す	指定した都道府県の施設を検索します。
詳細なジャンルを指定して探す	施設のジャンルを指定して検索します。

メモ

- 表示される項目は、表示している地図の状態と、選んだジャンルによって異なります。

5 表示される画面に従って絞り込み、目的の施設にタッチする



自車周辺 (周辺検索のみ)	自車周辺の検索結果を表示します。
すべて (50音順を除く)	隣接県エリア、または都道府県指定された施設の検索結果を表示します。
ルート周辺 (ルート案内中のみ)	案内中のルート周辺の検索結果を表示します。

メモ

- ルート案内中で自車がルート上にあるときは、ルート周辺を優先して検索します。
- 選んだジャンルの検索方法や、表示している地図の状態によって表示される画面が異なる場合があります。
- 隣接県エリアで検索した場合は、指定位置から近い順に100件を表示します。

施設付近の地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

ジャンルリストで探す

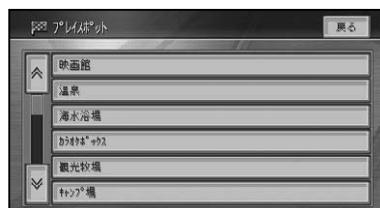
ジャンルリストから各種施設を探すことができます。

検索できるジャンル

- | | |
|------------|-----------|
| • 交通機関 | • 文化スポット |
| • 公共施設 | • 自動車関連施設 |
| • 金融機関 | • その他の店 |
| • 宿泊施設 | • 病院 |
| • グルメスポット | • 教育施設 |
| • プレイススポット | • その他 |
| • スポーツスポット | • テーマ |

1 目的地を押し、ジャンルリストにタッチする

2 探している施設のジャンルにタッチする



3 都道府県にタッチする

メモ

- ・選んだジャンルによっては、路線などを選びリストが表示されるものもあります。

4 並べたい順番にタッチする

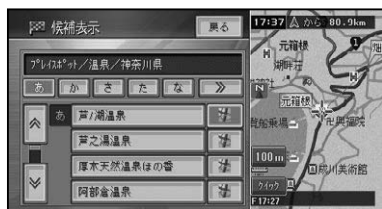


メモ

- ・選んだジャンルによっては、市区町村を選びリストが表示されるものや、**路線順** または **札所番号順** がポップアップ表示されるものもあります。

5 目的の施設にタッチする

距離順を選んだ場合：



すべて

隣接県エリア、または都道府県指定された施設の検索結果を表示します。

ルート周辺

案内中のルート周辺の検索結果を表示します。(ルート案内中のみ)

メモ

- ・ルート案内中で車がルート上にあるときは、ルート沿い(ルート前方両側の200m、道のり前方約30km以内)の施設が優先して表示されます。
- ・**すべて** にタッチした場合は、指定位置から近い順に100件を表示します。

施設付近の地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

■テーマで探す

ジャンルリスト検索の**テーマ**にタッチすると、レジャースポットや史跡など、テーマで探すことができます。

検索できるテーマ

- ・アウトドアレジャー
- ・雨の日のレジャー
- ・海辺の風景を楽しむ
- ・おすすめグルメ
- ・季節の風物詩
- ・季節の味覚を狩る
- ・ショッピングモールでお買い物
- ・身障者用トイレのある施設
- ・全国巡礼めぐり
- ・大自然の100選スポット
- ・日本一を探す
- ・ペットと楽しむ
- ・星のきれいな場所
- ・ミステリースポットで不思議体験
- ・夜景のきれいな場所
- ・歴史探訪

観光エリアから探す

観光エリアから、「見る」「遊ぶ」「食べる」「買う」の観点で探すことができます。

1 (目的地) を押し、観光エリアにタッチする

2 エリアを順にタッチする



つづく→

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集
操作

設定
操作

渋滞情報
各種情報
操作

通信

その他の
操作

音声
操作

付録

3 ▲/▼ や情報更新タッチキーにタッチして目的の施設を選ぶ



見る、遊ぶ、食べる、買う ジャンルを切り換えることができます。

メモ

- ・季節などを考慮した、おすすめ順に施設をリスト表示します。
- ・画像付きのスポットには マークが表示されます。
- ・おすすめスポットには が付きます。
- ・おすすめスポット()とは、各小ジャンルの中からおすすめのスポットとして選ばれた場所です。はじめにおすすめスポットが最大20件までおすすめ順に表示され、次に各小ジャンルのリストが表示されます。

4 施設名にタッチする

▼
選んだ施設を中心とした地図と詳細情報画面が表示されます。

5 地図表示 にタッチする



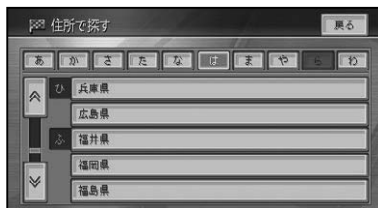
▼
該当する地図とショートカットメニューが表示されます。
以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

住所で探す

住所や地名で探すことができます。

1 目的地 を押し、住所 にタッチする

2 都道府県、市区町村名、地名の順にタッチする



メモ

- ・ **主要部** にタッチすると、選んだ地域の代表地点の地図が表示されます。

3 番地、号を入力する



メモ

- ・番地を入力しないで **入力終了** にタッチすると、丁目または住所名の代表地点が検索されます。
- ・住所に大字・小字を含む場合は、それぞれを入力します。

4 入力終了 にタッチする

▼
入力した住所を中心とした地図とショートカットメニューが表示されます。
以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

電話番号で探す

行き先の電話番号を入力して探すことができます。

1 [目的地] を押し、電話番号にタッチする

2 電話番号を入力する



メモ

- 電話番号を全桁入力すると自動的に検索が始めます。自動的に検索を開始しない場合は、**入力終了**にタッチします。
- 市外局番と市内局番は必ず入力してください。
- 10桁まで入力できます (090、080、070、050 で始まる電話番号は 11 桁まで入力できます)。
- ダイヤルQ2 (0990-〇〇)、携帯電話、短縮ダイヤルは、対象外です。ただし、該当する電話番号が登録地点に登録されている場合は検索できます。
- タウンページに登録されているフリーダイヤル (0120-〇〇) は、検索できます。

該当する地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

緯度経度で探す

緯度経度を入力することで、その地点を素早く呼び出すことができます。

メモ

- 緯度経度で検索できる範囲は、日本近辺です。
- 本機は日本測地系に対応しています。

1 [目的地] を押し、電話番号にタッチする

2 緯度と経度を入力する



緯度経度の数値を全て入力すると自動的に検索を始めます。

該当する地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

登録した場所から探す

すでに登録されている場所から探すことができます(登録地検索)。

1 [目的地] を押し、登録した場所にタッチする

2 目的の場所にタッチする



選んだ登録地を中心とした地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作設定
操作渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

最近探した場所から探す

過去に検索した場所や目的地とした場所から探すことができます。

メモ

- 「クイックルート探索」(→P49)を使うと、簡単な操作で過去に探した場所へルートを探索することができます。

1 目的地を押し、最近探した場所にタッチする

2 目的の施設(履歴名)にタッチする



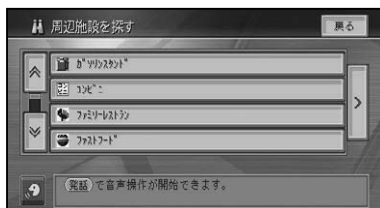
選んだ場所を中心とした地図とショートカットメニューが表示されます。以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

周辺施設を探す

ガソリンスタンドやレストランなど、現在地やルート周辺、スクロール先周辺の施設を最大100件まで探すことができます。

1 周辺にタッチする

2 ジャンルにタッチする



3 全選択 または 詳細選択 にタッチする



全選択	全ての詳細ジャンルが選ばれます。
詳細選択	詳細ジャンルを指定できます。

4 目的の施設にタッチする



自車周辺	自車周辺の施設を検索します。
ルート周辺	案内中のルート周辺の施設を検索します。

メモ

- ルート周辺のリストから施設を選んだ場合は、選んだ施設までの予想所要時間が表示されます。
- 駐車場、ATM、コンビニ、ガソリンスタンド、ファミリーレストラン、ファストフードを検索すると、営業時間が考慮され、現在利用できる施設(例: 🚗)と利用できない施設(例: 🚗)が区別されて表示されます。(営業時間考慮検索)
- 隔週定休日、不定期な休日および不定期な営業時間には対応していません。また実際の営業時間とは異なる場合があります。
- コンビニでは、酒(🍷)・タバコ(🚬)を取り扱う店がわかるように表示されます。
- ファストフードでは、ドライブスルー(🚗)対応の店がわかるように表示されます。
- 🚗、🍷、🚬、🚗 は一部表示されない施設もあります。

- ・駐車場は、「車両情報を設定する」(→P94)の「駐車制限」を考慮して検索されます。利用できない駐車場は(🚫)と表示されます。(実際の車両設定と異なる場合があります)
- ・駐車場の詳細選択でデパート提携駐車場を検索することもできます。
- ・ルート案内中で自車がルート上にあるときは、ルート周辺を優先して検索します。自車の周辺で探す場合は「**自車周辺**」にタッチします。
- ・ルート周辺のリストから施設を選んだ場合は、選んだ施設までの予想所要時間が表示されます。
- ・ルート周辺で探す場合は、案内中のルート前方両側約200mから検索されます。自車周辺またはスクロール位置で探す場合は、自車位置またはスクロール位置の半径約8kmの範囲から検索されます。半径約8kmの範囲内に施設が見つからなかった場合は、半径約30kmの範囲から検索されます。
- ・検索後は地図にロゴマークが表示されます。ロゴマークを消去するには、手順2で「**結果消去**」にタッチするか、車のエンジンスイッチをOFFにします。

5 施設名にタッチする

▼
選んだ施設を中心とした地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

お好み周辺検索で探す

あらかじめ2つのグループに登録した3つのジャンルを同時に検索することができます。

📌 メモ

- ・お好み周辺検索には、あらかじめ📌(お好み周辺1)にトイレ、ガソリンスタンド、コンビニの施設が、📌(お好み周辺2)にファミリーレストラン、ファストフード、コンビニの施設が登録されています。お好み周辺1・2の施設の登録は、変更することができます。(→P92)

1 📌 または 📌 にタッチする



2 表示したい施設を選ぶ



前の施設	1 つ前に表示した施設を矢印と音声で案内します。
次の施設	次に近い施設を矢印と音声で案内します。

📌 メモ

- ・表示されるロゴマークなどについては、「**周辺施設を探す**」(→P38)のメモ(📌)を参照してください。
- ・検索後は地図にロゴマークが表示されます。ロゴマークを消去するには、「**周辺**」→「**結果消去**」にタッチするか、車のエンジンスイッチをOFFにします。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

通信で探す

専用サーバーの情報を利用して、駐車場の満空情報を取得することができます。

メモ

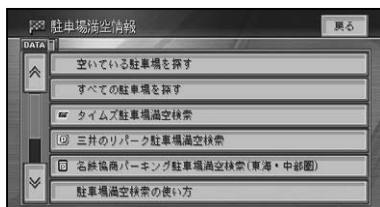
- 専用サーバーに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。→「通信接続設定」(P86)
- 本機能のご使用には、オンライン登録が必要です。(→P116)

1 (目的地) を押し、通信 — 駐車場満空情報 にタッチする

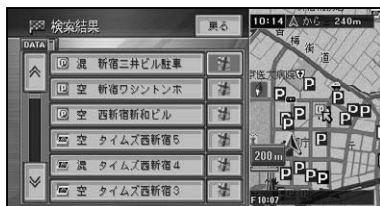
メモ

- 回線を接続する必要がある場合は、「回線を接続します。よろしいですか?」という確認メッセージが表示されます。**はい** にタッチすると通信を開始します。通信を中止する場合は、**いいえ** にタッチします。

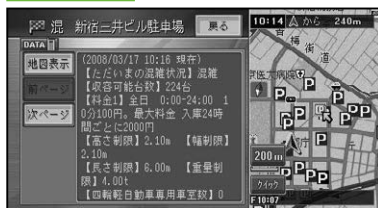
2 リストから探したい駐車場にタッチする



3 目的の施設にタッチする



4 地図表示 にタッチする



該当する地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P14)を参照してください。

詳細情報を見る

検索した場所や、地図上の詳細情報を見ることができます。

1 場所を探して(→P32)ショートカットメニュー(→P14)を表示させる

2 詳細情報を見る にタッチする

メモ

- ・複数の情報がある場合はリスト画面が表示されますので、見たい情報を選んでください。
- ・施設によっては、詳細情報が無いものもあります。

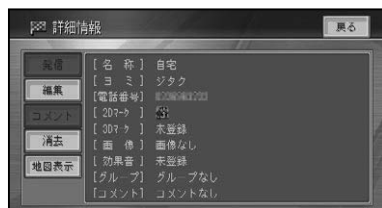
3 情報を確認する



地図表示	地図画面が表示されます。
画像	登録されている画像が表示されます。
次ページ	次ページにページを切り換えます。
発信	登録されている電話番号に電話をかけます。(→P121)

■登録地や最近探した場所に合わせたとき

(例：登録地の詳細情報)



発信	表示されている電話番号に電話をかけます。(→P121)
編集	登録されている情報を編集します(登録地のみ)。(→P68)

コメント	登録されているコメントが表示されます(登録地のみ)。
消去	登録地を消去します。
地図表示	地図が全画面で表示されます。

■建物の形に合わせたとき

シティマップなどの詳細市街地図では、建物の形に十字カーソルを合わせて詳細情報を見る操作をすると、建物内の施設の情報を表示させることができます。



メモ

- ・詳細情報が収録されてない場合もあります。

■VICS マークに合わせたとき

VICSの情報が表示されます。→「VICS 情報マークの詳細を見る」(P103)

■案内地、目的地、立寄地、出発地のマークに合わせたとき

十字カーソルを案内地、目的地、立寄地、出発地に合わせてショートカットメニューを表示させたときは、ルート確認ができます。→「ルートを確認する」(P52)

■駐車場満空情報のマークに合わせたとき

十字カーソルを駐車場満空情報のマークに合わせて詳細情報を見る操作をすると、通信が開始されて今現在の詳細情報を表示させることができます。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

マップクリップ® (2次元バーコード)を使う

2次元バーコード (QRコード) を携帯電話で読み取るだけで、本機で探した場所と同じ場所の地図を携帯電話で見ることができます。たとえば、駐車場から目的地までの距離が少し離れている場合にこの機能を使って地図を持ち出せば、携帯電話に表示されている地図を見ながら行きたい場所までスムーズに行くことができます。

メモ

- ・ドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話でご利用いただけます。2次元バーコードの読み取りに対応していない機種もあります。
- ・2次元バーコード読み取りの操作手順は、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
- ・2次元バーコードで読み取った地図1画面のみの閲覧は無料です。(通信費はお客様負担となります。)
- ・有料会員の方は、地図の縮尺変更や移動ができます。

NTTドコモ	iMapFan (アイマップファン) 月額315円(税込) ※地図1画面の閲覧は無料
au	ケータイ地図 MapFan 月額315円(税込) ※地図1画面の閲覧は無料
ソフトバンク	ケータイ地図 MapFan 月額315円(税込) ※地図1画面の閲覧は無料

- ・ **MapFan** (iMapFan)、**ケータイ地図 MapFan** (ケータイ地図 MapFan) とは、携帯電話で利用できる地図検索サイトです。簡単な操作で、日本全国の詳細な地図をすぐに見ることができます。住所や駅名から検索したり、レストランやコンビニ、公共施設、トイレ、駐車場など、「この近くで探したい」場所を検索できます。
 - ※ iモード、EZweb、Yahoo! ケータイ の公式メニュー内に登録されています。
- ・ 「マップクリップ」のサービスは、予告無く変更・中断・中止される場合があります。

1 場所を探して(→P32) ショートカットメニュー (→P14)を表示させる

メモ

- ・「マップクリップ」では、ここでカーソルを合わせた場所付近の地図が携帯電話に表示されます。現在地ではなく目的地付近の地図を携帯電話に持ち出したい場合は、目的地にカーソルを合わせてからショートカットメニューで操作してください。

2 マップクリップ にタッチする



3 スケール(100m)にタッチし、広域／詳細で地図のスケールを決める



 メモ

- スケールは、25m ～ 2kmの範囲で変更することができます。
- 携帯電話には、ここで選択したおおよそのスケールで地図が表示されます（場所によっては、縮尺スケールなどが変更になることがあります）。
- フリーズーム(→P23)はできません。
- 約4秒間操作しないと、**広域**、**詳細**は消えます。

4 携帯電話で2次元バーコードを読み取る



 メモ

- **大** **中** **小**にタッチすると、バーコードの大きさを変更できます。読みやすい大きさを選んでください。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ルート

行き先までのルートを探索させる.....	46	渋滞予測ルートを探索させる.....	50
案内開始画面の見かた.....	47	渋滞予測ルートの探索のしかた.....	50
他のルートを選ぶ.....	47	渋滞予測結果を比較する.....	50
スクロール確認画面の操作.....	48	ルートを確認する.....	52
ルート地図を表示する.....	48	ルートスクロールで確認する.....	52
学習ルート探索.....	48	ルートプロフィールで確認する.....	52
渋滞情報を考慮したルート探索 (渋滞考慮ルート探索).....	48	設定地点リストで確認する.....	53
ボトルネック踏切を考慮したルート探索.....	48	デモ走行で確認する.....	53
素早くルートを探索させる (クイックルート探索).....	49	ルートを再探索させる.....	54
自宅に帰るルートを探索させる.....	49	条件を変えてルートを探索させる.....	54
過去に探した場所へルートを探索させる.....	49	現在案内中のルートとは 別のルートを探索させる.....	54
サイドマップ画面からルートを探索させる.....	49	ルートを詳細に設定する.....	55
		立寄地を追加する.....	55
		立寄地を先送りする.....	56
		乗降IC (インターチェンジ) を指定する.....	56
		出発地を指定する.....	57
		出発地を解除するには.....	57
		ルート誘導・案内.....	58
		ルート案内中の現在地画面.....	58
		案内地に近づくとき.....	59
		都市高速道路の入口に近づくとき.....	59
		有料道路の分岐に近づくとき.....	59
		有料道路の入口や出口の料金所に近づくとき.....	60
		音声による誘導・案内.....	60
		進行方向案内.....	60
		一般道路走行時の案内.....	61
		有料道路を走行しているときは.....	61
		ルート案内中の操作と機能.....	62
		ルートから外れたときに 自動的にルートを再探索させる.....	62
		次の案内地点が見えるスケールに 自動的に変更させる.....	62
		状況に応じて新しいルートを提案させる.....	62
		次の案内地を確認する.....	63
		ルート上の渋滞情報を案内させる.....	63
		自動で案内させる.....	63
		手で案内させる.....	63
		ルート上に通行止めが発生した場合.....	63
		ルートを消去する.....	64

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

行き先までのルートを探索させる

検索した場所を「行き先」として設定すると、現在地から行き先までのルートが探索され、ルート案内開始画面が表示されます。

1 場所を探して(→P32) 行き先を決める

2 ここへ行く にタッチする



メモ

- 目的地の近くに有料道路があるときは、[一般道路] か [有料道路] を確認する画面が表示される場合があります。その場合はどちらかを選んでください。

3 ルートを確認する



案内開始	現在選ばれているルートで案内を開始します。(→手順 4)
ルート確認	現在選ばれているルートを確認できます。(→P52)
他のルート	他のルートを選びます。(→P47)
ルート地図	出発地と目的地が 1 画面におさまるようにしてルートを地図で表示します。(→P48)
渋滞予測比較	指定した条件に渋滞予測を考慮して所要時間があるべく少なくなるようなルートを探索できます。(→P50)
渋滞予測結果 (渋滞予測比較 使用後のみ)	

詳細ルート設定	立寄地指定 (→P55)、乗降 IC 指定 (→P56)、出発地指定(→P57)ができます。
---------	--

メモ

- 最初に表示されるルートは、「ルート探索基準」(→P78)、「有料道路使用条件」(→P78) の探索条件に従ったルートになります。
- 立寄地や乗降 IC を指定した場合や、渋滞予測比較を行った場合は、他のルートが **ルート地図** になります。
- 渋滞予測比較を行うと、**詳細ルート設定** は表示されなくなります。

4 案内開始 にタッチするか、走行を開始する



走行を開始すると状況に応じて画面と音声でルート案内を行います。目的地に近づくとルート案内は終了します。

メモ

- ルート案内を中止するには、ルートを消去します。(→P64)

案内開始画面の見かた

探索条件

現在選ばれているルートの探索条件が表示されます。

IC表示(インターチェンジ)

利用する有料道路の最初のICと最後のICが表示されます。



メニュー表示

ルート表示

現在選ばれているルートが概略表示されます。

距離

選ばれているルートの総距離が表示されます。

所要時間

機能設定(→P76)で設定した到着予想時刻速度を元に計算した所要時間が表示されます。

料金

利用する有料道路の料金が表示されます。

メモ

- 案内開始画面は、ノースアップ(→P22)となります。
- 料金表示は、「車両情報を設定する」(→P94)により設定された「有料道路料金区分」の料金で表示されます。
- 料金非対応路線を含むルートの場合、「〇〇円以上」と表示されたり、「不明」と表示されることがあります。
- サービスエリアなどの有料道路施設を行き先とした場合、料金が表示されないことがあります。

他のルートを選ぶ

現在選ばれているルートとは異なる探索条件のルートを選ぶことができます。

1 案内開始画面で「他のルート」にタッチする

2 1～6の番号にタッチする

3 決定 にタッチする



地図スクロール

スクロール確認画面(→P48)でスケール変更と地図のスクロールができます。

メモ

- 最大6本の候補ルートの中から選ぶことができます(候補ルートが同じになる場合もあります)。
- 現在選ばれているルートの探索条件は画面に表示されます。
- 推奨ルートは必ずしも最短時間になるルートとは限りません。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

■スクロール確認画面の操作

スクロール確認画面では、地図のスクロール(→P22)とスケール変更(→P23)ができます。



また、**候補切換**にタッチすることにより、ルートが切り換わり、**決定**にタッチすると選んだルートに設定します。



ルート地図を表示する

立寄地などを指定したり、渋滞予測比較を行って、探索されたルートが1本の場合、ルート全体が1画面におさまるように表示されます。ルート地図画面では、地図のスクロール(→P22)とスケール変更(→P23)ができます。

1 案内開始画面で**ルート地図**にタッチする

2 **決定**または**戻る**にタッチする



案内開始画面(→P47)に戻ります。

学習ルート探索

出発地、立寄地、目的地付近でよく使う道を考慮してルート探索を行います。

メモ

- ・学習ルート探索はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)
- ・学習した道が必ず使われるとは限りません。

渋滞情報を考慮したルート探索(渋滞考慮ルート探索)

渋滞情報をもとに渋滞や交通規制を考慮してルート探索を行います。

メモ

- ・渋滞情報が取得できないときは、渋滞考慮ルート探索はできません。
- ・VICS用ビーコンユニットが接続しているときは、ビーコンおよびFM多重放送、オンデマンドVICSやリアルタイムプローブの渋滞情報が考慮されます。VICS用ビーコンユニットが接続されていないときは、FM多重放送およびオンデマンドVICS、リアルタイムプローブによる規制情報のみが考慮されます。
- ・必ずしも実際の渋滞を避けるルートになるとは限りません。
- ・渋滞考慮ルート探索はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)

ボトルネック踏切を考慮したルート探索

ボトルネック踏切考慮ルート探索が「ON」に設定されている場合は、ボトルネック踏切や開かずの踏切を考慮したルート探索を行います。(出荷時は「ON」に設定されています。)

メモ

- ・ボトルネック踏切考慮ルート探索が「ON」の場合に渋滞予測を考慮したルート探索(→P50)を行った場合は、踏切地点を7時～9時に通過すると判断した場合に、ボトルネック踏切を考慮してルートを探索します。渋滞予測を考慮しなかった場合は、7時～9時にルート探索を行ったときのみボトルネック踏切を考慮してルートを探索します。
- ・ボトルネック踏切考慮ルート探索は、ON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)
- ・土、日、祝日、年末年始(12/30～1/3)は考慮されません。

素早くルートを探させる (クイックルート探索)

簡単な操作でルートを探させることができます。

自宅に帰るルートを探させる

自宅が登録されているときは、簡単な操作で自宅へ帰るルートを探させることができます。

1 自宅にタッチする

自宅までのルートが1本だけ探索され、案内を開始します。

メモ

- この機能を使うには、自宅が登録されている必要があります。→「自宅を登録する」(P66)
- 自宅が登録されていないときに**自宅**にタッチすると、自宅を登録する画面になります。(→「スタートブック」)
- 目的地メニュー(→P12)の**自宅**にタッチして操作することもできます。

過去に探した場所へルートを探させる

1 現在地画面で にタッチする

2 クイックルート探索 にタッチする

3 探した場所の履歴から行きたい場所にタッチする



選んだ場所までのルートが1本だけ探索され、案内を開始します。

メモ

- リストには履歴のマーク（ピンマーク：青）または登録地のマークが表示されます。
- 履歴のリストは最大50件まで表示されます。
- >** にタッチするとサイドメニュー(→P15)で、「平日・土日祝日順」「呼出日時順」「自車位置から近い順」「ヨミ順」で並べ替えることができます。
- 探した場所の履歴を消去するには→「最近探した場所の履歴を消去する」(P73)

サイドマップ画面からルートを探させる

1 サイドマップ画面(→P15)で、**クイック** にタッチする



選んだ場所までのルートが1本だけ探索され、案内を開始します。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

渋滞予測ルートを探索させる

本機内蔵のハードディスクに収録された渋滞統計データと、現在のVICSデータ、オンデマンドVICSより受信したプローブ情報から渋滞を予測し、所要時間がなるべく少なくなるようなルート探索をします。

メモ

- ・案内開始画面(→P47)やショートカットメニュー(→P14)の**ルート編集**からも操作することができます。
- ・次の場合、渋滞予測ルート探索は行いません。
 - ・出発地からの直線距離が500kmを超える道路
 - ・乗り降りICを含み、3番目の立寄地以降の場合

3 案内開始にタッチする



メモ

- ・実際の渋滞を避けたルートになるとは限りません。
- ・所要時間が最も少なくなるルートになるとは限りません。

渋滞予測ルートの探索のしかた

- 1 **目的地**を押し、**情報・通信/設定**→**データ編集(タブ)**→**ルート編集**にタッチする



- 2 **渋滞予測比較**にタッチする



渋滞予測を考慮したルートが探索され、案内開始画面が表示されます。

渋滞予測結果を比較する

渋滞予測ルート探索の結果を、すぐに出発した場合、30分後に出発した場合、1時間後に出発した場合で、所要時間やルートの違いを比較することができます。また日時を指定することもできます。

- 1 **渋滞予測ルート探索を行う(→前記)**

- 2 **渋滞予測結果**にタッチし、**比較する方法にタッチする**



比較表示	所要時間と予想到着時刻を、グラフ表示で比較することができます。
候補選択	それぞれのルートと比較することができます。
日時指定	日時を指定することができます。
比較解除	渋滞予測比較を解除します。

比較表示する

それぞれの所要時間と予想到着時刻を、グラフ表示で比較することができます。



メモ

- 比較表示が完了するまで、時間がかかる場合があります。

候補を選択する

それぞれのルートと比較することができます。**決定** にタッチするとルートを設定して、探索結果画面に戻りますので、**案内開始** にタッチすると渋滞考慮ルートでルート案内が開始されます。



メモ

- 候補が選択できるようになるまで、時間がかかる場合があります。
- 地図スクロール** にタッチすると、スクロール確認画面(→P48)が表示されます。

日時を指定する

出発する日時を指定することができます。指定した日時に渋滞を考慮したルートを探索します。



はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

各種情報
操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ルートを確認する

ルートをいろいろな方法で確認することができます。

メモ

- 案内開始画面 (→P47) やショートカットメニュー (→P14) の **ルート編集** からでも操作することができます。
- デモ走行** は、案内開始画面 (→P47) からでは操作できません。

1 目的地を押し、情報・通信 / 設定 - データ編集 (タブ) - ルート編集 - ルート確認 にタッチする

2 確認する方法にタッチする



ルートスクロール	ルートスクロールで確認します。
ルートプロフィール	ルートプロフィールで確認します。
設定地点リスト	設定地点リストで確認します。
デモ走行	デモ走行で確認します。
デモ走行終了 (デモ走行中)	デモ走行を終了します。

ルートスクロールで確認する

出発地から行き先までのルートをなぞるように地図を動かして、ルートを確認できます。



- 1つ先の立寄地 (目的地) を表示します。
- 前方へ自動スクロールします。
- 自動スクロールを停止します。
- 後方へ自動スクロールします。
- 1つ前の立寄地 (出発地) を表示します。

メモ

- 自動スクロール中に走行を開始すると、一定区間自動スクロールを行った後自動スクロールを停止します。

ルートプロフィールで確認する

出発地から行き先までの間に通る道路名や区間距離、有料道路の料金 (有料道路を使用する場合) や通過予想時刻などの情報を確認できます。



設定地点リストで確認する

案内中のルートの目的地、立寄地、出発地をリスト表示させて地図で確認することができます。



デモ走行で確認する

出発地から行き先までのルートを擬似走行させて、ルートを確認できます。



メモ

- ・デモ走行は繰り返し走行します。
- ・デモ走行中は、画面右側に**デモ中**が表示されます。タッチすると、デモ走行終了の確認メッセージが表示されます。終了する場合は**はい**にタッチします。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通
信

その他の操作

音声操作

付
録

ルートを再探索させる

探索されたルートは、探索時の条件をいろいろ変えて、再探索することができます。

メモ

- ・ショートカットメニュー (→P14) の **ルート編集** からでも操作することができます。
- ・すでに通過した立寄地は、ルートを再探索しても考慮されません。

条件を変えてルートを探させる

案内中のルートの探索条件を一時的に変えて、再探索することができます。

- 1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** - **データ編集 (タブ)** - **ルート編集** - **詳細ルート設定** にタッチする



- 2 **有料回避で再探索** または **有料標準で再探索** にタッチする



案内開始画面 (→P47) が表示されますので、**案内開始** にタッチします。

メモ

- ・上記探索条件の変更は一時的なもので、機能設定 (→P76) には反映されません。

現在案内中のルートとは別のルートを探させる

ルート上を走行中に、現在案内中のルートとは異なるルートを探させることができます。

- 1 **別ルート** にタッチする
- 2 **新ルート** または **元ルート** にタッチする



選択されたルートで案内を開始します。

メモ

- ・料金の差は、新ルートまたは元ルートのいずれかが有料道路を使用しているときに表示されます。どちらか一方の料金が不明な場合は表示されません。
- ・別の候補ルートが無い場合は、この画面は表示されません。
- ・この画面のまま何も操作しないでしばらく走行するか、何らかの操作や割り込み等で別な画面に切り換わった場合は、機能設定の「**別ルート探索自動選択**」 (→P79) に従ったルートが選ばれます。工場出荷時は「元ルート」に設定されています。
- ・一般道路と有料道路が並行している場合、手順 **1** で **別ルート** に2秒以上タッチすると自車位置を一般道路または有料道路へ切り換えてルートを再探索します。→「**一般道路または有料道路へ自車位置を修正する**」(P97)

ルートを詳細に設定する

立寄地や乗降IC、出発地の指定など、ルートを詳細に設定することができます。

メモ

- ・案内開始画面(→P47)やショートカットメニュー(→P14)の**ルート編集**からも操作することができます。
- ・詳細ルートを設定すると、探索されるルートは1本だけになります。

立寄地を追加する

ルート上に立寄地を追加して、立寄地を経由するルートを案内させることができます。

メモ

- ・ショートカットメニュー(→P14)から**ここへ立ち寄る**と操作することもできます。その場合は、その場所へ最初に立ち寄るルートとなります。
- ・立寄地の追加を行うと、その時点で通過済みの立寄地はすべて自動的に削除されます。

- 1** **目的地**を押し、**情報・通信/設定**→**データ編集(タブ)**
 - **ルート編集** — **詳細ルート設定**
 - **立寄地指定** にタッチする



2 追加 にタッチする

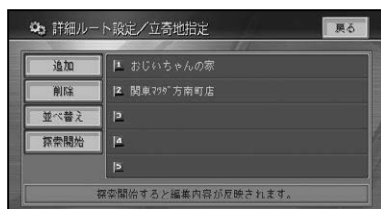


3 場所を探して(→P32) 立寄地を決める

メモ

- ・立ち寄る順番に指定します。
- ・後から順番を並び替えこともできます。

4 探索開始 にタッチする



追加	さらに立寄地を追加します。
削除	立寄地を削除します。
並び替え	立寄地の順番を並び替えることができます。(→後記)

並び替えを選んだ場合：



オート	前の立寄地から近い順に並び替えます。
マニュアル	立ち寄る順番を指定して並び替えます。

メモ

- ・さらに立寄地を追加するときは、手順**2**～**3**の操作を繰り返します。
- ・立寄地は最大5カ所まで指定することができます。
- ・乗降ICを指定(→P56)した場合は、それぞれが立寄地として扱われます。また、**並び替え**→**オート**は選択できません。

つづく→

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

▼
指定した立寄地に立ち寄るルートが1本だけ探索され、案内開始画面(→P47)が表示されますので、案内開始にタッチします。

立寄地を先送りする

登録された立寄地に立ち寄る必要が無くなった場合などは、立寄地を通過済みとして、ルートを探し直すことができます。

- 1 **目的地** を押し、**情報・通信/設定** - **データ編集(タブ)**
- **ルート編集** - **立寄地送りにタッチする**

乗降IC(インターチェンジ)を指定する

有料道路を使うルートを設定した場合は、入口と出口のインターチェンジを指定することができます。

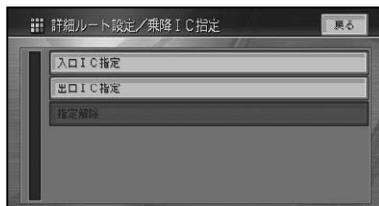
メモ

- 指定されたインターチェンジは、通常の立寄地として追加されます。
- 指定できるインターチェンジは、最初に探索されたルートの最初の入口、最後の出口、またその入口/出口の前後3施設の計7施設から選択することができます。複数の有料道路を使用するルートの場合、途中のインターチェンジは、変更できません。

- 1 **目的地** を押し、**情報・通信/設定** - **データ編集(タブ)**
- **ルート編集** - **詳細ルート設定**
- **乗降IC指定** にタッチする



- 2 **入口IC指定** または **出口IC指定** にタッチする



メモ

- 指定後は、手順2で**指定解除**にタッチすると、**入口・出口 / 入口のみ / 出口のみ**のいずれかにタッチしてインターチェンジの指定を解除することができます。

- 3 **入口または出口となるインターチェンジにタッチする**

▼
指定したインターチェンジを通るルートが探索されます。

メモ

- ジャンクション(JCT)を選ぶと、分岐先の有料道路のインターチェンジリストが表示されます。

出発地を指定する

指定した出発地からルートを探索することができます。

- 1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** - **データ編集 (タブ)**
 - **ルート編集** - **詳細ルート設定**
 - **出発地指定** にタッチする



2 場所を探して(→P32) 出発地を決める



指定した場所を出発地としたルートが探索されます。

■ 出発地を解除するには

前記の手順 1 で **出発地指定解除** にタッチします。



はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ルート誘導・案内

ルート案内中の表示や音声案内について説明します。

ルート案内中の現在地画面

目的地までの距離と
到着予想時刻



ルートインフォメーション

交差点名

レーン情報

方面看板表示

案内中のルート

メモ

- 案内中のルートは、一般道が緑色で有料道路は青色で道塗り表示されます。また、出発地付近、立寄り地付近、目的地付近は細街路まで探索され、細街路はピンク色で表示されます。場所によっては道塗りされない場合もあります。
- 到着予想時刻には、「機能設定」(→P76)で設定した到着予想時刻速度と走行中の平均速度、渋滞予測データの内容がそれぞれ反映されます。またVICS情報も考慮されます。表示される時刻はあくまでも推測時刻で実際の到着時刻とは異なります。
- ルートインフォメーションには、次の案内地までの距離と曲がる方向および交差点名が表示されます。また、左側にさらにその先の案内地までの距離と曲がる方向が表示されます。交差点によっては、交差点名が“案内地”と表示される場合があります。
- 交差点案内表示には、次に通過する交差点名とレーン情報、案内看板が表示されます。交差点によっては情報が表示されない場合があります。
- レーン情報表示は、誘導中のレーンが緑色で表示されます。通行が推奨される誘導レーンは緑色に白の矢印で表示されます。
- ルート探索については、「ルートに関する注意事項」(→P262)を参照してください。
- 案内中の案内音声をシンプルにすることができます。→「設定を変更する」(P76)

■案内地に近づく

案内地の手前約300m（シンプルガイド時は約500m）に近づく、交差点案内表示の画面に切り換わり、曲がる方向や目印となる施設が表示されます。

アローガイド



ドライバズビュー



拡大図



メモ

- ・交差点案内表示は、アローガイド／ドライバズビュー／拡大図の変更ができます。→「設定を変更する」(P76)

工場出荷時は「アローガイド」に設定されています。

- ・「拡大図」に設定されている場合、目印になる施設がある場合は、ランドマークがで強調表示されます。

- ・交差点案内表示中は、案内表示解除が表示され、タッチすると、交差点案内を消すことができます。再度交差点案内を表示したいときは、案内表示にタッチします。

- ・進行方向に立体交差になる側道がある場合、交差点案内図の代わりに立体的に描画されたイラストが表示される場合があります。

■都市高速道路の入口に近づく

ルート上の都市高速道路入口の手前約300mに近づく、イラストが表示されます。



メモ

- ・一部の都市高速入口において、イラストが表示されないことがあります。
- ・都市高速入口の直前に案内地点がある場合には、イラストが表示されないことがあります。

■有料道路の分岐に近づく

ルート上の有料道路分岐の手前約2kmに近づく、ルートの進行方向の方面名称を表示します。また都市高速・都市間高速では分岐の手前約1kmに近づく、イラストが表示されます。



メモ

- ・地点によりイラストデータが収録されていない場合は、表示されません。
- ・分岐情報のイラスト表示中は、案内表示解除が表示され、タッチすると、イラスト表示を消すことができます。再度イラスト表示を行いたいときは、案内表示にタッチします。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

■有料道路の入口や出口の料金所に近づくとき

別売のETCユニットを接続している場合、ETCの情報を受信したときは、ETCが利用可能かどうか、および料金が音声案内され、料金がメッセージで表示されます。ETCレーンのイラストによる案内は、ETCユニットの有無に関係なく表示されます。



メモ

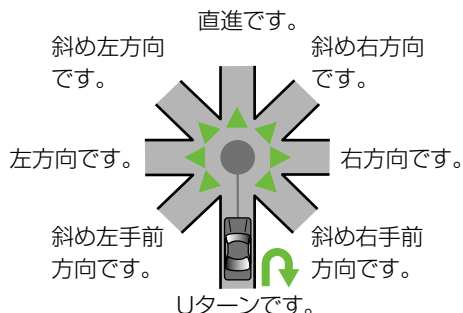
- ETCの料金表示は、現在地画面のときに表示されます。
- ETCレーン案内は、ON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)
- 地点によりイラストデータが収録されていない場合は、表示されません。
- 出口情報のイラスト表示中は、**案内表示解除**が表示され、タッチすると、イラスト表示を消すことができます。再度イラスト表示を行いたいときは、**案内表示**にタッチします。

音声による誘導・案内

ルート走行中は、運転の状況や車の速度に応じて、きめ細かく音声案内が行われます。

■進行方向案内

進行方向(8方向)は、音声で以下のように案内されます。



種類	案内例
側道案内	およそ〇〇m先、側道を左方向です。
レーン案内	およそ〇〇m先、右方向です。右折レーンがあります。
方面案内	およそ〇〇m先、左方向、練馬方面です。
有料道路入口・出口案内	およそ〇〇m先、〇〇インター、左方向、入口です。
有料道路料金所案内	およそ〇〇km先、〇〇料金所です。
ETC 料金案内	料金は〇〇円でした。
ランドマーク音声案内	まもなく左方向です。〇〇が目印です。

メモ

- 右方向や左方向などの案内だけではうまく案内できない地点においては、走行すべきレーンなども案内します。
- 誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。
- 本機のETC情報案内機能を利用するには、本機に別売のETCユニットを接続する必要があります。
- ETC情報案内は、情報提供施設からの情報により案内が行われます。

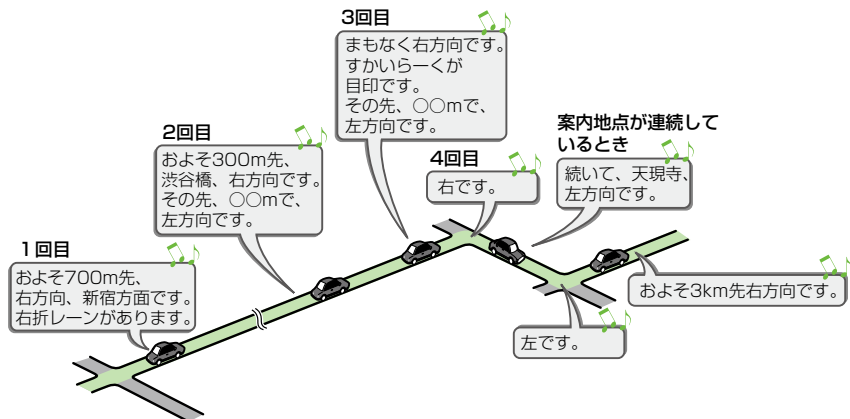
■一般道路走行時の案内

車の速度に合わせ、交差点の手前で最大4回、音声案内が流れます。また、そのタイミングに合わせて交差点案内が表示されます。

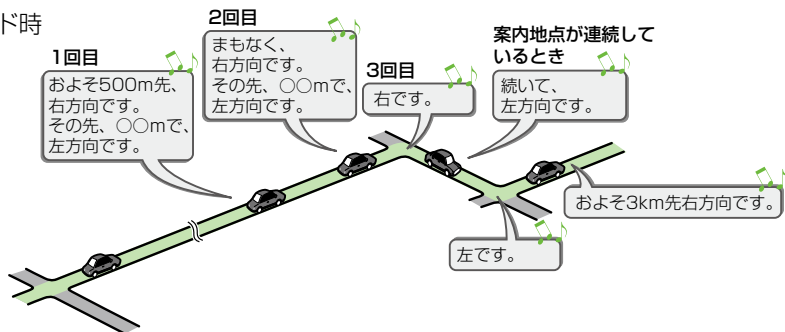
メモ

- ・音声案内の回数や内容をシンプルにすることができます。→「設定を変更する」(P76)
- ・一般道シンプルガイド設定がONの時は、案内地点の交差点名や目印になる施設名は案内されません。

通常時



シンプルガイド時



立寄地が近づいたら

立寄地の約500m手前に近づく、「およそ500m先、立寄地点です。」と音声案内が流れます。

■有料道路を走行しているときは

ルート上の有料道路分岐の手前約2kmに近づく、ルートの進行方向の方面名称を表示します。また都市高速・都市間高速では分岐の手前約1kmに近づく、イラストが表示されます。さらに、出口の料金所で料金とこれから進む方向が案内されます。

メモ

- ・料金表示は、車両設定により、中型車、普通車、軽自動車に切り換えられます。→「車両情報を設定する」(P94)
- ・料金案内では、有料道路に入る前にルートを設定した入口から出口までの料金が案内されます。有料道路に入ってからルートを設定した場合は、料金案内が実際と異なったり、料金が案内されないことがあります。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ルート案内中の操作と機能

ルート案内中にできる操作と、いろいろな機能を説明します。

ルートから外れたときに自動的にルートを再探索させる

案内中のルートから外れた場合、自動的にルートを再探索します(オートリルート)。

メモ

- ・ドライバーが意図的にルートを外れたのか、道を間違えたのかを内部で判断し、全ルート再探索または復帰ルート再探索を行います(インテリジェントリルート)。

次の案内地点が見えるスケールに自動的に変更させる

ルート案内中、次の案内地点が地図に表示されるように、地図のスケールを自動的に拡大・縮小させることができます(オートフリーズーム)。

メモ

- ・オートフリーズームはON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)
- ・オートフリーズームは、広域側500m～詳細側50mのスケール内で自動的にスケールが変化します。
- ・次の案内地点が遠い場合は、スケールが変更されないことがあります。

状況に応じて新しいルートを提案させる

新しいルートが見つかった、「新しい候補ルートが見つかりました(抜け道考慮)」または「渋滞考慮オートリルートを行いました(渋滞考慮)」と音声案内が流れ、元のルートと新しいルートを表示します。



メモ

- ・この画面の操作は、「**現在案内中のルートとは別のルートを探索させる**」(→P54)を参照してください。
- ・ルート上に次のような情報があった場合に提案されます。
 - ・抜け道データにより、ほかに効率が良いルートが見つかった場合(抜け道考慮)。
 - ・VICS情報やリアルタイムプローブ渋滞情報により、渋滞情報や規制情報が見つかった場合(渋滞考慮)。
- ・「抜け道考慮」「渋滞考慮」はそれぞれON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)
- ・VICS用ビーコンユニットを接続しているときは、ビーコンおよびFM多重放送、オンデマンドVICSやリアルタイムプローブの渋滞情報が考慮されます。VICS用ビーコンユニットが接続されていないときは、FM多重放送およびオンデマンドVICS、リアルタイムプローブによる規制情報のみが考慮されます。
- ・案内地付近や案内地が連続している場合は、働かないことがあります。
- ・新しい候補ルートは、元のルートより所要時間、または距離が増加するルートが提示されることがあります。

次の案内地を確認する

ルートインフォメーション(→P58)の矢印にタッチすると、次の案内地の音声案内と地図表示を行います。



ルート上の渋滞情報を案内させる

ルート上に発生したVICSの渋滞・規制情報を地図や音声で案内させることができます。

メモ

- ・VICS情報が取得できないときなどは働かないことがあります。
- ・音声では、例：“およそ3km先、1kmの渋滞が発生しています。通過に5分ほどかかります。”と案内されます。

自動で案内させる

ルート上に発生した渋滞情報を自動的に音声で案内します(渋滞オートガイド)。

メモ

- ・渋滞オートガイドは、ON/OFFできます。→「設定を変更する」(P76)
- ・自転車位置がルート上に無い場合は、案内されません。

手動で案内させる

ルート上に発生している渋滞情報を地図と音声で案内させることができます(渋滞チェック)。

1 ルート案内中に「渋滞」にタッチする

渋滞情報がある場所の地図が表示され、渋滞情報が音声で案内されます。



メモ

- ・手順1の操作を繰り返すごとに、最大5カ所先の情報まで順に案内させることができます。
- ・案内中のルートが無い場合は、自転車周辺の規制情報のみを表示・案内します。
- ・自転車位置がルート上に無い場合は、案内されません。

2 渋滞情報を確認したら「現在地」を押す

現在地画面に戻ります。

ルート上に通行止めが発生した場合

ルート上に通行止めが発生した場合は、「ルート上に通行止めが発生したため、新ルートで案内します」と音声案内と画面表示され、新ルートのための案内となります。**確認**にタッチしてください。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ルートを消去する

案内中のルートが不要になったときは、ルートを消去してルート案内を中止することができます。

メモ

- ・ショートカットメニュー(→P14)の**ルート編集**、またはメニューの**データ編集**(タブ)→**ルート編集**(→P50)から操作することもできます。

1 目的地 を押し、ルート消去 にタッチする



2 はい にタッチする



案内中のルートが消去されます。

メモ

- ・消去したルートは復活できません。

登録・編集操作

地点の登録	66
自宅を登録する	66
場所を登録する	66
用意されている名称で登録する	67
登録地の編集.....	68
登録地の登録内容を変更する	68
登録した場所の名称を地図上に表示させる	69
3Dマーク(立体ランドマーク)の 大きさと向きを設定する	69
登録地に設定する画像について	69
画像表示のされかた	70
効果音の鳴りかた	70
登録地を消去する	70
登録地のグループ名を変更する	71
その他のデータの編集.....	72
携帯電話情報を消去する	72
最近探した場所の履歴を消去する	73
ルートの学習内容を消去する	73
走行軌跡を消去する	74

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

地点の登録

自宅や友人宅などの覚えておきたい場所を登録しておく、ルート設定などの操作が簡単になります。

メモ

- 自宅を含め1001地点まで登録できます。
- 登録地の名称やマークは変更することができます。→「登録地の編集」(P68)

自宅を登録する

自宅を登録しておく、ワンタッチで自宅へのルートが探索できます。

1 自宅に車を止め、自宅一はいにタッチする

▼
自宅が登録されます。

メモ

- 自宅を新規に登録すると、「自宅」という名前と「ジタク」というヨミ、自宅マークが自動的に入力されます。
- 自宅以外の場所に停車しているときは、「場所を探す」(→P32)を参照して自宅の場所を探してください。
- 自宅登録後に「自宅」にタッチすると、自宅までのルート探索を行います。(→P49)
- 場所を探して登録するときに、自宅として登録することもできます。→「場所を登録する」(後記)
- 目的地メニューの「自宅」にタッチして、自宅の登録や自宅までのルート探索を行うこともできます。
- 自宅の位置は変更できます。→「登録地の登録内容を変更する」(P68)
- 自宅を登録し直す場合は、登録済みの自宅を削除してから行ってください。→「登録地を消去する」(P70)

場所を登録する

探した場所やドライブで訪れた場所を登録しておく、次回そこへ行くときに簡単にルートを探索することができます。

また、登録した場所へ電話をかけたり近づく、と自動的に音を鳴らしたり、立体ランドマークを登録することもできます。

1 場所を探す(→P32)

探した場所の地図上にショートカットメニューが表示されます。

メモ

- 現在地を登録したいときは、現在地画面でにタッチします。

2 ここを登録するにタッチする



メモ

- 走行中は、手順2の操作後に地点が登録されます。手順3の画面は表示されません。

3 「この地名」で登録するまたは「検索施設名称」で登録するにタッチする



4 入力終了 にタッチする



メモ

- ・ジャンルリスト検索などで呼び出した施設などを登録する場合、その施設に電話番号のデータがあれば、自動的にその番号が登録されます。
- ・手順 4 で登録する名称を変えることができます。→「文字の入力操作」(P211)

■用意されている名称で登録する

場所を登録する際、その地名ではなく「実家」「おばあちゃんの家」「彼女の家」といった名前で登録できます。登録時に選択した名称とそれに応じたマークが付きます。ヨミも自動的に登録されます。

1 前記の手順 3 で以下の項目を選ぶ

次の名称で登録できます。

「自宅」で登録する

「自宅」

「会社」で登録する

「会社」

「実家」で登録する

「実家」

「友達の家」で登録する

「友達の家」

「おじいちゃんの家」で登録する

「おじいちゃんの家」

「おばあちゃんの家」で登録する

「おばあちゃんの家」

「おじさんの家」で登録する

「おじさんの家」

「おばさんの家」で登録する

「おばさんの家」

「田舎」で登録する

「田舎」

「ふるさと」で登録する

「ふるさと」

「彼女の家」で登録する

「彼女の家」

「彼氏の家」で登録する

「彼氏の家」

名前をつけて登録する

お好みの名前を入力することができます。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

各種情報操作
・渋滞情報

通信

その他の操作

音声操作

付録

登録地の編集

登録地に関する情報（名称、ヨミ、電話番号、マーク、画像、効果音、グループ、位置）を変更したり、登録地を消去したりすることができます。

メモ

- ・自宅として登録された登録地は、「ヨミ」は変更できません。また、他の登録地への変更もできません。

登録地の登録内容を変更する

登録時に設定された内容を変更することができます。

1 〔目的地〕を押し、情報・通信 / 設定 → データ編集 (タブ) → 登録した場所編集 → 編集 にタッチする

2 登録内容を変更したい地点にタッチする

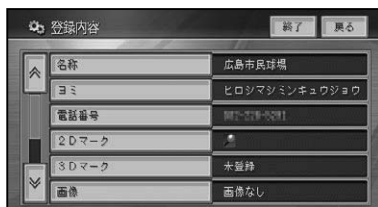


メモ

- ・> にタッチするとリストを並べ替えることができます。

呼出日時順	登録または呼び出しの日時順に並べ替えます。
自転車位置から近い順	自転車位置から近い順に並べ替えます。
ヨミ順	ヨミ順（50 音順）に並べ替えます。
2D マーク順	マークごとに並べ替えます。

3 変更したい項目にタッチする



名称	変更したい名称を全角で 20 文字（半角で 40 文字）まで入力できます。
ヨミ	ヨミ順でリストを並べ替えるときの「ヨミ」を入力します。ヨミは全角で 20 文字まで入力できます。
電話番号	電話番号を入力します。電話番号を設定しておくことで、電話番号からその場所を検索できるようになります。また、携帯電話を接続していれば、その場所に電話をかけられます。
2D マーク	地図上に表示される登録地の 2D マークを変更します。
3D マーク	スカイビューなどの 3D 地図でスケールを 200m 以下にしたときに表示される登録地の 3D マークを変更します。→「3D マーク（立体ランドマーク）の大きさと向きを設定する」(P69)
画像	登録地に画像を設定できます。画像を設定しておくことで、自車が登録した場所に近づいたとき、設定された画像を表示させることができます。
効果音	登録地に近づいたときに鳴らす効果音を設定できます。

グループ	登録地をグループ分けします。グループリスト画面が表示されますので、振り分けたいグループ名を選びます。グループ分けしないときは、 グループなし にタッチします。
位置修正	登録地の位置を修正します。

4 終了 にタッチする

地図画面に戻ります。

メモ

- 音声操作を使用しないときは、ヨミの設定は不要です。
- 3Dマークを狭いエリアに数多く登録すると、3D地図表示のスクロールなどの反応が遅くなります。
- 3Dマークが表示されない500m以上のスケールでは、2D地図と同じマークが表示されます。
- グループ名は変更できます。→「登録地のグループ名を変更する」(P71)

登録した場所の名称を地図上に表示させる

2Dマークリスト上の  マークを選ぶと、マークに加え登録した場所の名称も地図上に表示されます(プライベートマッピング)。



3Dマーク(立体ランドマーク)の大きさと向きを設定する

3Dマークリスト上のマークを選ぶと、3Dマークの大きさと向きが設定できます。

1 3Dマークリスト上から変更したいマークにタッチする



変更した登録地のマークが保存され、地図画面が表示されます。

2 3Dマークの大きさと向きを設定して、決定 にタッチする



変更した登録地のマークの大きさと向きが保存され、登録地点内容表示画面に戻ります。

拡大 縮小

3D マークを拡大、縮小します。

左回転 右回転

3D マークを回転させます。

登録地に設定する画像について

本機には、あらかじめ数種類の画像が収録されています。

！ 注意

- 画像の設定中は、車のエンジンスイッチをOFFにしないでください。登録にエラーが発生することがあります。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

■ 画像表示のされかた

- 画像の設定された登録地が自転車から 500m 以内に近づくと画像が表示され、500m 以上離れると、または 20 秒経過すると画像が消えます。
- 自転車から 500m 以内に登録地が複数ある場合は、近いものから表示します。
- 画像がいったん消えると、30 分経過するか本機の電源を入れ直さないと（エンジンをかけ直さないと）画像は表示されません。

■ 効果音の鳴りかた

- 効果音の設定された登録地が自転車から 500m 以内に近づくと、効果音が鳴ります。
- 自転車から 500m 以内に登録地が複数ある場合は、近いものから効果音が鳴ります。
- 登録地の効果音よりも、ETC、ルート、VICS の音声案内が優先されます。
- いったん効果音が鳴ると、30 分経過するか、本機の電源を入れ直さないと（エンジンをかけ直さないと）同じ場所の効果音は鳴りません。
- **あいさつ**にタッチすると、時刻によって効果音が変わります。

登録地を消去する

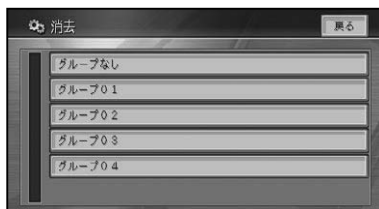
不要になった登録地を消去します。

1 〔目的地〕を押し、情報・通信 / 設定 — データ編集 (タブ) — 登録した場所編集 — 消去にタッチする



- **全消去**にタッチすると、確認画面を表示して登録地をすべて消去します。

2 消去したいグループにタッチする



- グループ分けされていない登録地を消去するときは、**グループなし**にタッチしてください。
- 自宅はグループなしに振り分けられています。
- 登録地がグループ分けされていない場合は、この画面は表示されません。

3 消去したい登録地にタッチする



選んだ登録地には、チェックマーク✔が付き、引き続き選ぶことができます。

メモ

- ・>にタッチするとサイドメニューが表示されます。

全選択	全ての登録地が選択されます。
全解除	選択されている登録地全てを解除します。または解除したい登録地を選んでも解除できます。
呼出日時順	リストを呼出日時順に並べ替えます。
自転車位置から近い順	リストを自転車位置から近い順に並べ替えます。
ヨミ順	リストをヨミ順に並べ替えます。
2D マーク順	リストを 2D マーク順に並べ替えます。

4 終了にタッチする



確認メッセージが表示されます。

5 はいにタッチする



登録地が消去されます。

メモ

- ・詳細情報から消去することもできます。→「詳細情報を見る」(P41)

登録地のグループ名を変更する

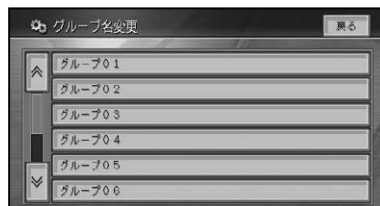
わかりやすいグループ名に変更しておく
と、登録地を見つけやすくなります。

メモ

- ・購入直後のグループ名は、[グループ01]～[グループ10]です。

- 1 **目的地**を押し、**情報・通信/設定**→**データ編集(タブ)**
 ー**登録した場所編集**
 ー**グループ名**にタッチする

2 名称を変更したいグループにタッチする



文字の入力画面が表示されます。

3 名称を入力(→P211)する

メモ

- ・**グループなし**は変更できません。

4 入力終了にタッチする



変更したグループの名称が保存され、グループリスト画面に戻ります。

5 戻るにタッチする

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

各種情報操作
・渋滞情報

通信

その他の操作

音声操作

付録

その他のデータの編集

本機に保存されたいろいろな機能のデータを消去することができます。

携帯電話情報を消去する

不要になったメモリダイヤルや発信履歴、着信履歴を消去することができます。

メモ

- 本機に記録されているデータが消去されます。接続した携帯電話側のデータは消去されません。

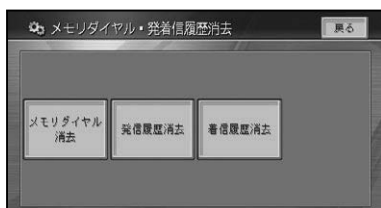
メモ

- にタッチするとサイドメニューが表示されます。**全選択**にタッチすると、全ての電話番号が選択されます。選択を解除するには、**全解除**または解除したい電話番号にタッチしてください。
- メモリダイヤルから消去する場合は、サイドメニューで表示されるリストを並べ替えることができます。

メモリ番号順	リストを登録されたメモリ番号順に並べ替えます。
グループ順	リストを登録されたグループ順に並べ替えます。
ヨミ順	リストをヨミ順に並べ替えます。

1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** - **データ編集 (タブ)** - **携帯電話編集** にタッチする

2 消去したい電話番号のある項目にタッチする



3 消去したい電話番号にタッチする



選んだ電話番号には、チェックマーク✔が付き、引き続き選ぶことができます。

4 **終了** または **戻る** にタッチする

確認メッセージが表示されます。

5 **はい** にタッチする

電話番号が消去されます。

最近探した場所の履歴を消去する

場所を探すと、探した場所が自動的に「最近探した場所」に100件まで保存されていきます。

次の手順で最近探した場所を消去することができます。

1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** → **データ編集 (タブ)** → **最近探した場所消去** にタッチする

2 消去したい履歴にタッチする



選んだ履歴には、チェックマーク✓が付き、引き続き選ぶことができます。

メモ

- ▶にタッチするとサイドメニューが表示されます。

全選択	全ての履歴が選択されます。
全解除	選択されている履歴全てを解除します。または解除したい履歴を選んで解除できます。
平日・土日祝日順	リストを、平日・土日祝日順に並べ替えます。
呼出日時順	リストを呼出日時順に並べ替えます。
自車位置から近い順	リストを自車位置から近い順に並べ替えます。
ヨミ順	リストをヨミ順に並べ替えます。

3 **終了** にタッチする

確認メッセージが表示されます。

4 **はい** にタッチする

履歴から選んだ場所が消去されます。

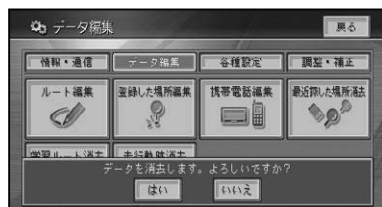
ルートの学習内容を消去する

本機はふだん使用する道を学習しており、ルート設定では学習した道を優先的に探索します→「学習ルート探索」(P48)。したがって、ほかに効率のよい道が見つかったも、ルート設定に反映されないことがあります。このようなときは、ルートの学習内容をいったん消去し、学習し直すことをおすすめします。

1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** → **データ編集 (タブ)** → **学習ルート消去** にタッチする

確認メッセージが表示されます。

2 **はい** にタッチする



学習ルートが消去されます。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

走行軌跡を消去する

地図画面に表示される走行軌跡を消去することができます。

メモ

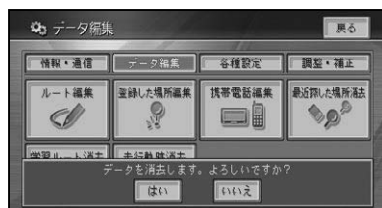
- 走行軌跡を自動的に消去させることもできます。→「設定を変更する」(P76)

1 「目的地」を押し、情報・通信/ 設定－データ編集(タブ)－ 走行軌跡消去 にタッチする



確認メッセージが表示されます。

2 はい にタッチする



走行軌跡が消去されます。

設定操作

機能設定	76
設定を変更する	76
設定内容の詳細	77
地図表示	77
ルート・案内	78
VICS・FM	80
その他	81
メニューをカスタマイズする	83
ハードキー色を設定する	83
メニューデザインタッチキー色を設定する	84
“よく使う”メニューを設定する	84
通信接続設定	86
通信機器を準備する	86
通信接続先の設定を行う	86
プロバイダリストから接続先を選ぶ	87
手で接続先の設定を行う	87
通信接続先を切り換える	88
Bluetoothの接続設定を行う	89
携帯電話を切り換える	90
その他の設定	91
コンビニなどのロゴマークを表示させる	91
ロゴマークを非表示にする	91
お好み周辺検索のジャンルを変更する	92
お好み周辺検索のヨミを登録する	93
車両情報を設定する	94
ヒントポップアップ集の設定を行う	94
設定を初期状態に戻す	95
調整・補正	96
音量を調整する	96
自車位置のずれを修正する	96
一般道路または有料道路へ	
自車位置を修正する	97
取付角度を補正する	97

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

機能設定

用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。

ナビゲーションの設定項目は、機能ごとに次の4つのメニューに分類されています。

- ・地図表示(→P77)
- ・VICIS・FM(→P80)
- ・ルート・案内(→P78)
- ・その他(→P81)

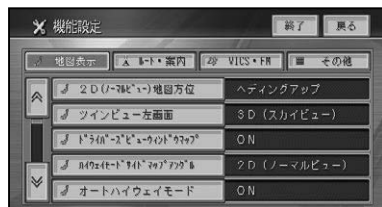
設定を変更する

ナビゲーションの機能設定を変更するには、以下のようにします。

- 1 **目的地**を押し、**情報・通信/設定** - **各種設定(タブ)** - **機能設定** にタッチする



- 2 設定を変更したい項目にタッチする



メモ

- ・分類タブにタッチすると、機能の先頭からリストを表示させることができます。

- 3 設定内容にタッチする



設定内容が変更されます。引き続き設定項目を選んで変更することができます。

- 4 設定を終了する場合は、**終了**にタッチする

設定内容の詳細

■ 地図表示

緑色の字は工場出荷時の設定です。

2D（ノーマルビュー）地図方位

- 「ヘディングアップ」 進行方向が常に上になるよう、地図が自動回転します。
 「ノースアップ」 常に北が上になるように地図が表示されます。

ツインビュー左画面

- 「2D（ノーマルビュー）」 左画面をノーマルビューで表示します。
 「3D（スカイビュー）」 左画面をスカイビューで表示します。

ドライバズビューウィンドウマップ

- 「ON」 画面の右側にウィンドウマップが表示されます。
 「OFF」 ウィンドウマップは表示されません。

ハイウェイモードサイドマップアングル

- 「2D（ノーマルビュー）」 サイドマップをノーマルビューで表示します。
 「3D（スカイビュー）」 サイドマップをスカイビューで表示します。

オートハイウェイモード

- 「ON」 有料道路でハイウェイモードにします。
 「OFF」 ハイウェイモードにしません。現状の地図表示モードを維持します。

P side Map サイドマップアングル

- 「2D（ノーマルビュー）」 サイドマップをノーマルビューで表示します。
 「3D（スカイビュー）」 サイドマップをスカイビューで表示します。

シティマップ

- 「ON」 市街地図が表示されます。
 「OFF」 通常の地図が表示されます。

スカイシティマップ（シティマップ ON 時に選択可）

- 「ON」 市街地図の建物が立体的に表示されます。
 「OFF」 市街地図の建物が平面的に表示されます。

シティマップ境界表示（シティマップ ON 時に選択可）

- 「ON」 シティマップの境界を画面に表示します。
 「OFF」 シティマップの境界を画面に表示せず、通常画面に切り換えます。

地図色切換

- 「時刻連動」 日没/日出時刻連動で画面の配色が切り換わります。
 「昼色固定」 常に昼画面のままです。
 「夜色固定」 常に夜画面のままです。

抜け道表示

- 「ON」 抜け道が表示されます。
 「OFF」 抜け道は表示されません。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

走行軌跡自動消去

- 「自宅付近」 自宅で登録した場所から100m以内の地点で本機の電源を切る（エンジン切る）と、走行軌跡が自動的に消去されます。
- 「電源オフ時」 本機の電源を切る（エンジン切る）と走行軌跡が自動的に消去されます。
- 「OFF」 走行軌跡は自動消去しません。

走行軌跡表示

- 「ON」 走行軌跡が表示されます。
- 「OFF」 走行軌跡は表示されません。

スクロール方面表示

- 「ON」 スクロール中、方面案内が表示されます。
- 「OFF」 方面案内は表示されません。

2D（ノーマルビュー）固定スクロール

- 「ON」 スクロール中、画面をノーマルビューに固定します。
- 「OFF」 スクロール中、画面をノーマルビューに固定しません。

ルート・案内

緑色の字は工場出荷時の設定です。

ルート探索基準

- 「推奨」 信号機の数少なく、右左折の量も適度な通りやすいルートが探索されます。
- 「距離優先」 距離を優先してルートが探索されます。
- 「幹線優先」 幹線道路を優先してルートが探索されます。

有料道路使用条件

- 「標準」 有料道路が標準的な基準でルート探索されます。
- 「回避」 有料道路を回避したルートが探索されます。

フェリー航路使用条件

- 「標準」 フェリー航路が標準的な基準でルート探索されます。
- 「優先」 フェリー航路を優先的にルート探索されます。
- 「回避」 フェリー航路を回避したルートが探索されます。

学習ルート探索

- 「ON」 学習したルートを考慮します。
- 「OFF」 学習したルートを考慮しません。

渋滞考慮ルート探索

- 「渋滞情報・渋滞予測」 渋滞情報と渋滞予測データを考慮してルートが探索されます。
- 「渋滞情報のみ」 渋滞情報のみを考慮してルートが探索されます。
- 「OFF」 渋滞情報は考慮されません。

ボトルネック踏切考慮ルート探索

- 「ON」 ボトルネック踏切の情報を考慮してルートが探索されます。
- 「OFF」 ボトルネック踏切の情報は考慮されません。

抜け道考慮オートリルート

- 「ON」 考慮します。
「OFF」 考慮しません。

抜け道考慮オートリルート自動選択(抜け道考慮オートリルートON時に選択可)

- 「元ルート」 元ルートを選択します。
「新ルート」 新ルートを選択します。

渋滞考慮オートリルート

- 「ON」 考慮します。
「OFF」 考慮しません。

渋滞考慮オートリルート自動選択(渋滞考慮オートリルートON時に選択可)

- 「元ルート」 元ルートを選択します。
「新ルート」 新ルートを選択します。

別ルート探索自動選択

- 「元ルート」 元ルートを選択します。
「新ルート」 新ルートを選択します。

道のり・到着予想時刻表示

- 「目的地」 目的地までの距離と到着予想時刻が表示されます。
「立寄地」 次の立寄地までの距離と到着予想時刻が表示されます。

到着予想時刻速度(一般道)

- 「20km/h」 平均速度20km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「30km/h」 平均速度30km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「40km/h」 平均速度40km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「50km/h」 平均速度50km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「60km/h」 平均速度60km/hとして到着予想時刻が計算されます。

到着予想時刻速度(有料道)

- 「60km/h」 平均速度60km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「80km/h」 平均速度80km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「100km/h」 平均速度100km/hとして到着予想時刻が計算されます。

交差点案内表示

- 「アローガイド」 案内地までの距離(数値と矢印)と交差点名の情報が強調され表示されます。
「ドライバーズビュー」 交差点付近を立体的に表現した案内図が表示されます。
「拡大図」 平面的な交差点拡大図が表示されます。

ETCレーン案内表示

- 「ON」 有料道路の料金所付近でETCレーン案内が表示されます。
「OFF」 ETCレーン案内は表示されません。

オートフリーズーム

- 「ON」 働きます。
「OFF」 働きません。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

各種情報
表示・操作

通信

その他の
操作音声
操作

付録

オートアングルチェンジ

「LOW→HIGH」	案内地点でのドライバーズビューの視点を高くします。
「HIGH→LOW」	案内地点でのドライバーズビューの視点を低くします。
「OFF」	ドライバーズビューの視点を変更しません。

一般道シンプルガイド

「ON」	ルート誘導時の音声案内をシンプルにします。
「OFF」	シンプルガイドを行いません。

 VICS・FM

緑色の字は工場出荷時の設定です。

VICS 情報表示対象道路

「有料道・一般道」	有料道・一般道のVICS情報が表示されます。
「有料道のみ」	有料道路のVICS情報のみが表示されます。
「一般道のみ」	一般道路のVICS情報のみが表示されます。
「表示しない」	VICS情報は表示されません。

渋滞情報表示※2

「ON」	道塗り表示されます。
「OFF」	道塗り表示されません。

順調表示※1

「ON」	VICS情報をもとに、交通が順調な道路が道塗り表示されます。
「OFF」	順調表示はされません。

規制表示※2

「ON」	交通規制のVICS情報マークと規制区間が表示されます。
「OFF」	交通規制のVICS情報マークと規制区間は表示されません。

駐車場情報マーク表示※2

「ON」	駐車場のVICS情報マークが表示されます。
「OFF」	駐車場のVICS情報マークは表示されません。

区間旅行時間表示※2

「ON」	旅行時間のVICS情報マークが表示されます。
「OFF」	旅行時間のVICS情報マークは表示されません。

渋滞チェック表示

「地図」	渋滞箇所を地図上に表示します。
「図形」	レベル2の図形で表示します。

ビーコン即時表示

「文字・図形」	ビーコン情報が文字表示(レベル1)または図形表示(レベル2)のいずれかで案内されます。都市高速や一般道路の走行時は、この設定が便利です。
「図形」	ビーコン情報が図形表示(レベル2)のみで案内されます。都市間高速の走行時は、この設定が便利です。
「OFF」	ビーコン情報は案内されません。

渋滞オートガイド

「ON」	ルート上の渋滞情報が自動で音声案内されます。
「OFF」	ルート上の渋滞情報は自動では音声案内されません。

FM多重チューナーの設定

「VICS」	VICS 情報を受信します。
「FM多重」	FM文字放送を受信します。

※1 「VICS 情報表示対象道路」が「表示しない」以外るとき、かつ「渋滞情報表示」が「ON」のときに設定できる機能です。

※2 「VICS 情報表示対象道路」が「表示しない」以外るときに設定できる機能です。

 その他

緑色の字は工場出荷時の設定です。

メニューカスタマイズ

色やメニュー項目のカスタマイズを行うことができます。
操作方法は、「メニューをカスタマイズする」(→P83)をご覧ください。

現在地情報の表示

「市区町村名」	現在地が市区町村名で表示されます。
「走行道路名」	現在地が走行道路名で表示されます。(道路名がない場合は市区町村名が表示されます。)
「緯度経度」	現在地が緯度経度で表示されます。
「OFF」	表示しません。

AV画面への割り込み

「交差点案内表示/ビーコン」	交差点案内表示とビーコン情報を割り込み表示します。(ビーコンが接続されていない場合は交差点案内表示のみとなります。)
「交差点案内表示」	交差点案内表示のみ割り込み表示します。
「OFF」	割り込み表示しません。

音声認識話者学習

「ON」	学習したデータが音声認識に使用されます。
「OFF」	学習したデータが音声認識に使用されません。

有料道注意地点・県境案内

「ON」	案内されます。
「OFF」	案内されません。

踏切案内

「ON」	案内されます。
「OFF」	案内されません。

右左折専用レーン案内

「ON」	案内されます。
「OFF」	案内されません。

リフレッシュ案内

「ON」	案内されます。
「OFF」	案内されません。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

各種情報
表示・操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ライト点灯案内

- 「ON」 案内されます。
「OFF」 案内されません。

ショートカットタッチキー

- 「ON」 ショートカットタッチキーを表示します。
「OFF」 ショートカットタッチキーを表示しません。

プローブ情報送信設定

- 「ON」 渋滞情報受信時に、本機の走行履歴などのプローブ情報をサーバーへ送信します。
「OFF」 送信されません。

渋滞情報取得開始設定

- 「オート」 渋滞情報を自動的に取得します。
「マニュアル」 渋滞にタッチしたとき渋滞情報を取得します。

渋滞情報連続取得設定

- 「ON」 渋滞情報を一定間隔で連続取得します。
「OFF」 渋滞情報の連続取得は行いません。

ETC 起動時音声案内 (ETC 接続時に選択可)

- 「ON」 起動時にETCカードの有無をチェックして音声案内されます。
「OFF」 音声案内されません。

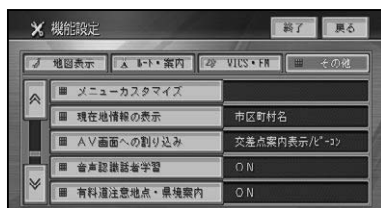
メニューをカスタマイズする

ハードボタンのイルミネーションの色や画面の色の設定、目的地メニューやAVソースメニューの“よく使うメニュー”に登録する項目の設定を行うことができます。

1 目的地 を押し、情報・通信 / 設定 - 各種設定 (タブ)

機能設定 にタッチする

2 その他 (タブ) - メニューカスタマイズ にタッチする



メニューカスタマイズ画面が表示されます。



■ ハードキー色を設定する

本機ハードボタンのイルミネーションの色(ハードキー色)を設定します。設定できる色は、既存の10色、レインボー、3つのカスタム色から選択できます。

1 メニューカスタマイズ画面(→前記)でハードキー色 にタッチする

2 お好みの色にタッチする



レインボー	標準色を順次点灯させます。
カスタム1 ~ カスタム3	詳細設定で設定したカスタム色に設定します。
詳細設定	RGB 値を設定してお好みの色を作り、カスタム1~3に登録します。

3 終了 にタッチする

カスタム色を登録する(詳細設定)

色のRGB値(赤、緑、青の光の3原色)をそれぞれ32段階で設定し、カスタム色として登録します。

1 詳細設定 にタッチする

2 登録するタブ(カスタム1、カスタム2、カスタム3) にタッチする



つづく→

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

各種情報
表示・操作

通信

その他の
操作音声
操作

付録

3 赤、緑、青それぞれの< / >にタッチする



32段階で設定できます。

設定した色はハードキーに反映され、すぐに確認することができます。

メモ

- カスタム色として R:0、G:0、B:0 を設定することはできません。
- 他のタブをタッチし、他のカスタム色を続けて設定することができます。

4 戻るにタッチする

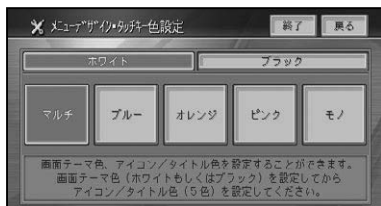
■メニューデザインタッチキー色を設定する

画面の色やタイトル、タッチキーやアイコンなどの色を設定します。

設定できる色は、2つのデザイン（色調）ごとにそれぞれ5色から選択できます。

1 メニューカスタマイズ画面（→P83）でメニューデザインタッチキー色にタッチする

2 デザイン（ホワイト / ブラック）を選んでタッチする



3 アイコン／タイトル色を選んでタッチする



メモ

- 選択したデザイン（色調）ごとに、設定できる色が変わります。

4 終了にタッチする

■“よく使う”メニューを設定する

目的地メニューやAVソースメニューのタッチキーを、お好みの項目だけ表示するように変更して、“よく使う”メニューとして設定することができます。

1 メニューカスタマイズ画面（→P83）で目的地メニューまたはAVソースメニューにタッチする

2 登録するタッチキーにタッチして選択状態にする

目的地メニュー



AVソースメニュー



メモ

- 1つ以上選択してください。1つも選択しない場合は、すべてのタッチキーが表示されます。
- 選択を取り消すときは、再度タッチキーにタッチします。
- ルート消去、**情報・通信/設定**、**設定**、**OFF**を、表示しない設定にすることはできません。

3 戻る にタッチする

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

通信接続設定

専用サーバーに接続すると、通信機能をご利用になります。

通信機能 ※1	通信接続設定	オンライン登録 (→ P116)	ご利用料金 ※2
携帯電話機能 (→ P120)	不要 ※3	不要	無料
オンデマンド VICS (→ P106)	要	不要	無料
リアルタイムプローブ (→ P106)	要	要	無料
駐車場満空情報 (→ P40)	要	要	無料
Gracenote® 音楽認識サービス (CDDb) (→ P259)	要	不要	無料

※1 各種通信データサービスについては、予告なく休止または中止する場合があります。

※2 通信費および接続料金はお客様負担となります。

※3 Bluetooth の接続設定 (→ P89) が必要となります。

通信機器を準備する

本機の通信機能を利用するには、Bluetooth に対応した携帯電話と別売の Bluetooth ユニットが必要です。

- Bluetooth ユニット「C9P2 V6 350」

※通信機器使用上のご注意

- 対応携帯電話については、販売店にお問い合わせください。
- 回線接続中の通信料およびプロバイダ接続料はお客様負担となります。
- 通信終了後は必ず通信が切れたことを確認してください。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」などのロック機能を解除してから接続してください。
- お使いの携帯電話によっては、専用サーバー接続中に電話を着信した場合、専用サーバーとの接続が切断される場合があります。その場合は、通話終了後に専用サーバーに再接続してください。

通信接続先の設定を行う

携帯電話を使ってデータ通信するための通信設定を行います。設定の方法は、プロバイダリストから選ぶ方法と手動で設定する方法があります。



メモ

- 携帯電話機能 (→ P120) のみをご使用になる場合は、通信接続設定の必要はありません。
- 2つの接続先を設定し、手動で切り換えて使用することができます。→「通信接続先を切り換える」(P88)

■プロバイダリストから接続先を選ぶ

- 1 **目的地** を押し、**情報・通信/設定** — **各種設定 (タブ)** — **通信接続設定** にタッチする



- 2 **携帯電話** にタッチする



- 3 **設定** にタッチする



接続先 接続先を切り換えることができます。
(→ P88)

- 4 **接続先1** または **接続先2** にタッチする



- 初めて設定するときは**接続先1** にタッチします。必要に応じて**接続先2** も設定すると、切り換えて使用することができます。→「通信接続先を切り換える」(P88)

- 5 **プロバイダリスト** にタッチする



マニュアル 手動で接続設定を行うことができます。(→後記)

- 6 **プロバイダ** にタッチする



手順3の画面に戻ります。



- リストにあるプロバイダの設定内容は、プロバイダの都合により変更される場合があります。その場合はプロバイダに設定内容をお問い合わせのうえ、手動で設定してください。

- 7 **終了** にタッチする

設定を終了します。

■手動で接続先の設定を行う

ご希望の接続先がプロバイダリストにない場合や、プロバイダの設定値が変更された場合は、手動で設定を行います。

- 1 前記の手順5で**マニュアル** にタッチする

つづく→

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

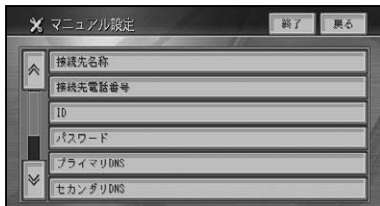
通信

その他の操作

音声操作

付録

2 設定項目を順に選び、設定内容を入力または選択する



設定できる項目と内容は以下のとおりです。

項目	設定内容
「接続先名称」	プロバイダの名称
「接続先電話番号」	アクセスポイントの電話番号
「ID」	プロバイダ入会時に発行された接続ID
「パスワード」	プロバイダ入会時に発行された接続パスワード
「プライマリ DNS」	プライマリ DNS の IP アドレス
「セカンダリ DNS」	セカンダリ DNS の IP アドレス
「Proxy サーバー」	「使う」、「使わない」
「Proxyサーバー名」	Proxy サーバーの名称
「ポート番号」	Proxy サーバーのポート番号

メモ

- パスワードを入力すると、他人に読み取られないように「*」で表示されます。
- プライマリDNSとセカンダリDNSのIPアドレスは3桁ずつ入力し、3桁未満の数字には、数字の前に「0」を付けて3桁にしてください。
例：192. 168. 2. 255の場合は、
「192.168. 002. 255」と入力する。
- セカンダリDNSは、プロバイダから指示されているときのみ入力してください。
- Proxy（プロキシ）サーバーを使用する場合は、「Proxyサーバー」で「使う」を選択してください。
- 「Proxyサーバー名」「ポート番号」の設定は、「Proxyサーバー」を「使う」に設定した場合にできるようになります。Proxyサーバー名とポート番号は、加入したプロバイダへお問い合わせください。

- Proxyサーバー名にIPアドレスを直接入力するときに、「2」などを入力する場合は、数字の前の「00」を入れないで直接「2」を入力してください。

例：192. 168. 2. 255の場合は、そのまま「192. 168. 2. 255」と入力する。

3 終了にタッチする

設定を終了します。

通信接続先を切り換える

接続先の設定で2つの接続先（プロバイダ）を設定したときは、手動で切り換えて使用することができます。

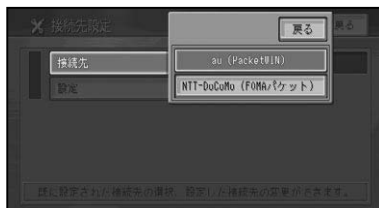
- 1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** → **各種設定 (タブ)** → **通信接続設定** にタッチする

- 2 **携帯電話** にタッチする



- 3 **接続先** にタッチし、切り換える

接続先の名称にタッチする



接続先が切り換わります。

Bluetoothの接続設定を行う

Bluetoothを使って携帯電話に接続するための通信設定を行います。

メモ

- 別売のBluetoothユニットが接続されていない場合は、Bluetoothの接続設定を行うことができません。
- 2つの携帯電話を設定し、手動で切り換えて使用することができます。→「通信接続先を切り換える」(前記)
- データ通信(ダイヤルアップ通信)を行う場合は、通信接続設定(→P86)で設定されたものを使用します。あらかじめBluetooth接続する携帯電話の通信接続設定を行っておいてください。

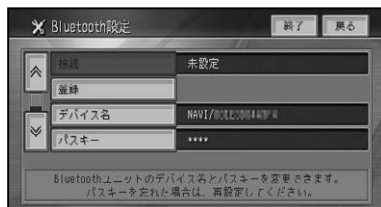
1 目的地を押し、情報・通信/設定－各種設定(タブ)－通信接続設定にタッチする



2 Bluetoothにタッチする



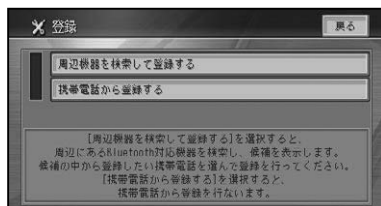
3 登録にタッチする



メモ

- 携帯電話側で、Bluetoothユニットを認識するための「デバイス名」、「パスキー」は、それぞれお好みに設定できます。
- 電波発射にタッチすると、Bluetoothユニットからの電波発射をON/OFFできます。

4 周辺機器を検索して登録するにタッチする



周辺のBluetooth機器を自動的に探します。

Bluetooth機器が見つかると、リスト表示されます。

メモ

- お使いの携帯電話によってはNaviからの検索で見つからない場合があります。その場合は、携帯電話から登録するにタッチして、携帯電話の登録メニューから登録してください。

つづく→

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

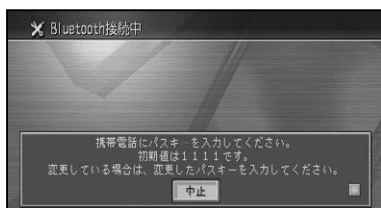
5 登録する携帯電話にタッチする



メモ

- 登録した携帯電話がすでに2台ある場合は、リスト表示されます。どちらかを選ぶと、選んだ携帯電話の登録情報に上書き登録されます。

6 携帯電話にパスキーを入力して、本機を登録する



完了のメッセージが表示されます。



メモ

- 携帯電話に本機を登録（機器登録・機器認証）する方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 本機は、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ通信、メモリダイヤル転送[※]に対応しています。
※お使いの携帯電話によっては、メモリダイヤル転送に対応していない場合があります。
- 本機の出荷時のデバイス名（機器名称）は「NAVI」、パスキーは「1111」です。

携帯電話を切り換える

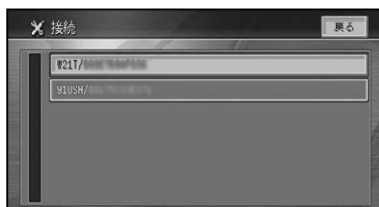
Bluetooth接続する携帯電話を2台登録したときは、手動で切り換えて使用することができます。

- 1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** — **各種設定** (タブ) — **通信接続設定** にタッチする

2 Bluetooth にタッチする



- 3 **接続** にタッチし、切り換える接続先の名称にタッチする



使用する携帯電話が切り換わります。

その他の設定

コンビニなどのロゴマークを表示させる

さまざまな施設のロゴマークを地図上に表示させることができます。

1 **目的地** を押し、**情報・通信/設定** - **各種設定 (タブ)** - **ロゴマーク表示設定** にタッチする

2 **>** にタッチしてサイドメニューを表示し **設定1** または **設定2** にタッチする



3 **ロゴマークを表示させたいジャンル** にタッチする



メモ

- 選ばれたジャンルは、右側のインジケーターが点灯します。インジケーターは、**詳細選択** で1つ以上選択した場合も点灯します。

4 **選択方法** にタッチする

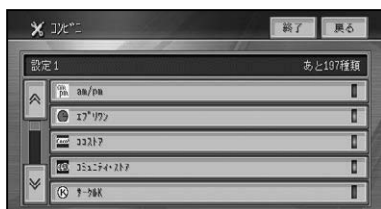


全選択	全ての関連施設を表示します。
全解除	選択した施設を全て解除します。
詳細選択	施設をさらに分類表示します。

メモ

- **詳細選択** にタッチしたときは、さらに分類表示されたリストが表示されます。
- 最大200種類まで選択できます。

5 **ロゴマークを表示させたい施設** にタッチする



選ばれた施設のインジケーターが点灯し、引き続き選ぶことができます。

メモ

- 再度施設にタッチすると、インジケーターが消灯し、選択が解除されます。
- 他の施設を選ぶには、**戻る** にタッチしてロゴマーク表示設定画面に戻り、手順2～5を繰り返してください。

6 **終了** にタッチする

地図画面に戻り、選択した施設のロゴマークが表示されます。

■ **ロゴマークを非表示にする**

前記の手順2で**非表示**にタッチすると、ロゴマークを非表示にすることができます。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

お好み周辺検索のジャンルを変更する

お好み周辺検索には、あらかじめ次の施設が登録されています。

(お好み周辺 1) :

トイレ、ガソリンスタンド、コンビニ (トイレ関係)

(お好み周辺 2) :

ファミリーレストラン、ファストフード、コンビニ (食事関係)

お好み周辺検索に登録されている施設は、お好みに応じて変更することができます。

1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** — **各種設定 (タブ)** — **お好み周辺設定** にタッチする

2 **お好み周辺 1** または **お好み周辺 2** にタッチする



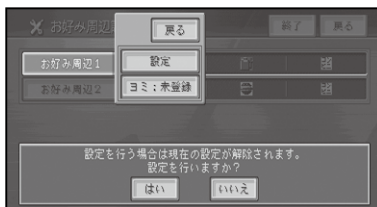
3 **設定** にタッチする



メモ

- **ヨミ: 未登録** にタッチすると音声操作の際にお好み周辺 1 または 2 を呼び出すことができます。ヨミを登録することができます。→「**お好み周辺検索のヨミを登録する**」(P93)

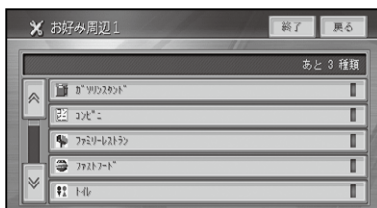
4 **はい** にタッチする



メモ

- お好み周辺 1 または 2 が設定なし (未設定) の場合は、この画面は表示されません。

5 **設定したいジャンル** にタッチする



6 **全選択** または **詳細選択** にタッチする



全選択	全ての関連施設が表示されます。
全解除	選択した施設が全て解除されます。
詳細選択	施設がさらに分類表示されます。

メモ

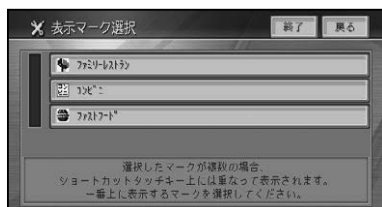
- 選ばれたジャンルは、右側のインジケータが点灯します。インジケータは **詳細選択** で 1 つ以上選択した場合も点灯します。
- ジャンルは複数選択することができます。違うジャンルを続けて指定したいときは、手順 **5** ~ **6** の操作を繰り返します。

- 画面には、さらに選択できる種類の数が表示されます。**お好み周辺 1**、**お好み周辺 2** にはそれぞれに3種類まで登録することができます。
- ジャンルを指定しないで**終了**にタッチすると、設定なし(未設定)になります。

7 終了 にタッチする



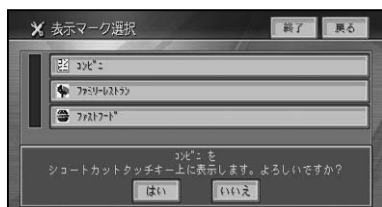
8 お好み周辺タッチキーとして表示させたいロゴマーク (ジャンル) にタッチする



メモ

- 手順 8 で何も選ばずに、**終了**にタッチするとリストの先頭にあるロゴマークが選択されます。

9 はい にタッチする



10 終了 にタッチする

指定したジャンルが、「お好み周辺 1」または「お好み周辺 2」に設定され、最初に選んだジャンルのアイコンがお好み周辺タッチキーに表示されます。

■ お好み周辺検索のヨミを登録する

お好み周辺検索のヨミを登録しておくと、音声操作の際にそのヨミでもお好み周辺検索 1 または 2 を呼び出せるようになります。

1 前記手順 3 でヨミ: 未登録 にタッチする

メモ

- すでにヨミが登録されている場合は、「未登録」の部分に現在のヨミが表示されます。

2 ヨミを入力(→P211)し、入力 終了 にタッチする



メモ

- 全角で20文字まで登録できます。
- ここでヨミを登録しても、音声認識語である「お好み周辺 1」または「お好み周辺 2」でも呼び出すことができます。
- 「げんざいち」など、音声認識語(→P220)と同じヨミは付けないでください。誤動作の原因になります。

3 終了 にタッチする

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

表示情報
操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

車両情報を設定する

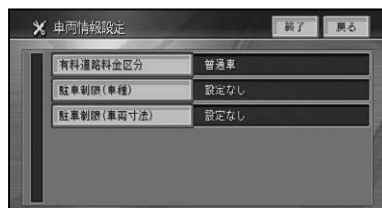
車両の有料道路料金区分や駐車制限、長さ、幅、高さを設定します。（一部設定できない車種があります。）

ここで設定された内容が駐車場および有料道路の料金案内に反映されます。

1 〔目的地〕を押し、情報・通信 / 設定 — 各種設定 (タブ) — 車両情報設定 にタッチする

2 各項目を選んで内容を設定する

各項目にタッチすると各設定画面が表示されます。設定を終えた後は **戻る** にタッチしてください。



有料道路料金区分	「中型車」「普通車」 「軽自動車」
駐車制限 (車種)	「3ナンバー」「RV」 「ミニバン・1BOX」
駐車制限 (車両寸法)	「長さ (L)」 「幅 (W)」 「高さ (H)」 車両寸法は 1cm単位で入力できます。 車検証を参考にしてください。

メモ

- ・ **駐車制限 (車両寸法)** の **長さ** **幅** **高さ** にタッチすると、数値入力画面が表示されますので、各寸法を入力して **入力終了** にタッチしてください。
- ・ ルート案内中やハイウェイモードの場合は、有料道路料金区分の設定はできません。

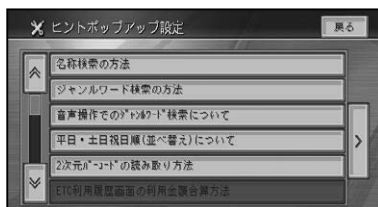
3 終了 にタッチする

ヒントポップアップ集の設定を行う

ヒントポップアップ集では、ヒントポップアップタイトルを選択することにより、実際に表示されるヒントポップアップの内容を確認したり、表示設定を変更したりすることができます。

1 〔目的地〕を押し、情報・通信 / 設定 — 各種設定 (タブ) — ヒントポップアップ設定 にタッチする

2 設定したい項目にタッチする



ヒントポップアップが表示され、内容を確認することができます。

確認終了	ヒントポップアップ画面を閉じ、ヒントポップアップ集のリスト画面に戻ります。
表示設定に戻す	表示しているヒントポップアップ画面を次回から表示するように設定します。
今後表示しない	表示しているヒントポップアップ画面を次回から表示させないように設定します。

メモ

- ・ **>** にタッチすると、すべてのヒントポップアップの表示 / 非表示をまとめて設定することができます。

設定を初期状態に戻す

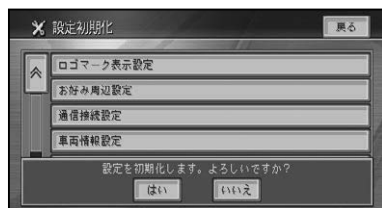
設定された機能を工場出荷時の状態に戻すことができます。

- 1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定 — 各種設定 (タブ) — 設定初期化** にタッチする

- 2 初期化したい項目にタッチする



- 3 **はい** にタッチする



選んだ項目が初期化されます。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

調整・補正

音量を調整する

ルートの声案内、操作音、受話、着信の音量を調整するには、以下のようにします。

1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** - **調整・補正 (タブ)** - **音量調整** にタッチする

2 調整したい音の **+**、**-** にタッチする



案内音量	音声案内の音量を調整します。
操作音量	タッチキーやボタン等の操作音量を調整します。
受話音量	携帯電話の受話音量を調整します。
着信音量	携帯電話の着信音量を調整します。

3 **終了** にタッチする

自転車位置のずれを修正する

自転車位置がずれた場合は、修正することができます。自転車位置修正は必ず停車した状態で行ってください。

1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** - **調整・補正 (タブ)** - **自転車位置修正** にタッチする

2 8方向矢印キーにタッチして十字カーソルを現在地に合わせる



メモ

- **微調整** にタッチすると、8方向矢印キーの表示／非表示を切り換えることができます。
- 8方向矢印キー表示中に走行を開始した場合は、**微調整** にタッチして8方向矢印キーを消すことが、一度だけできます。

3 **決定** にタッチする

4 左右の回転矢印にタッチして自転車の向きを調整する



5 **決定** にタッチする



自転車位置が修正されます。

■一般道路または有料道路へ自車位置を修正する

一般道路と有料道路が平行している道路を走行中に、異なる種別の道路へ自車位置が乗ってしまった場合は、正しい種別の道路に自車位置を修正することができます。

1 別ルートに2秒以上タッチする



異なる種別の道路へ自車位置が修正されます。

メモ

- 自車位置が修正できない場合もあります。
- 情報・通信/設定メニューの**調整・補正**(タブ)→**自車位置修正**(→前記)に2秒以上タッチしても自車位置を修正することができます。

取付角度を補正する

運転席側(左右方向)に5度以上(最大10度)傾いたコンソールにナビゲーション本体を取り付けた場合は、本来の性能を発揮するために取付角度の補正を行ってください。

1 **目的地**を押し、**情報・通信/設定**→**調整・補正**(タブ)→**取付角度補正**にタッチする

2 向きにタッチする



位置を補正して、調整・補正画面に戻ります。

メモ

- センサー学習の学習状態をリセット(→P111)すると、取付角度の補正が「センター」に戻りますので、再度取付角度の補正を行ってください。
- 取付角度設定は、車速パルス接続時(3Dハイブリッドモード時)のみ機能します。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作設定
操作渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の
操作音声
操作付
録

渋滞情報・各種情報操作

渋滞情報	100
VICS 情報	100
オンデマンド VICS 情報 / リアルタイムプローブ渋滞情報	100
VICS 情報を利用する	101
VICS 情報の表示形態	101
地図上で VICS 情報を見る	102
VICS 情報マークの詳細を見る	103
ビーコン情報の自動表示	104
緊急情報の自動表示	104
ルート上の渋滞情報を案内させる	104
自動で案内させる	104
手動で案内させる	104
VICS の文字・図形情報を見る	105
放送局を選ぶ	105
放送局の受信感度の確認について	106
通信で渋滞情報を取得する	106
オンデマンド VICS について	106
リアルタイムプローブと リアルタイムプローブ渋滞情報について	106
手動で取得する	107
自動で取得する	107
通信で取得した渋滞情報の 地図表示について	108
通信で受信した渋滞情報の提供時刻を確認する ...	108
各種情報の利用	109
渋滞予測マップを見る	109
日時を指定して渋滞予測マップを見る	109
FM 文字放送を見る	110
放送局を選ぶ	110
番組情報を見る	110
ハードウェア情報を見る	111
[センサー学習状況] 選択時	111
[接続状態] 選択時	112
[ハードディスク情報] 選択時	113
ETC 管理機能を使う	113
ETC 利用履歴を見る	113
指定日から最新利用日までの 利用料金を合算する	114
指定範囲の利用料金を合算する	114

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検
索

ル
ー
ト

登
録
編
集
操
作

設
定
操
作

渋
滞
情
報
・
各
種
情
報
操
作

通
信

そ
の
他
の
操
作

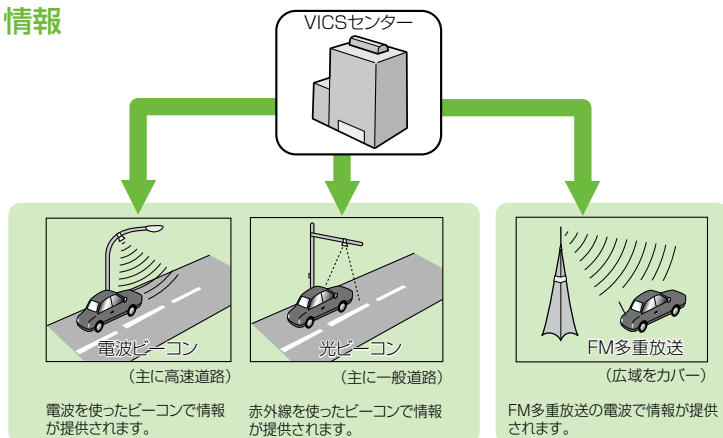
音
声
操
作

付
録

渋滞情報

本機で取得できる渋滞情報には、車載のアンテナやビーコンで受信するVICS情報（VICSセンターから提供）と、携帯電話など通信機器を利用して、通信で受信するオンデマンドVICS情報（ODV専用サーバーより提供）、リアルタイムプローブ渋滞情報（リアルタイムプローブサーバーより提供）があります。

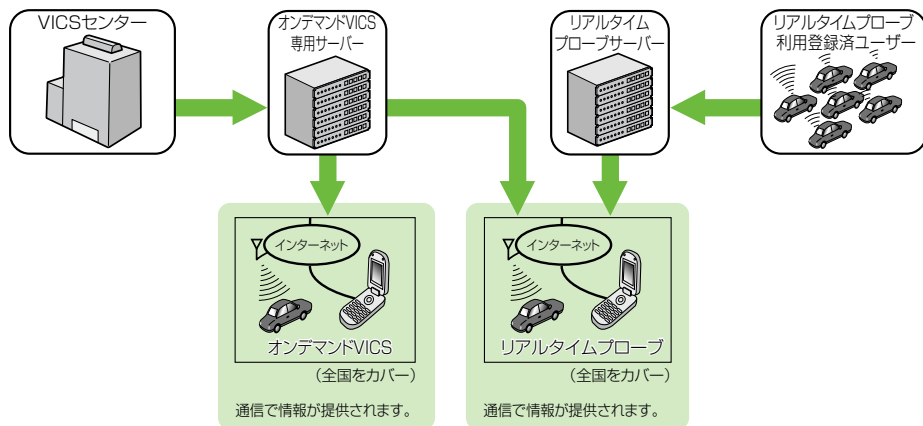
■ VICS 情報



ビーコンとは、道路脇に一定間隔で設置された、VICS情報を送信する装置です。設置された場所周辺の交通情報がここから送信されます。本機に別売のVICS用ビーコンユニットを接続すると、ビーコンによるVICS情報を受信できます。

本機に内蔵のVICS/FM多重チューナーで、FM多重放送によるVICS情報を受信できます。

■ オンデマンドVICS情報／リアルタイムプローブ渋滞情報



専用サーバー経由で全国のVICS情報をオンラインで受信できます。

専用サーバー経由で全国のリアルタイムプローブ参加者からの渋滞情報をオンラインで受信できます。

VICS 情報を利用する

VICS (Vehicle Information & Communication System: 道路交通情報通信システム) とは、最新の交通情報をドライバーに伝えるための通信システムです。

VICS 情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見えることもできます。

VICS 情報の表示形態

VICS 情報には、レベル 1 からレベル 3 までの 3 種類の表示形態があります。ドライバーは VICS センターから提供される、次のような道路交通情報を活用できます。

- 渋滞情報（順調情報も含む）
- 旅行時間情報
- 交通障害情報
- 交通規制情報
- 駐車場情報

レベル 3：地図

ナビゲーションの地図上に道路交通情報が直接表示されます。



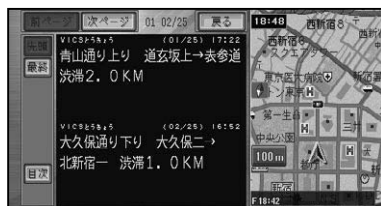
レベル 2：簡易図形

簡単な地図イラストなどで道路交通情報が表示されます。



レベル 1：文字

文字で道路交通情報が表示されます。



メモ

- ・ 情報提供側の問題により、文字化けやネットワーク障害などのエラーメッセージが表示されることがあります。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

各種情報操作
渋滞情報

通信

その他の操作

音声操作

付録

地図上でVICS情報を見る

レベル3（地図）の表示形態では、VICSセンターから受信した道路交通情報が、渋滞の道塗りやVICS情報マークで地図上に表示されます。

一般道路への表示

渋滞	赤色に白い縁取り
混雑	橙色に白い縁取り
順調	明るい青に白い縁取り
規制区間表示	黄色に黒い縁取り
通行止め	黒

有料道路への表示

渋滞	赤色に青い縁取り
混雑	橙色に青い縁取り
順調	明るい青に青い縁取り
規制区間表示	黄色に黒い縁取り
入口閉鎖・通行止め	黒

VICSレベル3情報提供時刻表示



F	FM 多重放送による VICS 情報提供時刻
B	ビーコン情報による VICS 情報提供時刻
橙色	情報を受信してから 5 分未満の状態
青	情報を受信してから 5 分以上 30 分未満経過した状態
--:--	情報を受信していない、または受信後 30 分以上経過した状態（受信開始時、または情報が受信できなくなって 30 分以上経過した場合、VICS 情報は消去される。）

メモ

- 本機の電源を ON（エンジンを ON）にしてから受信した VICS 情報が表示されるまで、時間がかかることがあります。
- 希望するエリアの放送が受信できないときは、放送局を切り換えてください。→「放送局を選ぶ」（P105）
- VICS 情報提供時刻表示は、最新のデータが提供された時刻です。
- **渋滞**にタッチすると、ルート案内中はルート上前方の渋滞や規制の情報を、ルート案内中でない場合は、自車周辺の規制情報を文字表示と音声でお知らせします。（渋滞チェック親切案内）
- 本機が専用サーバーに接続可能な状態にあるときは、**渋滞**に長くタッチすると、オンデマンド VICS 情報またはリアルタイムプローブ渋滞情報を取得します（→P106）。

VICS マークの種類

VICS 情報により、次のようなマークも地図上に表示されます。メニューの操作で VICS 情報マークの詳細を見ることが可能です。

	大型通行止め		故障車
	作業		路上障害
	チェーン規制		凍結
	進入禁止		入口制限
	通行止め・閉鎖		事故
	工事中		入口閉鎖
	片側交互通行		対面通行
	車線規制		徐行
	速度規制(数字は制限速度)		
	気象		行事
	災害		火災
	区間旅行時間		原因なし
	駐車場閉		
	駐車場(空き:青、混雑:橙色、満車:赤、不明:黒)		

「VICS レベル3 情報提供時刻表示」の内容

本機に VICS 用ビーコンユニットが接続されているときは、FM 多重放送とビーコンの VICS 情報の提供時刻が表示されます。VICS 用ビーコンユニットが接続されていないときは、FM 多重放送による VICS 情報提供時刻が表示されます。

一度に受信・表示できる情報について

ビーコンによる VICS 情報と FM 多重放送による VICS 情報、通信機器によるオンデマンド VICS 情報またはリアルタイムプローブ渋滞情報は同時に表示されます。同じ道の情報がビーコンと FM 多重放送、オンデマンド VICS 情報またはリアルタイムプローブ渋滞情報から提供されたときは、新しい情報が表示されます。

提供時刻の表示に時間がかかるときは

受信中の放送局の受信感度を確認してください。→「放送局を選ぶ」(P105)

2つの放送エリアが重なる地域を走行しているときは

本機は、現在地周辺の VICS 情報(道塗り情報)と別のエリア(隣接する都道府県など)の VICS 情報を同時に表示することができます。したがって、県境などの放送エリアが重なる地域を走行しても、必要な情報を見ることができます。

VICS 情報マークの詳細を見る

地図上に表示されている VICS 情報マークの詳細な情報を見ることができます。

1 VICS マークにカーソルを合わせ、詳細情報を見るにタッチする(→P41)



2 表示したい情報にタッチする



メモ

- カーソル付近に情報が1件しかない場合は、この画面は表示されません。



はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

■ビーコン情報の自動表示

VICS用ビーコンユニットが接続されているときは、ビーコンから送られてくる図形または文字の情報を受信すると、自動的にその内容が表示されます（ビーコン即時表示）。



表示された情報は、しばらくすると自動的に消えます。また「**現在地**」を押すか、「**戻る**」にタッチして消すこともできます。

メモ

- 交差点案内表示中は、ビーコン文字図形情報は表示されません。
- ビーコン即時表示は、変更または表示させないようにすることができます。→「**設定を変更する**」(P76)

■緊急情報の自動表示

緊急情報を受信した場合、自動的にその内容が表示されます。

ルート上の渋滞情報を案内させる

ルート上に発生したVICSの渋滞・規制情報を文字表示や音声で案内させることができます。

メモ

- VICS情報が取得できないときなどは動作しないことがあります。
- 音声では、例：“およそ3km先、1kmの渋滞が発生しています。通過に5分ほどかかります。”と案内されます。

■自動で案内させる

ルート上に発生した渋滞情報を自動で音声案内します（渋滞オートガイド）。

メモ

- 渋滞オートガイドはON/OFFできます。→「**設定を変更する**」(P76)
- 案内中のルートが無い場合は、案内されません。

■手で案内させる

ルート上に発生している渋滞情報を文字表示と音声で案内させることができます（渋滞チェック）。

1 現在地画面で渋滞にタッチする



渋滞箇所までの距離や渋滞の長さ、通過所要時間などの渋滞状況が文字表示と音声で案内されます。



メモ

- 手順1の操作を繰り返すごとに、最大5カ所先の渋滞場所まで順に案内させることができます。
- 案内中のルートが無い場合は、自転車周辺の規制情報のみを表示・案内します。
- 本機が専用サーバーに接続可能な状態にあるときは、「**渋滞**」に長くタッチすると、オンデマンドVICS情報またはリアルタイムプローブ渋滞情報を取得します（→P106）。

VICSの文字・図形情報を見る

文字や図形のVICS情報を表示させることができます。

1 **目的地** を押し、**情報・通信/設定** - **渋滞情報** にタッチする

2 表示させたい情報にタッチする



FM多重 VICS

図形情報	レベル2(簡易図形)の広域情報を表示します。
文字情報	レベル1(文字)の広域情報を表示します。
センター情報	VICS センターからの情報を表示します。

ビーコン

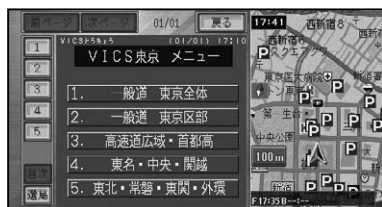
図形情報	レベル2(簡易図形)の限定情報を表示します。
文字情報	レベル1(文字)の限定情報を表示します。

メモ

- ・「ビーコン」は、VICS用ビーコンユニットが接続されていて情報があるときに選択できます。

3 見たい情報の番号にタッチする

メニューに表示されている情報番号と同じ番号を選びます。渋滞や交通規制などに関する情報が表示されます。



メモ

- ・全情報画面が複数のページにおよぶときは、**前ページ**、**次ページ** にタッチすると、ページを送ります。**先頭** / **最終** にタッチすると、先頭ページ / 最終ページが表示されます。
- ・全ての情報が取得されていないときは、現在取得している情報の先頭ページ、または最終ページが表示されます。
- ・**目次** にタッチすると、VICSメニューに戻ります。
- ・**選局** にタッチすると、FM多重放送の放送局を選ぶことができます。→「放送局を選ぶ」(後記)

放送局を選ぶ

VICS情報をFM多重放送から受信するときは、最も受信感度のよい放送局を選びます。

1 **目的地** を押し、**情報・通信/設定** - **渋滞情報** にタッチする

つづく→

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定
操作

音源情報
操作

通信

その他の操作

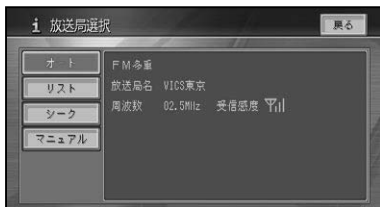
音声
操作

付録

2 放送局選択にタッチする



3 放送局を探す方法にタッチする

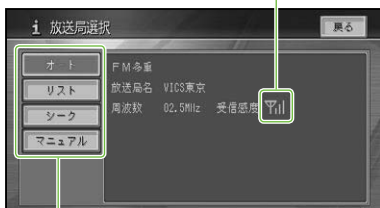


オート	自車位置に応じて VICS 放送局が自動的に選択されます。
リスト	放送局リストから選びます。
シーク	＋、－にタッチして、周波数の自動チューニングを行います。受信可能な放送局を受信したところで止まります。
マニュアル	＋、－にタッチして、周波数を変化させます。

■放送局の受信感度の確認について

渋滞情報画面では、受信中の放送局名、周波数、受信感度などが表示されます。

受信感度表示



選局方法
(オート/リスト/シーク/マニュアル)

受信感度表示は、バーの数が多いほど受信感度が良好であることを示します。バーが2本以下のときは、受信に時間がかかったり受信できないことがあります。

通信で渋滞情報を取得する

通信で取得できる渋滞情報には、オンデマンドVICS情報とリアルタイムプローブの渋滞情報があり、それぞれ専用サーバー(オンデマンドVICSサーバー、リアルタイムプローブサーバー)から提供されます。

■オンデマンドVICSについて

オンデマンドVICSとは、本機に接続された通信機器からオンデマンドVICS専用サーバーに接続し、VICSセンターからの自車位置付近またはスクロール先のVICS情報(事象・規制情報、渋滞旅行時間リンク情報、SA・PA情報、駐車場情報)を取得する機能です。取得できる情報はビーコン情報と同じ種類の情報で、地図に表示したり、ルート探索、到着予想時間などに反映することができます。

✎メモ

- ・オンデマンドVICSをお使いになるときは、本機と通信機器との接続が必要となります。詳しくは「通信接続設定」(→P86)を参照してください。
- ・本機に保存できる取得情報は、3回分までです。4回目の取得操作を行うと、1回目の取得情報が消去されます。
- ・オンデマンドVICSの情報は、インクリメントP株式会社から提供されます。
- ・道路交通情報データは、財団法人 日本道路交通情報センターから提供されます。また、データ作成には、財団法人 道路交通情報通信システムセンター (VICSセンター) の技術が用いられています。

■リアルタイムプローブとリアルタイムプローブ渋滞情報について

リアルタイムプローブとは、ご利用登録いただいた各お客様から提供される情報(走行履歴)を、リアルタイムプローブサーバーで蓄積管理し、走行履歴データを考慮して作成された最新のプローブ渋滞情報を、VICS情報とあわせてお客様にご提供するシステムです。「リアルタイムプローブ渋滞情報」として取得できる情報は、VICSの

情報（渋滞、規制、駐車場、SA/PA 情報）と、リアルタイムプローブサーバーからのプローブ渋滞情報（現況渋滞情報・過去3カ月の走行履歴から生成した渋滞情報）で、ルート探索、到着予想時間などに反映することができます。

メモ

- リアルタイムプローブをお使いになるときは、本機と通信機器との接続が必要となります。詳しくは「通信接続設定」(→P86)を参照してください。
- リアルタイムプローブをお使いになるときは、オンライン登録が必要となります。詳しくは「オンライン」(→P116)を参照してください。

手動で取得する

現在地付近以外の情報を取得したい場合は、情報を取得したい場所の地図を表示してから、以下の操作を行います。

1 渋滞に2秒以上タッチする

専用サーバーに接続し、オンデマンドVICS 情報またはリアルタイムプローブ渋滞情報を受信します。



メモ

- 情報の受信が完了すると、自動的に通信の接続は切れます。
- 「目的地」を押し、「情報・通信/設定」-「渋滞情報」-「情報取得」にタッチしても、通信によるオンデマンドVICS 情報またはリアルタイムプローブ渋滞情報の取得を行うことができます。
- オンデマンドVICS 情報またはリアルタイムプローブの渋滞情報とFM多重放送/ビーコンによるVICS 情報を両方取得した場合は、提供時刻が新しい情報を優先して画面に表示します。

自動で取得する

機能設定 (→P76) で、「渋滞情報取得開始設定」を「オート」に設定しておくこと、本機が携帯電話の接続を確認した時点で、自動的に情報を取得し、ルート案内に反映することができます。

また機能設定 (→P76) で、「渋滞情報連続取得設定」を「ON」に設定しておくこと、通信可能な状態のときは一定の間隔で情報を受信します。

渋滞情報取得開始設定		
	オート	マニュアル
渋滞情報連続取得設定	ON	携帯電話の接続を確認した時点で自動取得し、以降一定間隔で連続取得します。
	OFF	携帯電話の接続を確認した時点で自動取得し、以降は手動取得操作 (→前記) を行った時点で取得します。

メモ

- リアルタイムプローブ利用登録をしておくこと、プローブ情報も受信できます。
- リアルタイムプローブ利用登録をしておくこと、情報受信の際に、走行履歴等のお客様の情報が、リアルタイムプローブサーバーに送信されます。
- 渋滞情報連続取得設定のON/OFFは、渋滞情報画面 (→P108) の「連続取得」にタッチして切り換えることもできますが、OFFからONに切り換えた場合の最初の情報受信は、手動で行ってください。
- 連続受信設定がONの場合、ルート案内中は10分間隔、ルート案内中でない場合は20分間隔でプローブ情報の送信および受信を行います。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

各種情報操作
渋滞情報

通信

その他の操作

音声操作

付録

■通信で取得した渋滞情報の地図表示について

リアルタイムプローブ渋滞情報の地図表示は、VICS情報の地図表示と区別され表示されます。

一般道路への表示

渋滞	赤色 (白い点線縁取り)
混雑	橙色 (白い点線縁取り)
順調	空色 (白い点線縁取り)

有料道路への表示

渋滞	赤色 (青い点線縁取り)
混雑	橙色 (青い点線縁取り)
順調	空色 (青い点線縁取り)



情報提供時刻表示※

O	オンデマンド VICS による渋滞情報提供時刻
R	リアルタイムプローブによる渋滞情報提供時刻
橙色	情報を受信してから 5 分未満の状態
青	情報を受信してから 5 分以上 30 分未満の状態

※：連続取得がONの場合は、時刻表示の背景が赤で表示されます。

通信で受信した渋滞情報の提供時刻を確認する

渋滞情報画面では、受信した情報の提供時刻の確認と、連続取得の状態を確認できます。

1 目的地を押し、情報・通信 / 設定 - 渋滞情報 にタッチする

リアルタイムプローブが利用不可能な場合



リアルタイムプローブが利用可能な場合



「渋滞情報連続取得設定」(→P119) がONの場合は、取得状態 (動作中または停止中) が表示されます。

各種情報の利用

本機の持ついろいろな機能の情報を見たり、利用することができます。

渋滞予測マップを見る

季節や連休などの日時を指定して、その時の渋滞予測データを地図上で確認することができます。

1 目的地を押し、情報・通信 / 設定 - 渋滞予測マップにタッチする



2 ◀ / ▶ にタッチする



時刻の部分にタッチして、指定時刻を1時間単位で切り換えることもできます。

メモ

・表示される内容は、道路を通過する際の所要時間を元に作成されます。道路の一部だけが混雑 / 渋滞しているような状況や、渋滞長は表現されません。

■日時を指定して渋滞予測マップを見る

1 日時指定にタッチする



2 カレンダー上から、渋滞データを表示したい日にタッチする



メモ

・現在日時にタッチすると、現在の日時に一番近い渋滞予測データを表示します。

3 表示したい時刻を入力 (→P211)して入力終了にタッチする

入力可能な[分]は、00、20、40のいずれかです。



つづく→

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

各種情報
表示・編集操作

通信

その他の操作

音声操作

付録



FM文字放送を見る

FM放送局の文字放送（見えるラジオなど）を受信して、交通情報やニュースなどの情報を見ることができます。

■放送局を選ぶ

1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** — **FM文字放送** にタッチする

2 **選局** にタッチする



3 **選局方法** にタッチする



以降の手順は、VICS放送局の選局方法（→P105）と同じです。

メモ

- ・ 自車位置に近い放送局だけがリストに表示されます。放送局によっては、十分な受信感度が得られないことがあります。
- ・ FM文字放送の受信周波数は、VICS放送局とは別に設定・記憶されます。

■番組情報を見る

1 **目的地** を押し、**情報・通信 / 設定** — **FM文字放送** にタッチする

2 **見たい情報の番号** にタッチする



メモ

- ・ 情報画面が複数のページにおよぶときは、**前ページ**、**次ページ**にタッチすると、ページを送ります。**先頭** / **最終**にタッチすると、先頭ページ / 最終ページが表示されます。
- ・ 全ての情報が取得されていないときは、現在取得している情報の先頭ページ、または最終ページが表示されます。
- ・ **目次**にタッチすると、FM文字放送メニューに戻ります。
- ・ VICS情報表示中にFM文字多重放送を受信すると、放送内容が表示されるまでに時間がかかることがあります。また、FM文字多重放送の表示後に再びVICS情報を表示するときも同様です。

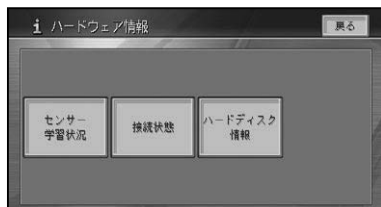
- FM文字多重放送を表示中は、VICS情報は更新されません。
- FM文字多重放送を受信するために周波数を変更したときに、FM文字多重放送を終了すると、自動的にVICSの周波数に戻ります。(ただし、FM多重チューナーの設定を「FM多重」にしているときは、そのままの周波数になります。→「設定を変更する」(P76))

ハードウェア情報を見る

走行中の状態、各機器の接続状態、信号の状態などのハードウェアに関する情報を表示させることができます。

1 [目的地] を押し、情報・通信 / 設定 - ハードウェア情報 にタッチする

2 見たい情報にタッチする



メモ

- 本機にETCユニットが接続されているときのみに**ETC利用履歴**が表示されますが、ETCカードが挿入されていない場合は、操作することができません。

■ [センサー学習状況] 選択時



トリップメーター / 車速パルス数 / 速度

現在本機が認識しているトリップ数、パルス数、速度が表示されます。

メモ

- トリップメーター**または**車速パルス数**にタッチすると積算された数字をリセットすることができます。

センサー学習

現在の走行モード(3Dハイブリッドモード、簡易ハイブリッドモード)または「センサー初期学習中」が表示されます。

メモ

- センサー学習**にタッチすると、**オールリセット**と**距離学習リセット**が表示されます。**オールリセット**にタッチすると、センサー学習を全てリセットすることができます。**距離学習リセット**にタッチすると、距離学習のみリセットすることができます。本体の取付け位置または角度を変更した場合や別車両へ載せ換えた場合は、**オールリセット**にタッチしてください。また、距離精度が悪い場合には、**距離学習リセット**にタッチしてください。
- オールリセット**にタッチすると、取付角度の設定も出荷時に戻りますので、再設定してください。→「取付角度を補正する」(P97)

前後G / 回転速度計

現在本機が認識している前後Gの強さがバーで、左右の回転速度が扇で表示されます。

傾斜計

現在本機が認識している上下の傾きが道路の傾きで表現されます。

距離 / 方位 / 傾斜(3D)の学習度

距離・方位(左右方向の回転)・傾斜に関して、どの程度学習結果が蓄積されたかが表示されます。バーが右端に達すると、学習の度合いが最高であることを表します。

！ 注意

- 走行状態の確認は必ず同乗者が行い、運転者は運転に専念してください。
- 速度表示をスピードメーターの代わりにしないでください。車のスピードメーターと異なることがあります。

- タイヤ交換やチェーン装着した場合、または悪路（雪道など）を走行しスリップした場合、タイヤの外径が変化したことを自動で検出し、センサーの距離学習を再学習し直すことがあります。その結果、学習結果の進捗表示が減る場合もあります。

メモ

- 電源コードの車速信号入力（黄/白リード線）が接続されていないときは、簡易ハイブリッドモードとなり、パルス数は算出されません。
- 学習度およびトリップメーター、車速パルス数は本機の故障、修理などにより、クリアされることがあります。また、本機の状態によっては、積算されない場合があります。
- センサー未学習の状態では、パルス数以外の表示は意味を持ちません。
- 本機の電源をOFF（エンジンをOFF）にしても、トリップメーターと車速パルス数は積算される場合があります。
- 傾斜（3D）学習度が表示されないときは、車速パルスが正しくカウントされていません。車速信号入力が正しく接続されていないことが考えられます。車速信号入力の接続を確認してください。

【接続状態】選択時

正しく表示されない場合は、販売店にご相談ください。



車速パルス

現在本機が認識している車速パルスの数が表示されます。停車中の場合は「0」が表示されます。車を走行させると、速度に応じて「ピッ」という発音音がして、数字とともにバー表示が変化します。

車速パルスの確認は、安全な場所で、低速（時速5km程度）で行ってください。

GPSアンテナ

GPSアンテナの接続状態が表示されます。正しく接続されているときは「OK」、接続されていない場合は「NG」と表示されます。その右側に表示されているアンテナのイラストはGPSアンテナの受信状態を確認できます。電波の受信しやすい見晴らしの良い場所で2本以上バーが表示されていれば良好です。バーが1本以下の場合は、GPSアンテナの位置を変えて2本以上バーが表示される位置に取り付けてください。車内に取り付けているときは、必ず金属シートを使用してください。

Bluetoothユニット

Bluetoothユニットの接続状態が表示されます。正しく接続されていれば「OK」、接続されていない場合は「NG」と表示されます。その右側に表示されているアンテナのイラストはBluetoothユニットと携帯電話間の受信強度を確認できます。

※受信強度を確認するには、ナビゲーションのBluetoothの接続設定を行い、携帯電話と通信接続する必要があります。詳しくは「Bluetoothの接続設定を行う」(→P89)を参照してください。

取付位置

本機の設置状態が表示されます。正しく設置されているときは「OK」と表示されます。「NG（振動）」または「NG（取付角）」と表示されたときは、販売店にご相談ください。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキの状態が表示されます。パーキングブレーキがかかっているときは「ON」、解除されているときは「OFF」と表示されます。ブレーキペダルを踏んだままパーキングブレーキを操作し、正しく表示されることを確認してください。

電源電圧

車のバッテリーから本機に供給されている電源電圧が表示されます。エンジンをかけた状態で11～15Vの範囲にあれば正常です。なお、最大で±0.5V程度の誤差があるため、この表示は参考値です。

イルミネーション

イルミ電源の状態が表示されます。車のライトが点灯しているときは「ON」、消灯しているときは「OFF」と表示されます。

バック信号

バック信号入力 of 接続状態が表示されます。シフトレバーを「R」(リバース)の位置にすると「HIGH」と「LOW」の表示が入れ替わります。ブレーキペダルを踏んだままシフトレバーを操作し、正しく表示されることを確認してください。この接続は、車の前進/後退を判断するためのものです。

※接続しないと前進後退を正しく検知できないことがあるため、自車位置がずれる場合があります。

ビーコンユニット

別売のVICS用ビーコンユニットの接続状態が表示されます。正しく接続されているときは「OK」と表示されます。「NG」と表示されたときは、VICS用ビーコンユニットの接続状態を確認してください。

ETCユニット

別売のETCユニットの接続状態が表示されます。正しく接続されているときは「OK」と表示されます。「NG」と表示されたときは、ETCユニットの接続状態を確認してください。

また、ETCのエラーを表示する場合もあります。「エラーメッセージと対処方法」(→P252)をご覧ください。

■【ハードディスク情報】選択時



デバイスナンバー

DVD地図データ更新時に必要となります。

空き領域

現在の空き領域が百分率(%)で表示されます。

メモ

- 空き領域とは、ミュージックサーバーの空き容量のことです。
- 10%程度の空きがあっても、システム上保存できない場合があります。

ETC管理機能を使う

本機に別売のETCユニットを接続すると、ETC管理機能を使うことができます。ETCユニットの操作については、ETCユニットの取扱説明書をご覧ください。

メモ

- ETCユニットにETCカードが挿入されている場合は地図画面上に「ETC CARD」が表示されます。

■ ETC利用履歴を見る

1 〔目的地〕を押し、情報・通信/設定－ハードウェア情報にタッチする

2 ETC利用履歴にタッチする



利用履歴リスト表示

ETCカードに記録された利用履歴データが表示されます。履歴は、新しいものから順に最大100件までを表示します。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作設定
設定操作渋滞情報・
各種情報操作

通信

その他の
操作音声
操作

付録

■指定日から最新利用日までの利用料金を合算する

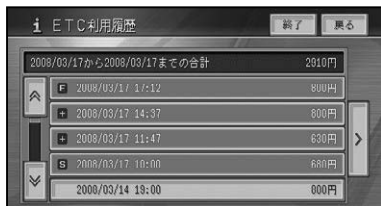
- 1 > にタッチしてサイドメニューを表示し、**指定日からの合算** にタッチする



- 2 リストから計算を始めた日付と合算を終了したい日付を順にタッチする



指定した日から最新利用日までの料金が合算され、表示されます。



メモ

- Sは合算開始日、Eは合算終了日を表示し、その間は+が表示されます。
- **指定日の解除** にタッチするか、Sが表示されている日付にタッチすると、指定日が解除されます。
- ここで指定した合算開始日は、車のACCをOFF（エンジンを切る）にしても記憶されています。（前回使用したときの履歴と異なるカードを挿入したときなどは、消えることがあります。）

■指定範囲の利用料金を合算する

- 1 > にタッチしてサイドメニューを表示し **指定範囲での合算** にタッチする



- 2 リストから計算を始めた日付と合算を終了したい日付を順にタッチする



指定した範囲の料金が合算され、表示されます。



メモ

- Sは合算開始日、Eは合算終了日を表示し、その間は+が表示されます。
- **指定日の解除** にタッチするか、SまたはEが表示されている日付にタッチすると、指定日が解除されます。

通信

オンライン	116
オンライン登録	116
ユーザー登録を行う	116
駐車場満空情報の利用登録を行う	117
ユーザー登録情報を確認・変更する	117
リアルタイムプローブ利用期間の変更と 利用停止を行う	117
退会する	118
プローブ情報の送信および 渋滞情報の受信の設定を行う	119
携帯電話	120
ハンズフリー通話を使う	120
電話を受ける	120
電話をかける	121
地図に登録された電話番号にかける	122
通話中メニューについて	122
電話を切る	122
メモリダイヤルを読み込む	122

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検
索

ル
ー
ト

登録
編集
操作

設定
操作

渋滞情報・
各種情報
操作

通
信

その他の
操作

音声
操作

付
録

オンライン

オンラインでは、通信機能を使って登録や設定、情報の取得などを行います。
駐車場満空情報やリアルタイムプローブを使用するには、通信接続設定(→P86)
とオンライン登録が必要です

オンライン登録

オンラインの機能を使用するためには、通信接続設定(→P86)を行った後、オンライン登録を行う必要があります。

■ユーザー登録を行う

お客様の情報をサーバーに登録します。
ユーザー登録が完了すると、自動的にリアルタイムプローブ(→P106)の利用登録(使用期限12ヶ月)も完了します。

メモ

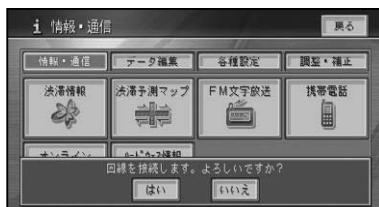
- ご登録の際には、お客様の個人情報保護のためSSL 3.0(暗号強度128bit)の暗号化通信を行います。
- ユーザー登録および各種利用登録は無料です。但し、通信にかかる通信費用およびプロバイダ接続料はお客様負担となります。
- オンライン登録するときは、電波状況の良い場所で行ってください。
- オンラインのメニュー内容は、サーバー側で管理されているため予告なく変更されることがあります。
- リアルタイムプローブは、利用期間の変更や停止を行うことができます。(→P117)
- ユーザー登録とリアルタイムプローブサービス(株)に関するお問い合わせは、運営元のパイオニアモバイルネットワークスにお問い合わせください。

受付：月曜～金曜 9:30～18:00
土曜 9:30～12:00
13:00～17:00

(日曜、祝日、パイオニアモバイルネットワークス(株)休業日を除く)

- ユーザー登録とリアルタイムプローブサービスに関するお問い合わせ専用
☎ 0120-301-399

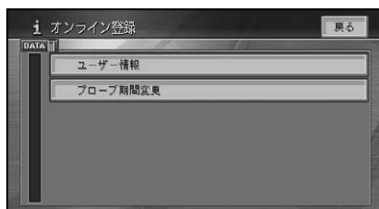
1 目的地を押し、情報・通信/設定－オンラインにタッチする



メモ

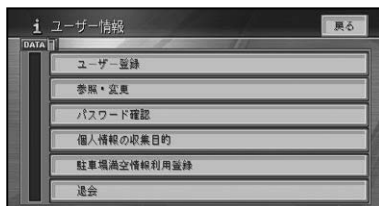
- 回線を接続する必要がある場合は、「回線を接続します。よろしいですか?」という確認メッセージが表示されます。「はい」にタッチすると通信を開始します。通信を中止する場合は、「いいえ」にタッチします。
- オンラインにタッチした後の画面は、切り換わるまで多少時間がかかります。

2 ユーザー情報－はいにタッチする



ユーザー情報画面が表示されます。

3 ユーザー登録にタッチする



4 約款を読んで「同意する」にタッチする

以降は、画面に従い必要な情報を順次入力して登録を行います。

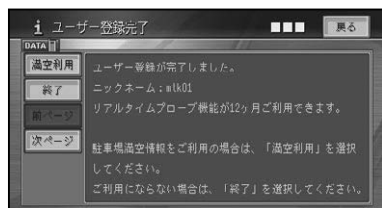
メモ

- ご希望のニックネームとパスワードを登録します。ニックネームとパスワードはお客様の登録した内容を参照および変更する場合に必要となります。メモに残して忘れないようにしてください。
- ニックネームは登録後に変更することはできません。慎重に登録してください。最初の登録時にご希望のニックネームが取得できずに「MAK」から始まるID番号で登録された場合は、最初の1回だけニックネームを登録することができます。→「ユーザー登録情報を確認・変更する」(後記)
- 画面左上の電話機のマークにタッチすると、回線を切断することができます。

■ 駐車場満空情報の利用登録を行う

続いて、駐車場満空情報(→P40)の利用登録を行います。

1 ユーザー登録完了画面で「満空利用」-「はい」にタッチする



メモ

- ユーザー情報画面から「駐車場満空情報利用登録」にタッチして行うこともできます。

ユーザー登録情報を確認・変更する

登録したユーザー情報を確認・変更することができます。

1 ユーザー情報画面で、「参照・変更」にタッチする



登録したニックネームとパスワードを入力して、登録した内容の参照および変更を行います。

リアルタイムプローブ利用期間の変更と利用停止を行う

必要に応じてリアルタイムプローブの利用期間を変更したり、利用を停止できます。

1 「目的地」を押し、「情報・通信」/「設定」-「オンライン」にタッチする



つづく→

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定
操作

渋滞情報
各種情報操作

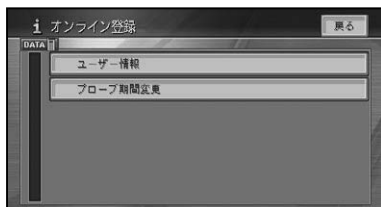
通信

その他の操作

音声操作

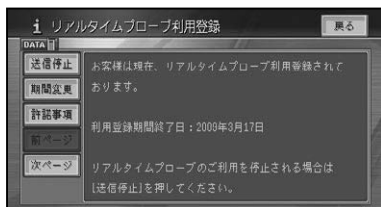
付録

2 プローブ期間変更 にタッチする



3 ニックネームとパスワードを入力する

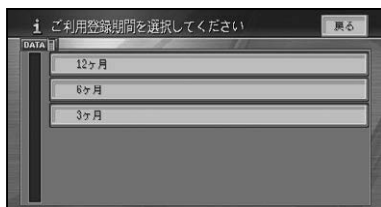
4 期間変更 にタッチする



メモ

- 送信停止 にタッチすると、リアルタイムプローブの利用を停止します。

5 利用期間を選んでタッチする



6 確認 にタッチする

退会する

オンラインの退会手続きを行います。

1 ユーザー情報画面(→P116)で退会 にタッチする



登録したニックネームとパスワード、生年月日を入力して、退会手続きを行います。

メモ

- 退会後に再度ユーザー登録を行うときには、「工場出荷状態に戻す」が必要になる場合があります。

プローブ情報の送信および渋滞情報の受信の設定を行う

リアルタイムプローブでは、渋滞情報受信時に、お客様からのプローブ情報のご提供をいただいております。

プローブ情報の送信設定、情報取得の開始設定、連続受信の設定を行います。

1 目的を押し、情報・通信/設定－各種設定(タブ)－機能設定－その他(タブ)にタッチする

2 設定する項目を選んで、タッチする



プローブ情報送信設定

工場出荷時は「OFF」です。

ON	渋滞情報の受信時に、プローブ情報を送信します。
OFF	情報を送信しません。

メモ

- ・OFFに設定すると、リアルタイムプローブ機能は利用できません。

渋滞情報取得開始設定

工場出荷時は「マニュアル」です。

オート	本機が携帯電話の接続を確認した時点で、情報の取得を行います。
マニュアル	地図画面で渋滞に長くタッチすると、情報の取得を行います。

渋滞情報連続取得設定

工場出荷時は「OFF」です。

ON	情報の取得を一定間隔で行います。
OFF	連続取得を行いません。

メモ

- ・連続受信設定がONの場合、ルート案内中は10分間隔、ルート案内中でない場合は20分間隔でプローブ情報の送信および受信を行います。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

各種情報操作
渋滞情報・

通信

その他の操作

音声操作

付録

携帯電話

デジタル携帯電話を接続すると、本機の携帯電話機能を使うことができます。

携帯電話の機能を使用するには

別売の Bluetooth ユニット「C9P2 V6 350」で本機に接続する(→P89) 必要があります。

メモ

- ・携帯電話をお使いになるときは、必ず「通信機器使用上のご注意」(→P86) をよくお読みください。
- ・本機は、割込通話および三者通話サービスには対応していませんので、携帯電話側で操作してください。なお、割込通話や三者通話サービスのご利用中に本機を操作すると、通話が切れることがあります。

ハンズフリー通話でエコー（残響音）が気になるときは

エコーは相手の声が車両スピーカーを通してマイクに入り込むことが原因で発生します。スピーカーからの声がマイクに入らないようにすることでエコーを軽減できます。また、電話回線状況、使用する携帯電話、通話相手の環境によりエコーが発生する場合もあります。

以下のような方法でエコーを軽減できる場合があります。

- ・受話音量を小さくする (→「音量を調整する」(P96))
- ・お互いに一呼吸おいて話す
- ・ガイド音声出力を助手席側のスピーカーのみに設定する (→「ガイド/ハンズフリー SP 設定」(P205))

ただし、ナビ本体内部のエコーキャンセラーのしくみ上、完全にエコーをなくすことはできません。また、通話相手側が大きな声で話すとさらに聞き取りにくくなります。

メモ

- ・通話中メニューで受話音量を調整することもできます。(→P122)

ハンズフリー通話を使う

本機に接続された携帯電話で、ハンズフリー通話を行うことができます。

メモ

- ・通話相手の音声聞き取りやすいように、受話音量を調整してください。(→P96)

注意

- ・安全運転のため、運転中の通話はできるだけ避けてください。やむを得ず走行中に通話をする場合は、周りの安全を十分に確認して通話は手短かに終了するようにしてください。

電話を受ける

電話がかかってくると

本機と携帯電話を接続しているときは、以下のような電話の着信を案内するメッセージが表示され、着信案内の音が流れます。



メモ

- ・電話が着信すると「トゥルルルル」という音が一度鳴って、着信を知らせます。
- ・一部の携帯電話では、着信音がスピーカーから出力されないことがあります。
- ・登録地に登録されている電話番号と一致すると、その地点の名称が表示されます。
- ・メモリダイヤル(→P122)に登録されている電話番号と一致すると、メモリダイヤルで登録された名称が表示されます(登録地とメモリダイヤルの電話番号が同じときは、登録地の名称が表示されます)。

- ・1つの電話番号が複数の登録地に登録されている、または該当するデータが本機に登録されていない場合は、かけてきた相手の電話番号が表示されます。
- ・発信者番号通知サービスの利用状況によっては、かけてきた相手の電話番号や名前は表示されません。

かかってきた電話に出るには

電話がかかってきたときに**通話**にタッチすると電話がつながり、通話することができます。

メモ

- ・携帯電話のボタンを押して電話に出ることもできます。
- ・電話を切るときは、「電話を切る」(→P122)の操作をします。

応答保留するには

電話がかかってきたときに**保留**にタッチすると応答保留することができます。応答保留中に**通話**にタッチすると電話がつながり、**切断**にタッチすると電話が切れます。

メモ

- ・携帯電話によっては、応答保留できない場合があります。

電話をかける

1 目的を押し、情報・通信/設定ー携帯電話にタッチする



2 電話をかける方法にタッチする



メモリダイヤルー呼び出し	本機に読み込まれた携帯電話のメモリダイヤルリストを呼び出して電話をかけます。
発信履歴	発信履歴のリストを呼び出して電話をかけます。
着信履歴	着信履歴のリストを呼び出して電話をかけます。
ロードサービス	JAFやカーレスキュー70のロードサービスに電話をかけます。
ダイヤル発信	電話番号を入力して電話をかけます。

メモ

- ・携帯電話のメモリダイヤルを本機に読み込んでいない場合は、**メモリダイヤルー呼び出し**は表示されません。
- ・発信履歴の履歴はそれぞれ10件まで自動的に保存され、10件を超えると、日付の古い履歴から順に消去されます。
- ・着信履歴で、非通知の相手先に電話をかけることはできません。
- ・履歴は任意に消去することができます。→「携帯電話情報を消去する」(P72)

3 発信にタッチする

相手先に電話が発信され、相手と話すことができます。

メモ

- ・携帯電話でダイヤルすることもできます。
- ・発信履歴や着信履歴のリスト上から選んだときに表示される**詳細情報**にタッチすると、発信日時や電話番号、名称などの詳細情報が表示されます。
- ・発信通話中は、画面左上に電話機のマークまたは通話中メニュー (→P122)が表示されます。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

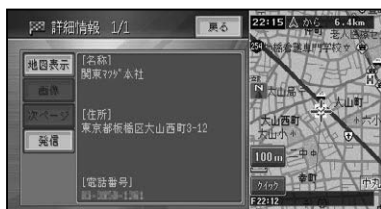
付録

■地図に登録された電話番号にかける

検索した施設情報に収録されている電話番号や登録地に登録されている電話番号に電話をかけることができます。

1 場所を探して(→P32) 施設の 詳細情報(→P41)を表示させる

2 発信 にタッチする



登録されている電話番号にダイヤルします。

■通話中メニューについて

通話中メニューは、発信後通話が始まされると自動的に表示され、受話音量の調整やBluetoothの通話切り換えを行うことができます。



+	受話音量を上げます。
-	受話音量を下げます。
切断	電話を切ります。
ハンズフリー ON/OFF	ハンズフリー機能を ON/OFF します。携帯電話機で通話したいときに、OFF にします。

メモ

- ・ハンズフリー機能をOFFにすると、携帯電話とのリンクが切断される場合があります。
- ・通話中メニューの「戻る」にタッチしてメニューを閉じた場合、画面左上の「戻る」にタッチすると通話中メニューを再表示することができます。

■電話を切る

通話が終了したら「切断」にタッチして、電話を切ります。

メモ

- ・携帯電話で電話を切ることもできます。

メモリダイヤルを読み込む

メモリダイヤル機能を使用するには、事前に携帯電話に登録されているメモリダイヤルを本機に読み込んでおいてください。携帯電話から最大1500件のデータを本機に読み込むことができます。

メモ

- ・お使いの携帯電話によっては、メモリダイヤル転送に対応していない場合があります。
- ・名前、ヨミ、TEL、グループ、メモリ番号のデータを読み込むことができます。
- ・読み込んだデータはハードディスクに保存されます。
- ・メモリダイヤルは、編集することはできません。
- ・メモリダイヤルの消去方法は、「携帯電話情報を消去する」(→P72)を参照してください。
- ・1人あたり複数の電話番号を登録できる携帯電話では、電話番号の登録状態や機種によって、全データを読み出せない場合があります。

1 目的地を押し、情報・通信/設定－携帯電話－メモリダイヤル－読み込みにタッチする



2 携帯電話を操作して、メモリダイヤルを転送する

メモリダイヤルが本機に読み込まれます。読み込みが完了するとメモリダイヤルリスト画面に戻り、読み込んだデータをメモリダイヤルとして使用することができます。

メモ

- メモリダイヤル読み込みを行うときは、接続されている携帯電話からメモリダイヤル転送の操作が必要です。
- メモリダイヤルの転送が終了すると、追加読み込みを行うかどうかのメッセージが表示されます。追加で読み込む場合は、**はい** にタッチしてください。
- 読み込み中に **中止** にタッチすると読み込みは中止しますが、すでに読み込まれたデータは保存されます。
- 保存される情報の種類や文字数、メモリ件数は、携帯電話によって異なります。
- 携帯電話のシークレット機能により登録されたメモリダイヤルも読み込まれます。
- 携帯電話の自局番号もメモリダイヤルと同時に読み込まれる場合があります。

はじめに

ナビゲーション
基本操作

検索

ルート

登録
編集操作

設定操作

渋滞情報・
各種情報操作通
信その他の
操作音声
操作付
録

オーディオ基本操作

オーディオの基本操作.....	126
基本操作	126
リスト操作	126
基本的なリストの操作	126
サイドメニューの操作	127
チェックリストの操作	127
ソースの切り換えかた.....	128
ソースを切り換える	128
ソースをOFFにする	128
画面の切り換えかた.....	129
AVソース画面と	
ナビゲーション画面を切り換える	129
AVソース画面を切り換える	129
リストの切り換え	130
P side Map 画面を表示する	130

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

オーディオの基本操作

オーディオの基本操作について説明します。

基本操作

本機は、タッチパネルや本体のボタンで操作します。

タッチパネルで操作するときは、画面上的タッチキー（マークや項目など）にタッチします。



メモ

- 本書では、タッチキーでの操作を基本に説明していますが、一部操作を本体のボタンやステアリングスイッチ（装備車のみ）でも行うことができます。

リスト操作

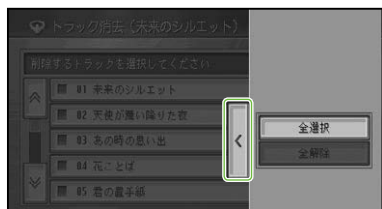
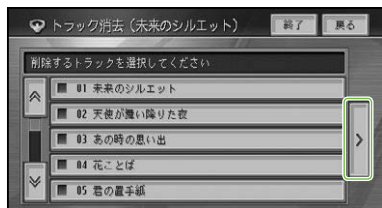
再生中などに表示されるリスト画面の操作について説明します。

■基本的なリストの操作



ページ送り 一画面ずつ移動します。	  にタッチする (タッチし続けると、 連続で移動します。)
タブ送り タブ付きリストでは選 んだタブのリストに切 り換わります。	タブ（例：オーディ オ設定）にタッチする

■サイドメニューの操作



サイドメニュー

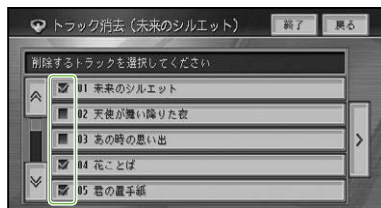
➤が表示されているときは、サイドメニューを表示できます。リストの全選択や全解除などの操作をすることができます。

➤にタッチする

メモ

- サイドメニューを閉じるには、◀にタッチします。

■チェックリストの操作



チェックリストでは、項目にタッチすると「✓」(チェックマーク)が表示され、選択中であることを示します。もう一度項目にタッチすると「✓」が消え、選択が解除されます。

またチェックリストでは、サイドメニューを表示できるものがあり、サイドメニューから、**全選択**、**全解除**を操作することもできます。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
サージャック

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

ソースの切り換えかた

CD、ミュージックサーバー、DVDなどの音源や映像のことをソースと呼びます。

ソースを切り換える

AVソースメニューを表示して、お好みのAVソースを選択します。

AV ソースメニューで切り換える場合：

1 AVソース画面でソース名にタッチする

ソース名



2 お好みのソースにタッチする



選んだソースに切り換わります。

メモ

- ・交通情報を聞く場合はAVソースメニュー画面で**交通情報**にタッチしてください。
- ・ナビゲーション画面のときにソースを切り換えると音声のみ切り換わります。**(AUDIO)**を押すとAVソース画面に切り換えることができます。
- ・機器を接続していないソースや、再生の準備、設定ができていないソースには切り換わりません。

メニューカスタマイズについて

AVソースメニューは、よく使うAVソースだけを集めて“よく使う”メニューとして、表示をカスタマイズすることができます。
→「メニューをカスタマイズする」(P83)

すべてにタッチするとすべてのタッチキーを、**よく使う**にタッチすると設定したタッチキーのみを表示します。

よく使うにタッチした場合



すべてにタッチした場合



メモ

- ・カスタマイズを行っていない場合や、カスタマイズですべて選択した場合、1つも選択しなかった場合などは、**すべて** **よく使う**のタッチキーは表示されません。

ソースをOFFにする

1 電源ボタンを長く押す

ソースがOFFになります。

メモ

- ・AVソースメニューで**OFF**にタッチしても、ソースをOFFにすることができます。

画面の切り換えかた

AVソース画面の切り換えかたについて説明します。

AVソース画面とナビゲーション画面を切り換える

AVソース画面のときに**現在地**を押すとナビゲーション画面に、ナビゲーション画面のときに**AUDIO**を押すとAVソース画面に切り換わります。

ナビゲーション画面



AVソース画面



メモ

- AVソース画面表示中では、ルート案内中の交差点案内表示や、ビーコン情報の割込み表示をON/OFFすることができます。→「設定を変更する」(P76) ただし、P side Map (→P130) 表示中は、設定をONにしても割込み表示しません。

AVソース画面を切り換える

AVソース画面の表示方法(再生情報画面またはリスト画面)を切り換えることができます。

再生情報画面で**リスト**にタッチするとリスト画面に、リスト画面で**ビュー**にタッチすると再生情報画面に切り換わります。

再生情報画面



リスト画面



メモ

- 映像系AVソース(ワンセグ、DVDなど)のときは、パーキングブレーキがかかっているときに、映像画面に切り換わります。画面にタッチすると操作タッチキーやリスト画面が表示されます。
- ミュージックサーバー再生中は、プレイリストに画像が設定されている場合、**ビュー**にタッチして再生情報画面と画像表示画面を切り換えることができます。(→P178)

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックサーバーバック

その他の機能

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

■リストの切り換え

映像系AVソース（ワンセグ、地デジ）のリスト画面は、リストの大小を選ぶことができます。

リスト画面表示中に**リスト**にタッチすると、リストの大小が切り換わります。

リスト大



リスト小



メモ

- 走行中はリストの大小の設定に関係なく、リスト大で表示されます。

P side Map画面を表示する

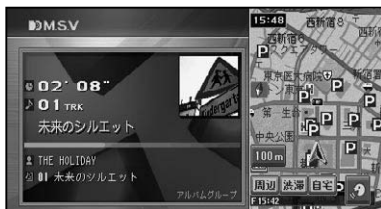
P side Map画面とは、左側にAVソース画面、右側にナビゲーション画面（走行画面）を表示する画面です。

AVソース画面のときに**AUDIO**を押すと、P side Map画面に切り換わります。もう一度**AUDIO**を押すと、AVソース画面に戻ります。

AVソース画面



P side Map画面



メモ

- P side Map画面では、左側（AVソース画面）にタッチするとAVソース画面に、右側（走行画面）にタッチすると走行画面に戻ります。
- P side Map画面のときにVICS緊急割り込み、データ更新割り込み、ETC割り込み以外は、交差点案内表示やビーコン割り込み表示をされません。

放送受信

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
スーパー
バック

その他の
機器

AV初期設定

その他の
操作

音声操作

付
録

FM・AM放送を聞く	132
ラジオの放送を受信する	132
プリセットの種類を選ぶ	132
放送局を手動で登録する	133
バンドを切り換える	133
いろいろなラジオの操作のしかた	133
放送局の自動登録	133
交通情報を聞く	134
交通情報を受信する	134

ワンセグ放送を見る	135
ワンセグ放送を見る	135
アイコン一覧	135
ワンセグの操作タッチキーについて	136
いろいろなワンセグの操作のしかた	136
プリセットの種類を切り換える	136
放送局を手動で登録する	137
番組情報を表示する	137
バンドを切り換える	137
放送局を自動で登録する (チャンネルスキャン)	137
お知らせメッセージを表示する	138
サービスリストから放送局を選ぶ	138
字幕を切り換える	138
音声を切り換える	138
1つ前の放送に戻る	138

地上デジタルテレビを見る	139
地上デジタル放送を受信する	139
アイコン一覧	139
地上デジタルテレビの 操作タッチキーについて	139
いろいろな地上デジタルテレビの操作のしかた ...	140
プリセットの種類を切り換える	140
バンドを切り換える	141
放送局を手動で登録する	141
受信可能な中継局を探す	141
番組表を表示する	141
ジャンルで見たい番組を選ぶ	142
裏番組表を表示する	142
番組情報を取得する	142
番組内容を表示する	143
データ放送を見る	143
サービスを切り換える	143
放送局を自動で登録する (チャンネルスキャン)	143
映像を切り換える	144
字幕を切り換える	144
音声を切り換える	144
サービスリストからチャンネルを選ぶ	144
前回視聴していたサービスに切り換える	144
データ放送や番組表などを操作する	144
パネルタッチキーで操作する	144
地上デジタルテレビの機能設定を行う	145
設定内容の詳細	146
[視聴設定]メニュー	146
[環境設定]メニュー	146
[受信機情報]メニュー	147
ダウンロードの手順	148

FM・AM 放送を聞く

ラジオの受信のしかたを説明します。

ラジオの放送を受信する

1 ソースをFMまたはAMにする (→P128)

AVソース画面が表示され、前回受信していた放送局を受信します。

メモ

- 映像がナビゲーション画面のときに、ソースをラジオにした場合は、音声のみ切り換わります。**[AUDIO]**を押すとAVソース画面に切り換わります。(→P129)
- 受信をやめるには、ソースをOFFにします。(→P128)

2 リストにタッチして、受信したい周波数や放送局にタッチする



エアプリセット または ユーザープリセット	プリセットの種類 (→後記) を切り換えます。
◀周波数 または 周波数▶	周波数を順に送ります。 長くタッチすると、受信できる放送局を自動的に探し、放送を受信すると止まります。(SEEK)

BSM	2秒以上タッチすると、受信状態の良い放送局を自動的に登録します。(→P133)
バンド	バンドを切り換えます。(→P133)

本体のボタンで操作する場合：

◀◀TUNE▶▶ を押す	プリセットチャンネルを順に送る
◀◀TUNE▶▶ を長く押す	受信できる放送局を自動的に探す (SEEK)

メモ

- 放送局がリスト表示されていても、現在地の環境や電波状況によっては、受信できない場合があります。
- トンネル内や山かげ、ビルの谷間など、電波がさえずられやすい場所、電波の弱い地域では、受信状態が悪くなる場合があります。
- ステレオ放送を受信した場合は **[STEREO]** が表示されます。

プリセットの種類を選ぶ

ユーザーが登録した放送局 (ユーザープリセット) を呼び出すか、ハードディスクに記憶されている自車位置付近の放送局 (エリアプリセット) を呼び出すかを選びます。

1 ユーザープリセットまたはエリアプリセットにタッチする



メモ

- エリアプリセットでは、放送局の周波数変更が行われた場合には、受信できない場合や受信した放送局が表示と異なる場合があります。

■放送局を手動で登録する

ユーザープリセットメモリー（→前記）に、FM1、FM2、AM1、AM2に各6局まで、手動で登録することができます（マニュアルプリセット）。

1 ユーザープリセットにタッチする

2 ◀周波数/周波数▶にタッチして登録したい周波数を選ぶ

3 リストにタッチする

4 登録したいリストのプリセットの枠に2秒以上タッチする



現在受信中の周波数が、選んだプリセットに登録されます。

■バンドを切り換える

本機ではソースごとに2つのバンドがあり、それぞれのバンドごとにプリセットメモリー（P1～P6）を使い分けることができます。

1 バンドにタッチする

タッチすることにより、以下のように切り換わります。

FM1 ↔ FM2

AM1 ↔ AM2

いろいろなラジオの操作のしかた

■放送局の自動登録

受信状態の良い放送局をユーザープリセットメモリーに自動的に登録することができます。

1 BSMに2秒以上タッチする



中止にタッチすると、自動登録を中止します。

自動登録が完了すると、ユーザープリセットに放送局が登録されます。

メモ

- 受信状態の良い放送局が登録可能数より少ない場合は、前の登録が残る場合があります。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
ジック

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

交通情報を聞く

幹線道路などで放送されている交通情報の受信のしかたを説明します。

交通情報を受信する

1 ソースを交通情報にする (→ P128)



交通情報画面が表示され、前回聞いた周波数の交通情報を受信します。

1620kHz	1 620kHz にする
1629kHz	1 629kHz にする
交通情報 OFF	交通情報の受信をやめて直前の状態に戻る

本体のボタンで操作する場合：

 TUNE	周波数を切り換える
を押す	

メモ

- 交通情報を受信しているときに、音量を調整すると、交通情報用の音量として設定することができます。別のソースに切り換えて音量を調整しても、次に交通情報を受信するときは、前回設定した音量で聞くことができます。

ワンセグ放送を見る

ワンセグの基本的な操作のしかたを説明します。

ワンセグ放送を見る

！ 注意

- ワンセグ放送は、停車中でパーキングブレーキがかかっているときに見ることができます。走行中は安全のため、ワンセグ放送は表示されません。

1 ソースをワンセグにする(→P128)

AVソース画面が表示され、前回受信していた放送局を受信します。

2 画面にタッチして操作タッチキーを表示する

3 受信したい放送局にタッチする



本体のボタンで操作する場合：

	プリセットチャンネルを順に送る
	受信できる物理チャンネルを自動的に探す (SEEK)

メモ

- 何も操作をしないと、操作タッチキーは約8秒で消えます。もう一度操作タッチキーを表示したいときは、画面にタッチします。
- 受信をやめるには、ソースをOFFにします。(→P128)

- ワンセグの音声は放送局側の出力レベルにより低い場合があります。そのため他のソースからワンセグに切り換えると、音が小さく感じられる場合があります。その場合は、ソースレベルアジャスターでソースごとの音量の違いをそろえることができます。(→P202)
- エリアプリセット(→P132)のリストを表示中に選局中の放送局名にもう一度タッチすると、物理チャンネルが重複している場合には「受信可能な中継局を探します。」と表示し、選んだ放送局の系列局を自動的に探します。受信可能な系列局が見つかった場合は、放送局名を切り換えて表示します。

■ アイコン一覧

放送内容により、一時的に次のアイコンが画面に表示されます。

	ステレオ放送
	受信状態
	未読のお知らせメッセージあり

✎ メモ

- 受信状態は、8段階で表示されます。
- 上記のアイコンは、実際に画面に表示されるアイコンと異なる場合があります。
- 切り換えできる音声や字幕、複数の番組は放送によって異なります。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
ジーック
サー
バーク

その他の機器

AV
初期設定

その他の操作

音声操作

付
録

■ワンセグの操作タッチキーについて

ワンセグの操作タッチキーは2ページあります。操作タッチキーに表示される**次ページ**、**前ページ**にタッチして表示を切り換えます。

1 ワンセグ放送受信中に、画面にタッチする

メモ

- ・**ビュー**にタッチすると操作タッチキーは消えます。

操作タッチキー 1 (1ページ目)



エリアプリセット	プリセットの種類 (→後記) または
ユーザープリセット	を切り換えます。
◀チャンネル	3桁チャンネルを順に送ります。長くタッチすると、
または	物理チャンネルを自動的に探し、放送を受信すると止まります。(SEEK)
チャンネル▶	
全画面	番組情報を解除して視聴画面に戻ります。
番組情報	番組情報を表示します。
バンド	バンド (ワンセグ1 ↔ ワンセグ2) を切り換えます。(→P137)
次ページ	2ページ目を表示します。

操作タッチキー 2 (2ページ目)



スキャン	2秒以上タッチすると、受信状態の良い放送局を自動的に記憶します。(→P137)
お知らせメッセージ	お知らせメッセージ画面を表示します。(→P138)
サービスリスト	サービスリストを表示します。(→P138)
字幕切換	番組に複数の字幕があるときに、字幕を切り換えます。(→P138)
音声切換	番組に複数の音声があるときや、デュアルモノ放送 (2カ国語、2重音声) のときに、音声を切り換えることができます。(→P138)
前選局	1つ前に視聴したサービスに切り換えます。(→P138)
前ページ	1ページ目を表示します。

いろいろなワンセグの操作のしかた

■プリセットの種類を切り換える

ユーザーが登録した放送局 (ユーザープリセット) を呼び出すか、ハードディスクに登録されている自車位置付近の放送局 (エリアプリセット) を呼び出すかを選びます。

1 操作タッチキー1の**エリアプリセット** または **ユーザープリセット** にタッチする



メモ

- ・エリアプリセットのリストには、実際のワンセグ放送を行っていない放送局も表示される場合があります。そのような放送局は、タッチしても受信できません。
- ・放送エリアの境付近では、受信感度によって、別のエリアの放送局を受信する場合があります。また、場所によってはエリアプリセットで設定された放送局以外にも受信可能な放送局がある場合があります。

放送局を手動で登録する

ユーザープリセットメモリーにバンドごとに各12局まで登録することができます(マニュアルプリセット)。

1 操作タッチキー1(→P136)のユーザープリセットにタッチする

2 ◀チャンネル、チャンネル▶にタッチして登録したい放送局を選ぶ

3 登録したいリストのプリセットの枠に2秒以上タッチする



現在受信中の放送局が、選んだリストに記憶されます。

番組情報を表示する

番組表などの情報を表示します。

1 操作タッチキー1(→P136)の番組情報にタッチする

番組情報を解除する場合は、操作タッチキー1を表示して、**全画面**にタッチしてください。

バンドを切り換える

本機では2つのバンド(ワンセグ1/ワンセグ2)があり、それぞれのバンドごとにプリセットメモリー(P1～P12)を使い分けることができます。

1 操作タッチキー1(→P136)のバンドにタッチする

タッチすることにより、**ワンセグ1(バンド1)** ↔ **ワンセグ2(バンド2)** が切り換わります。

メモ

- ・普段はワンセグ1を使用し、旅行先ではワンセグ2を使用するなど、用途によって使い分けると便利です。

放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)

バンドごとに受信可能な放送局をユーザープリセットメモリーに自動的に登録することができます。

1 操作タッチキー1(→P136)のユーザープリセットにタッチする

つづく→

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミューズサービスク

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

2 操作タッチキー 2(→P136)の 「スキャン」に2秒以上タッチ する



「中止」にタッチすると、スキャンを中止します。

メモ

- ・エリアプリセットを選択しているときにスキャンをした場合は、自動的にユーザープリセットに切り換わります。

■お知らせメッセージを表示する

1 操作タッチキー 2(→P136)の 「お知らせメッセージ」にタッチ する

取得済みのお知らせメッセージが表示されます。

■サービスリストから放送局を選ぶ

1 操作タッチキー 2(→P136)の 「サービスリスト」にタッチする

2 受信したいサービスチャンネル にタッチする



■字幕を切り換える

番組に字幕があるときに、字幕の言語と表示のON/OFFを切り換えます。

1 操作タッチキー 2(→P136)の 「字幕切換」にタッチする

タッチすることにより、次のように切り換わります。

第1言語 → 第2言語 → 字幕OFF → 第1言語 に戻る

■音声を切り換える

1 操作タッチキー 2(→P136)の 「音声切換」にタッチする

タッチすることにより、次のように切り換わります。

複数の音声がある場合：

第1音声 → 第2音声 → 第1音声 に戻る

2カ国語放送(2重音声)の場合：

主音声 → 副音声 → 主音声 + 副音声 → 主音声 に戻る

メモ

- ・音声有料の場合は、本機では再生できません。

■1つ前の放送に戻る

1つ前に視聴したサービスに切り換えます。

1 操作タッチキー 2(→P136)の 「前選局」にタッチする

地上デジタルテレビを見る

パイオニア製の地上デジタルTVチューナーを接続すると、地上デジタルテレビジョン放送を視聴することができます。(ここでは「GEX-P70DTV」を本機に接続した場合を例として基本的な操作のしかたについて説明します。)

メモ

- 地上デジタルTVチューナーを初めて使用するときやバッテリーを外したとき、視聴者設定クリア(→P147)をしたとき、別のエリアに移動したときは、チャンネルスキャンをしてください。→「放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)」(P143)
- 地上デジタルTVチューナーに付属の取扱説明書も合わせてご覧ください。

地上デジタル放送を受信する

！ 注意

- 地上デジタル放送は、停車中でパーキングブレーキがかかっているときに見ることができます。走行中は安全のため、地上デジタル放送は表示されません。

1 ソースを地上デジタルTVにする(→P128)

AVソース画面が表示され、前回受信していた放送局を受信します。

2 画面にタッチして操作タッチキーを表示する

3 放送局にタッチする



本体のボタンで操作する場合：

 TUNE	プリセットチャンネルを順に送る
 TUNE	受信できる物理チャンネルを自動的に探す (SEEK)

メモ

- 何も操作をしないと、操作タッチキーは約8秒で消えます。もう一度操作タッチキーを表示したいときは、画面にタッチします。

- 受信をやめるには、ソースをOFFにします(→P128)。

アイコン一覧

放送内容により、一時的に次のアイコンが画面に表示されます。

	2カ国語放送
	ワンセグから通常放送へ切り換え可能
	データ連動放送
	マルチビュー放送
	HDTV (ハイビジョン放送)
	SDTV (標準画質放送)
	ワンセグ (1セグメント放送)
	サラウンド放送
	ステレオ放送
	マルチ編成
	複数の音声あり
	字幕あり
	アンテナの受信感度
	未読のお知らせメッセージあり

地上デジタルテレビの操作タッチキーについて

地上デジタルテレビの操作タッチキーは2ページあります。操作タッチキーに表示される**次ページ**または**前ページ**にタッチして表示を切り換えます。

1 地上デジタル放送受信中に、画面にタッチする

つづく→

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
スーパーバック

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

メモ

- ・**ビュー**にタッチすると、操作タッチキーは消えます。

操作タッチキー（1ページ目）



エリアプリセット	プリセットの種類（→後記）を切り換えます。
または ユーザープリセット	
◀チャンネル または チャンネル▶	3桁チャンネルを順に送ります。長くタッチすると、物理チャンネルを自動的に探し、放送を受信すると止まります。（SEEK）
番組表	番組表を表示します。（→P141）
裏番組	裏番組表を表示します。長くタッチすると、番組情報を更新します。（→P142）
d	データ放送画面に切り換えます。（→P143）
番組内容	番組内容を表示します。（→P143）
操作	パネルタッチキーを表示します。（→P139）
サービス切換	同じ放送局内のサービスを切り換えます。（→P143）
バンド	バンドを切り換えます。
次ページ	2ページ目を表示します。

操作タッチキー（2ページ目）



スキャン	2秒以上タッチすると、受信状態の良い放送局を自動的に登録します。（→P143）
映像切換	番組に複数の映像（マルチビュー）があるときに、切り換えます。（→P143）
サービスリスト	サービスリストを表示します。（→P144）
字幕切換	複数の字幕がある場合、字幕を切り換えます。（→P144）
音声切換	複数の音声がある場合、音声を切り換えます。（→P144）
前選局	1つ前に視聴したサービスに切り換えます。（→P144）
前ページ	1ページ目を表示します。

いろいろな地上デジタルテレビの操作のしかた

■プリセットの種類を切り換える

ユーザーが登録した放送局（ユーザープリセット）を呼び出すか、ハードディスクに登録されている自車周辺の放送局（エリアプリセット）を呼び出すかを選びます。

1 操作タッチキー 1（→前記）の **ユーザープリセット**または **エリアプリセット**にタッチする



メモ

- ・エリアプリセットに設定しておく、自車周辺の放送局がリストに表示され、簡単に放送局を選ぶことができます。
- ・エリアプリセットでは、放送局の周波数（チャンネル）変更が行われた場合には、受信できない場合や受信した放送局が表示と異なる場合があります。

■バンドを切り換える

本機では2つのバンド(地デジ1/地デジ2)があり、それぞれのバンドごとにプリセットメモリー(P1～P12)を使い分けることができます。

1 操作タッチキー1(→P140)のバンドにタッチする

タッチすることにより地デジ1 ↔ 地デジ2が切り換わります。

メモ

- ・普段は地デジ1を使用し、旅行先では地デジ2を使用するなど、用途によって使い分けると便利です。

■放送局を手動で登録する

ユーザープリセットメモリーにバンドごとに12局まで手動で登録することができます(マニュアルプリセット)。

1 操作タッチキー1(→P140)のユーザープリセットにタッチする

2 ◀チャンネル、チャンネル▶にタッチして登録したい放送局を選ぶ

3 登録したいリストのプリセットの枠に2秒以上タッチする



現在受信中の放送局が、選んだリストに登録されます。

■受信可能な中継局を探す

エリアプリセットで同じ放送局の別エリアの中継局が存在する場合は、放送局名の右側に  マークが表示されます。受信状態が悪くなった場合などは次の操作で受信可能な中継局を探して切り換えることができます。

1 操作タッチキー1(→P140)のエリアプリセットにタッチする

2 受信中の放送局名にタッチしてはいにタッチする



メモ

- ・「中継局サーチ」をONにしておくと、エリア内の受信状態の良い中継局に自動で切り換えることができます。(→P146)
- ・エリア外に移動した場合は、チャンネルスキャン(→P143)をしてください。

■番組表を表示する

現在受信中のチャンネルの電子番組表(EPG)を表示します。

1 操作タッチキー1(→P140)の番組表にタッチする

番組表が表示されます。

つづく→

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
ジック

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

現在の日付・時間
現在選ばれている番組の情報
選局中の番組 アイコン



放送局スクロールアイコン

時間スクロールアイコン カラーボタン

カラーボタン

青	前日の番組表に切り換わります。
赤	翌日の番組表に切り換わります。
緑	ジャンルから番組の検索ができます。 →「ジャンルで見たい番組を選ぶ」(後記)
黄	押すごとに、1チャンネル分→4チャンネル分→7チャンネル分(→1チャンネル分戻ると表示方法が切り換わります。

メモ

- 画面の項目に直接タッチして操作できます。
- 終了**にタッチするか、約60秒間何も操作しないと、通常の放送画面に戻ります。
- パネルタッチキー(→P144)で操作することもできます。

ジャンルで見たい番組を選ぶ

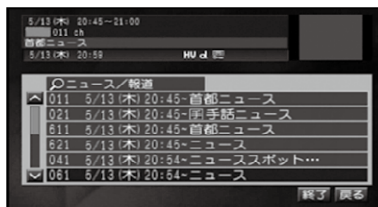
ジャンルから見たい番組を検索することができます。

1 番組表が表示されているときに緑にタッチする

ジャンル検索が表示されます。



2 見たい番組のジャンルを選んで画面をタッチする。



メモ

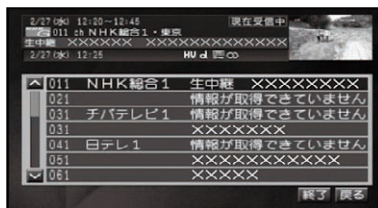
- 画面の項目にタッチして操作できます。
- 終了**にタッチするか、約60秒間何も操作しないと、通常の放送画面に戻ります。

裏番組表を表示する

裏番組の番組表を表示します。

1 操作タッチキー1(→P140)の裏番組にタッチする

受信済みの裏番組表が表示されます。



メモ

- 画面の項目に直接タッチして操作できます。
- 終了**にタッチするか、約30秒間何も操作しないと、通常の放送画面に戻ります。
- パネルタッチキー(→P144)で操作することもできます。
- 裏番組表を最新にしたい場合は、**裏番組**に長くタッチします。(→後記)

番組情報を取得する

番組情報を取得して、裏番組表を最新の状態にします。

1 操作タッチキー1(→P140)の裏番組に長くタッチする



メモ

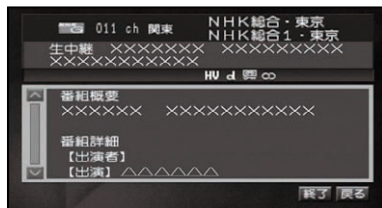
- ・ **中止** にタッチすると、取得を中止します。

番組内容を表示する

現在受信中の番組の番組内容を表示します。

1 操作タッチキー1(→P140)の番組内容にタッチする

番組内容が表示されます。



メモ

- ・ 画面の項目に直接タッチして操作できます。
- ・ **終了** にタッチするか、約60秒間何も操作しないと、通常の放送画面に戻ります。
- ・ パネルタッチキー (→P144) で操作することもできます。

データ放送を見る

視聴中の番組にデータ放送がある場合は、データ放送に切り換えることができます。

メモ

- ・ 地域を対象としたサービス(設定した地域の天気予報や選挙速報など)を行っている場合は、郵便番号設定 (→P146) で設定した地域の情報を受信します。工場出荷時は、「オート(自車位置)」に設定されています。

1 操作タッチキー1(→P140)のdにタッチする

データ放送の画面に切り換わります。

メモ

- ・ データ放送は、パネルタッチキー (→P144) で操作します。
- ・ データ放送画面から、通常の放送画面に戻るには、画面にタッチして操作タッチキー1(→P140)を表示し、**d** にタッチします。

サービスを切り換える

現在受信中のチャンネルで複数のサービスが提供されている場合、サービスを切り換えることができます。

1 操作タッチキー1(→P140)のサービス切換にタッチする

別のサービスが表示されます。

放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)

バンドごとに受信状態の良い放送局をユーザープリセットメモリーとサービスリストに自動的に登録することができます。

1 操作タッチキー2(→P140)のスキャンに2秒以上タッチする



中止 にタッチすると、スキャンを中止します。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
ジック
サー
バー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

■映像を切り換える

マルチビューなど、複数の映像がある番組のときに、映像を切り換えます。

1 操作タッチキー 2(→P140)の 映像切換 にタッチする

タッチすることにより次のように切り換わります。

映像 1 → 映像 2 → 映像 3 →
映像 1 に戻る

■字幕を切り換える

番組に字幕があるときに、字幕の言語と表示のON/OFFを切り換えます。

1 操作タッチキー 2(→P140)の 字幕切換 にタッチする

タッチすることにより次のように切り換わります。

字幕 1 → 字幕 2 → 字幕 OFF →
字幕 1 に戻る

■音声を切り換える

番組に複数の音声があるときに、音声を切り換えます。

1 操作タッチキー 2(→P140)の 音声切換 にタッチする

タッチすることにより次のように切り換わります。

複数の音声がある場合：

第 1 音声 → 第 2 音声 → 第 3 音声 →
第 1 音声 に戻る

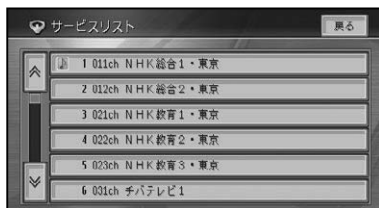
2 外国語放送(2重音声)の場合：

主音声 → 副音声 → 主音声+副音声 →
主音声 に戻る

■サービスリストからチャンネルを選ぶ

1 操作タッチキー 2(→P140)の サービスリスト にタッチする

2 受信したいサービスチャンネル にタッチする



■前回視聴していたサービスに 切り換える

1 操作タッチキー 2(→P140)の 前選局 にタッチする

1 つ前に受信していたサービスが表示されます。

データ放送や番組表などを 操作する

■パネルタッチキーで操作する

データ放送画面では、パネルタッチキーで操作します。

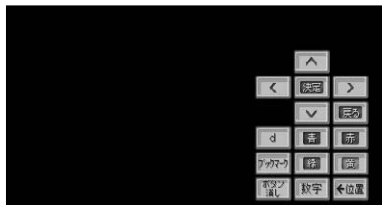
1 データ放送画面で、画面にタッ チして操作タッチキー 1 (→ P140)を表示させる

2 操作 にタッチする

十字パネルタッチキーが表示されます。パネルタッチキーには十字パネルタッチキーと数字パネルタッチキーがあります。

十字パネルタッチキー

十字パネルタッチキーでは、カーソル操作や項目の決定、各機能ボタンの操作ができます。



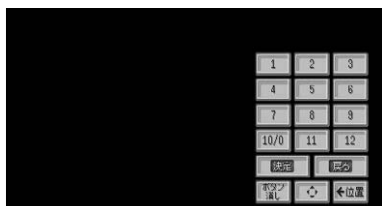
決定	項目を決定します。
▲/▼/◀/▶	カーソルを操作します。
戻る	1 つ前の操作に戻ります。
d	データ放送画面と通常の放送画面を切り換えます。
青	青ボタンとして使います。
赤	赤ボタンとして使います。
緑	緑ボタンとして使います。
黄	黄ボタンとして使います。
ブックマーク	ブックマーク機能に使います。
ボタン消し	パネルタッチキーを消します。
数字	数字パネルタッチキーを表示します。(→後記)
位置	パネルタッチキーの表示位置を切り換えます。

メモ

- ・ブックマーク機能に対応したデータ放送を見ているとき、ブックマーク機能を使うことができます。画面に表示されている説明に従って**ブックマーク**にタッチして、カーソルキーで項目を選んで操作できます(操作のしかたは番組によって異なります)。

数字パネルタッチキー

数字パネルタッチキーでは、プリセットメモリーの操作や数字の入力などができます。



数字キー	数字を入力します。数字入力画面以外では、プリセットメモリーキーとして動作します。
決定	項目を決定します。
戻る	1 つ前の操作に戻ります。
ボタン消し	パネルタッチキーを消します。
◀▶	十字パネルタッチキーに戻ります。(→前記)
位置	パネルタッチキーの表示位置を切り換えます。

地上デジタルテレビの機能設定を行う

地上デジタルテレビジョン放送を受信する際の機能を設定します。

機能設定には、視聴設定、環境設定、受信機能情報メニューがあります。

1 初期設定 にタッチする



AV 初期設定画面が表示されます。

2 デジタルTV 機能設定 にタッチする



地上デジタルTV 放送の機能設定メニューが表示されます。

つづく→

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミューズサービスク

その他の機器

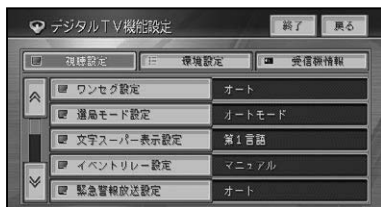
AV 初期設定

その他の操作

音声操作

付録

3 メニューの種類(タブ)を選ぶ



視聴設定	[視聴設定] メニューが表示されます。(→本頁)
環境設定	[環境設定] メニューが表示されます。(→本頁)
受信機情報	[受信機情報] メニューが表示されます。(→P147)

4 メニュー項目にタッチして設定を行う

設定内容の詳細

■ [視聴設定] メニュー

緑字は工場出荷時の設定です。

ワンセグ設定

視聴している番組の受信レベルが低くなった場合に、通常の放送とワンセグを自動的に切り換えるか手動で切り換えるかを設定します。

- 「オート」 受信状況に応じて、通常の放送とワンセグを自動で切り換えます。
- 「マニュアル」 通常の放送とワンセグを手動で切り換えます。

選局モード設定

地上デジタル放送の受信モードを設定します。

- 「標準モード」 標準画質放送やハイビジョン放送だけを受信します。
- 「ワンセグモード」 ワンセグだけを受信します。
- 「オートモード」 全ての放送を受信します。

■ 文字スーパー表示設定

文字スーパーの言語や表示を設定します。

- 「第1言語」 第1言語で表示します。
- 「第2言語」 第2言語で表示します。
- 「OFF」 文字スーパーを表示しません。

■ イベントリレー設定

別のチャンネルで延長番組が放送されるときに、自動的にチャンネルを切り換えるか、手動で切り換えるかを設定します。

- 「オート」 自動でチャンネルを切り換えます。
- 「マニュアル」 手動でチャンネルを切り換えます。

■ 緊急警報放送設定

緊急警報放送が始まったときに、チャンネルを自動で切り換えるか、手動で切り換えるかを設定します。

- 「オート」 自動でチャンネルを切り換えます。
- 「マニュアル」 手動でチャンネルを切り換えます。

■ 中継局サーチ設定

受信状態が悪くなってきたときに、他の受信状態の良い中継局を自動で探すかを設定します。

- 「ON」 自動で中継局を探します。
- 「OFF」 中継局を探しません。

■ [環境設定] メニュー

緑字は工場出荷時の設定です。

地域設定

本機をお使いの地域を設定します。設定した内容は、エリアプリセットで使用され、それぞれのバンドごとに保存されます。

- 「オート」 自車位置情報をもとに自動的に設定されます。
- 「マニュアル」 手動で地域を設定します。

郵便番号設定

本機をお使いの地域を設定します。設定した内容は、データ放送の地域を対象にした

サービスで使用され、それぞれのバンドごとに保存されます。

- 「オート」 自転車位置情報をもとに自動的に設定されます。
- 「マニュアル」 手動で使用する地域を郵便番号で入力します。

ダウンロード設定

放送波に含まれたデータをダウンロードして、本機内のデータや機能をバージョンアップするかどうかを設定します。

※ダウンロード中は、放送を見ることはできません。

- 「ON」 データをダウンロードします。
- 「OFF」 データをダウンロードしません。

番組名称情報取得設定

地デジ以外のソースのときに、自動的に最新の番組情報を取得(→P137)するかどうかを設定します。

- 「ON」 自動的に取得します。
- 「OFF」 自動的に取得しません。

視聴者設定クリア

廃棄や譲渡などで地上デジタルTVチューナーを手放すときに、地上デジタルTVチューナーに記録されている視聴者設定を消去するための設定です。

※チャンネルおよび番組表、機能設定(視聴設定、環境設定)、データ連動放送のブックマークが消去されます。

- 「はい」 設定をクリアします。
- 「いいえ」 設定をクリアしません。

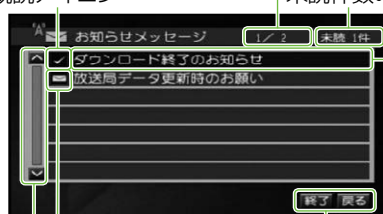
【受信機情報】メニュー

お知らせメッセージ

地上デジタルTVチューナーに送られてきたメッセージを表示します。

メッセージ一覧画面

選択中のメッセージ番号と総メッセージ数
既読アイコン



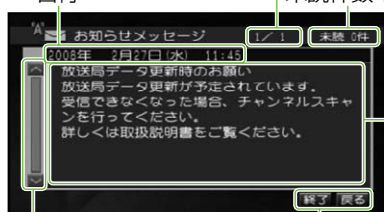
未読件数の表示

未読アイコン (タッチ操作可能)
スクロールアイコン (タッチ操作可能) メッセージの件名 (タッチ操作可能)

1 内容を見たいメッセージにタッチする

選んだメッセージの内容が表示されます。

選択中のメッセージ番号と総メッセージ数
日付



未読件数の表示

スクロールアイコン (タッチ操作可能) メッセージの内容 (タッチ操作可能)

メモ

- 「戻る」または「終了」にタッチするか、約30秒間何も操作しないと、放送画面(視聴画面)に戻ります。
- 未読メッセージがあると、画面に✉(→P139)が表示されます。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

メニュー
バック

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

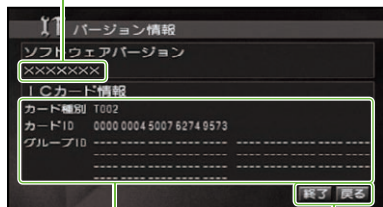
音声操作

付録

バージョン情報

地上デジタルTVチューナーのソフトウェアのバージョンや、B-CASカードなどの情報を表示します。

ソフトウェアのバージョン



B-CAS カードの情報 (タッチ操作可能)



ダウンロードが完了します。



ダウンロードの手順

更新されたデータが地上デジタル放送で配信されたときに、ダウンロードして本機をバージョンアップすることができます。

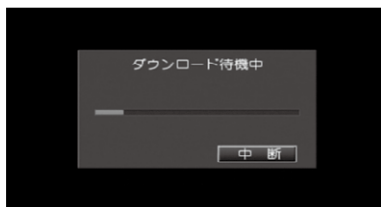
メモ

- あらかじめ、**環境設定**メニュー(→P146)の「ダウンロード設定」を「ON」にしておく必要があります。
- 走行中よりも停車中のほうが受信状態が安定してダウンロードが成功する確率が高くなります。
- ダウンロードが完了するまで、エンジンスイッチをOFFにしないでください。
- ダウンロードが成功してソフトウェアを更新すると、本機の設定内容が消去される場合があります。その場合は、お使いになる前に機能設定(→P145)を行ってください。また、設定内容などは事前にメモしておくことをおすすめします。

メモ

- ダウンロードを中止する場合は、**中断**などのキーにタッチします。
- ACCがONの状態であれば、AVソースのON/OFFにかかわらず、ダウンロードを行います。
- ダウンロードが成功すると、画面にメッセージが表示されます。画面に従って、**確認**などのタッチキーにタッチしてください。
- ダウンロードが失敗したときは、受信状態が安定しているかどうか受信レベルを確認してください。
- 受信状態が安定しているのにダウンロードが何度も失敗してしまうときは、販売店にご相談ください。

1 「ダウンロード待機中」のメッセージが表示されたら、エンジンスイッチを切らずに待つ



音楽ディスク

音楽ディスクの再生.....	150
再生する	150
再生画面について	150
詳細情報を表示する (MP3)	152
いろいろな再生操作のしかた	152
リピート再生	152
ランダム再生	153
スキャン再生	153
再生データ形式の切り換え	154

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

音楽ディスクの再生

CD、ROM(WMA/MP3/AAC)の基本的な再生のしかたを説明します。

再生する

メモ

- 再生できるディスクについては「再生できるディスクの種類」(→P236)を参照してください。

1 ディスクを挿入する(→『スタートブック』)

自動的に再生が始まります。

メモ

- すでに再生したいディスクが挿入されている場合は、ソースを切り換えてください。(→P128)
- ディスクの判別などを行うため、再生までに時間がかかります。
- 再生を中止するには、にタッチするかソースをOFFにします。(→P128)

2 リストにタッチする



3 聴きたい曲にタッチする



メモ

- 何も操作をしないと、リスト画面は約8秒で消えます。

本体のボタンで操作する場合：

CD

	トラックのダウン／アップを押す
	早戻し／早送り を長く押す

ROM

	トラックのダウン／アップを押す
	フォルダーのダウン／アップ を長く押す

メモ

- ミュージックサーバーへの録音中は、操作できない機能があります。

再生画面について

CD (通常再生中)

再生中の曲

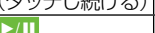
再生中のトラックの
経過時間

トラック No.



ディスクタイトル

アーティスト名

	トラック操作
	早戻し／早送り (タッチし続ける)
	一時停止／再生
	停止
●録音	ミュージックサーバーへの 手動録音
メディア切換	データが混在しているディ スク再生時の WMA/MP3/ AAC、DivX への切換

CD → REC (録音中)



録音停止

ミュージックサーバーへの録音停止

メモ

- 録音していないCDを再生すると、自動的にミュージックサーバーへの録音が開始されます。全ての曲の録音が終わると通常再生に切り換わります。録音モード(→P174)を「マニュアル」に設定している場合は、録音したい曲を選んで、手動で録音することができます。
- 全ての曲の録音が完了するまで、選曲操作や特殊再生(ランダム再生など)はできません。選曲操作が必要な場合は、**録音停止**にタッチして録音を中止してください。録音を再開するときは、**録音**にタッチします。
- 内蔵の Gracenote® 音楽認識サービス(CDDb)から情報が取得できた場合は、タイトルやアーティスト名が表示されます。
- CD TEXTから情報が取得できた場合は、CD TEXTの情報が優先して表示されます。
- ミュージックサーバーへの録音およびタイトル表示については「ミュージックサーバーに録音する」(→P173)をご覧ください。

ROM (WMA/MP3/AAC)



◀▶	トラック操作
◀▶	早戻し / 早送り
(タッチし続ける)	
▶	一時停止 / 再生
■	停止
メディア切換	データが混在しているディスク再生時のCD、DivXへの切換
↶	1つ上のフォルダーの1曲目を再生または情報の表示
詳細	詳細情報の表示

メモ

- WMA/MP3/AACはID3タグ/WMAタグ/AACタグ(→P239)からタイトル情報を取得できた場合は、タイトルやアーティスト名が表示されます。
- フォルダータイトル、トラックタイトル、アーティスト名は半角32文字まで表示できます。
- MP3は、タイトル情報を取得できなかった場合、フォルダー名がフォルダータイトル、ファイル名がトラックタイトルとして表示されます。アーティスト名は表示されません。
- WMA/AACは、フォルダー名がフォルダータイトル、ファイル名がトラックタイトルとして表示されます。アーティスト名は表示されません。
- WMAの時にタグのAuthor情報があった場合、アーティスト名として表示します。
- フォルダーの項目にタッチすると、選んだフォルダー内の情報を表示します。
- ↶にタッチすると、上位階層のフォルダー内の情報を表示します。

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックサーバーバック

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

- 音楽データ (CD) と WMA/MP3/AAC 形式のデータが混在したディスクを挿入した場合、最初に音楽データ (CD) が再生されます。WMA/MP3/AAC ファイルを再生するには **メディア切換** にタッチします。

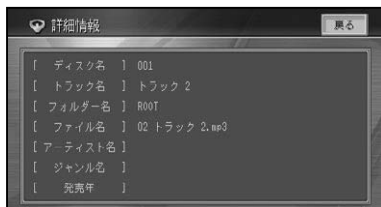
■ 詳細情報を表示する (MP3)

MP3 では現在再生中の曲の詳細情報を見ることができます。

1 リストにタッチする

2 詳細情報を表示したい曲にタッチする

3 詳細にタッチする



ID3 Tag の情報がある場合には、現在再生中の曲の詳細情報 (ディスク名、トラック名、フォルダー名、ファイル名、アーティスト名、ジャンル名、発売年) が表示されます。

戻る にタッチすると元の画面に戻ります。

いろいろな再生操作のしかた

メモ

- CD 録音中は、**リピート**、**ランダム**、**スキャン**、**メディア切換** は操作できません。

■ リピート再生

指定した範囲を繰り返して再生できます。

1 リピートにタッチする



タッチすることにより、リピートの範囲が以下のように切り換わります。

CD

DISC REPEAT (表示なし) ↔ TRACK REPEAT

ROM (WMA/MP3/AAC)

DISC REPEAT (表示なし) → TRACK REPEAT → FOLDER REPEAT → DISC REPEAT (表示なし) に戻る

DISC REPEAT	通常の再生状態です。再生中のディスクを繰り返します。
TRACK REPEAT	再生中のトラック (曲) を繰り返します。
FOLDER REPEAT	再生中のフォルダーを繰り返します (WMA/MP3/AAC のみ)。

メモ

- リピート再生中にリピートの範囲を超える操作 (TRACK REPEAT 中の選曲操作など) を行うと、リピートの範囲が変更される場合があります。
- 通常再生である DISC REPEAT は、画面に表示されません。

■ランダム再生

選んだリピートの範囲内で、曲順を変えて再生することができます。

1 ランダムにタッチする



タッチすることにより、ランダム再生のON/OFFが切り換わります。

メモ

- リピートの範囲がTRACK REPEATの場合、ランダム再生をONにすると、リピートの範囲はそれぞれ以下のように自動的に切り換わります。

CD	DISC REPEAT
WMA/MP3/AAC	FOLDER REPEAT

- ランダム再生中にその他の再生操作（リピート再生、スキャン再生など）やリピートの範囲を超える操作（フォルダーの切り換えなど）を行うと、ランダム再生が中止される場合があります。

■スキャン再生

選んだリピートの範囲内で、ディスク内の各曲の演奏開始部分や、各フォルダー内の1曲目の演奏開始部分を、約10秒間ずつ聴くことができます。聴きたい曲やフォルダーを探すときに使います。

1 リピート範囲を以下のように指定する

聴きたい曲を探すとき

再生中のディスク(CD)、フォルダー(WMA/MP3/AAC)内の各曲の演奏開始部分を、約10秒間ずつ再生します。

リピートの範囲を以下のように指定します

CD	DISC REPEAT
WMA/MP3/AAC	FOLDER REPEAT

メモ

- リピートの範囲がTRACK REPEATの場合、スキャン再生をONにすると、リピートの範囲はそれぞれ上記のリピート範囲に切り換わります。

聴きたいフォルダーを探すとき(WMA/MP3/AAC)

ディスク内の全フォルダーの1曲目だけの演奏開始部分を、約10秒間ずつ再生します。リピートの範囲をDISC REPEATに指定します。

2 スキャンにタッチする



タッチすることにより、スキャン再生のON/OFFが切り換わります。

メモ

- スキャン再生を始めた曲まで戻ると、スキャン再生は解除されます。

3 聴きたい曲またはフォルダーが再生されたら、もう一度スキャンにタッチする

スキャン再生がOFFになり、選んだ曲またはフォルダーが再生されます。

メモ

- スキャン再生中にその他の再生（リピート再生、ランダム再生など）やリピートの範囲を超える操作（フォルダーの切り換えなど）を行うと、スキャン再生が中止される場合があります。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバーバック

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

■再生データ形式の切り換え

音楽データ(CD)とWMA/MP3/AACデータ(ROM)とDivXのいずれかのデータが混在しているディスクを再生中に、再生するデータ形式を切り換えます。

1 メディア切換 にタッチする



再生するデータ形式が切り換わります。



メモ

- 音楽データ側に記録された文字情報は表示されません。

映像ディスク

映像ディスクの再生.....	156
再生する	156
操作タッチキーの表示のしかた	156
DVDビデオの操作タッチキー	156
DivXの操作タッチキー	157
DVD-VRの操作タッチキー	157
ディスクメニューの操作 (ダイレクトタッチ)(DVD)	157
ディスクの再生操作.....	158
チャプター/ファイルを送る/戻す	158
一時停止/再生	158
コマ送り再生	158
スロー再生	159
再生を停止する	159
CMスキップ/バック	159
ブックマークの登録(DVD)	160
ファイルを選んで再生する(DivX)	160
プレイリストから再生する(DVD-VR)	161
タイトルを選んで再生する(DVD-VR)	161
ダイレクトサーチ	161
字幕言語の切り換え	162
音声言語の切り換え	163
アングルの切り換え(DVD)	163
リターン再生(DVD)	164
いろいろな再生操作のしかた	164
リピート再生	164
音声出力の切り換え(DVD/DVD-VR)	165
再生データ形式の切り換え(DivX)	165
DVDビデオの機能設定のしかた.....	166
機能設定をする	166
基本字幕言語	166
基本音声言語	166
メニュー言語	167
アシスト字幕	167
マルチアングル	167
テレビアスペクト	167
視聴制限	167
オートプレイ	168
言語コード表	169

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サージバック

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

映像ディスクの再生

DVDビデオ、DVD-VR、DivXなどの基本的な再生のしかたについて説明します。

再生する

！ 注意

- ・パーキングブレーキがかかっているときに、モニターで映像を見ることができます。安全のため、走行中はモニターに映像が表示されません。

メモ

- ・再生できるディスクについては「再生できるディスクの種類」(→P236)を参照してください。

1 ディスクを挿入する(→『スタートブック』)

自動的に再生が始まります。

メモ

- ・すでに再生したいディスクが挿入されている場合は、ソースを切り換えてください。(→P128)
- ・ディスクによっては、ディスクメニューが表示されて自動的に再生が開始されない場合があります。その場合は、ディスクメニューにタッチして再生してください。→「ディスクメニューの操作(ダイレクトタッチ)(DVD)」(→P157)
- ・オートプレイの設定をONにすると、タイトル順に自動的に再生することができます。→「オートプレイ」(P168)
- ・DVDの録音レベルは他のソースより低いため、他のソースからDVDに切り換えると、音が小さく感じられる場合があります。ソースレベルアジャスターでソースごとの音量の違いをそろえることができます。(→P202)
- ・再生を中止するには、にタッチするかソースをOFFにします。(→P128)

操作タッチキーの表示のしかた

ディスクの操作をタッチパネルで行うときは、操作タッチキーを表示して操作します。

1 再生中に画面にタッチする



メモ

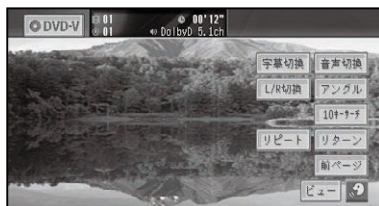
- ・**ビュー**にタッチすると操作タッチキーは消えます。
- ・操作タッチキーは2ページあります。**次ページ**または**前ページ**にタッチして、表示を切り換えることができます。

DVDビデオの操作タッチキー

DVDビデオ操作タッチキー 1 (1ページ目)



DVDビデオ操作タッチキー 2 (2ページ目)



■ DivX の操作タッチキー

DivX 操作タッチキー 1 (1 ページ目)



DivX 操作タッチキー 2 (2 ページ目)



■ DVD-VR の操作タッチキー

DVD-VR 操作タッチキー 1 (1 ページ目)



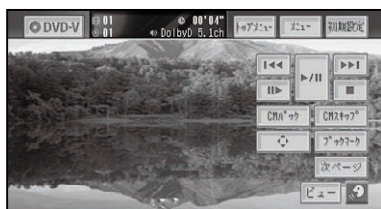
DVD-VR 操作タッチキー 2 (2 ページ目)



ディスクメニューの操作 (ダイレクトタッチ)(DVD)

ディスクメニューは、ディスクにあらかじめ記録されているメニューのことで、表示されるメニューや操作方法は、再生するディスクによって異なります。

1 トップメニューまたはメニューにタッチする



2 画面にタッチして操作する



メモ

- **ビュー** にタッチすると操作タッチキーを表示して操作することもできます。もう一度 **ビュー** にタッチすると操作タッチキーは消えます。
- **ビュー** → **戻る** にタッチすると、ダイレクトタッチはできなくなります。画面にタッチして操作タッチキーを表示し、**戻る** にタッチしてください。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
サバー
バック

その他の機器

AV
初期設定

その他の操作

音声操作

付
録

ディスクの再生操作

メモ

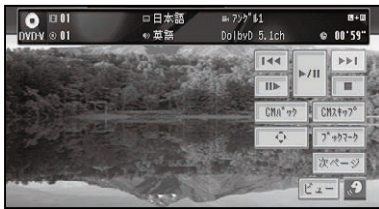
- ここで説明されている各機能は、ディスクや再生位置によって、 (禁止マーク) が表示され、操作できない場合があります。

本体のボタンで操作する場合：

DVD/DVD-VR	
 を押す	チャプターのダウン／アップ
 を長く押す	タイトルのダウン／アップ
DivX	
 を押す	ファイルのダウン／アップ
 を長く押す	フォルダーのダウン／アップ

- チャプター/ファイルを送る/戻す**
チャプター/ファイルを前後に送ったり、早戻し/早送りをすることができます。

1 操作タッチキー1(→P156)の または にタッチする



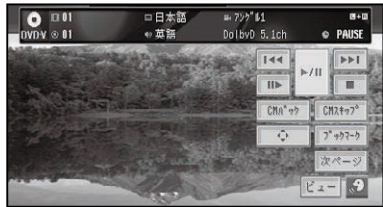
メモ

-  /  にタッチし続けると、早戻し/早送りの動作となります。約5秒以上操作し続けると、早戻し/早送りのままになります。通常の再生に戻すには  /  または  にタッチします。
- DVD-VRの静止画コンテンツを再生された場合は、 にタッチすることにより静止画が順に送られます。

■一時停止/再生

再生中の映像を一時停止して静止画にした後、通常の再生に戻すことができます。

1 操作タッチキー1(→P156)の にタッチする



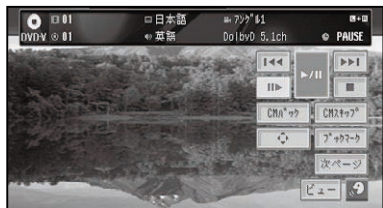
メモ

- もう一度  にタッチすると通常再生に戻ります。
-  にタッチしても一時停止します。

■コマ送り再生

再生中の映像を1コマずつ止めながら、進めて見るすることができます。

1 操作タッチキー1(→P156)の にタッチする



タッチすることにより、映像が1コマずつ送られます。

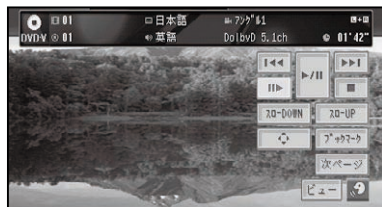
メモ

-  にタッチすると通常再生に戻ります。
- ディスクによっては、コマ送り再生時に映像が乱れる場合があります。

■スロー再生

再生スピードを遅くして見るができます。

1 操作タッチキー1(→P156)の IIに2秒以上タッチする



送り方向にスロー再生されます。

DVD の場合は、スロー再生中に再生スピードを変えることができます。

DVD スロー再生の場合：

スロー DOWN	再生スピードが遅くなります。
スロー UP	再生スピードが速くなります。

メモ

- ▶IIにタッチすると通常再生に戻ります。
- ディスクによっては、スロー再生中に映像が乱れる場合があります。
- 戻り方向のスロー再生はできません。

■再生を停止する

ディスクの再生を停止します。

1 操作タッチキー1(→P156)の □にタッチする



メモ

- ▶IIにタッチすると通常再生に戻ります。
- 再生を停止した場所を記憶し、次回同じディスクを再生したときは前回の続きから再生されます(ディスクによっては続きから再生されない場合があります)。

■CMスキップ/バック

再生中の映像を、一定の秒数だけ早戻し/早送りします。CMなどを飛ばして再生するときなどに使うと便利です。

1 操作タッチキー1(→P156)の CMスキップ または CMバック にタッチする



タッチすることにより、以下のような秒数で早戻し/早送りされます。

CM スキップ (早送り)	「30 秒」→「1 分」→「1 分 30 秒」→「2 分」→「3 分」→「5 分」→「10 分」→「0 秒」→「30 秒」に戻る
CM バック (早戻し)	「5 秒」→「15 秒」→「30 秒」→「1 分」→「2 分」→「3 分」→「0 秒」→「5 秒」に戻る

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
ジック
サー
ビ
ス

その他の機器

AV
初期
設定

その他の操作

音声
操作付
録

■ブックマークの登録(DVD)

ブックマークとは、ディスク再生中に場面を選んで登録する機能です。次にディスクを挿入したときに、登録した場面から再生されます。

1 操作タッチキー1(→P156)のブックマークにタッチする



選んだ場面がブックマークとして登録され、次回ディスク挿入時、その場面より再生されます。

消去する場合は、**ブックマーク**に2秒以上タッチします。

メモ

- 5枚を超えて新しいディスクにブックマークを登録すると、一番使用時期の古いディスクのブックマーク情報に上書きされます。

■ファイルを選んで再生する(DivX)

DivXでは、リストから見たいファイルを選んで再生することができます。

メモ

- DivXのレンタルコンテンツをダウンロードする場合は、AV 初期設定の「DivX VOD コード」(→P205)でレジストレーションコードを入力して行ってください。

1 操作タッチキー1(→P157)のリストにタッチする



2 見たいファイルにタッチする



選んだファイルが再生されます。

メモ

- 何も操作をしないと、DivXのリスト画面と操作タッチキーは約8秒で消えます。
- フォルダの項目をタッチした場合は、フォルダ内のファイルのリストが表示されます。
- **◀◀TUNE▶▶**にタッチすると、1つ上のフォルダ内を表示します。また、**◀◀TUNE▶▶**を長く押すと、フォルダを送ったり戻したりすることができます。

レンタルコンテンツのファイルを選んだ場合

レンタルコンテンツのファイルを選んで再生する場合は、以下の画面が表示されます。



はいまたは**いいえ**にタッチします。

	ディスクを停止します。
	前のファイルを表示します。
	次のファイルを表示します。

■プレイリストから再生する (DVD-VR)

DVD-VRでは、ディスクに記録されたプレイリストから再生することができます。

1 操作タッチキー1(→P157)の **PlayList** にタッチする



プレイリスト再生されます。

メモ

- ・プレイリストが無い場合は、操作できません。
- ・プレイリスト再生中は、**Program**が表示され、タッチするとプログラム再生に戻ります。
- ・ProgramとPlayListを切り換えると、必ず先頭のタイトルから再生されます。

■タイトルを選んで再生する (DVD-VR)

DVD-VRでは、リストから見たいタイトルを選んで再生することができます。

1 操作タッチキー1(→P157)の **リスト** にタッチする



2 見たいタイトルにタッチする



選んだタイトルが再生されます。

メモ

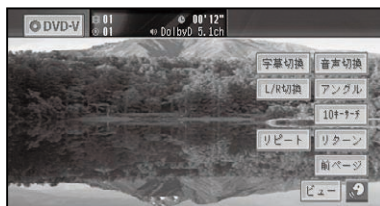
- ・DVD-VRのリスト画面と操作タッチキーは約8秒で消えます。

■ダイレクトサーチ

見たい場面を数字で指定して再生することができます。

1 操作タッチキー2(→P156, 157)の **10キーサーチ** にタッチする

DVD



DivX



つづく→

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

メニュー
サードバック

その他の機器

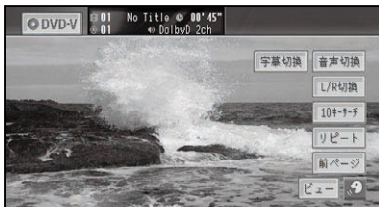
AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

DVD-VR



2 指定する方法(サーチの種類)にタッチする

DVD

TITLE、**CHAPTER**、**TIME**、**10キーモード** が選べます。



DivX

FOLDER、**TIME**、**FILE** が選べます。



DVD-VR

TITLE、**TIME**、**CHAPTER** が選べます。



3 見たい場面の番号を入力し、**決定** にタッチする

DVD / DVD-VR

TITLE	タイトル番号を入力します。
CHAPTER	チャプター番号を入力します。
TIME	時間を分・秒で入力します。 分・秒にタッチすると分と秒を 確定します。
10キーモード (DVDのみ)	数字のコマンドを入力します。



指定した場面から再生を始めます。

DivX

FOLDER	フォルダー番号を入力します。
TIME	時間を分・秒で入力します。 分・秒にタッチすると分と秒を 確定します。
FILE	ファイル番号を入力します。



指定した場面から再生を始めます。

■字幕言語の切り換え

字幕が複数収録されているディスクの場合、再生中に字幕を切り換えることができます(マルチ字幕)。

1 操作タッチキー2(→P156, 157)の**字幕切替**にタッチする



タッチするごとに、字幕言語が切り換わります。

メモ

- DVDの場合、パッケージについている㉔マークの数字が、字幕の収録数です。
- ディスクによっては、収録されているディスクメニューでしか切り換えることができない場合があります。

音声言語の切り換え

音声が多数収録されているディスクの場合、再生中に音声を切り換えることができます(マルチ音声)。

1 操作タッチキー2(→P156, 157)の**音声切換**にタッチする

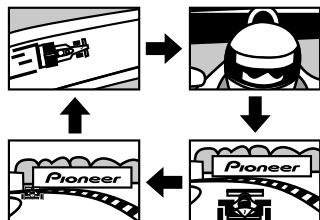
タッチすることにより、音声言語が切り換わります。

メモ

- DVDの場合、パッケージについている㉔マークの数字が、音声の収録数です。
- ディスクによっては、収録されているディスクメニューでしか切り換えることができない場合があります。
- DTS 音声は再生できません。
- [Dolby D]や[5.1ch]などの表示は、DVDに収録されている音声の内容を表示しています。実際に再生される音声は、設定により表示とは異なる場合があります。

■アングルの切り換え(DVD)

複数のカメラで同時に撮影された映像が収録されているディスクの場合、再生中にカメラアングルを切り換えることができます(マルチアングル)。



メモ

- マルチアングルが収録されている場面で操作します。マルチアングルが収録されている場面を再生すると、アングル選択マークとアングル番号が表示されます。

1 操作タッチキー2(→P156)の**アングル**にタッチする

アングル選択マークが表示されている間は、アングル切り換えが行えます。



タッチすることにより、アングルが切り換わります。

メモ

- パッケージについている㉔マークの数字が、アングルの収録数です。
- アングル選択マークの表示/非表示は、DVD機能設定メニューの「マルチアングル」で行います。→「マルチアングル」(前記)

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
ジーック
サー
バ
ー
ク

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付
録

■リターン再生(DVD)

戻る位置の指定が収録されているディスクの場合、指定された位置まで戻って再生することができます。

1 操作タッチキー2(→P156)の **リターン** にタッチする



▼
ディスクの指定された位置まで戻り、再生を始めます。

いろいろな再生操作のしかた

■リピート再生

指定した範囲を繰り返して再生します。

1 操作タッチキー2(→P156, 157)の **リピート** にタッチする



▼
タッチすることにより、リピートの範囲が次のように切り換わります。

DVD/DVD-VR

DISC REPEAT (表示なし) →
CHAPTER REPEAT → TITLE REPEAT
→ DISC REPEAT (表示なし) に戻る

DISC REPEAT	通常の再生状態です。再生中のディスクを繰り返します。
CHAPTER REPEAT	再生中のチャプターを繰り返します。
TITLE REPEAT	再生中のタイトルを繰り返します。

DivX

DISC REPEAT (表示なし) →
FILE REPEAT → FOLDER REPEAT
→ DISC REPEAT (表示なし) に戻る

DISC REPEAT	通常の再生状態です。再生中のディスクを繰り返します。
FILE REPEAT	再生中のファイルを繰り返します。
FOLDER REPEAT	再生中のフォルダーを繰り返します。

メモ

- 設定したリピート範囲は、画面に表示されます。
- 通常再生であるDISC REPEATは画面に表示されません。
- ディスクまたは再生位置によっては、(禁止マーク)が表示され、リピート再生できない場合があります。
- リピート再生中にリピートの範囲を超える操作(CHAPTER REPEAT中のチャプターの切り換えなど)を行うと、リピート再生が中止される場合があります。
- オートプレイ(→P168)の設定がONのときは機能しません。

■音声出力の切り換え (DVD/ DVD-VR)

音声ガリニアPCMのディスクの場合、収録された左右のチャンネルのうち、どちらかをスピーカーから出力するかを切り換えます。

1 操作タッチキー 2(→P156, 157) の **L/R切換** にタッチする



タッチすることにより、音声出力のチャンネルが以下のように切り換わります。

L + R → **L** → **R** → **Mix** (表示なし) → **L + R** に戻る

L+R	左右両方の音声を出力します。
L	左の音声を出力します。
R	右の音声を出力します。
Mix	左右の音声をミックスして出力します。



選んだ側の音声を出力します。

■再生データ形式の切り換え (DivX)

音楽データ (CD) と WMA/MP3/AAC データ (ROM) と DivX のデータが混在しているディスクを再生中に、再生するデータ形式を切り換えます。

1 操作タッチキー 1(→P157) の **メディア切換** にタッチする



切り換えたメディアを再生します。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミューズ
サービスク

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

DVD ビデオの機能設定のしかた

DVDの再生条件をあらかじめ使用する環境に合わせて設定しておきます。

設定できる項目は、以下のとおりです。

- 基本字幕言語
- 基本音声言語
- メニュー言語
- アシスト字幕の表示 / 非表示
- マルチアングルの表示 / 非表示
- テレビアスペクト (画面の縦横比)
- 視聴制限 (パレンタルロック)
- オートプレイの ON/OFF

メモ

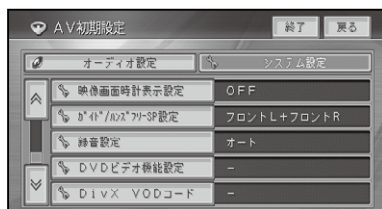
- DVD-VRを再生している場合は、「アシスト字幕」、「テレビアスペクト」が行えます。

機能設定をする

1 操作タッチキー 1 (→P156) の初期設定 にタッチする

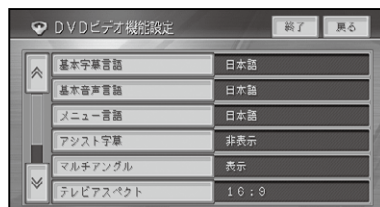


2 DVDビデオ機能設定 にタッチする



DVDビデオの機能設定メニューが表示されます。

3 各項目にタッチして、設定する



各設定項目の設定内容は、右側に表示されます。

基本字幕言語

優先して表示させたい字幕の言語を設定することができます (マルチ言語字幕)。

日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語、その他から選んでタッチします。

工場出荷時は「日本語」です。

メモ

- **その他**にタッチしたときは、「言語コード表」(→P169) より、4桁の言語コードを数字で入力します。
- 選んだ言語がディスクに収録されていない場合は、ディスクで指定されている言語が選ばれます。
- ディスクによっては設定した言語が優先されない場合があります。

基本音声言語

優先して聞きたい音声の言語を設定することができます (マルチ音声)。

設定項目は基本字幕と同じです。

■メニュー言語

ディスクに収録されているメニュー画面の表示言語について、優先して表示させたい言語を設定することができます。設定項目は基本字幕と同じです。

■アシスト字幕

アシスト字幕とは、耳の不自由な方のために場面の状況を説明する字幕です。ただし、アシスト字幕は、ディスクに収録されている場合のみ表示することができます。工場出荷時は「非表示」です。

表示	アシスト字幕を表示します。
非表示	アシスト字幕を表示しません。

■マルチアングル

マルチアングルの場面を再生しているときに表示される、アングル選択マークの表示/非表示を設定することができます。工場出荷時は「表示」です。

表示	アングルマークを表示します。
非表示	アングルマークを表示しません。

✎ メモ

- この設定は、複数のカメラで同時に撮影された映像（マルチアングル）が収録されているディスクに対して有効です。

■テレビアスペクト

接続したテレビのアスペクト（画面の縦横比）を設定します。工場出荷時は「16：9」です。

16：9	ワイドモニター（16：9）使用時に選びます。16：9で収録された画像が16：9で表示されます。
レターボックス	ノーマルモニター（4：3）使用時に選びます。16：9で収録された画像の横幅を4：3モニターの横幅に合わせて16：9の比率で表示します。

■バンスキャン

ノーマルモニター（4：3）使用時に選びます。16：9で収録された画像の縦幅を4：3モニターの縦幅に合わせて16：9の比率で表示します（左右にはみ出た映像は表示されません）。

✎ メモ

- 通常は16：9に設定してお使いください。リアモニターにノーマルモニターを接続した場合でアスペクト比をリアモニターに合わせた場合のみ設定を変えてください。
- バンスキャン指定されていないディスクを再生したときは、**バンスキャン**に設定してもレターボックスで再生されます。ディスクのパッケージなどで**16：9 PS** マークを確認してください。
- ディスクによっては、テレビアスペクトの変更ができないものもあります。詳しくは、ディスクの説明書を参照してください。

■視聴制限

視聴制限レベルが設定されているディスクでは、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面にパスワードを設定して視聴制限をかけることができます（パレンタルロック）。

設定レベル 内容

8	ディスクを全て再生します。
7～2	成人向けディスクの再生を禁止します（子供向けや一般向けディスクを再生します）。
1	子供向けのディスクのみ再生します。

✎ メモ

- 視聴制限**にタッチすると、暗証番号入力画面が表示されますので、希望の暗証番号を登録してください。以後、視聴制限されたディスクを再生するときや制限レベルを変更するときは、登録した暗証番号の入力が必要になります。

暗証番号を忘れたときは

暗証番号入力画面で**訂正**に10回連続でタッチすると、暗証番号が解除されます。

■オートプレイ

DVDを挿入したときに、メニューのタイトル順に自動的に再生を開始するかどうかを設定します。

工場出荷時は「OFF」です。

ON	自動再生します。
OFF	自動再生しません。

メモ

- オートプレイの設定をONにしても、ご使用されるディスクにより期待通りの動作ができない場合があります。このような場合は、オートプレイをOFFにして再生してください。
- オートプレイの設定がONの時はリピート再生は機能しません。

言語コード表

言語名 (言語コード)	入カコード
日本語 (ja)	1001
英語 (en)	0514
フランス語 (fr)	0618
スペイン語 (es)	0519
ドイツ語 (de)	0405
イタリア語 (it)	0920
中国語 (zh)	2608
オランダ語 (nl)	1412
ポルトガル語 (pt)	1620
スウェーデン語 (sv)	1922
ロシア語 (ru)	1821
韓国語 (ko)	1115
ギリシャ語 (el)	0512
アファル語 (aa)	0101
アブハジア語 (ab)	0102
アフリカーンス語 (af)	0106
アムハラ語 (am)	0113
アラビア語 (ar)	0118
アッサム語 (as)	0119
アイマラ語 (ay)	0125
アゼルバイジャン語 (az)	0126
バシキール語 (ba)	0201
ベラルーシ語 (be)	0205
ブルガリア語 (bg)	0207
ビハーリー語 (bh)	0208
ビスラマ語 (bi)	0209
ベンガル語 (bn)	0214
チベット語 (bo)	0215
ブルトン語 (br)	0218
カタロニア語 (ca)	0301
コルシカ語 (co)	0315
チェコ語 (cs)	0319
ウェールズ語 (cy)	0325
デンマーク語 (da)	0401
ブータン語 (dz)	0426
エスベラント語 (eo)	0515
エストニア語 (et)	0520
バスク語 (eu)	0521
ペルシア語 (fa)	0601
フィンランド語 (fi)	0609
フィジー語 (fj)	0610
フェロー語 (fo)	0615
フリジア語 (fy)	0625
アイルランド語 (ga)	0701
スコットランドゲール語 (gd)	0704
ガルシア語 (gl)	0712

言語名 (言語コード)	入カコード
グララニ語 (gn)	0714
グジャラート語 (gu)	0721
ハウサ語 (ha)	0801
ヒンディー語 (hi)	0809
クロアチア語 (hr)	0818
ハンガリー語 (hu)	0821
アルメニア語 (hy)	0825
国際語 (ia)	0901
interlingue (ie)	0905
イヌビアク語 (ik)	0911
インドネシア語 (in)	0914
アイスランド語 (is)	0919
ヘブライ語 (iw)	0923
イディッシュ語 (ji)	1009
ジャワ語 (jw)	1023
グルジア語 (ka)	1101
カザフ語 (kk)	1111
グリーンランド語 (kl)	1112
カンボジア語 (km)	1113
カンナダ語 (kn)	1114
カシミール語 (ks)	1119
クルド語 (ku)	1121
キルギス語 (ky)	1125
ラテン語 (la)	1201
リンガラ語 (ln)	1214
ラオス語 (lo)	1215
リトアニア語 (lt)	1220
ラトビア語 (lv)	1222
マダガスカル語 (mg)	1307
マオリ語 (mi)	1309
マケドニア語 (mk)	1311
マラヤーラム語 (ml)	1312
モンゴル語 (mn)	1314
モルダビア語 (mo)	1315
マラータ語 (mr)	1318
マライ語 (ms)	1319
マルタ語 (mt)	1320
ビルマ語 (my)	1325
ナウル語 (na)	1401
ネパール語 (ne)	1405
ノルウェー語 (no)	1415
プロバンス語 (oc)	1503
オロモ語 (om)	1513
オリヤー語 (or)	1518
パンジャブ語 (pa)	1601
ポーランド語 (pl)	1612

言語名 (言語コード)	入カコード
アフガニスタン語 (ps)	1619
ケチュア語 (qu)	1721
レートロマン語 (rm)	1813
キルンディ語 (rn)	1814
ローマ語 (ro)	1815
キニヤルワンダ語 (rw)	1823
サンスクリット語 (sa)	1901
シンド語 (sd)	1904
サンド語 (sg)	1907
セルボクロアチア語 (sh)	1908
セイロン語 (si)	1909
スロバック語 (sk)	1911
スロベニア語 (sl)	1912
サモア語 (sm)	1913
ショナ語 (sn)	1914
ソマリ語 (so)	1915
アルバニア語 (sq)	1917
セルビア語 (sr)	1918
シスワティ語 (ss)	1919
セストゥ語 (st)	1920
スンダ語 (su)	1921
スワヒリ語 (sw)	1923
タミル語 (ta)	2001
テルグ語 (te)	2005
タジル語 (tg)	2007
タイ語 (th)	2008
チグリス語 (ti)	2009
ツルキ語 (tk)	2011
タガログ語 (tl)	2012
セツワナ語 (tn)	2014
トンガ語 (to)	2015
トルコ語 (tr)	2018
ツォンガ語 (ts)	2019
タタール語 (tt)	2020
トウィ語 (tw)	2023
ウクライナ語 (uk)	2111
ウルドゥー語 (ur)	2118
ウズベク語 (uz)	2126
ベトナム語 (vi)	2209
ボラピュク語 (vo)	2215
ウォルフ語 (wo)	2315
コーサ語 (xh)	2408
ユルバ語 (yo)	2515
ズルー語 (zu)	2621

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
ジーック
スーパーバック

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

ミュージックサーバー

ミュージックサーバーについて	172	ミュージックサーバーの聴きかた	176
ミュージックサーバーとは	172	グループ、プレイリスト、トラックについて	176
ミュージックサーバーに録音する	173	再生する	176
録音についてのご注意	173	いろいろな再生操作	177
CD 録音の制限について	173	リピート再生	177
タイトル表示について	173	ランダム再生	177
CD を自動的に録音する	174	スキャン再生	178
CD を手動で録音する	174	表示画面を切り換える	178
CD の1曲目だけを自動的に録音する	175	お好みプレイリスト	179
録音設定	175	マイミックスにトラックを追加する	179
		お好みプレイリストにトラックを追加する	179
		プレイリストやトラックを編集する	180
		詳細・編集画面を表示する	180
		プレイリストの詳細・編集画面を表示する ...	180
		トラックの詳細・編集画面を表示する	181
		プレイリストの再生順を変更する	181
		プレイリストまたはトラックの	
		タイトルやよみを変更する	182
		プレイリストまたはトラックの	
		アーティスト名を変更する	182
		グループからプレイリストを消去する	183
		プレイリストからトラックを消去する	183
		プレイリストに画像を設定する	184
		トラックのジャンルを変更する	184
		トラック詳細情報画面でトラックを消去する ...	184
		お好みプレイリストの	
		トラック再生順を変更する	184
		タイトル情報を取得する	186
		タイトル情報について	186
		取得できる情報	186
		No Title 表示について	186
		タイトル情報を取得する	186
		トラックを選んで	
		タイトル情報を取得する場合	186
		プレイリストを選んで	
		タイトル情報を取得する	187
		No Title リストのタイトル情報を取得する	188
		No Title リストの登録を解除する	189

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバー

その他の機器

AV 初期設定

その他の操作

音声操作

付録

ミュージックサーバーについて

ミュージックサーバーとは

音楽CDを本機のハードディスクに録音していろいろな方法で再生できる機能です。ミュージックサーバーを楽しむには、まず音楽CDを録音することから始めます。



メモ

- ミュージックサーバーには、CD約240枚分の録音ができます。

ミュージックサーバーに録音する

音楽用CDの音楽を、本機のハードディスクに録音することができます。

録音についてのご注意

録音する前にお読みください。

！ 注意

- ・録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に録音操作の確認や録音後に録音内容の確認を行ってください。
- ・本製品の故障、誤動作または不具合により、録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦ください。
- ・お客さまが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・高効率の圧縮方式を採用しているため、音源によっては原音と異なって聞こえる場合があります。またノイズが発生する可能性があります。ご容赦ください。

CD録音の制限について

- ・標準的なCD (44.1kHz、16ビットステレオのPCMデジタル音声データ) 以外のCDからは録音できません。
- ・コピーコントロールCDの録音については保証していません。
- ・CDなどをデジタル録音した記録媒体 (CD-Rなど) から、ミュージックサーバーに録音 (コピー) することはできません。これは、孫コピーを防止するために開発された連続複製防止システム (SCMS) の働きによるものです。
- ・パーシャルディスク、DTS-CDから録音することはできません。
- ・WMA/MP3/AAC ファイルを記録した媒体 (CD-Rなど) から、ミュージックサーバーに直接録音することはできません。
- ・録音中は本機の操作に時間がかかることがあります。
- ・ライブCDなどの曲間が途切れないCDを録音しているときにエンジンを停止したりして電源がOFFになった場合には、再生時に曲間で音が途切れる場合があります。

タイトル表示について

内蔵のGracenote® 音楽認識サービス (CDDb) から情報が取得できた場合は、タイトルやアーティスト名が表示されます。



メモ

- ・CD TEXTから情報が取得できた場合は、CD TEXTの情報が優先して表示されます。
- ・タイトル情報に複数の候補があった場合や、タイトル情報が収録されていなかった場合は、「No Title」と表示され、自動的にNo Titleリストへ追加されます。その場合は、タイトル情報を取得しなすと、正しいタイトルを表示させることができる場合があります。→「タイトル情報を取得する」(P186)
- ・CD再生中画面やCD録音中画面に表示されるタイトル情報は、ミュージックサーバーと共通のタイトル情報を使用しています。ミュージックサーバーでタイトル情報を編集すると、それぞれの画面のタイトルにも反映されます。
- ・タイトル情報は、そのディスクの曲が1曲以上ミュージックサーバーに録音されていないと編集できません。→「プレイリストやトラックを編集する」(P180)

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

CDを自動的に録音する

録音していないCDを再生すると、自動的にミュージックサーバーへの録音が始まります。

1 録音モードを**オート**にする(→P175)

※工場出荷時は「オート」になっています。

2 録音したいCDを挿入する(→『スタートブック』)

自動的に録音が始まります。

CD 録音中画面



メモ

・リスト画面表示中は、以下のマークがそれぞれ表示されます。(マークの色は、メニューカスタマイズ(→P83)の設定により、異なる場合があります。)

- REC (赤): 録音中の曲を示します。
- REC (青): 未録音の曲を示します。
- 再生 (白): 録音が完了した曲を示します。
- 再生 (青): 再生中の曲を示します。

- ・すべての曲の録音が完了するまで、選曲操作や特殊再生(ランダム再生など)はできません。選曲操作が必要な場合は、**録音停止**にタッチして録音を中止してください。
- ・すべての曲の録音と現在再生中のトラックの再生が終わるとCD再生画面に切り換わります。
- ・CDからの録音は4倍速で録音しています。録音中に再生している音はミュージックサーバーに録音された音になります。

- ・CDから録音されたプレイリストは、50種類の中からランダムに画像が登録されます。
- ・CD録音中に他のソースを楽しむことができます。他のソースに切り換えてもCDの録音は継続しています。
- ・録音中は、右上に録音中のマーク**R**が表示されます。

CDを手動で録音する

CDの中から、好みの曲だけを録音することができます。

1 録音モードを**マニュアル**にする(→P175)

※工場出荷時は「オート」になっています。

2 録音したい曲を再生する(→P176)

3 ●録音 にタッチする

「マニュアル」表示



再生中の曲は始めに戻って録音が始まります。録音している曲の再生が終了すると、CD再生画面に切り換わります。

CDの1曲目だけを自動的に録音する

CDの1曲目だけを録音することができます。シングルCDなどを連続して録音するときに便利なモードです。

1 録音モードを**シングル**にする(→後記)

※工場出荷時は「オート」になっています。

2 録音したいCDを挿入する(→『スタートブック』)

自動的に録音が始まります。

「シングル」表示



1曲目の録音している曲の再生が終了すると、CD再生画面に切り換わります。

録音設定

CDの録音モード(オート、マニュアル、シングル)の録音設定を行います。工場出荷時は「オート」です。

メモ

・録音中は設定できません。

1 **AV初期設定**－**システム設定**(タブ)－**録音設定**にタッチする



2 項目にタッチして設定する



オート	CDを再生すると、自動的にすべての曲を録音します。
マニュアル	録音したい曲を手動で選び、録音します。
シングル	CDの1曲目だけを自動的に録音します。

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックサーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

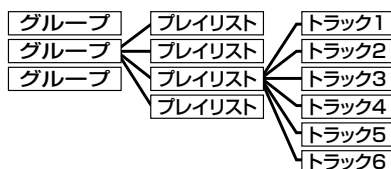
付録

ミュージックサーバーの聴きかた

ハードディスクに録音した音楽は、ミュージックサーバー（MSV）というソースで聴きます。

グループ、プレイリスト、トラックについて

ミュージックサーバーは、次のようにグループ、プレイリスト、トラックの3つの階層で構成されています。



グループには以下のようなものがあります。

アルバムグループ	録音した曲データそのものが格納されているグループです。CDを1枚録音すると1つのプレイリストが作成されます。
アーティストグループ	タイトル情報のアーティスト名別に自動分類されたプレイリストが格納されているグループです。
ジャンルグループ	録音されたトラックのジャンル情報別に自動分類されたプレイリストが格納されているグループです。
お好みグループ	ユーザーが好みに応じて作成したお好みの曲順プレイリストが格納されているグループです。

再生する

ミュージックサーバーに録音した曲を再生します。

1 ソースを MSV にする (→P128)

前回再生していたトラックが再生されます。

2 リスト にタッチする

トラックリストが表示されます。

3 聴きたい曲 (トラック) にタッチする



アルバム、アーティスト、ジャンル、お好み 詳細・編集	それぞれのグループのプレイリストを表示 再生中のプレイリストやトラックの詳細情報の表示や編集 (→P180)
◀◀, ▶▶	トラック操作
◀◀, ▶▶ (タッチし続ける)	早戻し / 早送り
▶/II	一時停止 / 再生
★マイミックスに追加 (2 秒以上タッチする)	お好みグループのマイミックスへの登録 (→P179)

本体のボタンで操作する場合：

◀◀ TUNE ▶▶ を押す	トラックのダウン／アップ
◀◀ TUNE ▶▶ を長く押す	プレイリストのダウン／アップ

メモ

- 再生を中止するにはソースをOFFにします。
(→P128)

いろいろな再生操作

いろいろな再生操作をすることができます。

リピート再生

リピートして、その間を繰り返し聴くことができます。例えば、リピートをトラックリピートにすると再生中のトラックを繰り返し聴くことができます。

1 リピートにタッチする



タッチすることにより、リピートの範囲が以下のように切り換わります。

GROUP REPEAT (表示なし) →
TRACK REPEAT → PLAYLIST REPEAT
→ GROUP REPEAT (表示なし)に戻る

GROUP REPEAT	通常の再生状態です。再生中のグループを繰り返します。
TRACK REPEAT	再生中のトラックを繰り返します。
PLAYLIST REPEAT	再生中のプレイリストを繰り返します。

メモ

- リピート再生中にリピートの範囲を超える操作を行うと、リピート再生が中止される場合があります。
- TRACKリピート再生中に、ランダム再生、スキャン再生を行うと、リピート範囲はPLAYLIST REPEATに切り換わります。
- 通常再生であるGROUP REPEATは、情報表示画面に表示されません。

ランダム再生

選んだリピートの範囲 (→前記) で、トラックの再生順を変えて再生することができます。

1 ランダムにタッチする



タッチすることにより、ランダム再生のON/OFFが切り換わります。

メモ

- リピートの範囲がTRACK REPEATの場合、ランダム再生をONにすると、リピートの範囲はPLAYLIST REPEATに自動的に切り換わります。
- ランダム再生中にその他の再生操作 (リピート再生、スキャン再生など) やリピートの範囲を超える操作 (プレイリストの切り換えなど) を行うと、ランダム再生が中止される場合があります。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

■ スキャン再生

選んだリピートの範囲 (→P177) で、各トラックや各プレイリストの先頭曲の演奏開始部分を約10秒間ずつ聴くことができます。

1 スキャンにタッチする



タッチするごとに、スキャンのON/OFFが切り換わります。

メモ

- 聴きたいトラックまたはプレイリストが再生されたら、もう一度**スキャン**にタッチします。
- スキャン再生を始めたトラックまで戻ると、スキャン再生は解除されます。
- スキャン再生中にその他の再生 (リピート再生、ランダム再生など) やリピートの範囲を超える操作 (プレイリストの切り換えなど) を行くと、スキャン再生が中止される場合があります。

表示画面を切り換える

ミュージックサーバーの表示画面を切り換えることができます。

1 ビューにタッチする

タッチするごとに、画面表示が切り換わります。

メモ

- プレイリストに画像を設定しておくと、プレイリストおよびトラックリスト表示中に、通常リストを除き、設定した画像が表示されます。→「プレイリストに画像を設定する」(P184)
- CDから録音されたプレイリストは、50種類の中からランダムに画像が登録されます。

再生情報画面



画像表示画面



メモ

- 画像表示画面で**ビュー**にタッチすると、再生情報画面に、**リスト**にタッチすると、リスト画面に表示が切り換わります。

お好みプレイリスト

アルバム、アーティスト、ジャンル、お好みの各グループのプレイリストから、曲（トラック）を選んで編集し、お好みのプレイリストを作成することができます。お好みプレイリストには、再生中の曲をワンタッチで登録できる「マイミックス」と、トラックやプレイリストの詳細情報画面から曲を登録する「お好みプレイリスト（1～4）」があります。

マイミックスにトラックを追加する

再生中に、気に入った曲（トラック）を、マイミックスというプレイリストにワンタッチで登録することができます。登録した曲は、好きなときに呼び出して聴くことができます。

1 再生中に★マイミックスに追加に2秒以上タッチする

再生中の曲が、マイミックスに登録されます。



メモ

- ・マイミックスには99トラックまで登録することができます。

お好みプレイリストにトラックを追加する

お好みのトラック（曲）だけを集めて、1つのプレイリストに登録することができます。登録するプレイリストは、マイミックス以外に4つのプレイリストが用意されています。登録した曲は、好きなときに呼び出して聴くことができます。

1 トラックやプレイリスト詳細・編集画面（→P180）で**お好みへ追加**にタッチする



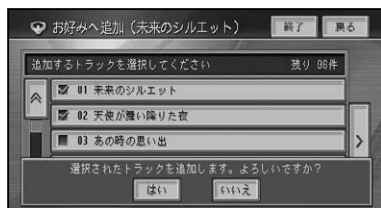
2 追加するプレイリスト（1～4）またはマイミックスにタッチする



メモ

- ・プレイリスト詳細・編集画面（→P180）から**お好みへ追加**にタッチした場合は、登録するトラックを選ぶ画面が表示されます。

3 はいにタッチする



選んだトラックが、お好みプレイリストに登録されます。

メモ

- ・1つのプレイリストには99トラックまで登録することができます。

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックサーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

プレイリストやトラックを編集する

ミュージックサーバーに録音した曲やお好みで作成したプレイリストの編集や削除をすることができます。

詳細・編集画面を表示する

再生中のプレイリストやトラックの詳細情報を表示して、タイトルなどを編集することができます。

■プレイリストの詳細・編集画面を表示する

1 編集したいプレイリスト内のトラックを再生する(→P176)

2 アルバムにタッチする



再生中のプレイリストが選択された状態で、リストが表示されます。

3 詳細・編集にタッチする



プレイリストの詳細・編集画面が表示されます。

(選んだグループによって、表示される内容は異なります。)



タイトル、よみ	選んだプレイリストのタイトルやよみを変更します。(→P182)
アーティスト	選んだプレイリスト内のアーティスト名をすべて変更します。(→P182)
登録数	選んだプレイリストに登録されているトラック数が表示されます。
再生順変更	プレイリストの再生順を変更します。(→P181)
消去	選んだプレイリストまたはプレイリスト内のトラックを消去します。(→P183)
画像	アルバムグループのプレイリストに画像を設定できます。(→P184)
タイトル取得	アルバムグループのプレイリスト内トラックのタイトル情報を取得します。(→P186)
お好みへ追加	選んだプレイリストの中からトラックを選んでお好みプレイリストに登録します。(→P179)

■トラックの詳細・編集画面を表示する

1 編集したいトラックを再生する (→P176)

2 詳細・編集にタッチする



トラックの詳細・編集画面が表示されます。



タイトル、 よみ	選んだトラックのタイトルやよみを変更します。(→P182)
アーティスト	選んだトラックのアーティスト名のみ変更します。(→P182)
ジャンル	選んだトラックのジャンルを変更します。(→P184)
アルバム画像	アルバムグループのプレイリストに画像を設定できます。(→P184)
再生順変更	選んだお好みグループ内のトラックの再生順を変更します。(→P184)
トラック消去	選んだトラックを消去します。(→P183)
タイトル取得	アルバムグループのプレイリスト内トラックのタイトル情報を取得します。(→P186)
お好みへ追加	選んだトラックをお好みプレイリストに登録します。(→P179)

メモ

- ・再生順変更は、お好みグループ内のトラックを再生中に操作できます。
- ・タイトル取得は、アルバムグループ内のトラックを再生中に操作できます。
- ・トラック消去は、アルバム、お好みグループ内のトラックを再生中に操作できます。

■プレイリストの再生順を変更する

アルバム、お好みの各グループに登録されているプレイリストの再生順を変更します。

メモ

- ・アーティストグループやジャンルグループは再生順を変更できません。

1 プレイリスト詳細・編集画面(→P180)で再生順変更タッチする

2 順番を変更したいプレイリストにタッチする



つづく→

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サービシング

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

3 ▲/▼ にタッチして、移動先を決める



4 終了にタッチする



メモ

- ・戻るにタッチすると引き続き他の情報を編集することができます。

■ プレイリストまたはトラックのタイトルやよみを変更する

プレイリストまたはトラックのタイトルやよみを変更します。タイトルは表示用に、よみは音声操作に使います。ここで変更したタイトルはCDやミュージックサーバーの再生画面に表示されます。

1 プレイリスト詳細・編集画面(→P180) またはトラック詳細・編集画面(→P181)で **タイトル** または **よみ** にタッチする

2 文字を入力(→P211)して **入力終了** にタッチする



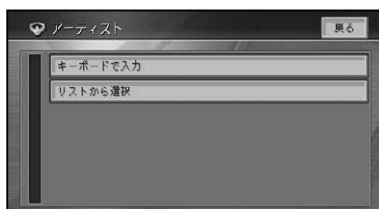
詳細・編集画面に戻ります。

■ プレイリストまたはトラックのアーティスト名を変更する

アルバムグループ内のプレイリストまたはトラックのアーティスト名を変更します。

1 プレイリスト詳細・編集画面(→P180) またはトラック詳細・編集画面(→P181)で **アーティスト** にタッチする

2 リストから選択にタッチする



メモ

- ・キーボードで入力にタッチすると文字入力画面になり、名称をキーボードで入力できます。
→「文字の入力操作」(P211)

3 アーティストにタッチする



4 はい にタッチする



詳細・編集画面に戻ります。

■グループからプレイリストを消去する

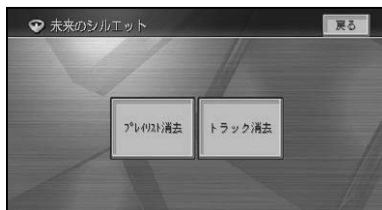
アルバムグループに登録されているプレイリストを消去します。

メモ

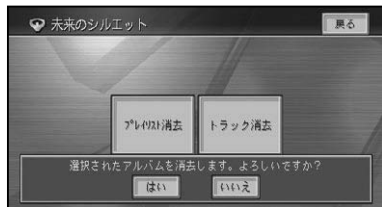
- アルバムグループのプレイリストを消去すると、録音した曲そのものが消去されますのでご注意ください。また、消去したトラックおよびプレイリストがお好みグループ内で登録されていた場合は、そのトラックも同時に消去されます。

1 プレイリスト詳細・編集画面(→P180)で **消去** にタッチする

2 プレイリスト消去 にタッチする



3 はい にタッチする



■プレイリストからトラックを消去する

アルバムグループ、お好みグループのプレイリスト内のトラックを消去します。消去するプレイリストの種類により、消去されるデータが異なります

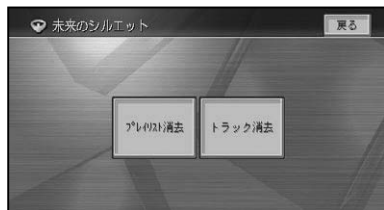
アルバムグループのトラック	ユーザーが録音した曲データが消去されます。
お好みグループのトラック	ユーザーが作成した曲順データが消去されます。

メモ

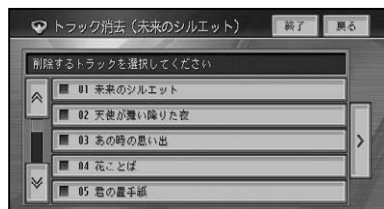
- アルバムプレイリストのトラックを消去すると、録音した曲そのものが消去されますのでご注意ください。また、消去したトラックがお好みグループ内で登録されていた場合は、そのトラックも同時に消去されます。
- アーティストグループ、ジャンルグループからプレイリスト内のトラックは消去できません。

1 プレイリスト詳細・編集画面(→P180)で **消去** にタッチする

2 トラック消去 にタッチする



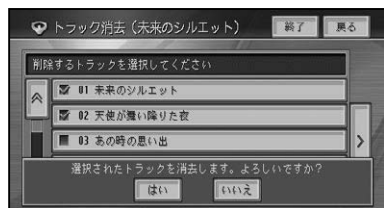
3 消去したいトラックにタッチする



メモ

- > にタッチしてサブメニューを表示すると、**全選択**が表示されすべての曲を選択することができます。選択を解除するには、**全解除**または解除したい曲にタッチします。

4 終了— はい にタッチする



はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックサーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

■プレイリストに画像を設定する

ミュージックサーバー再生時に、AVソース画面に画像を表示させることができます(プレイリスト画像リンク)。(→P178) あらかじめ50種類の画像が収録されています。

- 1 プレイリスト詳細・編集画面(→P180)で**画像**または**トラック詳細・編集画面(→P181)**で**アルバム画像**にタッチする

- 2 お好みの画像を選んで、画像名にタッチする



選んだ画像が設定されます。

メモ

- ・情報更新タッチキーにタッチすると、画像をレビューすることができます。

■トラックのジャンルを変更する

- 1 トラック詳細・編集画面(→P181)で**ジャンル**にタッチする

- 2 ジャンルにタッチする



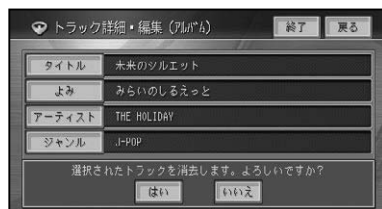
トラック詳細・編集画面に戻ります。

■トラック詳細情報画面でトラックを消去する

アルバムグループ、お好みグループからトラックを選び、詳細情報を表示して選んだトラックを消去します。

- 1 トラック詳細・編集画面(→P181)で**トラック消去**にタッチする

- 2 **はい**にタッチする



メモ

- ・アルバムグループのトラックを消去すると、録音した曲そのものが消去されますので、ご注意ください。また、消去したトラックがお好みグループ内で登録されていた場合は、そのトラックも同時に消去されます。

■お好みプレイリストのトラック再生順を変更する

お好みプレイリスト内のトラックの再生順を変更します。

メモ

- ・アルバムプレイリストやアーティスト、ジャンルのプレイリストは、再生順を変更することはできません。

- 1 編集したいお好みプレイリストの**トラックを再生する(→P176)**

- 2 **詳細・編集**にタッチする

3 再生順変更 にタッチする



4 順番を変更したいトラックにタッチする



5 ^ / v にタッチして、移動先を決める



6 終了 にタッチする



メモ

- ・ 戻る にタッチすると引き続き他の情報を編集することができます。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

タイトル情報を取得する

ハードディスク内のGracenote® 音楽認識サービス (CDDDB) にタイトル情報が見つからなかったときは、インターネットからタイトル情報を取得することができます。

メモ

・通信でタイトル情報の取得を行うには、本機に携帯電話が接続されており、インターネットに接続可能な状態である必要があります。→「通信接続設定」(P86)

タイトル情報について

取得したタイトル情報は、CD やミュージックサーバーの再生画面などに表示されます。

■取得できる情報

CD または曲によっては取得できない情報もあります。

- ・アルバムタイトル
- ・アルバムタイトルのよみ
- ・アルバムのアーティスト
- ・トラックタイトル
- ・トラックタイトルのよみ
- ・トラックのアーティスト
- ・トラックのジャンル

メモ

- ・タイトル情報は、ハードディスクから探します。見つからないときは通信から探すこともできます。
- ・インターネットから取得したタイトル情報はハードディスクに保存されます。

■No Title 表示について

CD に「No Title」、ミュージックサーバーに録音された日付・時刻 (例: CD-09/10/15 21:23) と表示された場合は、次のことが考えられます。

- ・タイトル情報が見つからなかった
- ・タイトル情報が複数候補あった

タイトル情報が複数候補あった場合は、タイトル情報の取得を行うと、複数のタイトルの中から選択することができます。

タイトル情報を取得する

タイトル情報の取得は、本機のGracenote® 音楽認識サービス (CDDDB) から検索されます。取得したタイトル情報が別のものであった場合や該当する情報が無かった場合は、通信でタイトル情報を取得することができます。

■トラックを選んでタイトル情報を取得する場合

1 タイトルを取得したいアルバムグループのプレイリスト内のトラックの詳細情報画面 (→ P181)を表示する

2 タイトル取得にタッチする



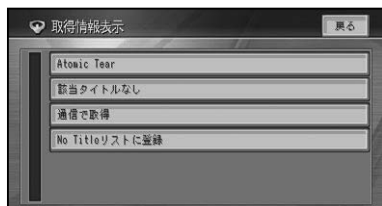
自動的に情報の検索が開始されます。



メモ

- ・タイトルが取得できた場合は、取得情報表示画面が表示されます。

3 取得したタイトルにタッチする



該当タイトルなし	トラック詳細情報画面に戻ります。
通信で取得	通信でタイトル情報を取得します。
No Titleリストに登録	No Title リストに登録します。 (→ P188)

メモ

- ・通信で情報を取得した場合、通信の状態および検索サーバーの状況によっては情報の取得に失敗することがあります。

4 終了にタッチする

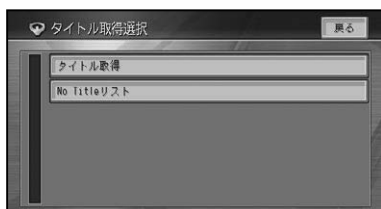
■ プレイリストを選んでタイトル情報を取得する

1 タイトルを取得したいアルバムグループ内のプレイリスト詳細・編集画面(→P180)を表示する

2 タイトル取得にタッチする



3 タイトル取得にタッチする



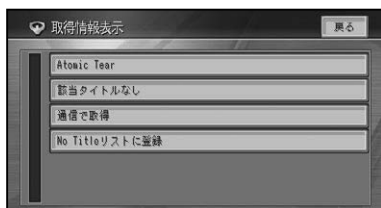
自動的に情報の検索が開始されます。



メモ

- ・タイトルが取得できた場合は、取得情報表示画面が表示されます。

4 取得したタイトルにタッチする



該当タイトルなし	プレイリスト詳細情報画面に戻ります。
通信で取得	通信でタイトル情報を取得します。
No Titleリストに登録	No Title リストに登録します。 (→ P188)

メモ

- ・通信で情報を取得した場合、通信の状態および検索サーバーの状況によっては情報の取得に失敗することがあります。

5 終了にタッチする

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

No Title リストのタイトル情報を取得する

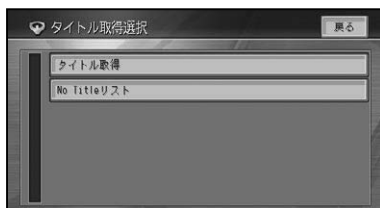
No Title リストに登録されたプレイリストやトラックのタイトル情報を、通信で取得することができます。

1 アルバムグループ内のプレイリスト詳細・編集画面(→P180)を表示する

2 タイトル取得にタッチする

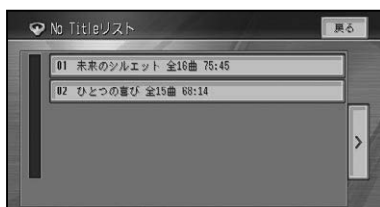


3 No Title リストにタッチする

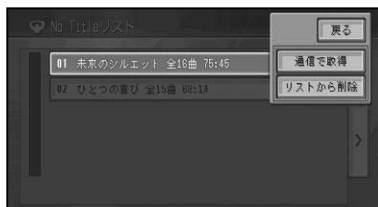


No Title リスト画面が表示されます。

4 タイトル情報を取得したいプレイリストやトラックにタッチする



5 通信で取得にタッチする



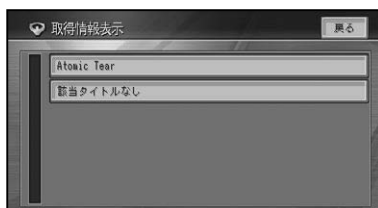
自動的に情報の検索が開始されます。



メモ

- タイトルが取得できた場合は、取得情報表示画面が表示されます。
- > **通信で一括取得**にタッチすると、No Title リストの全てのプレイリストやトラックについて、タイトル情報を通信で取得することができます。

6 取得したタイトルにタッチする



7 終了にタッチする

メモ

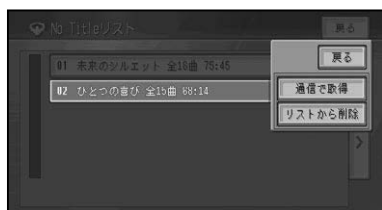
- 通信の状態および検索サーバーの状況によっては情報の取得に失敗することがあります。

No Title リストの登録を解除する

No Title リストの登録を解除することができます。

1 No Title リスト画面(→P188)で登録を解除したいプレイリストやトラックにタッチする

2 リストから削除 にタッチする



選んだプレイリストやトラックがNo Title リストから削除されます。

メモ

- ここでは、No Title リストの登録を解除するのみで、曲そのものを削除することはできません。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

その他の機器

iPodの操作のしかた	192
再生する	192
聴きたい曲を探す	193
見たい映像を探す	193
いろいろな再生操作のしかた	194
リピート再生	194
シャッフル再生	194
エクスターナルユニットの操作のしかた...	195
基本操作	195
操作例	196
外部機器の音声を聞く	197
ビデオなどを見る	198
ビデオなどの入力を設定する	198
ビデオなどの見かた	198

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミューズ
サービスク

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

iPod の操作のしかた

本機に接続した iPod を操作することができます。

メモ

- 本機に iPod を接続するには、別売の iPod 用接続ケーブルが必要です。
- ビデオ機能に関しては、ビデオに対応した iPod が必要となります。
- ビデオ機能を正しく利用するために、iPod 接続後は製品と iPod の間で認証を行います。認証に失敗すると、ビデオ対応 iPod でもビデオ機能を利用できなくなります。（このとき、認証失敗を示すメッセージが表示されます。）また、ビデオ機能に対応していない iPod を接続した場合でも認証を行います。
- iPod が再生できない場合は、iPod を本機から取り外し、iPod が問題なく動作していることを確認してから再接続してください。
- 製品と iPod の間の認証が失敗した場合は、ACC を OFF/ON してください。
- iPod 利用中に iPod が STOP 状態となることがあります。（映像再生中に iPod を一度外して再度着けた場合など）STOP 状態になっても iPod の機能を再び利用することは可能ですが、動作の一部に制限があります。
- 絞り込み操作中、リストに表示される内容と再生される曲は異なることがあります。
- 絞り込み操作中、動作が不安定となることがあります。
- ご使用前に、お持ちの iPod ソフトを最新バージョンにしてください。
- 対応機種については、販売店へご確認ください。

再生する

！ 注意

- 停車中でパーキングブレーキがかかっているときに、モニターで映像を見ることができません。走行中は安全のためにモニターには、映像は表示されません。

1 ソースを iPod にする(→P128)

前回再生していたトラックから再生されます。



プレイリスト、 アーティスト、 アルバム、曲、 ミュージックトップ、 ビデオトップ	それぞれのカテゴリの 絞り込みリストを表示 します。
ビデオ、 ミュージック	映像、音楽それぞれの 操作タッチキーを表示 します。

MENU	絞り込みリストの一つ 前のリストを表示する か、それぞれの通常再 生画面を表示します。
◀▶	トラックまたはチャプ ターのダウン / アップ
◀▶ (タッチし続ける)	早戻し / 早送り
▶	一時停止 / 再生

メモ

- 映像データ再生中は、◀▶ に約5秒以上タッチし続けると、早戻し / 早送りのままになります。
- 操作タッチキーが映像の場合は、「MENU」を使用できません。

本体のボタンで操作する場合：

◀▶ TUNE ▶▶ を押す	トラックまたはチャプターの ダウン / アップ
◀▶ TUNE ▶▶ を長く押す	早戻し / 早送り

聴きたい曲を探す

メモ

- 操作タッチキーが映像の場合は、**ミュージック**にタッチして操作タッチキーを切り換えてから操作してください。

1 カテゴリ(アルバム など)にタッチする



メモ

- ミュージックトップ**にタッチすると、ポッドキャストや接続したiPodでお使いのカテゴリで絞り込むことができます。

2 曲を絞り込む



メモ

- リスト項目に2秒以上タッチすると、選んだりリスト項目の1曲目から再生します。

3 聴きたい曲にタッチする



見たい映像を探す

メモ

- 操作タッチキーが音楽の場合は、**ビデオ**にタッチして操作タッチキーを切り換えてから操作してください。

1 ビデオトップにタッチする



2 映像を絞り込む



メモ

- それぞれのカテゴリで絞り込むことができます。

3 見たい映像にタッチする



メモ

- 映像の表示方法をワイドスクリーンで行うことができます。→「iPodワイドスクリーン」(P206)

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サービサー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

いろいろな再生操作のしかた

■ リピート再生

指定した範囲を繰り返し再生することができます。

1 にタッチする

タッチすることにより、リピートの範囲が以下のように切り換わります。

REPEAT ONE ↔ REPEAT ALL

■ シャッフル再生

再生順を変えて再生することができます。

1 にタッチする

タッチすることにより、シャッフルの範囲が以下のように切り換わります。

OFF → SHUFFLE SONG →
SHUFFLE ALBUM → OFFに戻る

メモ

- 「ビデオ」、「ミュージック」を操作した場合は、自動的にシャッフル設定がOFFになります。
- シャッフル設定を有効にしていると、ビデオ機能が正しく動作しないことがあります。

エクスターナルユニットの操作のしかた

本機では、地上デジタルTVチューナー、AUX以外のIPバス機器は、エクスターナルユニットとして扱われます。

メモ

- エクスターナルユニットは、最大2台まで接続することができます。
- 本機に映像ソースのエクスターナルユニット（マルチMDプレーヤーなど）を接続したときは、「映像入力設定」をEXTに設定する必要があります。→「ビデオなどを見る」(P198)

基本操作

1 ソースをEXT1またはEXT2にする(→P128)

2 操作画面にタッチして操作する(→操作例)



メモ

- 本機に映像ソースのエクスターナルユニットを接続した場合は、しばらくすると映像画面に切り換わります。操作画面を再表示させたい場合は画面にタッチしてください。

1～6キーの操作

基本操作画面で **1-6** にタッチすると、1～6キーの操作ができます。



ファンクションキーの操作

基本操作画面で **ファンクション** にタッチすると、ファンクションキーの操作が行えます。



はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

スーパーバック

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

■操作例

✎ メモ

- 接続した製品によって、操作内容が異なります。詳しくは、接続した製品の取扱説明書をご覧ください。

マルチMDプレーヤー「MD-P100 II」の場合

	ディスク操作
	トラック操作
	ディスクアップ
	ダイレクトディスク選択
	表示切り換え / タイトル スクロール
	ランダム再生
	スキャン再生
	リピート再生
	選曲モード切り換え

外部機器の音声を聞く

本機にポータブルプレーヤーなどの外部機器を接続すると、その音声を聞くことができます。

メモ

・本機にRCA出力の外部機器を接続するには、別売のRCA/IP-BUSインターコネクターが必要です。

1 AV初期設定画面(→P200)
で **システム設定** (タブ) –
AUX設定 にタッチする

2 **ON** にタッチする



ON	AUX に接続した機器の音声を聞 くとき
OFF	何も接続されていないとき



外部機器がAUXソースとして設定され、
ソースをAUXに切り換えると、外部機器
の音声を聞くことができるようになります。

3 ソースをAUXにする
(→P128)

外部機器の音声が出力されます。

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
ジーック
サー
バー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付
録

ビデオなどを見る

本機にビデオなどの映像を表示したい場合は、次のような操作をしてください。

ビデオなどの入力を設定する

- 1 **AV初期設定画面(→P200)**
で**システム設定**(タブ)–
映像入力設定にタッチする
- 2 **機器を接続した端子に応じて、**
以下のように設定する



VTR	接続されたビデオなどの映像を表示するとき
EXT	接続したエクスターナルユニットの映像を表示するとき
OFF	何も接続されていないとき

- 3 **戻る**にタッチする

ビデオなどの見かた

ソースをVTRに切り換えて、ビデオなどの映像を見ます。

！ 注意

- 停車中でパーキングブレーキがかかっているときに、モニターで映像を見ることができます。安全のため走行中は、モニターに映像が表示されません。

- 1 **ソースをVTRにする(→P128)**



ビデオなどの映像が表示されます。



メモ

- 接続する機器により、別売の各種変換コードが必要になる場合があります。
- ビデオ機器からの入力信号が大きい場合、音が歪む場合があります。この場合、接続した機器側で音量を調整してください。
- 接続した機器により、映像が正常に表示されない場合があります。

AV 初期設定

AV 初期設定のしかた	200
AV 初期設定画面を表示する	200
オーディオ設定をする	200
フェーダー / バランス設定	200
ラウドネス設定	200
イコライザー設定	201
ソースレベルアジャスター設定	202
音場設定 (VSC)	202
システム設定をする	203
ワイドモード設定	203
消音タイミング	203
消音レベル	203
ナビ画面リアモニター出力	204
映像入力設定	204
カメラ設定	204
AUX 設定	204
映像画面時計表示設定	204
ガイド / ハンズフリー SP 設定	205
録音設定	205
DVD ビデオ機能設定	205
DivX VOD コード	205
デジタル TV 機能設定	206
iPod ワイドスクリーン	206

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバー

その他の機器

AV 初期設定

その他の操作

音声操作

付録

AV 初期設定のしかた

お好みに合わせてオーディオの音などを調整(→「オーディオ設定」(本頁))したり、本機のいろいろな機能を使うための基本的な設定(→「システム設定」(P203))をすることができます。

AV 初期設定画面を表示する

- 1 AVソース画面(→P128)で
AV初期設定にタッチする



AV 初期設定画面が表示されます。

- 2 各項目を選び、設定を行う



メモ

- AV 初期設定画面を操作中に、音声案内、ハンズフリー通話などがあった場合は、各種設定はできません。ただし、消音タイミングがOFFに設定(→P203)されている場合は、各種設定を行うことができます。
- 走行中は操作できない設定項目があります。

オーディオ設定をする

本機の音に関する設定を行います。

メモ

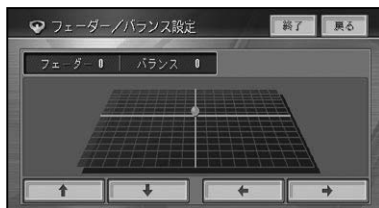
- ソース OFF 時は、設定できません。

■フェーダー / バランス設定

前後左右の音量バランスを調整することができます。

- 1 AV 初期設定画面で **フェーダー / バランス設定** にタッチする

- 2 **↑、↓、←、→** にタッチして前後左右のバランスを調整する



カーソルの位置で前後の音のバランスを確認できます。

■ラウドネス設定

小さな音量で聞いているときに、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。

工場出荷時は「OFF」です。

- 1 AV 初期設定画面で **ラウドネス設定** にタッチする

2 ON にタッチする



ラウドネスを働かせない場合は、**OFF** を選びます。

3 < または > で LOW/MID/HIGH から設定する



■ イコライザー設定

あらかじめ用意された5つの設定（ファクトリーカーブ）とお好みに調整した設定（CUSTOM）からイコライザーカーブを選ぶことができます。
工場出荷時は「FLAT」です。

メモ

- 設定した調整値は、ミュージックサーバーへの録音には反映されません

1 AV 初期設定画面（→ P200）で **イコライザー設定** にタッチする

2 お好みの設定にタッチする



タッチすることによりイコライザーカーブが切り換わります。

SUPER BASS 、 POWERFUL 、 NATURAL 、 VOCAL 、 FLAT	各設定のカーブを微調整します。（→ P202）
CUSTOM1 、 CUSTOM2 、	お好みに合わせて調整した内容をそれぞれに登録できます。

メモ

- FLAT** は、何の補正もしません。
- CUSTOM1** はソースごとに登録されますが、同じ設定になるものは以下の通りです。
 - FM, AM
 - CD, ROM, DVD-V, DivX
 - VTR, AUX
 - 地上デジタルTV, ワンセグ
- CUSTOM2** は、各ソース共通の設定で登録されます。
- CUSTOM2** 以外のカーブを選んでいるときにレベル調整すると、**CUSTOM1** に登録されます。
- CUSTOM2** のカーブを選んでいるときに、レベル調整すると、**CUSTOM2** に登録されます。
- 交通情報を受信しているときは、調整できません。
- 詳細設定** にタッチすると、CUSTOM用のイコライザーカーブ詳細設定（→ P202）に切り換わります。

つづく→

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
ジック
サーバー

その他の機器

AV 初期設定

その他の操作

音声操作

付録

イコライザーカーブを細かく調整する

お好みに合わせてイコライザーカーブの周波数、レベル、Q調整値をバンドごとに調整することができます。

ここで調整した設定はCUSTOM1に登録されます。

- 1 **イコライザー設定画面(→P201)で調整するカーブにタッチする**
- 2 **詳細設定 にタッチする**
- 3 **バンドの < または > にタッチして、調整するバンド(音域)を選ぶ**



低音域	40Hz、80Hz、100Hz、160Hz
中音域	200Hz、500Hz、1kHz、2kHz
高音域	3.15kHz、8kHz、10kHz、12.5kHz

- 4 **周波数、レベル、Q調整値の < または > にタッチして、それぞれを調整する**

「周波数」:

1ステップずつ切り換わります。

「レベル」:

-12dB ~ +12dB の間で2dBごとに調整できます。

タッチし続けると、2dBごとに連続で切り換わります。

「Q調整」:

NARROW2、NARROW1、WIDE1、WIDE2から選択できます。

ソースレベルアジャスター設定

ソースを切り換えたときに音量の違いが出ないように、FMの音量を基準にして各ソースの音量の差をそろえることができます。工場出荷時は「0dB」です。

メモ

- FMの音量を基準に他のソースとの音量を調整するため、FMを聞いているときは、ソースレベルアジャスターを設定することはできません。
- ソースごとに登録されますが、同じ設定になるものは以下の通りです。
 - 地上デジタルTV、ワンセグ
 - CD、ROM、DivX
 - AM、交通情報
 - VTR、AUX
 - EXT1、EXT2

- 1 **AV初期設定画面(→P200)でソースレベルアジャスター設定 にタッチする**

- 2 **+ または - にタッチする**



メモ

- 8dB ~ +8dB の範囲で2dBごとに調整できます。

音場設定(VSC)

お好みの音場をリアルに再現することができます。

- 1 **AV初期設定画面(→P200)で音場設定(VSC) にタッチする**

2 音場を選ぶ



OFF、MUSIC STUDIO、DYNAMIC THEATER、ACTOR'S STAGE、RELAX LIVING から設定できます。

メモ

- ・中音域を強調するRELAX LIVINGは、最大音量付近では効果を得られません。

ポジションを設定する

音場の再現の中心となるポジションを設定することができます。

メモ

- ・音場設定をOFFに設定すると、リスニングポジションの効果も無効になります。

1 ポジションにタッチする



2 ポジションを選ぶ



LEFT、CENTER、RIGHT から設定できます。

システム設定をする

本機の動作環境の設定を行います。

■ワイドモード設定

映像系ソースの画面表示のモードを設定します。

詳しくは、「ワイド画面の拡大方法を切り換える」(→P215)をご覧ください。

工場出荷時は「FULL」です。

■消音タイミング

音声案内、ハンズフリー通話の着信、音声操作などの場合に、一時的にオーディオの音量を絞ったり、消したりして音声を聞き取りやすくすることができます。

工場出荷時は「音声認識・電話」です。

1 AV 初期設定画面(→P200)でシステム設定(タブ)ー消音タイミングにタッチする

2 消音タイミングを設定する



ガイド・音声認識・電話	音声案内やハンズフリー通話の着信、音声操作時にオーディオの音量を下げます。
音声認識・電話	ハンズフリー通話の着信、音声認識時にオーディオの音量を下げます。
OFF	オーディオの音量を下げません。

■消音レベル

消音タイミングの音量を下げるレベルを設定します。

工場出荷時は「-20dB」です。

つづく→

はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュー
サービ
ス

その他の機器

AV 初期設定

その他の操作

音声操作

付録

1 AV 初期設定画面(→P200)でシステム設定(タブ)ー消音レベルにタッチする

2 消音レベルを設定する



-10dB	音量が 1/3 になります。
-20dB	音量が 1/10 になります。
MUTE	音量が 0 になります。

■ナビ画面リアモニター出力

リアモニターと組み合わせた場合にソースがOFFまたは音声系ソース(CD、WMA/MP3/AAC、ミュージックサーバーなど)のとき、リアモニターにナビゲーション画面を表示するかしないかを設定します。工場出荷時は「OFF」です。

1 AV 初期設定画面(→P200)でシステム設定(タブ)ーナビ画面リアモニター出力にタッチする

2 ON または OFF にタッチする



✎ メモ

- リアモニターに表示される映像は、本機のモニターに表示される映像と比べて劣化します。また、その程度は接続されるモニターによっても異なります。

■映像入力設定

VTR(ビデオなど)などを本機に組み合わせた場合に、ビデオなどの映像を表示するかしないかを設定します。詳しくは、「ビデオなどを見る」(→P198)をご覧ください。

■カメラ設定

カメラを本機に組み合わせた場合に、カメラ映像を表示するかしないかを設定します。詳しくは、「フロントカメラ・サイドカメラ+バックカメラを使う」(→P208)または「バックカメラを使う」(→P209)をご覧ください。

■AUX 設定

ポータブルプレーヤーなどの外部機器を接続すると、その音声を聞くことができます。詳しくは、「外部機器の音声を聞く」(→P197)をご覧ください。

■映像画面時計表示設定

ワンセグやDVDなどの映像画面に時計を表示するかしないかを設定します。工場出荷時は「OFF」です。

1 AV 初期設定画面(→P200)でシステム設定(タブ)ー映像画面時計表示設定にタッチする

2 ON または OFF にタッチする



映像画面に時計を表示しない場合は、**OFF** を選びます。

■ガイド/ハンズフリー SP 設定

ナビゲーションの音声案内やハンズフリー通話の受話音、音声操作音などを、どのスピーカーから出力するかを設定します。工場出荷時は「フロントL+フロントR」です。

1 AV 初期設定画面(→P200)でシステム設定(タブ)ー

ガイド/ハンズフリー SP 設定にタッチする

2 スピーカーにタッチする



フロントL	フロント左側から出力します。
フロントR	フロント右側から出力します。
フロントL+フロントR	フロント左右から出力します。

■録音設定

ミュージックサーバーへの録音方法を設定します。詳しくは、「ミュージックサーバーに録音する」(→P173)をご覧ください。

■DVDビデオ機能設定

DVDビデオの再生条件を設定します。詳しくは、「DVDビデオの機能設定のしかた」(→P166)をご覧ください。

■DivX VODコード

DivX VODとは、「DivX Video On Demand (ビデオオンデマンド)」の略です。

DivX VODファイルを再生する場合、そのDivX VODファイルの配信先に対して、本機の登録コードが必要な場合があります。そのような場合に、本機の登録コードを確認できます。

✎ メモ

- DivX VODファイルは、DRMコピープロテクションがかかっています。DivX VODファイルは、登録されたプレーヤーでのみ再生ができます。
- 本機の登録コードが承認されていないDivX VODファイルを再生すると、警告メッセージが表示され、再生できません。
- DivX VODファイルには、視聴回数が設定されているものがあります。そのようなDivX VODファイルを本機で再生すると残りの視聴可能回数が表示されます。残りの視聴可能回数が0になったファイルを本機に挿入すると警告メッセージが表示され、再生できません。
- 視聴回数の設定されていないDivX VODファイルは、何度でも再生できます。

1 ソースをDVD/CD/ROM (WMA/MP3/AAC) /DivX にする(→P128)

2 AV 初期設定画面(→P200)でシステム設定(タブ)ーDivX VODコードにタッチする

レジストレーションコードが表示されます。



はじめに

オーディオ
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック
サーバー

その他の機器

AV初期設定

その他の操作

音声操作

付録

■ デジタルTV機能設定

パイオニア製の地上デジタルTVチューナーを接続時の、受信機能を設定します。詳しくは、「地上デジタルテレビを見る」(→P139)をご覧ください。

■ iPod ワイドスクリーン

iPodのビデオデータ再生時に、ワイドスクリーンで表示するかどうかを設定します。

1 ソースをiPodにする(→P128)

2 AV 初期設定画面(→P200)で **システム設定** (タブ) - **iPod** **ワイドスクリーン** にタッチする

3 **ON** または **OFF** にタッチする



ワイドスクリーンで表示しない場合は **OFF** を選びます。

メモ

- iPodで映像を再生している場合のみ設定できます。
- iPod classic、iPod nano 第3世代などでは、設定をしても動作しないものがあります。

その他の操作

フロントカメラ・サイドカメラ+	
バックカメラを使う	208
フロントカメラ・サイドカメラ+	
バックカメラの入力を設定する	208
フロントカメラ・サイドカメラの切り換えかた ...	208
バックカメラの切り換えかた	208
バックカメラを使う	209
バックカメラの入力を設定する	209
バックカメラの切り換えかた	209
設定内容の初期化と	
ユーザーデータの消去	210
文字の入力操作	211
文字の入力操作の流れ	211
文字の種類を切り換える	211
全角・半角を切り換える	211
濁点、半濁点、大文字／小文字を切り換える	211
文字を入力する	212
基本操作	212
文字を削除する	212
スペースを空ける	212
文字を挿入する	212
無変換、変換を行う	212
漢字表から入力する	213
文字入力を終了する	213
かな漢字変換できる記号	214
画面を設定する	215
画質を調整する	215
ワイド画面の拡大方法を切り換える	215
ワイドモードの種類	216
リアモニターを組み合わせる	217
リアモニターに表示される映像について	217
タッチパネルのタッチ位置を調整する	218

フロントカメラ・サイドカメラ+バックカメラを使う

本機に別売のフロントカメラ/サイドカメラ/バックカメラを接続して、車両周辺の映像を画面に表示させることができます。映像を表示したい場合は、次のような操作をしてください。

フロントカメラ・サイドカメラ+バックカメラの入力を設定する

1 AV 初期設定画面(→P200)で、システム設定(タブ)ーカメラ設定 にタッチする

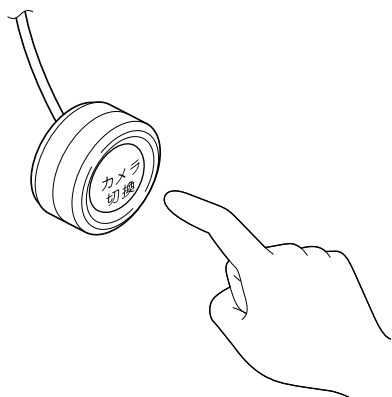
2 フロントカメラ・サイドカメラ+バックカメラ にタッチする



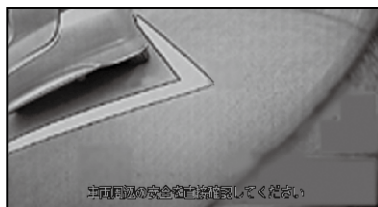
3 戻る にタッチする

フロントカメラ・サイドカメラの切り換えかた

1 カメラリモコンの  を押す



▼
カメラ映像が表示されます。



画面表示中は、 を押すたびに表示が以下のように切り換わります。

OFF (地図画面など) → サイドカメラ映像
→ フロントカメラ映像 → OFF (地図画面など) に戻る

バックカメラの切り換えかた

切り換えかたについて詳しくは、「バックカメラを使う」(→後記)をご覧ください。

メモ

- カメラが接続されていない場合や、カメラ設定がOFFの場合は映像が切り換わりません。
- フロントまたはサイドカメラ映像表示中にバックカメラの映像に切り換えた場合は、バックカメラの映像が表示され、フロントまたはサイドカメラは解除されます。
- 本機にはフロント/サイドカメラの映像を左右反転する機能はありません。

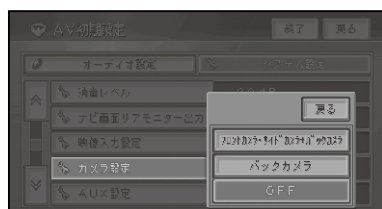
バックカメラを使う

本機に別売のバックカメラを接続して、車の後方の映像を画面に表示させることができます。映像を表示したい場合は、次のような操作をしてください。

バックカメラの入力を設定する

1 AV初期設定画面(→P200)で、**システム設定**(タブ)→**カメラ設定**にタッチする

2 **バックカメラ**にタッチする



3 **戻る**にタッチする

バックカメラの切り換えかた

1 シフトレバーをR(リバース)の位置にする



シフトレバーを他のギアに切り換えると、画面表示は元の映像に切り換わります。

メモ

- カメラ設定がOFFの場合は映像が切り換わりません。
- 本機にはバックカメラの映像を左右反転する機能はありません。

設定内容の初期化とユーザーデータの消去

お客様が購入後に設定した内容や記録したデータを消去して工場出荷時の状態に戻すことができます。

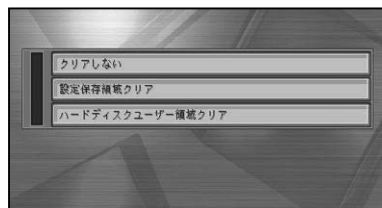
！ 注意

- 一度消去したデータは復活できません。十分注意してから操作してください。
- 必要な情報は事前に控えておいてください。ミュージックサーバーに録音された音楽データについては著作権上バックアップを行うことはできませんので、ご注意ください。

1 オープニング画面が表示されている間、**目的地**を押し続ける

▼
クリア項目選択画面が表示されます。

2 **設定保存領域クリア** または **ハードディスクユーザー領域クリア** にタッチする



▼
はい にタッチするとデータがクリアされます。

設定保存領域クリア を選んだとき

- 機能設定
- 音量設定
- 車両設定
- VICS 放送局 / 受信モード設定 / 受信周波数
- FM 文字放送局 / 受信モード設定 / 受信周波数
- 高速施設通過情報
- 通信接続設定 (携帯電話 / Bluetooth)
- 漢字変換学習度データ
- 現在ルートの誘導状況
- ロゴマーク表示設定
- お好み周辺設定
- 案内中のルート
- マップクリップサイズ
- 地図のビュー / スケール / ターゲットマップの設定
- ヒントポップアップ設定
- 自車位置情報

など

ハードディスクユーザー領域クリア を選んだとき

センサー学習以外の全ての設定とユーザーデータが消去されます。

！ 注意

- ミュージックサーバーに録音された音楽データも全て消去されますのでご注意ください。

メモ

- センサー学習を初期化するには、センサー学習のオールリセットを行ってください(→P111)。

文字の入力操作

場所の名前や電話番号などを登録するときは、文字や数字を入力します。ここでは、メニュー操作中に表示される、文字や数字の入力操作のしかたについて説明します。

メモ

- ・英字、数字、カタカナ、ひらがな、漢字、記号、URLが入力できます。
- ・項目によっては、使用できる文字の種類が制限されることがあります。例えば、登録地の「ヨミ」の場合、カタカナ入力以外は選べません。
- ・本機は、文字入力変換システムに、株式会社ジャストシステムの「ATOK®」を使用しています。

メモ

- ・漢字変換入力をするには、**ひらがな**にタッチします。

全角・半角を切り換える

カタカナ、英字、数字、記号の場合は全角・半角を切り換えることができます。

1 全/半角 にタッチする

▼
タッチすることにより、全角と半角が切り換わります。

文字の入力操作の流れ

一般的な文字の入力操作の流れは、次のようになります。

文字の種類を切り換える → 全角・半角を切り換える → 文字を入力する → 無変換、変換を行う → 文字入力を終了する

濁点・半濁点、大文字／小文字を切り換える

ひらがなやカタカナの場合は、選んだ文字により濁点・半濁点を追加したり、小文字に切り換えることができます。

文字の種類を切り換える

1 入力切換 にタッチする



1 小文字 にタッチする

▼
タッチすることにより、カーソル左側の文字が以下のように切り換わります。

濁点 → 半濁点 → 小文字 → 濁点に戻る

例1：ツ ツ → ズ → ヅ → ツ

例2：ハ ハ → バ → パ → ハ

2 文字の種類にタッチする



▼
文字の種類が切り換わります。

文字を入力する

■基本操作

1 入力したい文字にタッチする



■文字を削除する

1 画面右上の◀・▶にタッチして、削除したい文字の右側にカーソルを移動させる

✎ メモ

- ・ヨミや検索中の入力画面の場合は、◀・▶でカーソルを移動させることはできません。

2 削除 にタッチする

タッチすることにより、カーソルの左側の文字が1文字ずつ削除されます。カーソルが左端にある場合は、右端の文字が削除されます。必要な分だけ文字を削除して、入力をやり直します。

✎ メモ

- ・削除に長くタッチすると、全削除することができます。

■スペースを空ける

1 スペース にタッチする



■文字を挿入する

1 画面右上の◀・▶にタッチして、文字を挿入したい場所の右側にカーソルを移動させる

カーソルの位置に文字を挿入することができます。

✎ メモ

- ・カーソルは、同じ色で表示されている文字の範囲内で動かすことができます。

無変換、変換を行う

ひらがなをそのまま入力したり、ひらがなを漢字に変換します。

1 ひらがなを入力する場合は無変換、漢字に変換する場合は変換 にタッチする

2 漢字に変換する場合は次候補と前候補で漢字を選んで、確定または全確定にタッチする



文字が入力されます。

✎ メモ

- ・◀または▶にタッチすると、変換する文字の範囲を変更できます。

■ 漢字表から入力する

JIS第二水準の漢字の一覧表から漢字入力します。

1 漢字表に切り換える

→「文字の種類を切り換える」(P211)

2 漢字にタッチする



メモ

- 入力パレットの◀または▶にタッチすると、前のページまたは次のページが表示されます。

文字入力を終了する

1 入力終了にタッチする

かな漢字変換できる記号

学術記号

読み	記号
いこーる	=
ごうどう	≡
だいなり	>
しょうなり	<
ばつ	×
ふとうごう	≠ < > ≤ ≥ ≪ ≫
ぶらす / たす	+
まいなす / ひく	-
ぶらすまいなす	±
むげん / むげんだい	∞
なぜならば	∴
ゆえに	∴
かける	×
わる	÷

ギリシア文字

読み	記号
あるふあ / あるふあー	A α
いーた	H η
いおた	I ι
いぶしろん	E ε
うぶしろん	Y υ
おーむ / おめが	Ω ω
おみくろん	O o
かい / きー	X x
かっぱ	K κ
がんま / がんまー	Γ γ
くしー / ぐざい	Ξ ξ
しーた	Θ θ
じーた	Z ζ
しぐま	Σ σ
たう	T τ
でるた	Δ δ
にゅー	N ν
ばい / びー	Π π
ふあい / ふいー	Φ φ
ぶさい / ぶしー	Ψ ψ
べーた	B β
みゅー	M μ
らむだ	Λ λ
ろー	P ρ

括弧

読み	記号
かっこ	" " " () [] {} 「 」 『 』 []

記号・マーク

読み	記号
くろぼし	★
くろまる	●
しろぼし	☆
しろまる	○
さんかく	△ ▲ ▽ ▼
しかく	◇ ◆ □ ■
ずけい	☆ ★ ○ ● ◎ ◇ ◆ □ ■ ▲ ▼ ▽
まる	○ ● ◎
にじゅうまる	◎
ひしがた	◇ ◆
ほし	☆ ★
おす	♂
めす	♀
ゆうびん	〒

単位

読み	記号
えん	¥
おんぐすとろーむ	Å
せっし	℃
せんと	¢
たんい	° ' " °C ¥ \$ € £ %
ど	° °C
どる	\$
ばーせんと	%
ばーみる	‰
びょう	”
ふん	′
ぽんど	£

点

読み	記号
だくてん	°
てん	、 , … …
はんだくてん	°
まる	。 .

矢印

読み	記号
やじるし	→ ← ↑ ↓

その他

読み	記号
あすたりすく / あすてりすく	*
あっとまーく	@
あんぱさんど	&
おんぶ	♪
から / ないし	～
こめ / ほし	※
しゃーぷ	#
しゃせん	/ \
せくしょん	§
だがー	†
だぶるだがー	‡
ふらっと	b

画面を設定する

画質を調整する

周囲の明るさや見る角度、映像に合わせて「黒の濃さ」、「コントラスト」、「色の濃さ」、「色あい」、「明るさ」を調整することができます。

メモ

- 車のライトに連動して昼と夜の設定を自動的に切り換えます。
- 「黒の濃さ」および「コントラスト」の設定は、昼と夜で別々に設定できます。
- 設定内容は、画面の種類ごとに別々に設定できます。
- 走行中は操作できません。

1 調整したい映像の表示画面で、

AUDIO を2秒以上押す

2 左右のタッチキーにタッチして調整する



黒の濃さ

☐ (白)	薄くなる
☒ (黒)	濃くなる

コントラスト(明暗)

低	白黒の差が小さくなる
高	白黒の差が大きくなる

色の濃さ

淡	薄くなる
濃	濃くなる

色あい

■ (赤)	赤が強くなる
■ (緑)	緑が強くなる

明るさ

暗	暗くなる
明	明るくなる

メモ

- 画面の種類によって、調整できる項目は異なります。

3 終了にタッチする

ワイド画面の拡大方法を切り換える

映像系ソース（DVD、ワンセグなど）の映像は、通常の映像を、ワイド映像に拡大する方法を選択することができます。

メモ

- 通常映像は縦横比4：3、ワイド映像は縦横比16：9です。
- 設定内容は、映像の種類ごとに別々に設定・登録できます。
- ナビゲーションや音声系ソース（CD、WMA/MP3/AAC、ミュージックサーバーなど）、バックカメラ、フロントカメラ、サイドカメラは、ワイドモードの切り換えはできません。

1 ソースを切り換える(→P128)

2 AV初期設定画面(→P200)で、ワイドモード設定にタッチする

3 お好みの表示方法を選んでタッチする



それぞれの表示の説明は、「ワイドモードの種類」(→後記)を参照してください。

つづく→

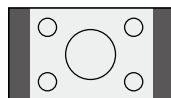
その他の操作

メモ

- 通常のテレビ放送の番組でズーム、ノーマル以外の、映像の縦横比が異なるモードを選ぶと、本来の映像と見えかたに差がでます。
- シネマ、ズームで映像を見るときは、画質が粗くなります。
- 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、本機のワイドモード切り換え機能を利用すると（フル、ズームなどで画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと）、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

NORMAL (ノーマル)

4：3の映像をそのまま表示します。テレビの通常の映像と同じです。



4 終了にタッチする

ワイドモードの種類

FULL (フル)

4：3の映像の左右だけを拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。



JUST (ジャスト)

画面の両端に近づくほど、横に伸びる比率が高くなります。画面の中央付近は通常の映像とほとんど同じ大きさで表示されるため、ワイド画面を違和感なく楽しめます。



CINEMA (シネマ)

フルとズームの中間の比率で、上下を拡大します。字幕が映像の外の黒い部分に表示されるものに適しています。



ZOOM (ズーム)

4：3の映像を上下、左右とも同じ比率で拡大します。映画など横長の映像のうち、字幕が映像の上にかぶって表示されるものに適しています。



リアモニターを組み合わせる

本機のリアモニター出力端子に別売のリアモニターを接続すると、本機の映像を後部座席でも楽しむことができます。

リアモニターに表示される映像について

- 映像系ソース(DVDなど)時は、映像ソースの映像が表示されます。
- 音楽系ソース(CDなど)時は、AVソース画面が表示されます。設定により、ナビゲーション画面を表示させることもできます(→P 129)。
- リアモニターは、走行中/停車中に関係なく映像が表示されます。

！ 注意

- リアモニターは、運転者が走行中に映像を見ることができない場所に設置してください。

✎ メモ

- リアモニターに表示される映像は、本機のモニターに表示される映像と比べて不鮮明になります。また、その程度は接続されるモニターによっても異なります。

タッチパネルのタッチ位置を調整する

画面のタッチキーと実際に反応するタッチ位置にずれを感じたときなどに、調整することができます。(タッチパネルキャリブレーション)

調整には画面四隅で行う4点調整と、画面全体で詳細に行う16点調整があります。

！ 注意

- 必ず付属のタッチパネル用調整ペンを使用して画面に軽く触れてください。タッチパネルを強く押すとタッチパネルが破損することがあります。また、ボールペンやシャープペンの先など、とがった物は使用しないでください。

メモ

- タッチパネル調整を途中で終了する場合は、**AUDIO**を長く押すか、**現在地**を押してください。**現在地**を押した場合は、ナビゲーションの画面に戻ります。
- カメラの画質調整画面の場合のみ、**AUDIO**を長く押してもタッチパネル調整画面に切り換わりません。

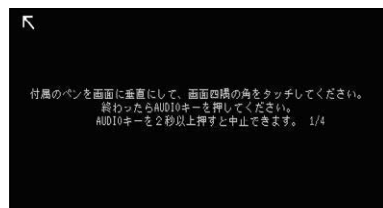
1 **AUDIO**を2秒以上押す

画質調整画面(→P215)が表示されます。

2 **AUDIO**を2秒以上押す

タッチパネル調整画面が表示されます。

3 画面の四隅にタッチする



4 **AUDIO**を押す

調整結果が保存されます。

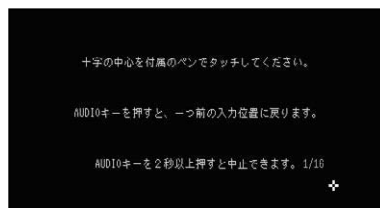
メモ

- 保存中はエンジンを切らないでください。

5 もう一度 **AUDIO**を押す

16点調整に進みます。

6 画面に表示される+マークの中心にタッチする



全てタッチすると調整結果が保存されます。

メモ

- 保存中はエンジンを切らないでください。
- 1つ前の調整に戻るには、**AUDIO**を押してください。

7 **AUDIO**を2秒以上押す

調整を終了し、ナビゲーション画面に戻ります。

メモ

- タッチパネル調整が正しく実施できない場合は、販売店にご相談ください。

音声操作

音声操作のポイント	220	周辺メニューの音声操作	228
発話を正しく認識させるには	220	周辺メニューの音声操作の始めかた	228
キャラクターの案内	221	ジャンル名を発話して周辺施設を探す	228
発話するタイミング	221	周辺施設を探す	228
基本的な音声操作のしかた	221	目的地周辺の施設を探す	228
操作をはじめるとき	221	探したジャンルのロゴマークを消去する	228
操作手順の表記について	221	周辺メニューで発話できるジャンルの種類	229
直前の操作を取り消したいとき	221	ジャンル名または法人名	
操作を途中でやめたいとき	221	(サブジャンル名)を発話できるジャンル	229
発話が誤認識されたとき	221	ジャンル名のためのジャンル	229
発話できる言葉がわからないとき	222	地図画面からの音声操作	230
複数の候補があるとき	222	音声操作の始めかた	230
音声操作の流れと基本操作	222	ボイスヘルプ画面について	230
音声操作例	222	基本操作の音声認識語	230
メニュー名称の発話について	223	地図操作の音声認識語	230
目的地メニューの音声操作	224	ルート操作の音声認識語	230
目的地メニューの音声操作の始めかた	224	VICS情報の音声認識語	231
名称で探す	224	電話の操作の音声認識語	231
ジャンルワードで探す	224	その他の操作の音声認識語	231
ジャンルリストで探す	224	AV機能の音声操作	232
観光エリアで探す	224	AV共通操作	232
住所で探す	224	ソースを切り換える	232
電話番号で探す	225	AVソースをオフにする	232
通信で探す	225	画面の切り換えを行う	232
登録した場所から探す	225	AVソースメニューを表示する	232
最近探した場所から探す	225	各ソースの操作	232
自宅へ立ち寄るルートを探索する	225	地上デジタルテレビの操作	232
自宅へ帰るルートを探索する	226	ワンセグの操作	232
自宅へ電話をかける	226	ラジオの操作	232
目的地や自宅の地図を見る	226	DVDビデオの操作	232
ルートを消去する	226	DivXの操作	233
目的地メニューで発話できる施設のジャンル	226	CDの操作	233
隣接県まで認識可能なジャンル	226	WMA/MP3/AACの操作	233
全国で認識可能なジャンル	226	ミュージックサーバーの操作	233
都道府県名の読みかた	227	iPodの操作	233
施設の名称の読みかた	227		

音声操作のポイント

音声で操作するときは、本機に発話を正しく認識させる必要があります。以下のポイントに留意しながら操作してください。

メモ

- ナビゲーションの状態によっては、本書の手順どおりにならない場合があります。また、操作途中で問い合わせのアナウンスがされる場合があります。その場合はアナウンスに従って操作を続けてください。

発話を正しく認識させるには

●カーオーディオの音声を下げる

音声操作中に、オーディオの音声を下げることができます。詳しくは、「消音タイミング」(→P203)をご覧ください。

●音声認識語を正しく発音する

音声認識語を正しく、はっきりと発話してください。にぎらない音をにごって発話すると、正しく認識されない原因になります。また、読みかたのルール(音声認識語)に従わない発話も正しく認識されないことがあります。

●はっきりと明瞭に発話する

早口になったり、口ごもったりしないように、はっきりと明瞭に発話してください。マイクが適切な位置に取り付けられていれば、大きな声を出す必要はありません。

●自動車の窓は閉めておく

風切り音や外の騒音などは、発話を正しく認識できない原因になるため、自動車の窓は必ず閉めてください。

●マイクはドライバーの声を拾いやすい向きと距離に取り付ける

発話した声をマイクが十分に拾えるように、マイクはドライバーの声を拾いやすい向きと距離に取り付けてください。

マイクの取り付けかたについては、『取付説明書』をご覧ください。

●音声案内中は発話しない

本機から案内の音声や応答メッセージが出ているときは、発話しないでください。

●発声の特徴を学習させる

音声操作を利用すると、本機はドライバーの声の特徴を自動的に学習していきます。一時的に使用者が異なるときは、「音声認識話者学習」(→P81)をOFFにしてください。

メモ

- 正しく認識できないときは、リジェクト機能が働きます。「もう少し小さな声でお話してください」などの音声で再度発話を促します。

キャラクターの案内

音声操作できる状態になると、キャラクターが表示され、発話するタイミングを案内します。

メモ

- ・季節や日時によってキャラクターのコスチュームが変わります。
- ・発話された音声認識語を3回続けて本機が認識できなかった場合や、6秒間何も発話しなかった場合には、キャラクターがに変わります。

発話するタイミング

“ピッ”と音が鳴ってキャラクターがマイクを差し出してから発話してください。キャラクターがマイクを差し出していないときに、キャラクターにタッチすると、音声案内を省略して発話できる状態になります。



この状態のときに発話してください。



この状態のときは発話しても認識できません。

操作に慣れるまでは、安全な場所に停車して、発話のタイミングをつかむ練習をしてください。

ETCの音声案内が流れたら

音声操作中にETCの音声案内（料金案内以外）が流れると、音声認識はいったん中断され、発話が受け付けられない状態になります。（キャラクターのイラストがに変わります。）

ETCの音声案内が終了すると、音声操作が可能な状態に戻ります。にタッチして音声操作を続けてください。

基本的な音声操作のしかた

操作をはじめるとき

にタッチして音声認識語を発話してください。

操作手順の表記について

本書では、音声操作の流れを説明するときは、音声認識語は“ ”で囲み

 → “目的地” → “住所” → “東京都目黒区”
→ “目黒 1 丁目” → “〇〇”（番地）
→ “〇〇”（号）
と表記しています。

直前の操作を取り消したいとき

“違う”と発話してください。直前の画面に戻り、発話待ちの状態になります。

操作を途中でやめたいとき

“中止する”と発話してください。音声操作前の画面に戻ります。

メモ

- ・**現在地**を押すと、音声操作を中止して現在地画面になります。

発話が誤認識されたとき

間違えた言葉に認識されてしまったときは、“違う”と発話して、直前の発話を取り消してから発話し直してください。

メモ

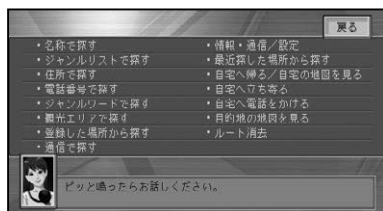
- ・誤認識された言葉は一時的に認識候補から外されるため、次回操作時に正しく認識されやすくなります。

つづく→

■ 発話できる言葉がわからないとき

停車中に④にタッチすると、発話できる言葉（音声認識語）の一覧がボイスヘルプとして表示されます。ボイスヘルプの項目が1画面で表示できないときは複数のページに表示されます。その場合、“次のページ”、“前のページ”と発話するか、タッチ操作でページを送ることができます。

ボイスヘルプに表示された音声認識語を参考に発話することで、音声操作を行うことができます。



操作に慣れるまでは、安全な場所に停車して、ボイスヘルプに表示された音声認識語を発話してください。

なお、走行中はボイスヘルプは表示されません。“ボイスヘルプ”と発話すると、発話できる音声認識語がアナウンスされます。（停車中でもアナウンスされます。）

メモ

- ボイスヘルプに表示される言葉以外にも、発話できる音声認識語があります。
- ボイスヘルプを表示しても、発話可能な音声認識語をアナウンスせずに問いかけを繰り返す場合があります。

■ 複数の候補があるとき

同じよみの名称が2つ以上あるときは候補がリスト表示されます。

■ 音声操作の流れと基本操作

以下の操作を行うと、音声操作を開始できます。本機では、次の音声操作が用意されています。

行き先を探すとき

①(目的地)を押し、④にタッチする
→「目的地メニューの音声操作」(P224)

メモ

- ④にタッチしてから、“目的地”と発話しても同様の操作が行えます。

周辺施設を探すとき

①(周辺)の順にタッチする
→「周辺メニューの音声操作」(P228)

メモ

- ④にタッチしてから、“周辺”と発話しても同様の操作が行えます。

ショートカットメニューを操作するとき

①(メニュー)の順にタッチする
→「メニュー名称の発話について」(P223)

地図画面／AV画面から操作するとき

④にタッチする
→「地図画面からの音声操作」(P230)

■ 音声操作例

ここでは、行き先を住所で探す（例：東京都目黒区目黒1丁目4番地1号）方法について説明します。

1 ①(目的地)の順にタッチする



メモ

- “ピッ”と音が鳴ってキャラクターがマイクを差し出したら発話できる状態になります。

2 “ピッ”と音が鳴ったら、“住所”と発話する

3 “ピッ”と音が鳴ったら、“東京都目黒区”と発話する

メモ

- 都道府県名（東京都）と市区町村名（目黒区）を分けて発話することもできます。

4 “ピッ”と音が鳴ったら、“目黒1丁目”と発話する

メモ

- 住所名（目黒）と丁目（1丁目）を分けて発話することもできます。

5 “番地をどうぞ”とアナウンスされたら“よん”と発話する

メモ

- “番地（ばんち）”や“番（ばん）”を発話する必要はありません。
- 12345番地を発話する場合、“いちにーさんよんご”または“いちまんにせんさんびゃくよんじゅうご”と発話することができます。

6 “号をどうぞ”とアナウンスされたら“いち”と発話する

メモ

- “号（ごう）”を発話する必要はありません。
- 5678号を発話する場合、“ごーろくななはち”または“ごせんろっぴゃくななじゅうはち”と発話することができます。

該当する地点が地図表示されます。

7 ②にタッチし、“ピッ”と音が鳴ったら“ここへ行く”と発話する

目的地までのルートが探索されます。

メモ

- 音声操作でルートを探索した場合は、探索されるルートは1本となります。

メニュー名称の発話について

ショートカットメニュー（スクロール画面）で②にタッチした場合は、画面に表示されているメニュー名称を発話することができます。

ショートカットメニュー（スクロール画面）の音声操作

“ここへ行く”	現在のカーソル位置を目的地として新規にルートを探索できます。
“ここへ立ち寄る”	現在のカーソル位置に最初に立ち寄る立寄地を追加します。ルート案内中ではない場合は、操作できません。
“ここへ電話をかける”	現在のカーソル位置に電話番号データがある場合、電話をかけます。
“詳細情報を見る”	現在のカーソル位置の詳細情報が表示されます。
“ここを登録する”	現在のカーソル位置を登録します。
“地図スクロール”	スクロール画面が表示されます。
“マップクリップ”	マップクリップが表示されます。
“渋滞”	渋滞情報を表示します。
“自宅”	自宅までのルートを探索します。自宅が登録されていない場合は、操作できません。
“周辺”	現在のカーソル位置の周辺を検索します。
“お好み周辺1/2”	現在のカーソル位置のお好み周辺検索をします。

周辺検索では、次のメニュー名称も発話することができます。

“自車周辺” または “ルート周辺”	周辺施設を探す方法を切り換えます。（ルート案内中のみ）
“前の施設”	前の施設が表示されます。
“次の施設”	次の施設が表示されます。

メモ

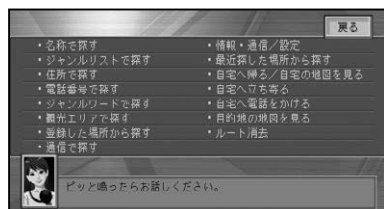
- 周辺検索の場合は、一部の音声操作が制限されます。

目的地メニューの音声操作

目的地メニュー (→P12)では、メニュー名称を発話することができます。また、直接名称を発話できるなど、目的地メニュー独自の便利な機能も用意されています。

目的地メニューの音声操作の始めかた

〔目的地〕を押して 🗨️ にタッチし、“ピッ”と鳴ったら音声認識語(メニュー名称や施設名称など)を発話します。



メモ

- “すべて”と発話すると、全ての項目が表示されます。“よく使う項目を表示”と発話すると、よく使う項目が表示されます。
- “情報・通信／設定”と発話すると、情報・通信／設定メニューが表示されます。
- メニュー名称以外にも、“ルート消去”や“目的地の地図を見る”も発話できます。
- 🗨️ にタッチし、“目的地”と発話しても目的地メニューが表示されます。

名称で探す

施設名称を発話して探します。

操作例：

〔目的地〕 → 🗨️ → “成田空港” → 🗨️ → “ここへ行く”

メモ

- 目的地メニューで“名称”または“名称で探す”と発話しても同じ操作ができますが、“名称”は省略することができます。
- 施設名称に“へ行く”を付けて“成田空港へ行く”と発話することもできます。名称に加えて発話できる言葉は、“～へ行く”以外に、“～へ立ち寄る”、“～の地図を見る”、“～へ電話をかける”があります。

- “千葉県” → “成田空港”などと最初に都道府県名を発話して、地域を絞り込むこともできます。
- 発話できる施設のジャンルについては、「目的地メニューで発話できる施設のジャンル」(→P226)をご覧ください。

ジャンルワードで探す

ジャンルに関するジャンルワードを発話して、周辺から探します。

操作例：

〔目的地〕 → 🗨️ → “ジャンルワードで探す” → “食べる” → (以降は周辺検索の操作(→P229)となります。)

ジャンルリストで探す

ジャンルリストを表示させます。

操作例：

〔目的地〕 → 🗨️ → “ジャンルリストで探す” → (以降はタッチキーで操作します。)

観光エリアで探す

観光エリアのリストから探します。

操作例：

〔目的地〕 → 🗨️ → “観光エリアで探す” → (以降はタッチキーで操作します。)

住所で探す

住所で探します。

操作例：

〔目的地〕 → 🗨️ → “住所で探す” → “東京都目黒区” → “目黒 1 丁目” → “〇〇”(番地) → “〇〇”(号) → 🗨️ → “ここへ行く”

 メモ

- ・都道府県名と市区町村名を分けて発話することもできます。
- ・住所名で“主要部”と発話すると、そこまで発話した代表地点を表示します。
- ・政令指定都市では、市と区を分けて発話できます。
- ・住所名と丁目を続けて発話することもできます。
- ・郡名は省略して発話してください。

電話番号で探す

電話番号で探します。

操作例：

(目的地) →  → “電話番号で探す”
→ “03-3494” → “1111” → 
→ “ここへ行く”

 メモ

- ・“-”や“()”は発話しません。
- ・市外局番と市内局番を分けて発話することもできます。また、全桁続けて発話することもできます。

通信で探す

通信で探すメニューを表示します。

操作例：

(目的地) →  → “通信で探す” →
(以降はタッチキーで操作します。)

登録した場所から探す

目的地メニューで“登録した場所から探す”と発話します。

操作例：

(目的地) →  → “登録した場所から探す”
→ “会社” →  → “ここへ行く”

 メモ

- ・“登録した場所”は省略することができます。
- ・ヨミ (→P67) が入力されている登録地が対象となります。
- ・停車中は、発話できるよみが一覧表示されます。
- ・登録した場所を省略して、登録した場所のよみに“～へ行く”を付けて“会社へ行く”などと発話することもできます。よみに加えて発話できる言葉は、“～へ行く”以外に、“～へ立ち寄る”、“～の地図を見る”、“～へ電話をかける”があります。

最近探した場所から探す

目的地メニューで“最近探した場所から探す”と発話します。

操作例：

(目的地) →  → “最近探した場所から探す”
→ “会社” →  → “ここへ行く”

 メモ

- ・音声操作で検索可能なジャンルを過去に検索し、最近探した場所のリストに残っている場所が検索の対象になります（最新のものから25件）。
- ・よみとして認識されるのは20文字までです。
- ・停車中は、発話できるよみが一覧表示されます。

自宅へ立ち寄るルートを探 索する

操作例：

(目的地) →  → “自宅へ立ち寄る”

 メモ

- ・自宅が登録されていない場合や、ルート案内中ではない場合は操作できません。

自宅へ帰るルートを探索する

操作例：

(目的地) →  → “自宅へ帰る”

メモ

- ・自宅が登録されていない場合は、この機能は操作できません。

自宅へ電話をかける

自宅へ電話をかけることができます。

操作例：

(目的地) →  → “自宅へ電話をかける”

メモ

- ・自宅が登録されていない場合や自宅に電話番号が設定されていない場合、携帯電話が接続されていない場合には操作できません。

目的地や自宅の地図を見る

目的地周辺や自宅の地図を見ることができます。

操作例：

(目的地) →  → “目的地の地図を見る”
または“自宅の地図を見る”

メモ

- ・目的地が設定されていない場合や自宅が登録されていない場合は操作できません。

ルートを消去する

ルートを消去することができます。

操作例：

(目的地) →  → “ルート消去”

メモ

- ・目的地が設定されていない場合は操作できません。

目的地メニューで発話できる施設のジャンル

■隣接県まで認識可能なジャンル

例えば、カーソル位置が東京都の場合、東京都に隣接する埼玉県、神奈川県、千葉県、山梨県に隣接する県にある施設（例：長野県にある“長野駅”）まで発話することができます。

駅名（例：〇〇駅）、

高速施設（例：〇〇インターチェンジ）、

キャンプ場（例：〇〇キャンプ場）、

動物園（例：〇〇動物園）、

植物園（例：〇〇植物園）、

水族館（例：〇〇水族館）、

公園（例：〇〇公園）、

公営ギャンブル場（例：〇〇競馬場）、

プラネタリウム・天文台（例：〇〇プラネタリウム）、

野球場（例：〇〇球場）、

プール（例：〇〇プール）、

博物館（例：〇〇博物館）、

美術館（例：〇〇美術館）、

カー用品店（例：オート〇〇〇〇〇〇店）、

牧場（例：〇〇牧場）、

ホール（例：〇〇ホール）、

国際展示場（例：〇〇展示場）、

峠（例：〇〇峠）、

灯台（例：〇〇灯台）、

温泉（例：〇〇温泉）、

海水浴場（例：〇〇海水浴場）

■全国で認識可能なジャンル

次のジャンルの施設名称は、全国の施設を発話することができます（例：“成田空港”）。

空港（例：〇〇空港）、

フェリーターミナル（例：〇〇フェリー発着所）、

遊園地（例：〇〇遊園地）、

リゾート施設（例：〇〇リゾート）、

ゴルフ場（例：〇〇カントリークラブ）、

スキー場(例：〇〇スキー場)、
 名所・旧跡(例：〇〇庭園)、
 城・城跡(例：〇〇城)、
 宿泊施設*¹ (例：〇〇ホテル)

※ 1 ホテル、ビジネスホテル、旅館の一部

都道府県名の読みかた

都道府県名を発話するときは、名称をそのまま発話するのが原則ですが、“千葉県”と発話しても「滋賀県」や「佐賀県」などに認識されてしまうときは、“関東の千葉県”などと、地方名を都道府県名の前に付けて発話することもできます。

地方名	都道府県名
北海道の～	北海道
東北の～	青森県、岩手県、宮城県、 秋田県、山形県、福島県
関東の～	茨城県、栃木県、群馬県、 埼玉県、千葉県、東京都、 神奈川県、山梨県
信越の～	新潟県、長野県
中部の～	新潟県、富山県、石川県、 福井県、山梨県、長野県、 岐阜県、静岡県、愛知県、 三重県
北陸の～	富山県、石川県、福井県
東海の～	岐阜県、静岡県、愛知県、 三重県
近畿の～	三重県、滋賀県、京都府、 大阪府、兵庫県、奈良県、 和歌山県
中国の～	鳥取県、島根県、岡山県、 広島県、山口県
四国の～	徳島県、香川県、愛媛県、 高知県
九州の～	福岡県、佐賀県、長崎県、 熊本県、大分県、宮崎県、 鹿児島県
沖縄の～	沖縄県

施設の名称の読みかた

施設の名称を発話するときは、正式名称で発話するのが原則ですが、「東京国際空港」と「羽田空港」のように、通称が広く一般に使われている場合は、下記リストの施設に限りどちらで発話しても受け付けられます。

正式名称(通称)

オホーツク紋別空港(紋別空港)
 中標津空港(根室中標津空港)
 帯広空港(とかち帯広空港)
 新千歳空港(千歳空港)
 札幌空港(丘珠空港)
 大阪国際空港(伊丹空港)
 関西国際空港(関空)
 成田国際空港(成田空港、新東京国際空港)
 東京国際空港(羽田空港)
 大館能代空港(あきた北空港)
 県営名古屋空港(名古屋空港)
 中部国際空港(セントレア、セントレア空港)
 神戸空港(マリンエア、マリンエア空港)
 臼杵港(新臼杵港)
 徳島港(徳島阪神)
 広島宇品港(宇品港、広島港)
 東京ディズニーランド(ディズニーランド)
 東京都恩賜上野動物園(上野動物園)
 東京ディズニーシー(ディズニーシー)
 ユニバーサルスタジオジャパン(ユニバーサルスタジオ)

周辺メニューの音声操作

周辺メニュー (→P38)では、ジャンル名を発話することができます。また、“セブンイレブン”などの法人名(サブジャンル名)を発話して探すこともできます。

周辺メニューの音声操作の始めかた

周辺 →  の順にタッチし、“ピッ”となったらジャンル名を発話する。

メモ

-  → “周辺”と発話しても周辺メニューが表示されます。
- スクロール画面で  →  の順にタッチして“周辺”と発話しても周辺メニューが表示されます。

ジャンル名を発話して周辺施設を探す

周辺メニューでは、ジャンル名や法人名(サブジャンル名)を発話して探します。

■周辺施設を探す

操作例：

周辺 →  → “プール”

検索を開始した地点に一番近い施設に矢印マークが付きます。



前の施設	前の施設を探します。
次の施設	次の施設を探します。

メモ

-  にタッチして、“次の施設”または“前の施設”と発話して操作することもできます。
- ルート案内中で現在地画面のときは、ルート周辺を優先して探します。ルート周辺で見つからなかった場合は自転車周辺で探します。
- 地図上には、探したジャンルのロゴマークが表示されます。

■目的地周辺の施設を探す

操作例：

周辺 →  → “目的地周辺のコンビニ”

以降の操作は、「[周辺施設を探す](#)」(→P38)を参照してください。

■探したジャンルのロゴマークを消去する

地図上に表示されたロゴマークを消去します。

操作例：

周辺 →  → “結果消去”

周辺メニューで発話できる ジャンルの種類

周辺メニューでは、ジャンル名やサブジャンル名または法人名を発話できます。

■ ジャンル名または法人名（サブジャンル名）を発話できるジャンル

例1：“コンビニ”または“セブンイレブン”

例2：“病院”または“外科”

ガソリンスタンド（またはスタンド、ガソリン、サービスステーション）、コンビニ（またはコンビニエンスストア）、ファミリーレストラン（またはファミレス）、ファストフード（またはファーストフード）、駐車場、カー用品店（またはカー用品）、カーディーラー（またはディーラー）、スーパー、家電店（または電器屋）、ディスカунストア（またはディスカウンター）、デパート（または百貨店）、衣料品店（または洋服屋）、スポーツ用品店（またはスポーツ用品）、A T M、都市銀行（または銀行）、地方銀行、第2 地方銀行、その他金融機関、レンタカー、おもちゃ屋（またはおもちゃ店）、ホームセンター、薬局、公共施設、グルメスポット（またはグルメ、しょくじ）、宿泊施設、教育施設、プレイスポット、スポーツスポット（またはスポーツ）、文化スポット、自動車関連施設、その他の店（またはおみせ）、病院

■ ジャンル名だけのジャンル

駅、道の駅、トイレ

地図画面からの音声操作

📍 タッチキーを使うと、さまざまな音声操作を行うことができます。

音声操作の始めかた

📍 にタッチして、“ピッ”となったら音声認識語を発話する。

操作例：

📍 → “スカイビュー”

■ボイスヘルプ画面について

停車中に📍にタッチすると、ボイスヘルプ画面が表示され、ボイスヘルプ画面に表示される音声認識語を参考に操作を行うことができます。

📍 メモ

- 走行中は、📍にタッチしたあとに、“ボイスヘルプ”と発話すると、音声認識語をアナウンスします。希望の音声認識語が見つかったらアナウンス中でも📍にタッチするとアナウンスが中断され、音声認識語が発話できます。

基本操作の音声認識語

基本操作を行う

“基本操作”

現在地画面を表示する

“現在地”

自宅へ立ち寄るルートを探索する

“自宅へ立ち寄り”

自宅の地図を見る

“自宅の地図を見る”

自宅へ帰るルートを探索する

“自宅へ帰り”

自宅へ電話をかける

“自宅へ電話をかける”

カーソル位置を目的地にしてルートを探索する

“ここへ行く”

カーソル位置に立ち寄るルートを探索する

“ここへ立ち寄り”

現在地またはカーソル位置を登録する

“ここを登録する”

地図操作の音声認識語

地図を操作する

“地図操作”

地図スケールを変更する

“スケールを変える”、“詳細”または“広域”、“○○mスケール”（例：“200mスケール”）

📍 メモ

- 現在変更できるスケール（→P23）のうち10m～5kmスケールが発話できます。

地図の表示方法を変更する

“ビューを変える”、“ノーマルビュー”、“スカイビュー”、“ツインビュー”、“ドライバーズビュー”、“ハイウェイモード”

地図の回転方向を変える

“ノースアップ”、“ヘディングアップ”

ターゲットマップを使う

“ターゲットマップを変える”、“通常表示”、“文字拡大”、“住所重視”、“道路重視”、“施設重視”

ルート操作の音声認識語

条件を変えてルートを再探索する

“ルート操作”、“ルートを変える”、“推奨”、“距離優先”、“幹線優先”、“別ルート”、“有料標準”、“有料回避”、“フェリー標準”、“フェリー優先”、“フェリー回避”

ルートを確認する

“ルートプロフィール”

立寄地を先送りする

“立寄地送り”

次の案内地を確認する

“次の案内”

ルートを消去する

“ルート消去”

VICS情報の音声認識語

VICS情報を見る

“渋滞情報”、“FM 図形情報”、“FM 文字情報”、“ビーコン図形情報”、“ビーコン文字情報”

VICS放送局を変更する

“^{ビックス}VICS放送局” → [放送局名]
(例：“VICS東京”)

渋滞情報を確認する

“渋滞チェック”

電話の操作の音声認識語

電話をかける

“電話をかける”、“電話番号でかける”
→ [電話番号]

メモリダイヤルで電話をかける

“メモリダイヤルでかける” → [メモリダイヤル名称] (例：“会社”)

電話をかけ直す

“リダイヤル”

登録した場所へ電話をかける

“登録した場所へ電話をかける” → [登録地名称] (例：“会社”)

登録地名称へ電話をかける

“[登録地名称]へ電話をかける” (例：“会社へ電話をかける”)

その他の操作の音声認識語

その他の操作を行う

“その他の操作”

軌跡を消去する

“走行軌跡消去”

目的地メニューを表示する

“目的地”

周辺メニューを表示する

“周辺”

ロゴマークの表示/非表示を切り換える

“ロゴマーク表示”、“ロゴマーク表示設定 1”、“ロゴマーク表示設定 2”、“ロゴマーク非表示”

有料道路または一般道路に自車位置を修正する

“自車位置修正”

お好み周辺検索を行う

“お好み周辺 1”または“お好み周辺 2”

メモ

・「お好み周辺 1」または「お好み周辺 2」に登録したヨミ(→P93)も発話できます。

AV 機能の音声操作

AV 機能を音声で操作するときは、それぞれの場合で以下の音声認識語を発話します。

メモ

・本書では、代表的な音声認識語で説明しています。操作できる音声認識語については、ボイスヘルプでご確認ください。

AV 共通操作

■ ソースを切り換える

操作例：

④ → “ミュージックサーバー”

以下の音声認識語も発話できます。

“DivX”、“DVD”、“CD”、“AM”、“FM”、
“交通情報”、“VTR”、“iPod”、“地上デジ
タルTV”、“ワンセグ”、“エクスターナル1”、
“エクスターナル2”、“ソースを変える”

メモ

- ・“AV 操作”と発話した後でもソースを切り換えることができます。
- ・ソースの切り換えは、お使いの製品が持っているソース名のみ発話できます。切り換えられる状態になっていないソースには切り換えられません。
- ・各ソースごとの操作は、そのソースに切り換わっているときのみ操作できます。ただし、放送局名は各ソースからダイレクトに発話することができます。

■ AV ソースをオフにする

操作例：

④ → “ソースオフ”

■ 画面の切り換えを行う

操作例：

④ → “画面切り換え”

以下の音声認識語も発話できます。

“ナビ画面”、“AV 画面”、“P s i d e
M a p”

■ AV ソースメニューを表示する

操作例：

④ → “ソースメニュー”

各ソースの操作

■ 地上デジタルテレビの操作

操作例：

④ → “フジテレビジョン”（放送局名）

以下の音声認識語も発話できます。

“次のチャンネル”、“前のチャンネル”、
“プリセット〇”、“サービス切り換え”、
“前選局”、“バンド切り換え”

■ ワンセグの操作

操作例：

④ → “フジテレビ”（放送局名）

以下の音声認識語も発話できます。

“次のチャンネル”、“前のチャンネル”、
“バンド切り換え”、“プリセット〇”、“前
選局”

■ ラジオの操作

操作例：

④ → “TBS ラジオ”（放送局名）

以下の音声認識語も発話できます。

“前の放送局”、“次の放送局”、“バンド
切り換え”、“プリセット〇”

■ DVD ビデオの操作

操作例：

④ → “チャプターアップ”または“チャプ
ターダウン”

以下の音声認識語も発話できます。

“タイトルアップ”、“タイトルダウン”

■ DivX の操作

操作例：

④ → “ファイルアップ” または “ファイルダウン”

以下の音声認識語も発話できます。

“フォルダーアップ”、“フォルダーダウン”、“メディア切り換え”

■ CD の操作

操作例：

④ → “トラックアップ” または “トラックダウン”

以下の音声認識語も発話できます。

“メディア切り換え”

■ WMA/MP3/AAC の操作

操作例：

④ → “トラックアップ” または “トラックダウン”

以下の音声認識語も発話できます。

“フォルダーアップ”、“フォルダーダウン”、“メディア切り換え”

■ ミュージックサーバーの操作

通常操作時

操作例：

④ → “未来へのシルエット” (トラック名称)

以下の音声認識語も発話できます。

“トラックアップ”、“トラックダウン”、“プレイリストアップ”、“プレイリストダウン”、“トラックを探す”、“○曲目を聴く”、“アルバム”、“アーティスト”、“ジャンル”、“お好み”

ジャンルグループから曲を探す時

操作例：

④ → “ジャンル” → “^{ジェイ ポ ッ プ}J POP”

以下の音声認識語も発話できます。

“ロック” または “ポップス”、“ジャズ”、“クラシック”、“ヒップホップ” または “ラップ”、“R & B” または “ソウル”、“クラブ” または “ダンス”、“ブルース”、“レゲエ”、“テクノ”、“フュージョン”、“サウンドトラック”、“ワールド”、“演歌” または “民謡”、“その他”

お好みグループから曲を探す時

操作例：

④ → “お好み” → (お好み名称)

※お好みプレイリスト 1～4 は、登録したよみで発話できます。

アルバムグループから曲を探す時

操作例：

④ → “アルバム” → “(アルバム名称)”

アーティストグループから曲を探す時

操作例：

④ → “アーティスト” → “(アーティスト名称)”

■ iPod の操作

操作例：

④ → “ソングアップ” または “ソングダウン”

以下の音声認識語も発話できます。

“トラックアップ”、“トラックダウン”、“次の曲”、“今の曲”

再生できるディスクの種類	236	エラーメッセージと対処方法	252
DVD に表示されているマークの意味	237	共通項目	252
ディスクの操作について	237	ナビゲーション	252
ディスクの構成について	238	ETC	253
DVD ビデオ	238	オーディオ	254
映画など	238	DVD、CD、ROM (WMA/MP3/AAC)、	
カラオケディスク	238	DivX	254
CD	238	ミュージックサーバー	254
WMA/MP3/AAC/		ワンセグ	255
DivX ファイルについて	239	iPod	255
フォルダーと WMA/MP3		地上デジタルテレビ	256
および AAC ファイルについて	239	センサーメモリーのリセットについて	258
WMA とは?	240	センサー学習状態のリセットが必要な場合	258
再生できる WMA ディスクについて	240	センサー学習状態のリセットのしかた	258
MP3 とは?	240	センサー学習とは	258
再生できる MP3 ディスクについて	240	Gracenote [®] について	259
AAC とは?	241	VICS 情報有料放送サービス契約約款	260
再生できる AAC ディスクについて	241	その他の情報	262
DivX とは?	241	検索におけるデータベースについて	262
ナビゲーションのしくみ	242	ルートに関する注意事項	262
現在地がわかるしくみ	242	VICS 情報に関する注意事項	264
GPS による測位	242	シティマップ（詳細市街地図）収録エリア	264
自立航法による測位	242	阪神高速道路株式会社からのご連絡	267
測位の精度を高めるためのしくみ	243	収録データベースについて	268
3D ハイブリッドセンサーの役割	243	索引	272
マップマッチング	243	メニュー索引	272
誤差について	244	用語索引	274
故障かな?と思ったら	246	五十音順	274
共通項目	246	数字・アルファベット順	280
ハードディスクドライブへの		記号・マーク一覧	283
データの保存ができない	246		
ナビゲーション	246		
自車位置を測位できない、測位誤差が大きい	246		
ハンズフリー通話時に、			
通話相手側で響きが大きく聞こえる	246		
Bluetooth を使って携帯電話と			
接続できない	246		
オーディオ	246		
共通項目	246		
FM/AM	247		
DVD	247		
CD、ROM (WMA/MP3/AAC)	248		
ミュージックサーバー	249		
ワンセグ	249		
地上デジタルテレビ	250		

再生できるディスクの種類

下表のマークはディスクのタイトル面、パッケージ、またはジャケットに付いています。本機はNTSC（日本のテレビ方式）に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。

再生できるディスクの種類とマーク	大きさ / 再生面
DVD ビデオ 	DVD ビデオ 12cm / 片面 1 層 2 層 12cm / 両面 1 層 2 層 DVD ビデオ 8cm / 片面 1 層 2 層 8cm / 両面 1 層 2 層
CD  	CD 12cm / 片面 CD シングル 8cm / 片面

本機で再生できるのは、上記に記載されているマークの付いたディスクのみです。

メモ

- 一部のDVDオーディオディスクは再生できません。
- DVDビデオディスクでも、リージョン番号が異なるディスクは再生できません。
- DVDビデオディスクによっては、一部の機能がご使用にならない場合や再生できない場合があります。
- ビデオフォーマット（ビデオモード/VRモード）で記録したDVD-R/RWディスクでも、ディスクの特性やキズ・汚れ、または本機内部のレンズの汚れ、露などにより、本機では再生できない場合があります。
- CD-EXTRAは、音楽CDとして再生することができます。
- コピーガード機能付きCD（Copy Control CDなど）は正式なCD規格に準拠していないため、再生できない場合があります。
- 音楽用CDレコーダーで録音したものの以外のCD-R/RWディスクは、正常に再生できない場合があります。
- CD-RWディスクは、ディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常のCDやCD-Rディスクより時間がかかる場合があります。
- ファイナライズしていないCD-R/RW及びDVD-R/RW（VRを含む）ディスクは、再生できない場合や再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。
- CD-R/RW 及びDVD-R/RW（VRを含む）ディスクの取り扱いについては、ディスクの説明書や注意書きを十分お読みください。
- DDCD（Double Density CD）形式で録音されたCD-R/RWディスクは再生できません。
- 音楽用CDレコーダーで録音した音楽用CD-R/RWディスクでも、ディスクの特性やキズ・汚れ、または本機内部のレンズの汚れ・露などにより、本機では再生できない場合があります。
- 直射日光や高温等、車内での保管状況により、再生できなくなる場合があります。
- PC（パソコン）で記録したディスクは、正しいフォーマットで記録されたものは再生できますが、アプリケーションソフトの設定や環境などによっては再生できない場合があります。（詳細についてはアプリケーションソフト発売元にお問い合わせください。）

ハイビジョン画質 (AVCHD 規格) で記録されたディスクについて

- 本機は、AVCHD 規格に非対応のため再生できません。
- ディスクの取り出しができなくなる場合がありますので、AVCHD 規格で記録されたディスクは入れないでください。

「DualDisc」の再生について

- 「DualDisc」は、片面に DVD 規格準拠の映像やオーディオが、もう片面に CD 再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- 「DualDisc」の DVD の面は再生可能です。
- DVD 面ではないオーディオ面は、一般的な CD の物理的規格に準拠していないために再生できないことがあります。
- 「DualDisc」を再生機器に挿入をしたり、取り出しをしたりするときに再生面の反対側の面に傷が付く場合があります。傷が付いた面は再生すると不具合が起こる場合があります。
- ディスクを取り出せないといった不具合が起こる可能性がありますので「DualDisc」はご使用にならないでください。
- 「DualDisc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスクの発売元または販売元にお問い合わせください。

DVD に表示されているマークの意味

DVD ディスクのタイトル面やパッケージには、以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークは、そのディスクに記録されている映像または音声のタイプ、使える機能を表しています。

マーク	意味
	音声の数
	字幕の数
	アングルの数
	画面サイズ (アスペクト比: 横と縦の比率) の種類
	再生可能な地域番号 (リージョン番号) 本機のリージョン番号は、「2」です。リージョン番号が「2」や「ALL」など「2」を含んでいるディスクを再生することができます。

ディスクの操作について

DVD では、ディスク制作者の意図により、特定の操作を禁止しているものがあります。また、メニュー操作や、再生中に対話式の操作が可能なディスクでは、タイトル/チャプターの構成上リピートなど一部の操作ができないことがあります。

このような場合、本機では画面に「禁止マーク」が表示されます。ディスクによっては、表示されないこともあります。

禁止マーク



ディスクの構成について

DVDビデオ

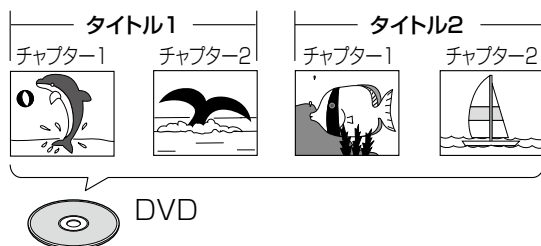
DVDビデオでは内容をタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。

■映画など

1つの作品が1つのタイトルとなっており、場面ごとにチャプターで分けられています。

■カラオケディスク

1曲が1タイトルとなっています。

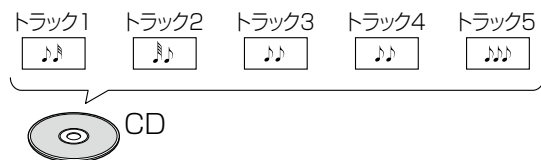


メモ

- 上記のような構成（区切りのしかた）になっていないディスクもありますので、サーチ機能を使用する際は、構成の違いにご注意ください。

CD

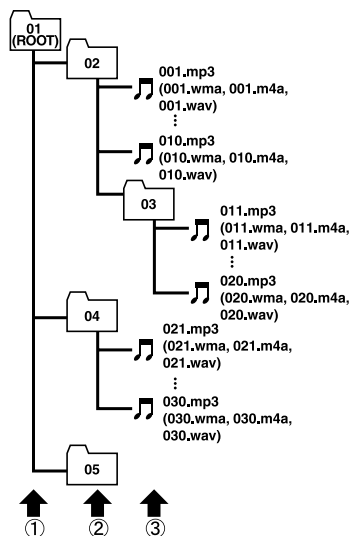
CDは、ディスクをトラックという単位で分けています。一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。さらにトラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。



WMA/MP3/AAC/DivX ファイルについて

フォルダーとWMA/MP3 およびAACファイルについて

- WMA/MP3/AAC ファイルを収録したディスクのイメージは下図のようになります。



1 階層 2 階層 3 階層

- 本機は WMA/MP3/AAC ファイルが記録された DVD-R/DVD-RW/CD-R/CD-RW/CD-ROM (CD-ROM モードはモード1、モード2、FORM1、FORM2 に対応) の再生に対応しています。ディスクは、ISO9660 のレベル1、およびレベル2、および拡張フォーマット (Joliet, Romeo) に準拠して記録されたディスクが再生可能です。
- 本機はマルチセッション方式で記録したディスクの再生に対応しています。
- パケットライトには対応していません。
- m3u のプレイリストには対応していません。
- MP3i (MP3 interactive) フォーマット、および MP3 PRO フォーマットには対応していません。

- ファイル名の最大表示文字数は、拡張子 (.wma, .mp3, .m4a) を含め、全角で16文字、半角で32文字までです。また、フォルダー名の最大表示文字数は全角で16文字、半角で32文字までです。
- 拡張フォーマット (Romeo) に準拠して記録されたファイルの場合、全角では先頭から16文字、半角では先頭から32文字までの表示に対応しています。
- 再生などの操作でフォルダーが選択される順番は、ライティングソフトで書き込まれた順番になります。ただし、ライティングソフトによっては、再生の順番を設定できるものもあります。

メモ

- フォルダー番号は本機が割り当てます。お客様が割り当てることはできません。
- DVD-R、DVD-RW、CD-R、CD-RW、CD-EXTRA、MIXED-MODE CD ディスクに WMA/MP3/AAC ファイルと、音楽データ (CD-DA) が混在しているときは、WMA/MP3/AAC ファイルと、音楽データ (CD-DA) を切り換えることができます。WMA/MP3/AAC ファイルと、音楽データ (CD-DA) を切り換えた場合、再生は一番先頭の曲から始まります。
- WMA/MP3/AAC ファイルを含まないフォルダーは認識しません (フォルダー番号の表示をせず、スキップします)。
- 多くの階層を持つディスクは、再生が始まるまでに時間がかかります。ディスク作成時には、階層を2つ以下にすることをおすすめします。
- ディスクに含まれるフォルダーの合計が255個まで再生可能です。

WMA とは？



WMAとは、「Windows Media™ Audio」の略で、米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮方式です。WMAデータは、Windows Media Player Ver.7以降を使用してエンコードすることができます。

メモ

- WMA ファイルをエンコードしたアプリケーションによっては、正常に動作しないことがあります。
- WMA ファイルをエンコードしたアプリケーションによっては、アルバム名などの文字情報が正しく表示されないことがあります。

再生できる WMA ディスクについて

メモ

- WMA ファイルに名前を付けるときは、ファイル名のあとに拡張子(.wma)を付けてください。
- 本機は、拡張子(.wma)が付いているファイルをWMAファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、WMAファイル以外には拡張子(.wma)を付けしないでください。
- 本機では、Windows Media Player Ver7/8/9を使用してエンコードしたWMAファイルを再生することができます。
- 再生可能な WMA ファイルのサンプリング周波数は 8kHz ～ 48kHz です。
- 対応ビットレートは 5kbps ～ 320kbps です。VBRに対応しています。
- 下記形式には対応していません。
 - ・ Windows Media Audio 9 Professional (5.1ch)
 - ・ Windows Media Audio 9 Lossless (可逆圧縮)
 - ・ Windows Media Audio 9 Voice

MP3 とは？

MP3とは、「MPEG Audio Layer 3」の略で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。

再生できる MP3 ディスクについて

メモ

- MP3 ファイルに名前を付けるときは、ファイル名のあとに拡張子(.mp3)を付けてください。
- 本機は、拡張子(.mp3)が付いているファイルをMP3ファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、MP3ファイル以外には拡張子(.mp3)を付けしないでください。
- ID3 Tag の Ver1.0 および Ver1.1、Ver2.2、Ver2.3 の album(ディスクタイトルとして表示)、title(トラックタイトルとして表示)、artist(アーティストとして表示)、genre(ジャンルとして表示)、year(発売年として表示)の表示に対応しています。
- 再生可能な MP3 ファイルの対応サンプリング周波数は、8kHz ～ 48kHz です。エンファシスに対応しています。
- 対応ビットレートは 8kbps ～ 320kbps です。VBRに対応しています。

AAC とは？

AAC とは、「Advanced Audio Coding」の略で、MPEG2、MPEG4 で使用される音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。

■再生できる AAC ディスクについて

メモ

- AAC ファイルに名前を付けるときは、ファイル名のあとに拡張子 (.m4a) を付けてください。
- 本機では、iTunes を使用してエンコードされた AAC ファイルの再生に対応しています。
- 本機は、iTunes で作成された拡張子 (.m4a) が付いているファイルを AAC ファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、AAC ファイル以外には拡張子 (.m4a) を付けしないでください。
- 画像データを含む AAC ファイルを再生する場合、再生が始まるまでに時間がかかることがあります。
- AAC ファイルをエンコードした iTunes のバージョンによっては、正しく再生されないことがあります。
- 再生可能な AAC ファイルのサンプリング周波数は 8kHz ～ 48kHz です。
- 対応ステレオビットレートは 8kbps ～ 320kbps です。
- この製品は、下記のオーディオフォーマットには対応していません。
* Apple Lossless

DivX とは？



- DivX® は、DivX, Inc. が開発した評価の高いメディア技術です。DivX のメディアファイルは、高画質を維持しながら、高い圧縮率でコンパクトに圧縮できます。DivX で圧縮するファイルには、メニューや、字幕、サブオーディオトラックなども含めることができます。DivX.com では、DivX メディアファイルを多数掲載しています。これらのメディアをダウンロードして、DivX の専用ツールを使えば、オリジナルのコンテンツを作成できます。
- DivX Certified 製品は、DivX のクリエイタによってテストされ、全てのバージョンの DivX (DivX 6 も含む) でも再生できることが正式にテスト、認定された製品です。DivX Certified の認定ロゴが付いている製品は、DivX Profiles 規格に準拠したポータブルビデオや HD ビデオであることを示しています。
- 本機は、DivX® Certified 製品です。
- 標準の DivX® メディアファイル再生機能が付いた DivX® ビデオ (DivX® 6 も含む全てのバージョンに対応) を本機で再生することができます。
- DivX、DivX Certified、および関連するロゴは、DivX, Inc. の商標です。これらの商標は、DivX, Inc. の使用許諾を得て使用しています。本機では、CD-R/RW/ROM、DVD-R/RW に記録された DivX® ファイルを再生できます。
- DivX Ultra には対応していません。
- この取扱説明書では、それぞれの DivX® ファイルを DVD にあわせて「タイトル」と呼びます。DivX® ファイルはタイトルのアルファベット順に再生されますので、ディスクに記録する際はタイトル名の付けかたにご注意ください。

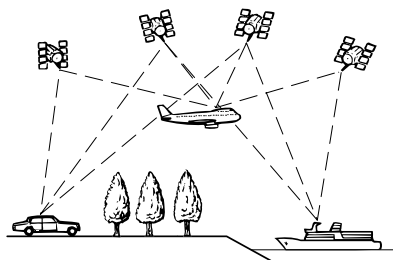
ナビゲーションのしくみ

現在地がわかるしくみ

本機では、現在地（自車位置）を測位する方法としてGPSに加え、自立航法による測位が可能です。

■ GPS による測位

GPS衛星（人工衛星）から位置測定用の電波を受信して、現在地を測位するシステムがGPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）です。GPS衛星は、地球の周り高度21000kmに打ち上げられています。3つ以上のGPS衛星の電波を受信すると、測位が可能になります。GPSによる測位には、3次元測位と2次元測位の2種類があります。



種類	内容
3次元測位	GPS衛星の電波を良い状態で受信できたときは、緯度・経度・高度の3次元で測位できる。
2次元測位	GPS衛星の電波を受信できても、受信状態があまり良くないときは、緯度・経度の2次元で測位する。高度は測位できないため、3次元測位のときよりも測位の誤差がやや大きくなる。

■ 自立航法による測位

内蔵の3Dハイブリッドセンサーは、走った距離を車の車速パルスから、曲がった方向を振動ジャイロセンサーで、路面の傾斜を傾斜計（Gセンサー）で、それぞれ検出して、現在地を割り出しています。

■ GPSと自立航法を組み合わせた測位の特長

- GPSによる現在地のデータと、自立航法による現在地のデータを常に組み合わせているため、より精度の高い測位を行うことができます。
- GPS衛星の電波が受信できなくなっても、自立航法により測位を続けることができます。
- 自立航法による測位だけでは、現在地の表示が徐々にずれてくることがあります。GPSと自立航法を組み合わせると、GPS測位により自立航法のずれを修正することができるため、測位精度が高くなります。

測位の精度を高めるためのしくみ

■ 3Dハイブリッドセンサーの役割

内蔵の3Dハイブリッドセンサーは、自立航法自体の測位精度を高めるために、高精度3Dハイブリッドシステムで活用されています。

高精度3Dハイブリッドシステム

車速パルスが入力されているときは、3Dハイブリッドセンサーによって高度差を検出できるため、高精度な測位が可能になります(高精度3Dハイブリッドシステム)。

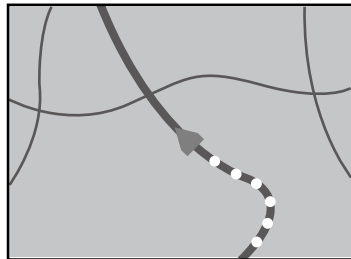
簡易ハイブリッドシステム

車速パルスが入力されないときは、簡易ハイブリッドシステムで測位します。簡易ハイブリッドシステムでは、3Dハイブリッドシステムに比べて精度が低くなります。道路の傾斜の影響を受けやすいため、長いトンネルや地下駐車場などでのGPSが長い間受信できない状況では、誤差が大きくなる場合があります。

■ マップマッチング

GPSや自立航法による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が道路以外になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路に修正する機能がマップマッチングです。

マップマッチングしている場合



本機では、GPSと自立航法で精度の高い測位をした上でマップマッチングが働くため、さらに正確な現在地表示が可能になります。

メモ

- シティマップで道路が表示されていても、その道路をルート探索またはその道路にマップマッチングできない場合があります。

誤差について

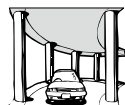
次のような状況のときは、誤差が大きくなることがあります。

GPS測位不可による誤差

- 次のような場所にいるときは、GPS 衛星の電波がさえぎられて受信できないため、GPS による測位ができないことがあります。



トンネルの中や
ビルの駐車場



2層構造の高速道路
の下



高層ビルの群集地帯



密集した樹木の間

- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的に GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。
 - GPS アンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。
- GPS アンテナにペンキや車のワックスを塗らないでください。感度が低下したり、電波を受信できなくなることがあります。また、アンテナに雪が積もると感度が低下しますので、除雪してください。

GPS衛星自体による誤差

- GPS 衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。
- 捕捉（受信）できている衛星の数が少ないときは、2次元測位となり誤差が大きくなります。

有料・高架道路での誤差について

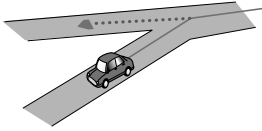
有料道路を乗り降りするときや、高架道路、立体交差の道路を走行するときは、勾配を検知して距離補正を行います。勾配データが収録されていない道路では、補正されないため誤差が大きくなることがあります。

低速時の自車位置精度について

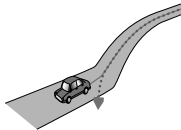
車種によっては時速数km程度の低速時に車速信号が出力されないものがあります。そのような車種では、渋滞中や駐車場（地下駐車場など）で時速数km程度の低速走行が続くと、自車位置が正確に表示されないことがあります。

その他の誤差について

- 角度の小さなY字路を走った場合。



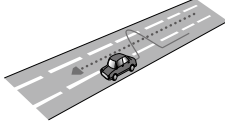
- 直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後。



- 砂利道や雪道などで、タイヤがスリップした場合。



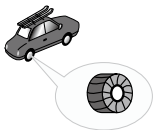
- 蛇行運転をした場合。



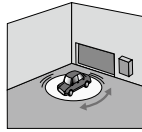
- 勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。



- チェーンを装着したときや、サイズの違うタイヤに交換した場合。



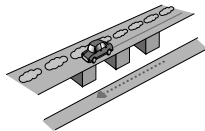
- 駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。



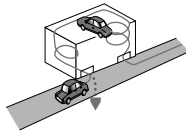
- ヘアピンカーブが続いた場合。



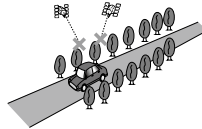
- 道路が近接している場合（有料道路と側道など）。



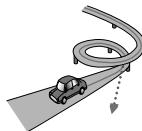
- 立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。



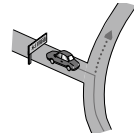
- GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合。



- ループ橋などを通った場合。



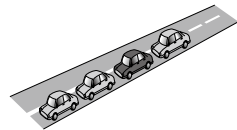
- 地図情報にはない新設道路を走った場合。



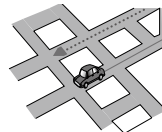
- フェリーや車両運搬車などで移動した場合。



- 渋滞などで、低速で発進や停止を繰り返した場合。



- 碁盤の目状の道路を走った場合。



- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた場合。

- エンジンをかけてすぐに走行し始めた場合。

- 扁平率や径の異なるタイヤに交換してまもない場合。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。チェックしても直らないときは、販売店にご相談ください。

共通項目

■ハードディスクドライブへのデータの保存ができない

原因	処置
ナビゲーション本体の内部温度が異常に低い。	車内温度が上昇するまで、しばらくお待ちください。

ナビゲーション

■自転車位置を測位できない、測位誤差が大きい

原因	処置
GPSアンテナの上に電波をさえぎる物を置いている。	GPSアンテナの上には何も置かないでください。
3Dハイブリッドセンサーが正しく学習されていない。	3Dハイブリッドセンサーのメモリーをクリア (→P258) して、学習をやり直してください。

■ハンズフリー通話時に、通話相手側で響きが大きく聞こえる

原因	処置
通話相手側の声（スピーカーからの音声）がマイクに入り込んでいる。エコーは相手の声が車両スピーカーを通してマイクに入り込むことが原因で発生します。	受話音量を小さくすることで改善できることがあります (→「音量を調整する」(P96))。ただし、本機のしくみ上、完全に響き（エコー）をなくすことはできません。また、通話相手側が大きな声で喋るとさらに聞き取りにくくなりますので、普通の大きさの声で通話してください。

■Bluetoothを使って携帯電話と接続できない

原因	処置
Bluetoothユニットが携帯電話と通信できない状態になっている。	携帯電話の電源を入れ直すか、車のエンジンスイッチ (ACC) をOFF/ONしてください。 後から携帯電話の電源を入れたときは、1分ほどお待ちいただくか、「接続先を切り換える」(→P88) の操作をして、Bluetooth接続する携帯電話を選択してください。

オーディオ

■共通項目

症状	原因	処置
音が出ない。	音量が0になっている。	音量を上げてください。
映像が出ない。	パーキングブレーキをかけていない。	パーキングブレーキをかけてください。
	ナビスタンバイ状態になっている。	ナビスタンバイを解除してください。→『スタートブック』

モニターにナビゲーションの画像が映らない。	モニターが、ナビゲーション画面に切り換わっていない。	【現在地】 で画面を切り換えてください。
前または後ろのスピーカーから音が出ない。	前後の音量バランスの調整が適切でない。	正しく調整・設定してください。 →「フェーダー/バランス設定」(P200)
左または右のスピーカーから音が出ない。	左右の音量バランスの調整が適切でない。	
画質調整ができない。	パーキングブレーキをかけていない。	パーキングブレーキをかけてください。
液晶画面の中に、小さな黒点や輝点がある。	液晶特有の現象で、故障ではありません。	—
映像がギザギザに表示される。	ワイド画面特有の現象で、故障ではありません。	—

FM/AM

症状	原因	処置
ラジオ受信中に“ジージー、ザーザー”という雑音が多い。	放送局の電波が弱い。	他の放送局を選局してみてください。→「ラジオの放送を受信する」(P132)
	周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。	受信状態が良くなると、雑音も少なくなります。
自動選局できない。	強い電波の放送局がない。	手動で選局してください。→「ラジオの放送を受信する」(P132)

DVD

症状	原因	処置
再生できない。	PAL方式のディスクを挿入している。	NTSC方式のディスクに交換してください。
	本機のリージョン番号と異なるディスクを挿入した。	本機と同じリージョン番号のディスクに交換してください。
映像が見えない。	走行中である。	走行中は、映像を見ることはできません。音声のみでお楽しみください。
	ナビゲーションの画面になっている。	【AUDIO】 で画面を切り換えてください。
ディスクを入れても自動的に再生しない。	ディスクによっては、ディスクメニューが表示されて自動的に本編を再生しない場合があります。	ディスクメニューを操作して、再生を開始するか、オートプレイをONに設定してください。→「オートプレイ」(P168)
オートプレイが正しく動作しない。	オートプレイが正しく動作できないディスクが入っている。	ご使用されるディスクにより期待どおりの動作ができない場合があります。このような場合はオートプレイをOFFにして再生してください。→「オートプレイ」(P168)
音が出ない。	静止画、スロー、コマ送り再生中である。	静止画、スロー、コマ送り再生中に、音声聞くことはできません。
視聴制限のメッセージが表示され、再生できない。	視聴制限がかかっている。	視聴制限を解除、またはレベルの変更をしてください。→「視聴制限」(P167)

音声言語、字幕言語が切り換えられない。	複数の言語が収録されていないDVDを再生している。	複数の言語が収録されていないディスクでは、切り換えられません。
	ディスクのメニューでしか切り換えできないように制限されている。	ディスクのメニューで切り換えてください。
初期設定で選んだ音声言語、字幕言語にならない。	初期設定で選んだ言語が収録されていないDVDを再生している。	初期設定で選んだ言語が収録されていないDVDでは、選んだ言語には切り換わりません。
アングルを切り換えて見ることができない。	複数のアングルが収録されていないDVDを再生している。	複数のアングルが収録されていないDVDでは、切り換えられません。
	複数のアングルが収録されていない場面で操作している。	複数のアングルが収録されている場面で、操作してください。
ディスク再生中に映像が乱れる。または暗い。	ディスクコピー禁止信号が入っている。(ディスクによって入っている場合があります。)	アナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しているため、コピー禁止信号が入っているディスクを再生した場合、一部のモニターでは横縞が入るなどの症状が出るものがあります(故障ではありません)。
Ⓢ(禁止マーク)が画面に出て操作できない。	ディスクが禁止している操作です。ディスクの構造上対応できない操作をしている。	この操作はできません。
画面が止まり、操作を受け付けない。	ディスク再生中にデータを読み取れなくなった。	■にタッチしてから、もう一度再生してください。

■ CD、ROM (WMA/MP3/AAC)

症状	原因	処置
CD-R や CD-RW を再生できない。	ディスクがファイナライズされていない。	ディスクをファイナライズしてください。
WMA/MP3/AAC ファイルを再生できない。	WMA ファイルに「.wma」、MP3 ファイルに「.mp3」、AAC ファイルに「.m4a」の拡張子が付いていない。	WMA ファイルに拡張子「.wma」、MP3 ファイルに拡張子「.mp3」、AAC ファイルに拡張子「.m4a」の付いたディスクに交換してください。
	ISO9660 のレベル 1、レベル 2、Romeo、Joliet に準拠して記録されていない。	ISO9660 のレベル 1、レベル 2、Romeo、Joliet に準拠して記録されたディスクに交換してください。
	対応していないビットレートで記録されている。	対応しているビットレートで記録された WMA/MP3/AAC ファイルにしてください。
WMA/MP3/AAC ファイル再生中に大きな雑音が出る。	ファイルの形式と拡張子があっていない。	ディスクを交換してください(WMA 形式でないファイルに「.wma」、MP3 形式でないファイルに「.mp3」、AAC 形式でないファイルに「.m4a」の拡張子を付けた CD-ROM を再生しないでください)。
聞きたい WMA/MP3/AAC ファイルが見つからない。	WMA ファイルに「.wma」、MP3 ファイルに「.mp3」、AAC ファイルに「.m4a」の拡張子が付いていない。	WMA ファイルに拡張子「.wma」、MP3 ファイルに拡張子「.mp3」、AAC ファイルに拡張子「.m4a」の付いたディスクに交換してください。

フォルダー名やファイル名が正しく表示されない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されていない。	ISO9660のレベル1、レベル2、Romeo、Jolietに準拠して記録されたディスクに交換してください。
WMA/MP3/AAC ファイル再生が、記録した順と異なる。	WMA/MP3/AAC ファイルは、記録したときの順番どおりに再生されない場合があります。	ライティングソフトウェアによっては、フォルダー名、ファイル名のはじめに数字(01、02など)を付けることにより、再生順を指定できる場合があります。

■ミュージックサーバー

症状	原因	処置
CDが録音されていない。	CDの録音が中止された。	CDの録音には制限があります。 →「CD録音の制限について」(P173)
プレイリストのタイトルに「CD-日付 時刻」が表示されている。	タイトルが複数候補あったかタイトル情報がHDDに収録されていない。	タイトルの取得を行ってください。
プレイリストのタイトル情報が取得できない。	通信機器が接続されていない。	通信機器の接続を確認してください。
	通信接続設定が正しくされていない。	通信接続設定を行ってください。 →「通信接続設定」(P86)
	ナビゲーション側で通信機器を使用している。	ナビゲーション側の通信機器の使用が終わってから操作してください。
	本機ハードディスク内のデータベースで複数のタイトル候補があった。	手動でタイトル情報を取得してください。→「タイトル情報を取得する」(P186)

■ワンセグ

症状	原因	処置
映像が見えない。	走行中である。	走行中は、映像を見ることはできません。音声のみでお楽しみください。
	ナビゲーションの画面になっている。	AUDIO で画面を切り換えてください。
映像が出ない。 「受信できません」という画面が表示される。	放送局(チャンネル)が増えたり、旅行などに出かけたりして受信状態が変わっている。	受信状態が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。→(P137)
	受信状態が悪くなり、放送が受信できない。	受信状態の安定した場所へ移動して視聴してください。
画面が止まっている。画面がカクカクして映る、コマ落ちしている。画面に正方形のノイズが映る。	受信状態が悪くなった場合などは、左記のようになります。これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。	受信状態の安定した場所へ移動して視聴してください。
音声や字幕、複数の番組が切り換えられない。	音声や字幕、複数の番組が放送されていない。	切り換えできる音声や字幕、複数の番組が放送されているチャンネルを視聴してください。

■地上デジタルテレビ

症状	原因	処置
ソースが地上デジタルTVに切り換わらない。	地上デジタルTVチューナーにIP-BUSケーブルが接続されていない。	IP-BUSケーブル、電源コードの接続を確認してください。→『取付説明書』
	地上デジタルTVチューナーの電源コードが接続されていない。	
	地上デジタルTVチューナーのヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。→『取付説明書』
音が出ない。	ノイズなどが原因で地上デジタルTVチューナーのマイコンが誤動作している。	地上デジタルTVチューナーのリセットボタンを押してください。→『地上デジタルTVチューナーの取扱説明書』 それでも解決しない場合は、車のバッテリーを一度外してください。
	地上デジタルTVチューナーのIP-BUSケーブルの接続先 (IP-BUS INとOUT) が間違っている。	IP-BUSケーブルの接続先を確認してください。IP-BUSケーブルは、同じ色どうしを接続してください。→『取付説明書』
画面が止まっている。 画面がカクカクして映る、コマ落ちしている。 画面に正方形のノイズが映る。	受信状態が悪くなった場合などは、そのような症状になります。これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。
	メッセージが表示され、視聴ができない。	B-CASカードを挿入していない。
		車のエンジンスイッチをOFFにしてからB-CASカードを挿入してください。→『地上デジタルTVチューナーの取扱説明書』
データ放送画面に切り換えられない。 映像切換、音声切換、字幕切換のタッチキーをタッチしても切り換わらない。	地上デジタルTVチューナーが対応しない放送を視聴しようとしている。	地上デジタルTVチューナーは、以下の放送には対応していません。 ・番組単位で購入できる有料放送 (ペイ・パー・ビュー) ・双方向通信を使うデータ放送 ・ワンセグのデータ放送 対応している放送に切り換えてください。
	受信中の番組が、それらの情報を放送していない。	それらの情報を放送している番組で操作してください。
画質が悪くなった。	ワンセグに切り換わっている。	ワンセグを通常放送に手動で切り換えるときは、サービス切換にタッチします。(→P143)

受信できない。 「受信できません」というメッセージが表示される。 「チャンネルスキャンをしてください」というメッセージが表示される。	チャンネルスキャンをしていない。	初めて使うときやバッテリーを外したとき、地上デジタルTVチューナーのリセットボタンを押したとき、「視聴者設定クリア」(P147)をしたときは、チャンネルスキャンをしてください。→「放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)」(P143)
	移動により、受信中のチャンネル電波が弱くなった。	他の中継局(チャンネル)に切り換えてみてください。エリアプリセットで受信中は、受信可能な中継局を自動的に探して切り換えることができます。→「受信可能な中継局を探す」(P141)
	放送局(チャンネル)が増えたり、他のエリアに移動して受信環境が変わった。	受信環境が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。→「放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)」(P143)
	受信レベルが低下して、放送が受信できない。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。ワンセグ放送が受信可能な場合は、サービス切替で切り換えることができます。→「サービスを切り換える」(P143)

エラーメッセージと対処方法

共通項目

メッセージ	原因	処置
ERROR-5 ERROR-6 温度保護回路作動中	本機の電気系、機構系の故障が考えられる。 本機の内部温度に異常がある。	販売店にご相談ください。 本機が正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。改善されない場合は、販売店にご相談ください。
高温のため動作できません。安全な場所に移動し、温度が下がるまで電源を落してください。	ナビゲーション本体の内部温度が高くなった。	内部温度が下がるまでお待ちください。ヒーター吹き出し口の近くなど、高熱になるところに設置していないことを確認してください。

ナビゲーション

メッセージ	処置
探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
行き先が遠すぎるため、探索できませんでした。	途中に立寄地を設定してください。
行き先が近すぎるため、探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
通行規制により、通行できない区間があるため、探索できませんでした。	
時間規制により、通行できない区間があるため、探索できませんでした。	
行き先につながる道路が見つからないため探索できませんでした。	
行き先または出発地付近に案内対象道路がないため探索できませんでした。	

ETC

エラー No.	メッセージ	原因	処置
エラー 01	ETCカードの挿入不良です。	ETCカードの挿入不良です。	ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。
エラー 02	ETCカードのデータが読み出せませんでした。	[ETCカード挿入時] 挿入されたETCカードのデータが読み出せませんでした。	再度挿入してください。それでもエラー No. およびメッセージが表示される場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
		[利用時] 料金所にて車両の停止が案内(表示)される場合があります。	お買い上げの販売店にご相談ください。
エラー 03	挿入されたカードがETCカードであるか確認できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。	挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。それでもエラー No. およびメッセージが表示される場合はETCカード発行者(クレジットカード会社など)にご相談ください。
エラー 04	ETC車載機が故障しています。	ETCユニットの故障です。	お買い上げの販売店にご相談ください。
エラー 05	挿入されたカードがETCカードであるか確認できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。	挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。それでもエラー No. およびメッセージが表示される場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
エラー 06	料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	ETCユニットと料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。	料金所の係員の指示に従ってください。後日、お買い上げの販売店にご相談ください。
	ETCが登録されていません。	セットアップ(車両情報の登録)が行われていません。	お買い上げの販売店にてセットアップを行ってください。
エラー 07	料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	ETCユニットと料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。	料金所の係員の指示に従ってください。後日、お買い上げの販売店にご相談ください。
エラー 09	ETC車載機が故障しています。	ETCユニットの故障です。	ETCユニットをお買い上げの販売店にご相談ください。
エラー 10	ETC車載機が故障しています。	ETCユニットの故障です。	ETCユニットをお買い上げの販売店にご相談ください。

オーディオ

■DVD、CD、ROM (WMA/MP3/AAC)、DivX

メッセージ	原因	処置
ERROR-2	ディスクの読み取り状態に異常がある。	ディスクの汚れを拭き取ってください。 →『スタートブック』
再生できません。 ディスクを取り出して ください。	ディスクが極端に汚れている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。 →『スタートブック』
	ディスクにキズやそりがある。	ディスクにキズがあるときは、 ディスクを交換してください。
	本機で再生できないディスクを使用 している。	本機で再生できるディスクに交換し てください。→『再生できるディスク の種類』(P236)
リージョンコードが違 います。	本機のリージョン番号と異なるディ スクを挿入した。	リージョン番号“2”を含むディスク に交換してください。
再生できないディスクです。	本機で再生できないディスクを使用 している。	本機で再生できるディスクに交換し てください。→『再生できるディスク の種類』(P236)
	ディスクの裏表を逆にしてセットし ている。	ディスクのタイトル面を上にして セットしてください。
高温、または低温のため、 再生できません。 ディスクを取り出して ください。	本機の内部温度が高い、または低い。	ディスクを取り出し、内部温度が正 常になるまでお待ちください。改善 されない場合は、販売店にご相談く ださい。

■ミュージックサーバー

メッセージ	原因	処置
このCDは録音できません。	CD-Rなどコピー禁止のディスクや、 パーシャルディスク、DTS-CDなど から録音しようとしている。	一般のCDなど、コピー可能なディ スクに交換してください。
低温のためハードディ スクにデータが書き込め ません。	低温のため、データが書き込めない。	温度が上がるまで、しばらくお待ち ください。
ハードディスク容量不足 のため、録音できません。	ハードディスクの残容量が足りない ため、録音できない。	録音済みの曲やプレイリストを消 去してください。→『グループからプ レイリストを消去する』(P183)、『プ レイリストからトラックを消去する』 (P183)
このトラックはすでに録 音されています。	マニュアル録音モードで、録音済みの トラックを録音しようとしている。	録音済みのトラックは、同じCDか ら重複して録音できません。

■ワンセグ

メッセージ	原因	処置
サービスが登録されていません。 電波状況の良い場所ですキャンをしてください。	サービスが登録されていない。	受信状態が変わったときや、受信地域が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。→(P137) ※放送がないチャンネルは登録されません。
ワンセグTVで高温を検出しました。 保護のため停止中です。	内部温度が高くなった。 内部温度に異常がある。	ワンセグが、正常に動作する温度になるまでお待ちください。 改善されないときは、設置場所に問題がないか確認してください。→『取付説明書』
アンテナ接続エラーの可能性あります。	アンテナに不具合がある。	アンテナに不具合がないか確認してください。→『取付説明書』
地上デジタルTVチューナーに不具合が発生した可能性あります。	地上デジタルTVチューナーに不具合がある。	地上デジタルTVチューナーのリセットボタンを押してください。→『地上デジタルTVチューナーの取扱説明書』

■iPod

メッセージ	原因	処置
ERROR	iPod が何らかの原因で再生できないとき。	iPod を本機から取り外し、iPod が問題なく動作していることを確認してから再度接続してください。
iPodビデオの認証に失敗しました。iPodビデオを使用することができません。	何らかの原因で製品とiPodの間の認証が失敗したとき。	ACCをOFF/ONしてください。

■地上デジタルテレビ

メッセージ	原因	処置
受信できません	地上デジタル放送の電波を受信できない。	「故障かな?と思ったら」の「地上デジタルテレビ」の「受信できない」(→P251)をご覧ください。
スキャンを実行してください	選局用サービスリストにチャンネルが登録されていない。	チャンネルスキャンをしてください。→「放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)」(P143)
チャンネルが登録されていません	プリセットチャンネルリストにチャンネルが登録されていない。	
サービスが登録されていません。電波状況の良い場所でスキャンをしてください。	サービスが登録されていない。	
このチャンネルは登録できません	ユーザープリセットにメモリーできないチャンネルを登録しようとした。	登録できるチャンネルを探して登録します。
現在、このサービスは視聴できません	放送(サービス)としては存在するが、放送されていない。	—
映像情報がありません	音声のみの番組です。	—
有料放送につき事業者との契約が必要です	契約が必要な放送を選局している。	有料放送を見るときは、有料放送事業者との契約が必要です。有料放送事業者と契約をしてください。
有料放送です。本機では対応していません	地上デジタルTVチューナーが対応していない有料放送(双方向通信を使うデータ連動放送、番組単位で購入できる有料放送(ペイ・パー・ビュー))を受信している。	地上デジタルTVチューナーが対応している放送に切り換えてください。
ダウンロード待機中	ダウンロード設定を「ON」にしたことによる、ダウンロードの待機を知らせるメッセージです。 ダウンロードが予定された時刻の5分前から、メッセージが表示されます。	5分後に自動的にダウンロードを開始します。エンジンを切らずにそのままお待ちください。 →「ダウンロードの手順」(P148)
ダウンロードを正常に終了しました。ソフトウェアの更新を行うには再起動してください	ダウンロードが成功したことをお知らせするメッセージです。	指示に従って、地上デジタルTVチューナーを再起動します。→「ダウンロードの手順」(P148)
ダウンロードに失敗しました	ダウンロードに失敗したことをお知らせするメッセージです。	「ダウンロードの手順」(→P148)をご覧ください。
地上デジタルTVで高温を検出しました。保護のため停止中です。 HEAT (ERROR-12) HEAT (ERROR-13)	地上デジタルTVチューナーの内部温度が高くなった。	地上デジタルTVチューナーが、正常に動作する温度になるまでお待ちください。改善されないときは、設置場所に問題がないか確認してください。→「地上デジタルTVチューナーの取扱説明書」

アンテナ接続エラーの可能性あります。 ANTENNA (ERROR-20)	地上デジタルTVチューナーのアンテナに不具合がある。	地上デジタルTV チューナーのアンテナに不具合がないか確認してください。→『地上デジタルTVチューナーの取扱説明書』
ERROR-11	地上デジタルTVチューナーに不具合がある。	地上デジタルTV チューナーのリセットボタンを押してください。→『地上デジタルTVチューナーの取扱説明書』
ICカードを正しく装着してください	B-CASカードが装着されていない。 B-CASカードが違う向きで装着されている。 B-CAS カード挿入口やB-CASカードにゴミなどが付いている。	B-CASカードが正しく装着されているか確認してください。→『地上デジタルTVチューナーの取扱説明書』
このICカードは使用できません	B-CAS以外のカードを装着している。	B-CASカードを装着してください。→『地上デジタルTVチューナーの取扱説明書』
ICカードの交換が必要です	B-CASカードが破損している。	B-CASカードのカスタマーセンター（TEL：0570-000250）に連絡して、B-CASカードを交換してください。

センサーメモリーのリセットについて

古くなったタイヤを新しいタイヤと交換したり、夏用のタイヤと冬用のタイヤを交換した場合でも、自動的にセンサー学習を再学習するシステムを装備していますので、センサーメモリーをリセットする必要はありません。（走行状態によっては時間がかかる場合があります。）

メモ

- 悪路（雪道など）を走行し、スリップした場合、自動でセンサー学習を再学習し直すことがあります。その結果、学習結果の進捗表示が減る場合もあります。

センサー学習状態のリセットが必要な場合

[オールリセット]が必要な場合

- 本体の取り付け位置や角度を変更した場合または別の車両へ載せ換えた場合
- 測位の誤差が大きくなった場合

[距離学習リセット]が必要な場合

- タイヤを交換した後、しばらく経っても距離誤差が補正されない場合

センサー学習状態のリセットのしかた

学習メモリーのリセットは「センサー学習状況」画面で行います。→「**ハードウェア情報を見る**」(P111)

■ センサー学習とは

本機の3Dハイブリッドセンサーは、走行状況（距離/方位/傾斜(3D)）を検知して、その結果を学習しています。したがって、走行を重ねるごとに測位の精度が高くなります。

センサーが学習した結果は、本機に内蔵されているセンサーメモリーに蓄積されます。

メモ

- センサー学習状況は確認することができます。
→「**[センサー学習状況] 選択時**」(P111)

概要

音楽認識技術と関連情報は Gracenote® 社によって提供されています。Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote® 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。

特許及び商標

音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote® により提供されます。Gracenote は、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、次の Web サイトをご覧ください: www.gracenote.com Gracenote からの CD および音楽関連データ: Copyright(c) 2000-2007 Gracenote. Gracenote Software: Copyright 2000-2007 Gracenote. この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の 1 つまたは複数を実践している可能性があります: #5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許 (#6,304,523) 用に Open Globe, Inc. から提供されました。「Gracenote」および「CDDB」は、Gracenote の登録商標です。Gracenote のロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴは、Gracenote の商標です。Gracenote サービスの使用については、次の Web ページをご覧ください: www.gracenote.com/corporate

Gracenote® エンドユーザー使用許諾契約書

バージョン 2006.1005

本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」) のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」) を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」) などの音楽関連情報をオンラインサーバーから、或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」) から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利目的のみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第 3 者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。

お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除さ

れることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシーポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的でない保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

©Gracenote 2006

Gracenote データについて

- 本機内蔵の Gracenote データ、専用サーバーの Gracenote データともに、データの内容を 100% 保証するものではありません。
- 専用サーバーの Gracenote データは、メンテナンス等により予告なく停止することがあります。
- 専用サーバーによる Gracenote データの通信サービスは、提供するコンテンツが収集できない場合やその他のサービスの提供に支障をきたす事由が生じた場合、お客様の承諾なくその提供を中止することがあります。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総則

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)は、放送法(昭和25年法律第132号)第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。)を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使います。

(1) VICS サービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICS サービス契約

当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICSサービス契約を締結した者

(4) VICS デスクランブラー

FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

第4条 VICS サービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICS デスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機(VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICS サービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

(2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 1 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 1 当センターは、放送設備の保守上又は工事中やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。
2 当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することとはできません。

(免責)

第17条 1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは当該変更においても変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

別表 視聴料金

視聴料金：315円（うち消費税 15円）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

その他の情報

検索におけるデータベースについて

場所を探すベースとなっているデータによっては、表示されるポイント(位置)が実際のポイントと離れている場合があります。

タウンページデータについて

- NTT タウンページをもとに位置データを整備していますが、もとのデータそのものが間違っている場合もあります。また、住所番地が広大な場所やもとのデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示されます。
- 正確な位置に表示されない場所を目的地としてルートを設定したときは、その施設から離れた場所が最終の案内地になる場合があります。

自然物に関するデータについて

- 施設を表す検索ポイントではなく、場所そのものや、山や川などの自然物を表す検索データについては、その代表地点が表示されます。

季節の味覚スポット検索のデータについて

- 実際の農園と離れた場所が表示されることがあります。そのような場合は、その農園を管理している施設が表示されます。

電話番号検索のデータについて

- 電話番号検索のデータとして、タウンページのデータと、訪問宅(個人宅)のデータが収録されています。
- 訪問宅(個人宅)の電話番号データに収録されていない場合は、町村丁目レベルの代表地点が表示されます。

ロゴマーク表示について

- ロゴマークの表示されるポイントは、実際の場所とは異なっている場合があります。

営業時間考慮周辺検索について

- 営業時間を考慮するのは ATM・駐車場・コンビニ・ファミリーレストラン・ファストフード・ガソリンスタンドのみで、隔週休日、不定期休日には対応していません。また、一部の店舗は対応していない場合があります。
- 営業時間データは、日をまたがないようにデータ収録されているため、閉店が 0 時をすぎずる場合であっても、0 時として収録されています。
- 24 時間営業は 24 時間の営業で収録されています。

ルートに関する注意事項

! 注意

- ルート探索をすると、自動的にルート / 音声案内が設定されます。曜日、時刻規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると設定されたルートを通れないなどの交通規制に反する場合があります。
- 運転するときは必ず実際の交通標識に従ってください。
- なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。

- 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。
- ルート探索は 100m スケールの地図に表示される道路を対象としています。シティマップにだけ表示される道路は対象となりません。
- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます(本州～北海道などのフェリーが運航されている場合には、航路を使うルートが探索されます)。
- フェリー航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- フェリー航路については、全てのフェリー航路が収録されているわけではありません。また、フェリー航路を優先しても必ずフェリー航路が使われるわけではありません。

- 冬期通行止めなどにより通行できない道路を探索すると、エラーメッセージが表示されます。
- 設定されているルートで使用されている入口／出口によっては、乗り降り IC（インターチェンジ）指定の操作ができない場合があります。

ルート探索のしかた

- 現在の進行方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
- 河川や駅の反対側を案内するルートになることがあります。そのようなときは、目的地を使用したい道路の近くに移動してみてください。
- 渋滞考慮ルート、有料道路回避、フェリー航路回避などでは、他の適切なルートがない場合は回避されないことがあります。
- 推奨できるルートが 6 本に満たない場合、何本かが同じルートになることがあります。
- 場所によってはルート探索できないことがあります。そのようなときは、目的地および出発地付近の「大きな交差点※」付近に立寄地を設定してみてください。

※「大きな交差点」とは、細街路（100m スケールでグレー表示の細い道）以外の道どうしの交差点です。

ルートの道塗りについて

- 道路形状によっては、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、立寄地の前後では道塗りされない場合があります。このため、立寄地付近でルートが途切れたように見えることがあります。

音声案内について

- オートリルートの場合、元のルートに復帰する案内地点は案内されません。ただし、その地点が右折などで案内が必要な場合は、通常の案内を行います。
- 有料道路のインターチェンジ出口を目的地として設定すると、「高速出口」と「料金」は音声案内されないことがあります。
- ランドマーク音声案内は、交差点によっては行われない場合があります。

交差点拡大図について

- 2D 交差点拡大図は、交差点とその約 150m 手前の地点を結んだ線が上になるように表示されます。道路形状によっては、ヘディングアップにならない場合があります。
- 第 1 案内地点の案内地点での交差点拡大図は、表示されないことがあります。

ルート候補選択画面での有料料金について

- 特殊な料金体系の有料道路では、正しい料金が表示されない場合があります。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、「〇〇円以上」と表示されます。
- 料金計算ができないルートの場合は、「不明」と表示されます。
- 一般有料道路に関しては、一部路線のみ対応しています。
- 有料道路上およびランプ上からルートを探索したときや、有料道路上に目的地や出発地を設定したときは、有料道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。
- 一部実際と異なる料金が表示されたり、案内されたりすることがあります。このような場合は、実際の料金に従ってください。
- 有料料金は改定される場合がありますので、あくまで目安としてお使いください。

オートリルートについて

目的地、立寄地付近の時間規制がある場合は、規制を無視するルートを引き場合があります。

VICS情報に関する注意事項

FM多重放送について

- VICS センターからのFM 多重放送を使用した VICS 情報は、NHK-FM の FM 多重放送の電波によって提供されます。
- 一定周期で情報が更新されるため、情報が集まるまで時間がかかります。
- 放送時間は、放送局によって異なります。VICS センター情報などで確認してください。

ビーコンについて

- 有料道路の高架下の一般道を走行中に、有料道路のビーコンを受信することがあります。
- ビーコンアンテナの前に金属などの遮蔽物を置かないでください。
- 大型車と並走しているときなどに、ビーコンを受信できないことがあります。

VICSセンターのお問い合わせ先

VICSの概念、計画、またはFM多重放送・ビーコンにより提供されるVICS情報に関することは、(財) VICSセンターへお問い合わせください。

電話受付時間：9:30～17:45

(土曜、日曜、祝祭日、年末年始のセンター休日を除く)

電話番号：0570-00-8831

(ナビダイヤルでは全国から市内通話料金でご利用になれます)

PHSからは(東京) 03-3592-2033

(大阪) 06-6209-2033

FAX受付時間：24時間

FAX番号：03-3592-5494 (全国)

また、VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数の情報などは下記のホームページでご覧いただけます。

URL：http://www.vics.or.jp/

シティマップ(詳細市街地図)収録エリア

本機には、以下の都市の詳細市街地図が収録されています。

整備面積95%以上(486都市)

田舎館村、塩竈市、多賀城市、亶理町、セヶ浜町、水戸市、土浦市、古河市、石岡市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、常総市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、神栖市、行方市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、茨城町、大洗町、東海村、美浦村、阿見町、河内町、八千代町、五霞町、境町、利根町、小山市、真岡市、下野市、上三川町、二宮町、壬生町、野木町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町、伊勢崎市、太田市、館林市、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、所沢市、加須市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ヶ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、伊奈町、三芳町、毛呂山町、滑川町、嵐山町、川島町、吉見町、鳩山町、美里町、上里町、騎西町、北川辺町、大利根町、宮代町、白岡町、菖蒲町、栗橋町、鷲宮町、杉戸町、松伏町、千葉市、銚子市、市川市、船橋市、館山市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鴨川市、鎌ヶ谷市、富津市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、南房総市、香取市、山武市、酒々井町、印旛村、本埜村、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町、千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出

町、横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、新潟市、射水市、舟橋村、川北町、野々市町、内灘町、昭和町、小布施町、岐阜市、多治見市、羽島市、各務原市、瑞穂市、岐南町、笠松町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町、北方町、坂祝町、熱海市、三島市、焼津市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、函南町、清水町、大井川町、吉田町、新居町、名古屋市、一宮市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、東郷町、長久手町、豊山町、春日町、大口町、扶桑町、七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、吉良町、幡豆町、幸田町、三好町、小坂井町、四日市市、木曽岬町、東員町、朝日町、川越町、明和町、彦根市、近江八幡市、草津市、守山市、野洲市、安土町、竜王町、豊郷町、甲良町、虎姫町、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、精華町、大阪市、堺市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、守口市、枚方市、八尾市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、加古川市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、稲美町、播磨町、太子町、大和高田市、大和郡山市、橿原市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西市、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、和歌山市、太地町、境港市、日吉津村、倉敷市、玉野市、浅口市、早島町、里庄町、府中町、海田町、熊野町、坂町、和木町、石井町、松茂町、北島町、藍住町、宇多津町、松前町、北九州市、福岡市、直方市、筑後市、大川市、行橋市、中間市、小郡市、春日市、福津市、志免町、粕屋町、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、大刀洗町、大木町、糸田町、大任町、苅田町、吉富町、時津町、熊本市、合志市、富合町、長洲町、菊陽町、嘉島町、那覇市、宜野湾市、浦添市、糸満市、沖縄市、豊見城市、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、八重瀬町

整備面積80%以上(70都市)

室蘭市、名取市、東松島市、利府町、鏡石町、泉崎村、矢吹町、桜川市、宇都宮市、栃木市、芳賀町、高根沢町、吉岡町、吉井町、本庄市、小川町、長瀬町、寄居町、相模原市、燕市、中央市、可児市、養老町、富加町、伊東市、磐田市、豊橋市、一色町、桑名市、鈴鹿市、玉城町、愛荘町、湖北町、高月町、岸和田市、泉佐野市、島本町、加西市、福崎町、御所市、葛城市、高取町、大淀町、有田市、岩出市、米子市、笠岡市、広島市、田布施町、小松島市、善通寺市、琴平町、多度津町、久留米市、柳川市、大野城市、宗像市、太宰府市、須恵町、新宮町、福智町、上峰町、みやき町、大町町、江北町、波佐見町、玉東町、植木町、東串良町、うるま市

整備面積50%以上(164都市)

北広島市、藤崎町、板柳町、鶴田町、矢巾町、仙台市、岩沼市、大河原町、山元町、富谷町、美里町、潟上市、天童市、中山町、河北町、三川町、桑折町、飯野町、中島村、笠間市、足利市、西方町、益子町、市貝町、前橋市、渋川市、富岡市、榛東村、越生町、神川町、君津市、匝瑳市、いすみ市、秦野市、松田町、聖籠町、弥彦村、高岡市、滑川市、砺波市、入善町、羽咋市、かほく市、能美市、鯖江市、あわら市、市川三郷町、西桂町、忍野村、山中湖村、岡谷市、小諸市、千曲市、山形村、美濃加茂市、土岐市、海津市、関ヶ原町、池田町、沼津市、富士市、掛川市、御殿場市、裾野市、長泉町、小山町、富士川町、由比町、岡崎市、瀬戸市、伊勢市、志摩市、菰野町、大津市、長浜市、栗東市、湖南市、京都市、宇治市、木津川市、高槻市、貝塚市、茨木市、和泉市、箕面市、泉南市、豊能町、能勢町、河南町、姫路市、西脇市、三田市、南あわじ市、淡路市、加東市、たつの市、猪名川町、桜井市、明日香村、海南市、御坊市、湯浅町、美浜町、湯梨浜町、北栄町、東出雲町、斐川町、岡山市、呉市、福山市、防府市、下松市、光市、山陽小野田市、徳島市、鳴門市、板野町、上板町、高松市、丸亀市、坂出市、観音寺市、さぬき市、高知市、南国市、大牟田市、飯塚市、田川市、筑紫野市、前原市、古賀市、みやま市、那珂川町、宇美町、桂川町、筑前町、二丈町、志摩町、広川町、鳥栖市、小城市、嬉野市、基山町、有田町、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、長与町、川棚町、佐々町、荒尾市、玉名市、宇土市、城南町、氷川町、大分市、日出町、清武町、高鍋町、新富町、鹿児島市、南城市、今帰仁村

整備面積50%未満(655都市)

札幌市、函館市、小樽市、旭川市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、石狩市、北斗市、当別町、七飯町、森町、八雲町、江差町、上ノ国町、倶知安町、岩内町、仁木町、余市町、南幌町、奈井江町、上砂川町、長沼町、栗山町、新十津川町、鷹栖町、東神楽町、美瑛町、上富良野町、羽幌町、美幌町、斜里町、遠軽町、白老町、洞爺湖町、浦河町、新ひだか町、音更町、清水町、芽室町、広尾町、幕別町、池田町、足寄町、釧路町、弟子屈町、中標津町、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、大鰐町、野辺地町、六戸町、東北町、おいらせ町、五戸町、南部町、階上町、盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、八幡平市、奥州市、雫石町、岩手町、滝沢村、紫波町、金ヶ崎町、平泉町、大槌町、山田町、一戸町、石巻市、気仙沼市、白石市、角田市、登米市、栗原市、大崎市、蔵王町、村田町、柴田町、丸森町、松島町、大和町、大郷町、大衡村、加美町、涌谷町、女川町、本吉町、秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、小坂町、八郎潟町、井川町、山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、大江町、大石田町、高畠町、川西町、白鷹町、庄内町、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、国見町、川俣町、大玉村、猪苗代町、会津美里町、西郷村、棚倉町、石川町、玉川村、浅川町、三春町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、新地町、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、城里町、大子町、佐野市、鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、茂木町、那須町、高崎市、桐生市、沼田市、藤岡市、安中市、みどり市、富士見村、下仁田町、甘楽町、中之条町、草津町、東吾妻町、昭和村、みなかみ町、秩父市、飯能市、ときがわ町、横瀬町、皆野町、小鹿野町、東秩父村、檜原村、奥多摩町、山北町、清川村、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、糸魚

川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、田上町、川口町、津南町、富山市、魚津市、氷見市、黒部市、小矢部市、南砺市、上市町、立山町、朝日町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、白山市、津幡町、志賀町、宝達志水町、中能登町、能登町、福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、越前市、坂井市、永平寺町、越前町、美浜町、高浜町、おおい町、甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韭崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、上野原市、甲州市、増穂町、鵜沢町、身延町、鳴沢村、富士河口湖町、長野市、松本市、上田市、飯田市、諏訪市、須坂市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、東御市、安曇野市、軽井沢町、御代田町、立科町、下諏訪町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、蕎木村、豊丘村、波田町、池田町、松川村、坂城町、高山村、山ノ内町、木島平村、飯綱町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、山県市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、垂井町、揖斐川町、川辺町、八百津町、御嵩町、静岡市、浜松市、富士宮市、島田市、藤枝市、下田市、伊豆市、東伊豆町、松崎町、西伊豆町、芝川町、岡部町、森町、豊田市、新城市、津市、松阪市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、伊賀市、多気町、度会町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町、甲賀市、高島市、東近江市、米原市、日野町、多賀町、木之本町、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、京丹後市、南丹市、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、南山城村、伊根町、与謝野町、河内長野市、千早赤阪村、洲本市、相生市、豊岡市、赤穂市、篠山市、養父市、丹波市、穴栗市、多可町、市川町、神河町、上郡町、奈良市、天理市、五條市、宇陀市、吉野町、下市町、黒滝村、橋本市、田辺市、新宮市、紀の川市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、広川町、有田川町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、白浜町、上富田町、那智勝浦町、串本町、鳥取市、倉吉市、岩美町、八頭町、三朝町、琴浦町、伯耆町、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、津山市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、和気町、矢掛町、鏡野町、勝央町、竹原市、三原市、尾道市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、下関市、宇部市、山口市、萩市、岩国市、長門市、柳井市、美祢市、

周南市、周防大島町、平生町、阿南市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、三木町、綾川町、まんのう町、松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、砥部町、内子町、室戸市、安芸市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香南市、香美市、いの町、佐川町、越知町、八女市、豊前市、うきは市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、篠栗町、久山町、立花町、香春町、添田町、川崎町、赤村、みやこ町、築上町、佐賀市、唐津市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、神崎市、吉野ヶ里町、白石町、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市、五島市、雲仙市、南島原市、東彼杵町、江迎町、八代市、人吉市、水俣市、山鹿市、菊池市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、大津町、御船町、益城町、甲佐町、芦北町、津奈木町、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市、九重町、玖珠町、宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、南郷町、三股町、高原町、国富町、綾町、木城町、川南町、都農町、門川町、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、大口市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曽於市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、さつま町、加治木町、始良町、大崎町、肝付町、石垣市、名護市、宮古島市、恩納村、金武町

阪神高速道路株式会社から のご連絡

阪神高速道路にはネットワークの未整備区間を補完するため、乗継券を受け取り、一般道路を経由した後にその乗継券で再度、通行料金を支払わずに阪神高速道路を利用できる「乗り継ぎ区間」があります。（乗り継ぎ区間ではETCが利用可能）。また、「乗り継ぎ区間」の詳細につきましては、以下をご覧ください。

3号神戸線（京橋・摩耶出入口）⇔5号湾岸線（住吉浜出入口）

4号湾岸線（大浜出入口）⇔15号堺線（堺出入口）

3号神戸線（中之島西出口）→1号環状線（堂島入口）

16号大阪港線（波除出口）→1号環状線（堂島入口）

3号神戸線（中之島西出入口）⇔16号大阪港線（波除出入口）

3号神戸線（生田川出入口）⇔7号北神戸線（箕谷出入口）

31号神戸山手線（神戸長田出入口）⇔3号神戸線（柳原 東行入口、柳原 西行出口）

収録データベースについて

地図データについて

- 日本測地系に対応しています。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース(©2008 財団法人日本デジタル道路地図協会 2007年9月発行)を使用しました。(測量法44条に基づく成果使用承認90-063)
- 神奈川県小田原市：この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の1/2,500国土基本図を使用したものである。(承認番号)小田原市指令第52号 平成10年4月2日承認
- 岐阜県養老町：この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の2500分の1都市計画図を使用したものである。平成12年 養建第1902号
- 愛知県知多市：この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1都市計画基本図を使用したものである。(測量法第44条に基づく成果使用承認平成12年度 知都発第170号)
- 和歌山県貴志川町：この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の1/2,500全図を使用し、調製したものである。(承認番号)平10. 近公. 第34号
- 福岡県大木町：この地図は大木町長の承認を得て、同町発行の5,000分の1の地形図を使用し調製したものです。(承認番号 15大木建第734号)
- 長野県堀金村：この地図は、堀金村長の承認を得て1/2,500の都市計画図を参照して作成したものです。(承認番号 16堀第5417号)
- 滋賀県東近江市：この地図は東近江市長の承認を得て、同市発行の地形図1/2,500を使用し、調製したものである。(承認番号 東開第111号 平成18年2月28日承認)
- 群馬県伊香保町：この地図は、伊香保町長の承認を得て平成7年度作成の10,000分の1の白図を使用し、調製したものです。(承認番号 伊建農発229号 平成17年7月14日承認)
- 東京デジタルマップ株式会社：この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺1/2500地形図を使用して作成したものである。(承認番号:18東デ共041号)
- 東京都：この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)18都市基交 第478号
- 岡山県津山市：この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画(1/2,500)を使用して調製したものです。(承認番号 平成17年津山市使用承認第5号)
- 山口県宇部市：この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第13号 平成18年5月15日承認)
- 山口県宇部市：この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第14号 平成18年5月31日承認)
- 山口県周防大島町：この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものである。(承認番号 周防建設第56号 平成18年5月12日承認)
- 香川県東かがわ市：この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図1/10,000及び東かがわ市都市計画図1/2,500を使用して調製したものである。(承認番号平成18年5月2日18建第107号)
- 愛媛県東温市：この測量の成果は、東温市長の承認により、平成17年3月作成の東温市都市計画図を使

- 用して得たものである。(承認番号 H18 東温都第 174 号)
- 宮城県：この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第 350 号 平成 18 年 9 月 19 日承認)
 - 宮城県：この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第 611 号 平成 19 年 2 月 28 日承認)
 - 秋田県：この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号 平成 19 年 3 月 7 日 指令水緑-1258
 - 山形県：この地図は、山形県の森林基本図を複製したものである。承認番号森第 18-10 号
 - 新潟県長岡市：この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図 1/10,000 を使用して調製したものである。(長都政第 477 号 平成 18 年 3 月 28 日承認)
 - 富山県：この地図は、富山県知事の承認を得て、同県作成 1/5,000 の森林基本図を使用して得たものである。
 - 山梨県：この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。使用承認 平成 19 年 3 月 1 日 森整第 1561 号
 - 長野県：この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものである。(承認番号 18 森政第 5-5 号)
 - 島根県：この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成 18 年 11 月 24 日付け森第 1286 号)
 - 島根県：この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成 19 年 2 月 27 日付け森第 1736 号)
 - 広島県：この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(広島県使用承認林振第 115 号 平成 19 年 2 月 15 日承認)
 - 徳島県：この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第 484 号 平成 19 年 1 月 30 日承認)
 - 佐賀県：この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 森整第 010634 号 平成 18 年 10 月 4 日承認)
 - 長崎県：この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図 (1/5,000) を使用し調製したものである。(承認番号 18 林第 492 号 (平成 18 年 10 月 6 日))
 - 熊本県：この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第 993 号・平成 19 年 2 月 14 日)
 - 熊本県：この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第 1079 号・平成 19 年 3 月 7 日)
 - 大分県：この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号林 18-1 平成 18 年 12 月 5 日)。
 - 大分県：この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号林 18-2 平成 19 年 3 月 7 日)。
 - 宮崎県：この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使 18-1 号 平成 18 年 12 月 8 日)
 - 宮崎県：この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使 18-3 号 平成 19 年 3 月 8 日)

- ・鹿児島県：この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平 18 林振第 360 号)
- ・鹿児島県知覧町：この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の1/5,000全図を使用し、調製したものである。(承認番号)平成 18 年 5 月 26 日知耕第 590 号
- ・国土地理院：この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用したものである。(承認番号 平 19 総使、第 24 号)
- ・データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なる場合がありますのでご了承ください。

交通規制データについて

- ・本製品に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。
TMT 承認番号 08-31
- ・本製品に使用している交通規制データは、2007 年 4 月現在のもので、本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。
- ・本製品に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、二次的著作物作成の使用実施権をインクリメント P(株)が取得しています。本品に使用している交通規制データを無断で複製・加工または改変することはできません。© 2007.TMT
- ・この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

有料道路料金データについて

- ・本製品に使用している有料道路の料金データは、2008 年 4 月 1 日現在(2007 年 9 月調査時点)のもので、

VICS サービスエリアについて

- ・本製品に収録されている VICS エリアは下記の都道府県が対象となります。
北海道(北見)(旭川)(札幌)(釧路)(函館)、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、石川県、福井県、富山県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- ・VICS サービスエリアが拡大されても、本製品では新しく拡大されたサービスエリアでのレベル 3(地図表示型)表示はできません。

放送局リストのデータについて

- ・テレビ放送局リスト、VICS 放送局リスト、AM・FM 放送局リスト、FM 文字放送局リストのデータは 2007 年 11 月調査現在のもので、放送局の周波数(チャンネル)変更が行われた場合には、受信できない場合や受信した放送局が表示と異なる場合があります。

抜け道データについて

- ・抜け道データは株式会社昭文社提供の、渋滞ぬけみちデータ 2006 年 9 月版のデータを使用しています。

渋滞予測データについて

- ・渋滞予測機能の情報は、インクリメント P 株式会社からの提供です。

ボトルネック踏切データについて

- ボトルネック踏切は、国土交通省鉄道局が2004年に行ったアンケート調査の結果をもとに、2007年9月に独自調査を行ったものを使用し、2008年3月末までに廃止される踏切の情報を反映しています。

その他情報提供元

- NTT 情報開発株式会社（2007年9月現在のタウンページデータ）
- 財団法人交通事故総合分析センター（1999年度統計による危険地帯データ）
- (株)IMJ モバイル（2007年10月現在の駐車場データ）
- 監修：夜景倶楽部 縄手真人（夜景コメント・夜景写真）
- 小黒俊雄（写真撮影、百名山・高原植物）
- 加藤庸二（写真撮影、名滝百選）
- 関係各市区町村観光課・観光協会（写真協力、さくら名所・名水百選）
- 観光エリア検索データは、社団法人日本観光協会提供のデータ（2006年10月調査時点）および、株式会社昭文社提供のデータ（2007年10月時点）を使用しています。
- おすすめグルメデータは、株式会社昭文社提供のデータ（2007年10月時点）を使用しています。

 メモ

- 収録データベースに誤字、脱字、位置ずれなどの表記上または内容上の誤りがあったとしても弊社は保障するものではありません。

索引

メニュー索引

目的地メニュー

目的地	名称	→ P32
	ジャンルワード	→ P33
	ジャンルリスト	→ P34
	観光エリア	→ P35
	通信	→ P40
	住所	→ P36
	電話番号(緯度経度)	→ P37
	登録した場所	→ P37
	最近探した場所	→ P38
	自宅	→ P49, 66
	ルート消去	→ P64
	情報・通信 / 設定	→ P13

メニュー

情報・通信 (タブ)	渋滞情報	→ P100
	渋滞予測マップ	→ P109
	FM 文字放送	→ P110
	携帯電話	→ P120
	オンライン	→ P116
	ハードウェア情報	→ P111
データ編集 (タブ)	ルート編集	→ P50
	登録した場所編集	→ P68
	携帯電話編集	→ P72
	最近探した場所消去	→ P73
	学習ルート消去	→ P73
	走行軌跡消去	→ P74
各種設定 (タブ)	ロゴマーク表示設定	→ P91
	お好み周辺設定	→ P92
	通信接続設定	→ P86
	車両情報設定	→ P94
	機能設定	→ P76
	ヒントポップアップ設定	→ P94
	設定初期化	→ P95
調整・補正 (タブ)	音量調整	→ P96
	自車位置修正	→ P96
	取付角度補正	→ P97

現在地画面のショートカットメニュー

	クイックルート探索	→ P49
	別ルート	→ P54
	ルート編集	→ P50
	ここを登録する	→ P66
	地図スクロール	→ P22
	マップクリップ	→ P42

スクロール画面のショートカットメニュー

	ここへ行く	→ P46
	ここへ立ち寄る	→ P55
	詳細情報を見る	→ P41
	ここを登録する	→ P66
	地図スクロール	→ P22
	マップクリップ	→ P42

AV 初期設定メニュー

AV ソース画面

AV初期設定 → P200

オーディオ設定メニュー

オーディオ設定 (タブ)

フェーダー/バランス設定	→ P200
ラウドネス設定	→ P200
イコライザー設定	→ P201
ソースレベルアジャスター設定	→ P202
音場設定 (VSC)	→ P202

システム設定メニュー

システム設定 (タブ)

ワイドモード設定	→ P203, 215
消音タイミング	→ P203
消音レベル	→ P203
ナビ画面リアモニター出力	→ P204
映像入力設定	→ P198, 204
カメラ設定	→ P204
AUX 設定	→ P204
映像画面時計表示設定	→ P204
ガイド/ハンズフリー SP 設定	→ P205
録音設定	→ P175, 205
DVD ビデオ機能設定	→ P166, 205
DivX VOD コード	→ P205
デジタル TV 機能設定	→ P145, 206
iPod ワイドスクリーン	→ P206

DVD ビデオ機能設定メニュー

基本字幕言語	→ P166
基本音声言語	→ P166
メニュー言語	→ P167
アシスト字幕	→ P167
マルチアングル	→ P167
テレビアスペクト	→ P167
視聴制限	→ P167
オートプレイ	→ P168

デジタル TV 機能設定メニュー

視聴設定 (タブ)

ワンセグ設定	→ P146
選局モード設定	→ P146
文字スーパー表示設定	→ P146
イベントリレー設定	→ P146
緊急警報放送設定	→ P146
中継局サーチ設定	→ P146

環境設定 (タブ)

地域設定	→ P146
郵便番号設定	→ P146
ダウンロード設定	→ P147
番組名称情報取得設定	→ P147
視聴者設定クリア	→ P147

受信機情報 (タブ)

お知らせメッセージ	→ P147
バージョン情報	→ P147

用語索引

■五十音順

あ行

あかさたな送り	15
開かずの踏切	19
明るさ	215
空き領域	113
アシスト字幕	167
アーティストグループ	176
アローガイド	59
アングル	163
暗証番号	167
案内音量	96
案内開始画面	47
案内地	59
イコライザー	201
一時停止	150,158,176,192
一般道シンプルガイド	80
緯度経度で探す	37
イベントリレー設定	146
イルミネーション	83,113
色合い	215
色の濃さ	215
インジケーター	91
インターチェンジ	56
インターネットプロバイダ	86
インテリジェントリルート	62
ウィンドウマップ	25
右左折専用レーン案内	20,81
裏番組表	142
営業時間	262
営業時間考慮検索	38
映像画面時計表示設定	204
映像入力設定	204
エクスターナルユニット	195
エラーメッセージ	252
エリアプリセット	132,136,140
応答保留	121
お好み周辺検索	39
お好みプレイリスト	179
お知らせメッセージ	138,147
おすすめスポット	36
オーディオ設定	200
オート	106,174,175
オートアングルチェンジ	25,80
オートハイウェイマップ	27

オートハイウェイモード	18,77
オートフリーズーム	23,62,79
オートプレイ	168
オートリルート	62
音送り	14
音場	202
音声圧縮方式	240
音声案内	20,60
音声言語	163,166
音声操作	220
音声認識話者学習	81
オンデマンドVICS	100,106
オンライン	116
オンライン登録	86,116
音量	96

か行

回転速度計	111
ガイド/ハンズフリー SP設定	205
外部機器	197
学習状況(センサー)	111
学習ルート消去	73
学習ルート探索	48,78
拡大図	59
角度(取付角度補正)	97
画質	215
カスタマイズ	83
カスタム色	83
画像	184
画像表示画面	178
カーソル	212
合算	114
カテゴリ	192
カメラ設定	204
カーレスキュー 70	121
簡易ハイブリッド	112
簡易ハイブリッドシステム	243
簡易ハイブリッドモード	111
観光エリア	35
記号	211,214
記号・マーク	214
規制表示	80
軌跡表示	17
機能設定	76
VICS・FM	80
その他	81

地図表示	77	市区町村名	36
ルート・案内	78	自転車位置修正	96
基本音声	166	システム設定	203
基本字幕	166	施設重視	26
基本操作	12	施設情報(有料道路)	27
キャラクター	221	施設名AND検索	33
行送り	14	自宅へ帰るルート	49
距離	111	自宅を登録する	66
キーワード検索	33	視聴者設定クリア	147
緊急警報放送設定	146	視聴制限	167
緊急情報の自動表示	104	視聴設定	146
禁止マーク	158,237	シティマップ	24,77
クイックルート探索	49	シティマップ境界表示	77
区間旅行時間表示	80	シネマ	216
クリア	210	字幕言語	162,166
黒の濃さ	215	ジャスト	216
携帯電話	90,120	車速パルス	112
携帯電話情報	72	車速パルス数	111
ケータイ地図MapFan	42	シャッフル再生	194
現在地画面	17	車両情報	94
現在地情報の表示	81	ジャンクション	28
県境案内	20	ジャンル	92,176,184
検索サーバー	187	ジャンルリストで探す	34
検索できるジャンル	34	ジャンルワードで探す	33
高音域	202	十字カーソル	14,18
効果音	70	十字パネルタッチキー	145
交差点案内表示	59,79	住所重視	26
高精度3Dハイブリッドシステム	243	住所で探す	36
交通規制情報	101	渋滞・規制情報	104
交通障害情報	101	渋滞オートガイド	63,81,104
交通情報	101,134	渋滞考慮	62
ここへ行く	46	渋滞考慮オートリルート	62,79
ここを登録する	66	渋滞考慮オートリルート自動選択	79
誤差	244	渋滞考慮ルート探索	48,78
コピーコントロールCD	173	渋滞情報	100,101,105
コマ送り	158	渋滞情報取得開始設定	82,107,119
コントラスト(明暗)	215	渋滞情報表示	80
		渋滞情報連続取得設定	107,119
		渋滞チェック	63,104
		渋滞チェック親切案内	102
		渋滞チェック表示	80
		渋滞統計データ	50
		渋滞予測結果	50
		渋滞予測データ	109
		渋滞予測マップ	109
		渋滞予測ルート	50
		周波数	106,202
		周辺施設を探す	38
		主音声	138,144
		受信感度	106

さ行

最近探した場所から探す	38
再生	150,158,192
再生画面	150
サイドマップ	15,20
サイドメニュー	15,127
サービス	143
サービスエリア	29
サラウンド放送	139
サンプリング周波数	240
市街地図	24
シーク	106

受信機情報	147	静止画	158
受信強度	112	セカンダリDNS	88
出発地指定	57	接続ID	88
手動録音	150	接続先	87
受話音量	96	接続先電話番号	88
順調表示	80	接続先名称	88
消音タイミング	203	接続状態	112
消音レベル	203	接続パスワード	88
消去		設定地点リスト	53
携帯電話情報	72	設定保存領域クリア	210
検索履歴	73	セーフティインフォメーション	20
走行軌跡	74	選局モード設定	146
登録地	70	前後G	111
ユーザデータ	210	センサー学習状況	111
ルートの学習内容	73	センサー学習	111
ルート	64	センター情報 (VICS センター)	105
詳細市街地図	264	専用サーバー	40,86
詳細情報	41,103,121,152,180	走行軌跡自動消去	78
詳細・編集画面	180	走行軌跡表示	78
詳細ルート設定	55	走行道路名	17
情報更新タッチキー	15	走行履歴	106
情報表示画面	177,178	操作音量	96
初期化	95	操作タッチキー	136,139,156
初期化 (設定内容)	210	速度	111
初期化 (設定初期化)	95	ソース	128
初期状態	95	ソースレベルアジャスター設定	202
初期設定	166		
ショートカットタッチキー	82	た行	
ショートカットメニュー	14	退会	118
自立航法	242	タイトル	173
シングル	175	タイトル情報	186
人工衛星	242	ダイヤルアップ通信	89,90
進行方向案内	60	ダイヤル発信	121
振動ジャイロセンサー	242	ダイレクトサーチ	161
シンブルガイド	61	ダイレクトスケール	23
数字	211	ダイレクトタッチ	157
数字パネルタッチキー	145	タウンページ	262
スカイシティマップ	24,77	ダウンロード設定	147
スカイビュー	24	高さ	94
スキャン	138,143	ターゲットマップ	26
スキャン再生	153,178	ターゲットマップ設定メニュー	24
スクロール	18,22	立寄地	55
スクロール確認画面	48	先送り	56
スクロール方面表示	78	削除	55
図形情報 (VICS 情報の)	105	追加	55
スケール	23	並べ替え	55
スケール表示	23	立寄地指定	55
ステレオ放送	132,139	タッチキー色	84
ズーム	216	タッチパネルキャリブレーション	218
スロー再生	159	タッチパネル用調整ペン	218

タブ送り	14,126
単位	214
探索条件	47,54
短縮ダイヤル	37
地域設定	146
チェックマーク	15,127
チェックリスト	15,127
地上デジタルTVチューナー	139
地上デジタルテレビ	139
地図色切換	77
地図で探す	32
着信音量	96
着信履歴	121
チャプター	158
チャンネルスキャン	137,143
注意地点	20
中音域	202
中継局	141
中継局サーチ設定	146
駐車場情報	101
駐車場情報マーク表示	80
駐車場の満空情報	40
駐車制限	94
調整・補正	96
ツインビュー	25
ツインビュー左画面	77
通行止め	63
通常再生画面	129
通信機器	86
通信機能	86
通信で探す	40
低音域	202
停止	150,159
ディスク	156
ディスクメニュー	156,157
出口情報	27
デザイン(色調)	84
データ通信	86
データ放送	143
データ連動放送	139
デバイスナンバー	113
デバイス名	89
テーマ	35
デモ走行	53
テレビアスペクト	167
電源電圧	112
電波発射	89
電話番号で探す	37
電話をかける	121
登録された電話番号	122

メモリダイヤルから	121
到着予想時刻	58
到着予想時刻速度(一般道)	79
到着予想時刻速度(有料道)	79
登録コード	205
登録した場所から探す	37
登録地の効果音	70
登録地の名称	68
登録地のヨミ	68
登録地を消去する	70
道路交通情報通信システム	101
道路重視	26
ドライバーズビュー	25,59
ドライバーズビューウィンドウマップ	77
トラック	150,177,192
トラックリスト	176
取付位置	112
トリップメーター	111

な行

長さ	94
ナビ画面リアモニター出力	204
ナビゲーション画面	129
入力パレット	213
抜け道	19
抜け道考慮	62
抜け道考慮オートリルート	79
抜け道考慮オートリルート自動選択	79
抜け道表示	77
ノーマルビュー	17,24
ノースアップ	22
ノーマル	216

は行

ハイウェイモード	20,27
ハイウェイモードサイドマップアングル	77
パーキングエリア	29
バージョン情報	148
パスキー	89
パスワード	88,117
バックカメラ	209
バック信号	113
発信	121
発信者番号通知サービス	121
発信履歴	72,121
発話	220
ハードウェア情報	111
ハードキー色	83
ハードディスク情報	113
ハードディスクユーザー領域クリア	210

フロントカメラ・サイドカメラ+	
バックカメラ	208
分岐先	28
ページ送り	14,126
別のルート	54
ヘディングアップ	22
編集	68
ボイスヘルプ	222
方位	111
放送局	132
放送局 (VICS 情報)	105
放送局名	106
方面案内	18
ポジション	203
ポータブルプレーヤー	197
ポッドキャスト	193
ポート番号	88
ボトルネック踏切	19,24
ボトルネック踏切考慮ルート探索	48,78

マーク(登録地)	68
マイミックス	179
マークリスト	69
マップクリップ®	42
マップマッチング	243
マニュアル	106,175
マニュアルプリセット	133,137,141
マルチアングル	163,167
マルチ音声	163,166
マルチ言語字幕	166
マルチ字幕	162
マルチセッション	239
マルチビュー放送	139
見えるラジオ	110
道のり・到着予想時刻表示	79
ミュージックサーバー	172
名称で探す	32
メディア切換	152
メニュー	12
メニュー言語	167
メニューカスタマイズ	83,128
メニューデザインタッチキー色	84
メモリダイヤル	72,122
メモリダイヤル転送	90
目的地	
緯度経度	37
観光エリア	35
ジャンルリスト	34
ジャンルワード	33

住所	36
電話番号	37
登録地	37
名称	32
目的地メニュー	12
文字拡大	26
文字情報 (VICS 情報)	103
文字スーパー表示設定	146
文字の種類を切り換える	211
文字の入力操作	211
記号	214
種類	211
スペース	212
全角	211
半角	211
変換	212
無変換	212
文字を削除する	212
文字を入力する	212

や行

郵便番号設定	146
有料道注意地点・県境案内	81
有料道路	20
有料道路使用条件	78
有料道路の施設情報	27
有料道路料金区分	94
ユーザーデータ	210
ユーザープリセット	132, 136, 140
“よく使う”メニュー	84
ヨミ (登録地)	68

ら行

ライト点灯案内	20, 82
ラウドネス	200
ラジオ	132
ランダム再生	153, 177
ランドマーク	69
リアモニター	217
リアルタイムプローブ	100, 106, 119
リージョン番号	237
リスト	106
リスト画面	129
リスト操作	14
リスニングポジション	203
リセット (センサー学習)	111
リターン再生	164
立体ランドマーク → 3D マーク	69
リニアPCM	165
リピート再生	152, 164, 177, 194

リフレッシュ案内	20, 81
領域	113
料金所	19, 27, 60
料金表示	28
旅行時間情報	101
ルート	262
ルート案内	58
ルートインフォメーション	58
ルート確認	52
ルート再探索	54, 62
ルート消去	64
ルートスクロール	52
ルート探索	
学習ルート探索	48
渋滞考慮ルート探索	48
ルート探索基準	78
ルート地図	48
ルートプロフィール	52
ルート編集	55
ルートを探索させる	46
レインボー	83
レーン情報	58
レジストレーションコード	205
レターボックス	167
レベル	202
レベル 1: 文字	101
レベル 2: 簡易図形	101
レベル 3: 地図	101
連続複製防止システム	173
レンタルコンテンツ	160
録音	172, 173
録音設定	175, 205
録音プログレスバー	174
録音モード	175
ロゴマーク	91
非表示	91
表示	91
ロードサービス	121

わ行

ワイドモード	203
ワンセグ	135
ワンセグ設定	146

■数字・アルファベット順

数字

1～6キー	195
10キーモード	162
16:9	167
16点調整	218
2D(ノーマルビュー) 地図方位	77
2D(ノーマルビュー) 固定スクロール	78
2Dマーク	69
2カ国語放送	138,144
2次元測位	242
2次元バーコード → マップクリップ	42
3Dハイブリッドセンサー	243
3Dハイブリッドモード	111
3Dマーク	69
3次元測位	242
4点調整	218
4倍速	174
50音タブ	14

A

AAC	150,241
ACTOR'S STAGE	203
Advanced Audio Coding	241
AM	132
AND検索	32
Apple Lossless	241
ATOK	211
AUX	197
AUX設定	204
AVCHD	237
AV初期設定	200
AVソース	128
AVソース画面	129
AVソースメニュー	128

B

Bluetooth	86,89
Bluetoothユニット	112
BSM	133

C

CD	150,236
CD-DA	239
CD-EXTRA	236,239
CD-R	239
CD-RW	239
CDDB	151,173,186

CD TEXT	151,173
CHAPTER	162
CHAPTER REPEAT	164
CINEMA	216
CMスキップ	159
CMバック	159
Copy Control CD	236
CUSTOM	201

D

d	143
DDCD (Double Density CD)	236
DISC REPEAT	152,164
DivX	156,157,160,165,241
DivX Certified	241
DivX Ultra	241
Dolby D	163
DRMコピープロテクション	205
DTS 音声	163
DualDisc	237
DVD	156
DVD-R	239
DVD-RW	239
DVD-VR	156
DVDビデオ	156
DVDビデオ機能設定	205
DYNAMIC THEATER	203

E

ETC管理機能	113
ETC起動時音声案内	82
ETCユニット	19,113
ETC利用履歴	113
ETCレーン案内表示	79
EXT1	195
EXT2	195

F

FILE	162
FILE REPEAT	164
FLAT	201
FM	132
FM多重放送	105
FM多重チューナーの設定	81
FM多重放送	264
FM文字放送	110
FM文字多重放送	110
FOLDER	162
FOLDER REPEAT	152,164
FULL	216

G

GPS	242
GPS アンテナ	112
Gracenote®	151,173,186,259
GROUP REPEAT	177

H

HDTV (ハイビジョン放送)	139
-----------------	-----

I

IC	27
ID	88
ID3 Tag	240
ID 番号	117
iMapFan (アイマップファン)	42
iPod	192
iPod ワイドスクリーン	206
ISO9660	239
iTunes	241

J

JAF	121
JCT	27
JIS 第二水準	213
Joliet	239
JUST	216

M

m3u	239
MIXED-MODE CD	239
MP3	150,240
MP3i (MP3 interactive)	239
MP3 PRO	239
MPEG2	241
MPEG4	241
MPEG Audio Layer 3	240
MSV	176
MUSIC STUDIO	203

N

NATURAL	201
NORMAL	216
No Title	186
No Title リスト	188
NTSC	236

O

ODV 専用サーバー	100
------------	-----

P

PA	27
PCM デジタル音声データ	173
PC (パソコン)	236
PlayList	161
PLAYLIST REPEAT	177
POWERFUL	201
Program	161
Proxy サーバー	88
P side Map	20,130
P side Map サイドマップアングル	77

Q

QR コード	42
Q 調整値	202

R

RELAX LIVING	203
RGB 値	83
ROM	150
Romeo	239

S

SA	27
SCMS → 連続複製防止システム	173
SDTV (標準画質放送)	139
SEEK	135,139
SSL 3.0	116
SUPER BASS	201

T

TIME	162
TITLE	162
TITLE REPEAT	164
TRACK REPEAT	152,177

V

VBR	240
VICS	101
VICS (Vehicle Information & Communication System)	101
VICS 情報提供時刻	102
VICS 情報の表示形態	101
VICS 情報表示対象道路	80
VICS 情報マーク	103
VICS 情報を見る	102
VICS センター	100,264
VICS 用ビーコンユニット	100
VOCAL	201

VSC	202
VTR	198

W

Windows Media Audio 9 Lossless	240
Windows Media Audio 9 Professional	240
Windows Media Audio 9 Voice	240
Windows Media Player	240
Windows MediaTM Audio	240
WMA	150,240

Z

ZOOM	216
------	-----

地図関連	道の駅	動物園	渋滞情報関連
高速・有料道	空港	植物園	渋滞
国道	ヘリポート	水族館	混雑
主要地方道	フェリー乗り場	ホール・劇場	順調
都道府県道	観光船乗り場	神社	規制区間
一般道	タワー	寺	入口閉鎖・通行止
細街路	灯台	教会	速度規制
鉄道	墓地	城	進入禁止
県境	公共施設	牧場	通行止め・閉鎖
国道番号	警察署	競馬場	大型通行止め
県道番号	消防署	デパート	対面通行
有料道道路番号	病院	DIYショップ	片側交互通行
一方通行	郵便局	ホテル	徐行
海・川・湖沼	NTT	検索・ルート関連	車線規制
緑地	高校	道路から離れた検索地	チェーン規制
施設敷地	小学校	プロープ駐車ポイント	凍結
施設	中学校	駐車ポイントリンク	故障車
駅舎	大学	目的地	工事
インターチェンジ/ランプ名	高専	立寄地	作業
交差点名	自転車関連施設	出発地	事故
ランプ入口	温泉	案内地	障害物・路上障害
ランプ出口	遊園地・その他	案内中ルート（有料道）	入口制限
信号機	乗馬クラブ	案内中ルート（一般道）	入口閉鎖
指示点	キャンプ場	案内中ルート（細街路）	駐車場（空車）
山岳	ボウリング場	抜け道	駐車場（混雑）
公園	スポーツ施設		駐車場（満車）
工場	ゴルフ場		駐車場（閉鎖）
トンネル出入口	その他スポーツ施設		駐車場（不明）
マンション	野球場・スタジアム		気象
サービスエリア	体育館		区間旅行時間
パーキングエリア	スキー場		行事
インターチェンジ	海水浴場		災害
料金所・スマートICゲート	ヨットハーバー		火災
駐車場	モータースポーツ		原因/事象なし
ボトルネック踏切	テニスコート		
開かずの踏切	美術館、博物館		

※記号やマークは、ビューやスケールによって表示されない場合があります。

※実際の色と異なる場合があります。



この説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

< AVIC-HRZ0237ZM >

© パイオニア株式会社 2008

< KYTFF > < 08F03002 > < CRA4184-B >